TOSHIBA
Leading Innovation >>>

REGZA

東芝ハイビジョンレコーダー取扱説明書

形名 RD-R200 / RD-R100

操作編

電源を「入」にしたとき

●電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは…

➡「困ったときは?」（148 ページ）、「総合さくいん・用語解説」（161 ページ）をご覧ください。

地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンチューナー内蔵
ハイビジョンレコーダー

dts Digital Out
HDMI
- 必ず最初に➡準備編の**「安全上のご注意」**（4、5 ページ）をお読みください。
  本書では**「本機の操作」**などについて説明しています。
- このたびは東芝ハイビジョンレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
  お求めのハイビジョンレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
  お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

この取扱説明書の見かた

第 1 章：かんたんガイド

本機の使いかたを目的別に、リモコンの操作手順を追って説明しています。
はじめに「操作手順」を説明し、つづいて本機の「使いこなしのヒント」を掲載しています。
詳しい説明は、第 1 章後半の 38 ～ 42 ページと、第 2 章に記載されています。掲載ページ、検索用キーワードと番号を目印に、ご参照ください。

第 2 章：活用

本機の各機能を、目的別に詳しく説明しています。ページ表示の下に、第 1 章からの検索用キーワードと番号を記載しています。第 1 章と併せてご覧ください。

このキーワードと番号が目印です！

■この取扱説明書で使われているマークやアイコンについて

●ヒントアイコン

操作するときに役立つ内容などのお知らせです。

アイコン	説明
お知らせ	**お知らせ** 操作や機能についてのお知らせです。
メモ	**メモ** 操作や機能についての参考情報です。
ご注意	**ご注意** 操作や機能についてのご注意いただく内容です。
ワンポイント	**ワンポイント** 知っておくと便利な情報や、機能について困ったときのヒントや、参考ページを案内しています。

●使用できるディスクやフォーマットを表すマーク

マークが表示されていないときは、そのディスクやフォーマットが使用できない・対応していないことを表します。

マーク	内容	マーク	内容
HDD	内蔵ハードディスク	DVD-RAM	DVD-RAM
DVD-RW	DVD-RW	DVD-R	DVD-R
VRフォーマット	VR フォーマットのディスク	Videoフォーマット	Video フォーマットのディスク
DVD-RW（VRフォーマット）	VR フォーマットの DVD-RW	DVD-RW（Videoフォーマット）	Video フォーマットの DVD-RW
DVD-R（VRフォーマット）	VR フォーマットの DVD-R	DVD-R（Videoフォーマット）	Video フォーマットの DVD-R
DVDビデオ	DVD ビデオディスク	CD	音楽用 CD

- 保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
- インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/）

- この取扱説明書に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
- 特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。
- それらの用語については「総合さくいん・用語解説」（➡ 161 ページ）をご覧ください。
- 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

リモコン

リモコンの操作とはたらき

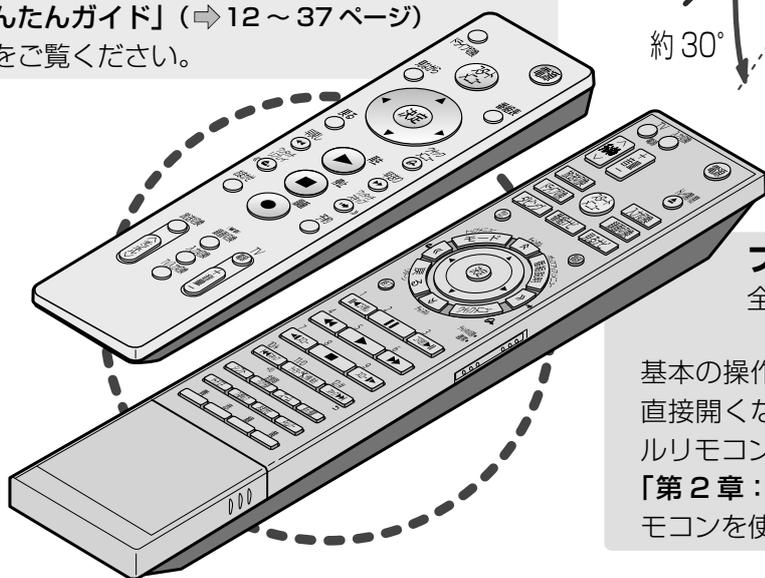
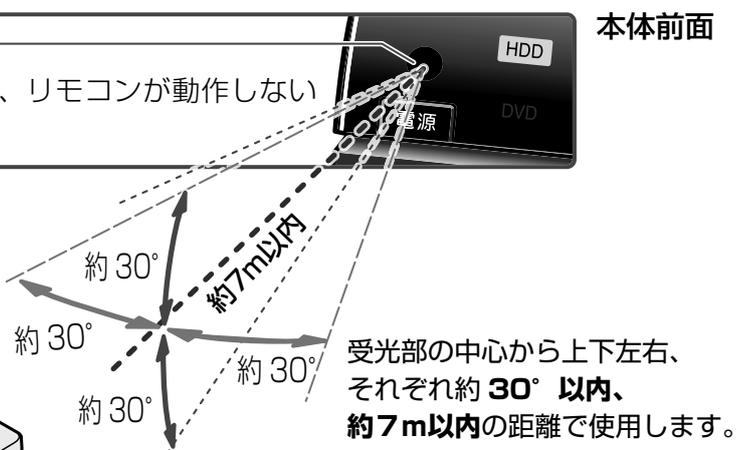
本機では、**「シンプルリモコン」**と**「フルリモコン」**の二つを用意しています。
準備編、操作編（本書）とも、特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。
それぞれのリモコンについては、11 ページをご覧ください。

リモコン受光部

※リモコン受光部に強い光が当たっていると、リモコンが動作しないことがあります。

受光部の中心から上下左右、それぞれ約 **30°以内、約７m以内**の距離で使用します。

シンプルリモコン

基本操作を、ボタン数の少ないシンプルリモコンでできます。
「見る・録る・予約・削除・ダビング、かんたんガイド」（⇨12 ～ 37 ページ）をご覧ください。

フルリモコン

全般の操作ができます。

基本の操作になれたあとは、各ナビ画面を直接開くなど、すべての操作ができる、フルリモコンが便利です。
「第２章：活用（応用操作）」では、フルリモコンを使って説明しています。

リモコンのボタンを押しても本機が動かないときは

- **リモコンモードが、本機とリモコンで同じになっていますか？**
  →リモコンモードには「DR-1」「DR-2」「DR-3」の三種類があり、リモコンと本機が同じリモコンモードになっていないと、使用することができません。リモコンを操作したとき、本機の表示窓に「DR-1」「DR-2」「DR-3」のいずれかが表示される場合は、本機とリモコンのリモコンモードが合っていない状態です。
  リモコンの電池を入れ換えたときは、リモコンモードが工場出荷時の設定（「DR-1」）に戻ります。
  リモコンのリモコンモードを本機に表示されているモードに合わせてください。本機がリモコンで動くことを確認してから、リモコンモードをご希望のモードにもう一度設定してください。（⇨**準備編 52 ページ**）
- **本機の設定が、リモコンの操作を一時的にオフにするようになっていませんか？**
  →リモコンのボタンを押すと本機の表示窓に「DR-OFF」の表示が出る場合は、リモコンの操作を一時的にオフにする設定になっています。この設定を解除してください。（⇨**準備編 52 ページ**）
- **『チャンネル切換／通常』スイッチが目的の操作に合っていますか？**
  →ご希望の操作に合わせて、リモコンの右側面にある**「チャンネル切換／通常」**スイッチを切り換えてください。
  通常の操作は、**「通常」**側（下側）で行います。

リモコン・つづき

画面上での選択と決定について

本書では、テレビに表示される操作画面を見ながら、リモコンで操作する手順を説明しています。
説明の例：

1 （スタートメニュー）を押す

2 【録画番組を見る】を選び、（決定）を押す

テレビ画面に表示されるボタンは、【　】で囲んで表しています。

3 録画タイトルを▲・▼・◀・▶で選び、（クイックメニュー）を押す

説明文では、リモコンのボタンをイラストで表しています。
お知らせ文などで、『　』で囲んで表している場合もあります。
例：『クイックメニュー』を押す

画面上で選択されている状態を、グレーの濃淡で表しています。
（実際のテレビ画面では、青く表示されます。）

項目を選択するには？

▲・▼・◀・▶を押して、選びます。

決定するには？

（決定）を押します。
選択した項目が実行されます。

例）録画したこの番組が見たいとき

カーソルが選んでいる項目は青色になっています

▲・▼・◀・▶を押して、見たい録画番組にカーソルを移動させます。

カーソルで選んでいる状態にして（決定）を押します。

カーソルの動きについて

例）「見るナビ」画面のカーソルの動き

カーソルは◀・▶で上記のように動きます。

カーソルは▲・▼で上記のように動きます。

クイックメニューの使いかた

シンプルリモコン

録画中や再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。
困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

フルリモコン

●クイックメニューの呼び出しかた

クイックメニュー / クイックメニュー を押す

クイックメニュー
録画や再生中、またはナビ画面表示中など、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

お好みのメニューを▲・▼で選び、決定を押す
画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

「チャンネル切換／通常」スイッチについて

リモコンの側面にあるスイッチを、「チャンネル切換」側、または「通常」側にスライドさせて切り換えます。
通常の操作のときは、「通常」側にしておいてください。

「通常」側にする
通常はこちらにしておきます。数字を入力する画面が表示されたときは、一部画面を除いて、シフトボタンを押さずに数字を入力できます。

「チャンネル切換」側にする
本機で選局して番組を見る場合、頻繁にチャンネルを切り換えるようなときに、こちらにします。

ナビボタンの使いかた

ダビング
HDD に録画した番組（タイトル）を、ダビングしたいときはここ！

番組ナビ
録画予約したいときはここ！

見るナビ
録画した番組を見るときはここ！

シフトボタンの使いかた

文字の全削除など、シフトボタンを押しながら使う機能があります。また、シフトを押しながら番号ボタンを押すと、数字を入力することもできます。

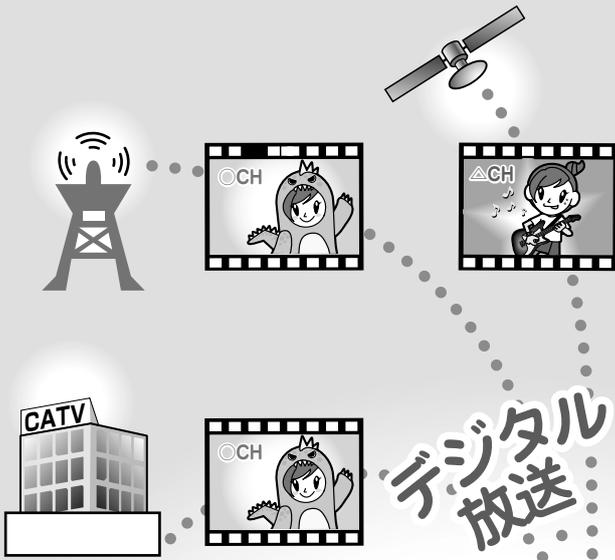
シフトを使うおもなケース

- タイトル再生時、1/20 スキップやワンタッチスキップ／リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合
  →シフトを押しながら、目的の操作ボタンを押します。
- 文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。（➡ 123 ページ）
- データ放送画面で、数字を入力するとき。（➡ 47 ページ）

➡操作ボタンとして動作しているときに、番号ボタンとして使いたいときは…？

ワンポイント　シフトを 3 回連打でシフトロック

シフトを押さなくても、押しているのと同じ状態になります。
連続して番号を入力するときに便利です。
- →無操作約 1 分で、シフトロックは解除されます。
- 手動で解除したいときは、シフトを約 3 秒以上押し続けます。

本機の機能（こんなことができます）

予約・録る

ビデオ感覚で操作、かんたん録画予約 15ページ

録画予約と録画なら番組ナビ 53ページ

番組表から録画予約 18ページ

●本機が自動で予約し録画する、おまかせ自動録画 72ページ

●スカパー！または CATV の番組も、連動機能で録画予約 65ページ

録る

いろいろな放送を内蔵ハードディスク（HDD）に録る

レグザリンク

対応する当社製テレビを、本機のリモコンで操作できます。

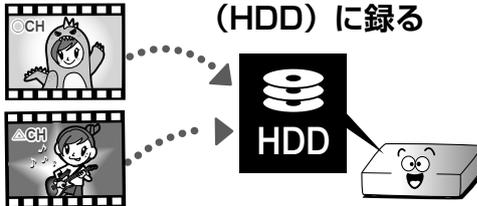
おすすめ 準備編 35ページ

見る

再生するなら見るナビ 22ページ

ネットワークを使う

◆メールで録画予約する 83ページ

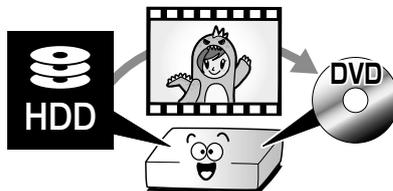
◆ネットワーク経由でダビングする（ネット de ダビング） 118ページ

ダビング

内蔵ハードディスク（HDD）からDVDにダビングする

ダビング

ダビングするなら、かんたんダビング！ 34ページ

●標準画質（SD）でディスクに残す 35ページ

●他の DVD プレーヤーでも再生できるように残す 112ページ

管理・消す

●見終わった録画番組をごみ箱へいれておく 99ページ

●見終わった録画番組をまとめて消す 100ページ

管理・整理

●フォルダで録画番組を整理する 94ページ

●ライブラリでディスクを管理する 129ページ

もくじ：第１章 かんたんガイド（基本操作）

もくじ：第２章　活用（応用操作）

Q&A

さまざまな情報

各部のなまえとはたらき

前面

表示窓

① HDD インジケーター
- TS ● 内蔵 HDD で TS 録画をしているときに点灯します。
- ● 内蔵 HDD で VR 録画をしているときに点灯します。ダビング時には点滅します。
- ▶ 内蔵 HDD で再生中に点灯し、ダビング中には点滅します。

② DVD インジケーター
- ● DVD ドライブでダビング時に点滅します。
- ▶ DVD ドライブで再生中に点灯し、ダビング中には点滅します。

③ TITLE ／ TRK ／ CHP 表示
タイトル／トラック／チャプター番号を、それぞれ表示しているときに点灯します。

④ *Hi-Vision* インジケーター
映像の解像度が HD（デジタルハイビジョン画質）の場合に点灯します。

✉ お知らせインジケーター.................. ⇨136 ページ

⑤ ディスク表示
ディスクトレイにはいっているディスクの種類が点灯します。

⑥ 🎥（アングルアイコン）表示
マルチビュー、マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。

⑦ CD 表示
DVD ドライブに CD がはいっているときに点灯します。

⑧ 録画方式表示.. ⇨42 ページ
現在選ばれている録画方式が点灯します。
- V　Video フォーマット
- VR　VR フォーマット
- HD　TS 画質で解像度が HD（デジタルハイビジョン画質）
- SD　TS 画質で解像度が SD（デジタル標準画質）

TS 録画できる設定・状態のとき、HD と SD が点灯します。

⑨ D 出力表示.................................. ⇨準備編 32 ページ
D 端子／ HDMI の出力解像度が表示されます。
（480i =（消灯）/ 480p = D2 / 1080i = D3 / 720p = D4）

⑩ HDMI 表示...................................... ⇨準備編 8 ページ
HDMI 機器とのリンクが確立している場合に点灯します。

⑪ 録画モード表示............................... ⇨42、61 ページ
- TS　（トランスポート・ストリーム＝ HD/SD 画質）
- SP　（スタンダード・プレイ＝標準）
- LP　（ロング・プレイ＝長時間）
- MN　（マニュアル＝任意）

A1、A2、DL のときは「MN」「SP」「LP」が同時に点灯します。

⑫ マルチ表示
現在の時刻、チャプター番号などを表示します。
※【高速起動設定】が「切」になっているときは、時刻は表示されません。

⑬ チャンネル表示
チャンネル、外部入力、タイトル番号などを表示します。

リモコン(シンプルリモコンとフルリモコン)

シンプルリモコン

電源を入れる / 切る

HDD と DVD を切り換える

スタートメニューを表示する

番組表を表示する

方向ボタン:選ぶ
決定ボタン:決定する

クイックメニューを表示する

録画する / 再生する

テレビを操作する
⇨準備編 51 ページ

チャンネルを選ぶ

放送を選ぶ

前の画面に戻る

フルリモコン

テレビを操作する
⇨準備編 51 ページ

ディスクトレイを開く / 閉じる

放送を選ぶ

ダビング:
➡106 ページ
番組ナビ:
➡53 ページ
見るナビ:
➡22 ページ

番組表を表示する

本機の状態を画面に表示します。
・内蔵 HDD の残量
・本機の設定
・受信している放送局名と番組名など

データ放送や、本機の操作画面などで使います。

データ放送を見る

録画した番組(タイトル)や、DVD ディスクを再生するときに使います。
➡47、87 ページ

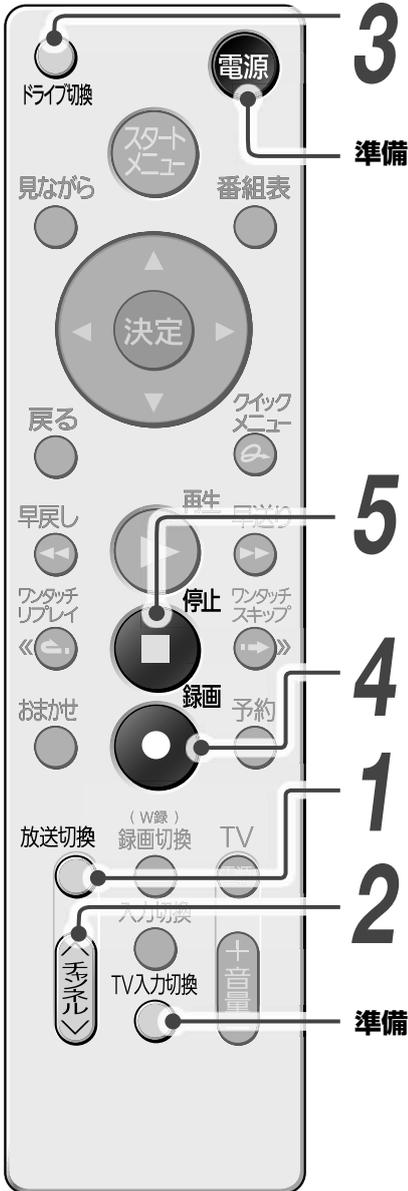
両方のリモコンにあるボタンの説明です。

フルリモコンだけにあるボタンです。

番組を見る／録画する

★〔番組の視聴と録画〕の準備と確認

- テレビの電源を入れ、テレビのリモコン（または設定済みの本機リモコンの TV入力切換 ）で、本機を接続した入力に切り換える。（ビデオ 1 など）
- 本体の前面にある 電源 、またはリモコン右側にある 電源 を押して、本機の電源を入れる。

≫ スカパー！や CATV チューナーの番組を見る・録画したいときは、「CATV やスカパー！の番組を録画する」（⇨ 64 ページ 外部チューナーの録画①）をご覧ください。

1 放送切換 を押して、放送の種類（地上デジタル・BSデジタル・CSデジタル）を選ぶ

押すたびに放送の種類が切り換わります。

2 チャンネル を押して、チャンネルを選ぶ

■録画をするときは、以下を続けます。

3 ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる

4 録画 を押す

5 録画を終了するときは、停止 を押す

ご注意

- ディスクに残したいときは、内蔵 HDD に録画したあと、**ダビング**します。
  - 本機のダビング機能に対応するディスク（⇨125 ページ 参考情報⑥）

使いこなしのヒント

≫ 手順 1、2 に関連する使いこなしのヒント

〈チャンネル〉よりも、手早く選局したい

「見ながら選択」で選局する（⇨44 ページ 視聴①）

放送中の番組を見ているとき
他のチャンネルの番組が気になったら

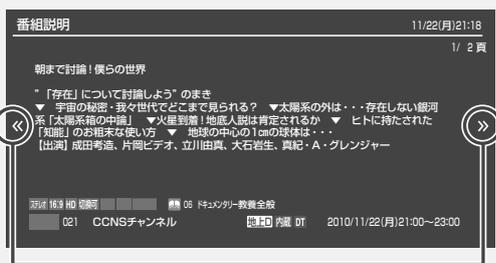
見ながら ◯ を押すと、放送中の番組がリストで表示され、確認や選局などができます。

「番組表」で選局する（⇨19 ページ）

「チャンネル番号入力」で選局する（⇨46 ページ 視聴③）

- チャンネル数が多い CS デジタル放送では、見たいチャンネルの番号がわかっているときは３けたのチャンネル番号で選局するのがおすすめです。

視聴中にできること

フルリモコンの〈番組説明〉を押すと、選んでいる番組のあらすじや出演者などの**番組説明**が確認できます。（⇨40 ページ はじめに③）

このマークがある場合、« / » を押すとページがめくれます。

見ている番組を一時的に録画する（TV お好み再生）
（⇨48 ページ 視聴⑤）

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

データ放送を見る（⇨47 ページ 視聴④）

天気予報やニュース、番組に関する情報などを見ることができます。

小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

– データ放送について（⇨134 ページ 参考情報⑮）

字幕放送を楽しむ（⇨47 ページ 視聴④）

字幕の表示／非表示や、表示する言語の設定などができます。

音声に沿った字幕が表示されます。

二カ国語放送などの音声を切り換える
（⇨47 ページ 視聴④）

主音声（日本語）副音声（英語）など、海外ドラマや映画などの番組をご覧のときに、お好みの音声に切り換えることができます。

複数の映像や音声がある番組（マルチビュー放送）**を楽しむ**（⇨47 ページ 視聴④）

マルチビュー放送とは、複数の映像を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

BS デジタル・CS デジタル放送を視聴中に映像が悪くなったときは（降雨対応放送）
（⇨48 ページ 視聴⑤）

衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。その場合でも、降雨対応放送に切り換えると、見られることがあります。

地震、災害、事件、事故を速報するときなどに表示する文字スーパーについて（文字スーパー設定）
（⇨47 ページ 視聴④）

番組によっては番組とは連動せずに、地震、災害、事件、事故などを速報する表示がされます。表示／非表示や、表示する言語の設定などができます。

次ページへつづく ⇨

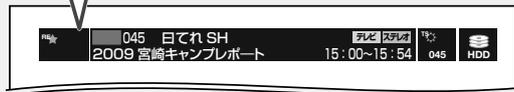
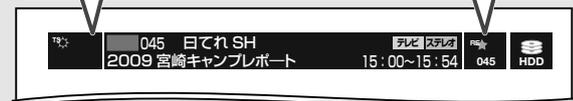
番組を見る／録画する・つづき

≫ 手順 4 に関連する使いこなしのヒント

あとで DVD ディスクに残すには？

RE を選ぶ

・録画する番組を、あとで DVD ディスクに残したい（ダビングしたい）ときは、RE を選ぶことをおすすめします。

ワンポイント

TS や RE は、番組をどの様な状態（画質など）で録画するかに関係します。

TS　放送時と同じ状態で録画します。
ただし、録画には内蔵 HDD の容量を多く必要とします。

RE　放送時よりも画質などを落として録画します。
ただし、録画には内蔵 HDD の容量が少しで済みます。

– VR 録画、TS 録画について（⇨42 ページ はじめに⑤）

RE を選んだときに、どんな画質で録画されるの？

見ている番組を録画するときは、**あらかじめ設定してある画質で録画**されます。
（⇨49 ページ 録画準備①）

・よく使う録画品質を登録／設定しておきます。

≫ その他の使いこなしのヒント

録画中にできること

録画してある番組や DVD を見たい

（別タイトル再生）（⇨25 ページ）

録画中でも、録画済みの番組や DVD の内容を再生することができます。

※ ただし、「RE」でデジタル放送を VR 録画中に、TS タイトルは再生できません。

市販の DVD ビデオは、条件なく再生できます。

指定した時刻で録画を自動的に止める

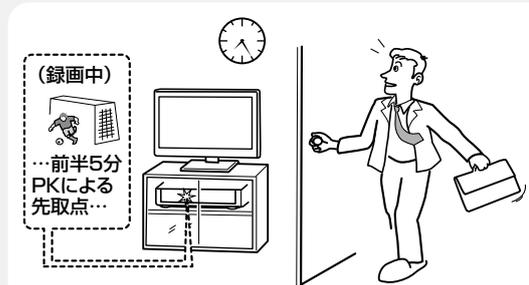
（録画終了時刻設定）（⇨52 ページ 録画②）

録画終了時刻を設定することができます。

録画中の番組を最初から見たい（追っかけ再生）

（⇨85 ページ 再生①）

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに、番組の始めから見ることができます。

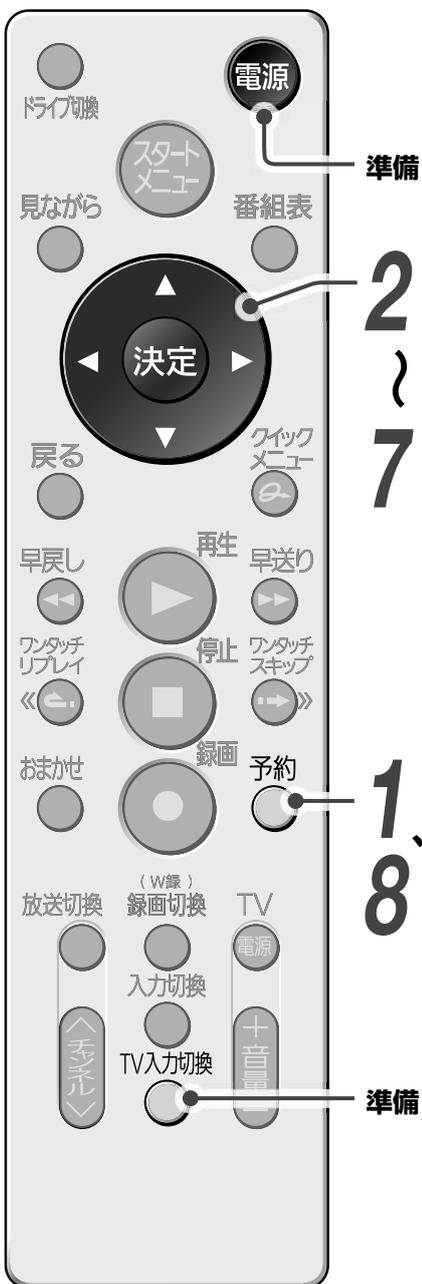
番組を録画予約する（かんたん録画予約）

番組が放送される「曜日」「チャンネル」「放送が始まる時間」を選んで・・・
今までのビデオデッキと同じ予約操作です
6 日先まで予約できます

開始時間がわかっている番組を録画するのに便利です

★〔かんたん録画予約〕の準備と確認

- テレビの電源を入れ、テレビのリモコン（または設定済みの本機リモコンの TV入力切換）で、本機を接続した入力に切り換える。（ビデオ 1 など）
- 本体の前面にある 電源 、またはリモコン右側にある 電源 を押して、本機の電源を入れる。

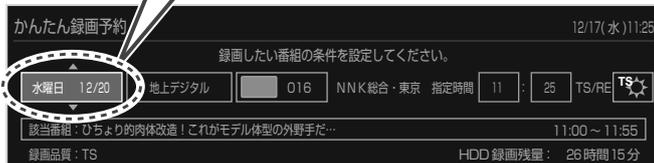
■（例）かんたん録画予約の使いかた

- CS デジタル放送の、105 チャンネルで 12/20、13:00 〜 14:00 の間に放送される「背番号 47 の杉わんこ」を録画予約したいとき

1 予約 を押す

かんたん録画予約機能が始まります。
テレビ画面を見ながら、**曜日・日付→放送の種類→チャンネル→指定時間（開始時間）→ TS/RE（録画品質）**の順番に、設定していきます。

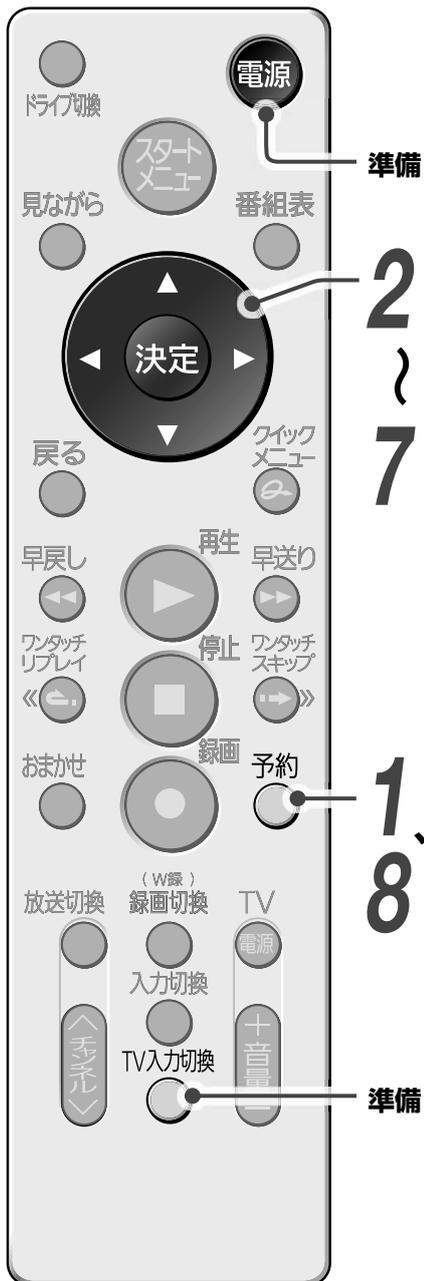
現在選局しているチャンネル番号や番組名などが表示されます。

2 を押して、曜日／日付を選ぶ

曜日や周期（月〜土曜日、毎日など）を選びます。

3 を押して放送の種類に移動し、 で選ぶ

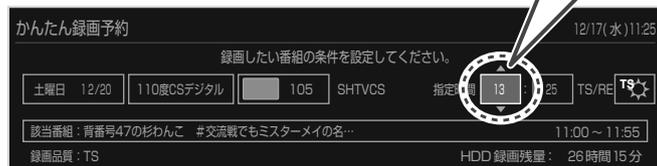
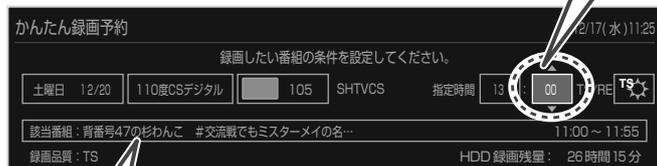
録画したいチャンネルの種類（地上デジタル・BSデジタル・CSデジタル）を選びます。

次ページへつづく ⇨

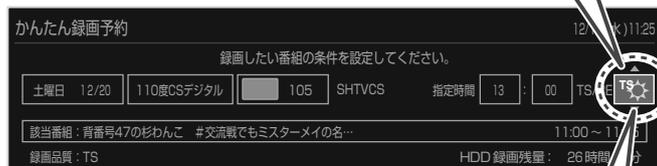
番組を録画予約する（かんたん録画予約）・つづき

4 を押してチャンネルに移動し、で選ぶ

録画したいチャンネル番号を選びます。

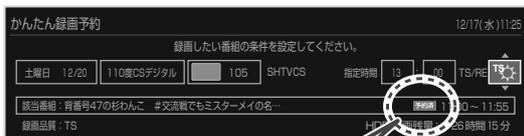
5 を押して指定時間（開始時刻）に移動し、で選ぶ

【時間】を選びます。

次に を押して【分】に移動し、選びます。

録画予約したい番組名が表示されたときは、【分】の設定は不要です。

6 を押してTS/REに移動し、で選ぶ

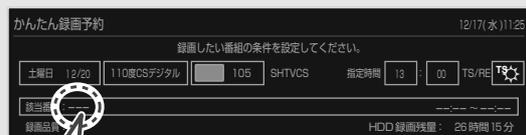
あとでDVDに残したいときなどは RE★ を選びます。

ハイビジョン番組などを、美しい映像をそのままの品質で録画したいときは TS☼ を選びます。

RE★で録画するときは、**あらかじめ設定してある画質で録画**されます。（⇒49 ページ 録画準備①）

7 すべて選び終わったら、決定 を押す

予約完了の 予約済 アイコンが表示されます。
表示後、新たに追加予約することができます。

8 予約内容を確認し、予約 を押す

かんたん録画予約が終了します。

ご注意 該当番組欄が「ーーー」と表示される

番組情報が取得できていないとき（番組名表示部分に「---」と表示）は、終了時刻が確定できないため、録画開始時刻から約 2 時間録画します。

使いこなしのヒント

≫ 手順 3 に関連するヒントと使いこなし

スカパー！または CATV チューナーの番組を予約したい

スカパー！または **CATV チューナー**を選びます。

スカパー！または CATV 連動設定が済んでいる・使える場合（⇨65 ページ 外部チューナーの録画②）

- スカパー！または CATV チューナー側も、連動して予約が登録されます。

連動設定をしていない・使えない場合（⇨66 ページ 外部チューナーの録画③）

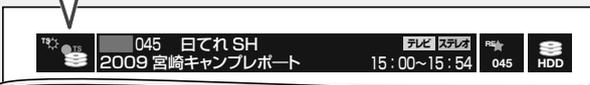
- 本機での予約とは別に、スカパー！または CATV チューナー側の予約が必要です。

≫ その他のヒントと使いこなし

予約内容の確認／変更／取り消しをしたい

「録画予約一覧」で確認や変更、取り消しができます。 （⇨67 ページ 録画予約の確認①）

予約録画中に録画を止めたい

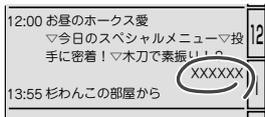
1 （W録）録画切換 を押して、録画中の または を選ぶ

（または ）が表示されているか確認します。

2 停止 を押す

メッセージが表示されるので、メッセージに従って録画を終了させます。

スタートメニューや見るナビなどのナビ画面が表示されていると、停止しません。

番組を録画予約する（番組表の予約）

これまでのビデオの録画予約は…

新聞のテレビ番組欄を見て、録画を予約したり…

日時やチャンネルをリモコンで入力したりしていたけど…

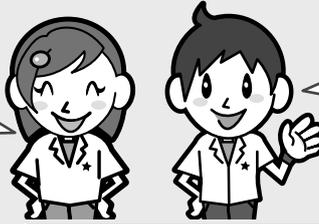
本機なら！

「番組表」を使って、見たい番組をかんたんに録画予約！

番組表

を押すと、**番組表**が表示されます。

（スタートメニュー）を押したあと**「番組表から予約する」**を選んでも、**番組表**が表示されます。

新聞のテレビ欄や、テレビ番組情報の雑誌みたいだね！

番組表は約 1 週間先までの情報が表示できるんだ。
見たい番組の情報もチェックできるよ！

選んだ番組を録画ボタンで一発予約！

ご注意 表示窓に「□」が点灯したら

「□」が点灯しているときは、電源が「切」状態でも、番組表データの取得などで内部処理中であることを表します。

「□」が点灯中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になります。
「□」が点灯していると、起動が遅くなります。

番組表を使って録画予約する

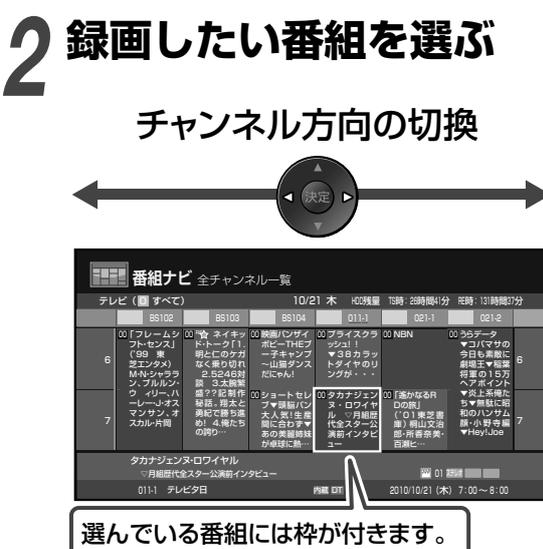
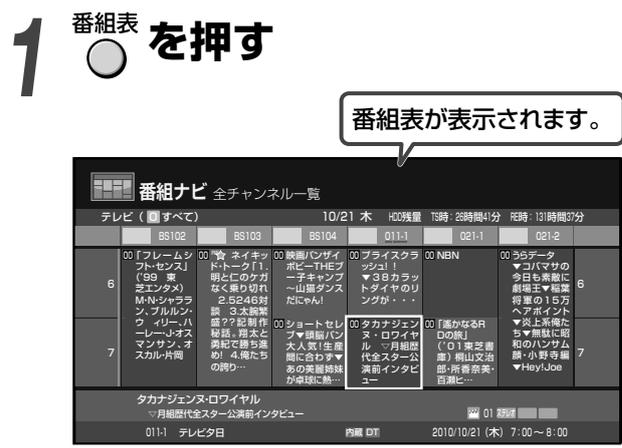
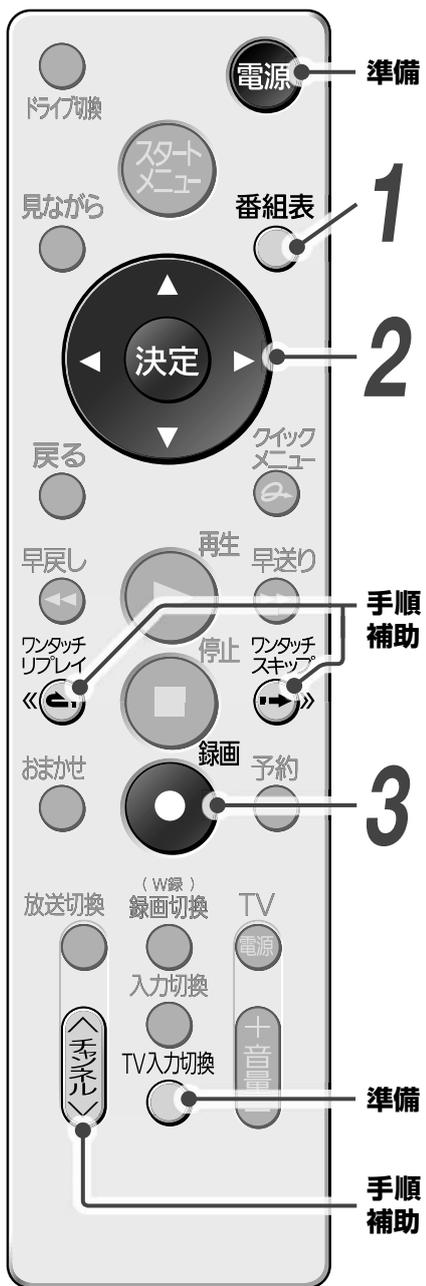
★〔番組表を使った予約〕の準備と確認

- テレビの電源を入れ、テレビのリモコン（または設定済みの本機リモコンの TV入力切換 ）で、本機を接続した入力に切り換える。（ビデオ１など）
- 本体の前面にある 電源 、またはリモコン右側にある 電源 を押して、本機の電源を入れる。

» CATV チューナーの番組を番組表で録画予約したいときは、「CATV やスカパー！の番組を録画する」（⇨64 ページ 外部チューナーの録画①）をご覧ください。

1 番組表 を押す

2 録画したい番組を選ぶ

チャンネル方向の切換

ページの切換え		
ワンタッチリプレイ 前のページに移動	ワンタッチスキップ 次のページに移動	複数チャンネルがあるときに、ページ移動が手早くできます。
チャンネル 前の時間帯に移動	チャンネル 次の時間帯に移動	時間帯の移動が手早くできます。

3 録画 を押す

録画予約が完了します。

ご注意

以下のような場合は、番組表が正しく表示されないことがあります。

- **はじめての設定**が終わったあと
  設定してから、初めて番組表データを取得するまでに、約１日かかることがあります。
  １日程度ようすを見ていただき、もう一度番組表を表示してみてください。

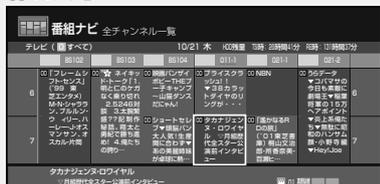
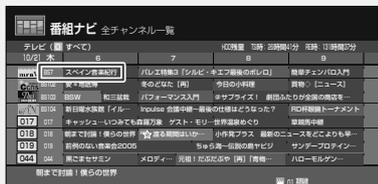
次ページへつづく ⇨

番組を録画予約する（番組表の予約）・つづき

≫ 手順 2 に関連するヒントと使いこなし

番組表の、縦表示と横表示を切り換えたい

番組表には縦表示と横表示があります。お好みにあわせて切り換えてください。

縦表示

横表示

1 番組表を表示しているときに、クイックメニュー を押す

2 **【縦横表示切換】**を選び、決定 を押す

番組表の縦表示と横表示が切り換わります。

表示するチャンネル数や文字サイズを切り換えたい（縦表示のみ）

1 番組表を縦表示しているときに、クイックメニュー を押す

2 **【表示CH数/文字サイズ切換】**を選び、決定 を押す

3 表示するチャンネル数を選び、決定 を押す

4 表示する文字の大きさを選び、決定 を押す

表示する行数を切り換えて、文字サイズを変更したい（横表示のみ）

1 番組表を横表示しているときに、クイックメニュー を押す

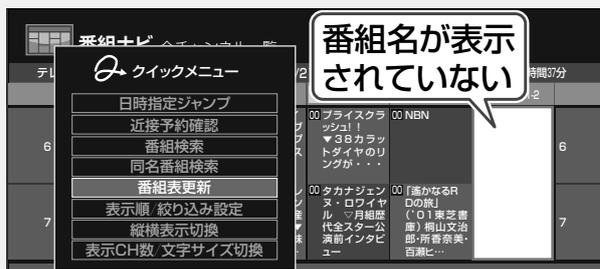
2 **【1行/2行表示切換】**を選び、決定 を押す

1 行表示と 2 行表示が切り換わります。

番組表のデータを更新したい

番組表が歯抜け状態のときに、データを再取得します。（時間帯などによっては、取得できない場合があります。）

1 番組表を表示しているときに、クイックメニュー を押す

2 **【番組表更新】**を選び、決定 を押す

選んだ放送局のデータが最新のものに更新されます。

指定した日時の番組表を表示したい

表示できる範囲は、7 日先までです。

1 番組表を「全チャンネル一覧」で表示しているときに、クイックメニュー を押す

2 【日時指定ジャンプ】を選び、決定 を押す

3 表示したい日時を選び、決定 を押す

選んだ日時の番組表が表示されます。

指定した時間の番組表を表示したい

1 番組表を「チャンネル別一覧」で表示しているときに、クイックメニュー を押す

2 【時間指定ジャンプ】を選び、決定 を押す

3 表示したい時間を選び、決定 を押す

選んだ時間からの番組表が表示されます。

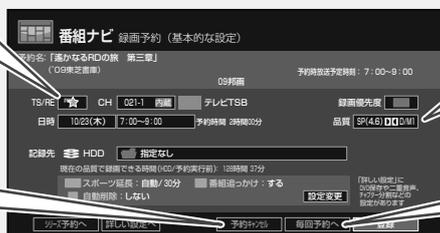
お知らせ

- 「全チャンネル一覧」と「チャンネル別一覧」の切り換えについては、54 ページをご覧ください。

≫ 手順 3 に関連するヒントと使いこなし

TS と RE 、どちらで録画するか決めたい

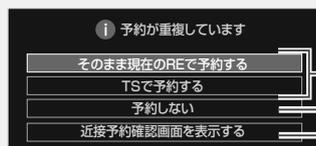
手順 3 で 録画 ではなく、 決定 **を押すと、以下の画面が表示されます。**

RE と TS どちらで録画するかを選びます。

RE を選んだ場合、録画品質 (画質・音質) を変更できます。(⇨ 61 ページ 録画予約⑤)

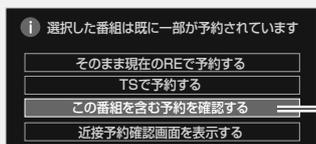
予約を取り消したいときはここを選びます。

毎週や毎日など、毎回同じ時刻に予約したいときに設定します。

録画予約が重複する内容のメッセージが出たら

項目を選択し、 決定 を押してください。この操作をキャンセルする場合は、 戻る を押してください。

TS または RE で予約します。

予約せずに番組表に戻ります。

予約時間帯が重複している番組を確認します。

すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルができます。

録画予約が重複しているときは、「録画実行チェック」(⇨68 ページ) をご確認ください。

予約録画中に録画を止めたい

1 （W録）録画切換 を押して、録画中の TS または RE を選ぶ

2 停止 を押す

メッセージが表示されるので、メッセージに従って録画を終了させます。

スタートメニューや見るナビなどのナビ画面が表示されていると、停止しません。

録画した番組（タイトル）を再生する（見るナビ）

★〔録画した番組の再生〕の準備と確認
- テレビの電源を入れ、テレビのリモコン（または設定済みの本機リモコンの TV入力切換 ）で、本機を接続した入力に切り換える。（ビデオ 1 など）
- 本体の前面にある 電源 、またはリモコン右側にある 電源 を押して、本機の電源を入れる。

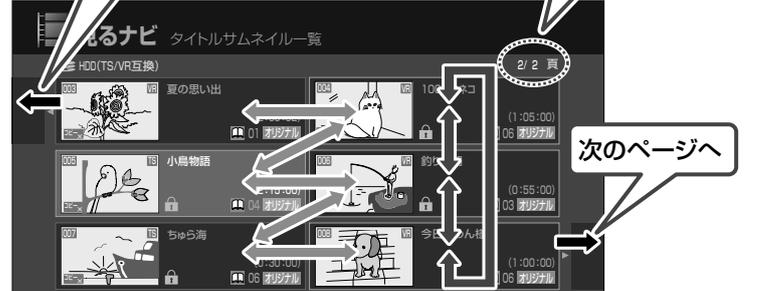
1 ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる

2 スタートメニュー を押して【録画番組を見る】を選び、決定 を押す

【録画番組を見る】を選んで 決定 を押すと、「見るナビ」が表示されます。

フルリモコンの 見るナビ を押すと、直接「見るナビ」が表示されます。

3 見たい番組(タイトル)を選び、決定 を押す

再生が始まります。

カーソルの操作		
横に移動	縦に移動	方向ボタンで、カーソルは矢印のように動きます。
ページの切換え		
ワンタッチリプレイ 前のページに移動	ワンタッチスキップ 次のページに移動	複数ページがあるときに、ページ移動が手早くできます。

「見るナビ」を終了したいときは、戻る を押します。

●「見るナビ」とは？

本機の内蔵 HDD に録画した内容を、一覧で表示します。録画した番組をすぐ探すことができ、簡単に再生することができます。
- 本機の内蔵 HDD に録画した内容を、対応の DVD にダビングしたときも、同様に表示できます。

ワンポイント 再生中に使えるボタンについて

内蔵 HDD に録画したタイトルの再生時に使えるボタン機能です。

ワンタッチスキップ
ボタンを押すたびに、一定時間(約 30 秒)先にとばします。

ワンタッチリプレイ
ボタンを押すたびに、一定時間(約 10 秒)前に戻します。

ワンタッチスキップ/ワンタッチリプレイの時間は、間隔を変更することができます。(⇨140 ページ 機能設定⑥)

早戻し 再生しながら前に戻します。

早送り 再生しながら先に送ります。

再生 を押すと、普通の再生に戻ります。

停止 を押すと、再生が停止します。

上記以外の再生中に使えるボタンや機能は、「再生するときに使えるボタンや機能」(⇨86 ページ 再生②)をご覧ください。

使いこなしのヒント

≫ 手順 3 に関連する使いこなしのヒント

「見るナビ」の見かた

録画番組の一場面が小さな画面で表示されています。この小さな画面を**サムネイル**と呼びます。

本機で録画した日時の古い順に並びます

① **フォルダ**(⇨94 ページ 管理②)
録画タイトルの整頓をするときに便利な機能です。

② **ごみ箱**(⇨99 ページ 管理⑦)
録画タイトルを削除するときに使う機能です。

③ **ページ番号**
左の画面例では総ページ数 4 ページあるうちの 1 ページ目を表示しています。

④ **カギ付きフォルダ**(⇨98 ページ 管理⑥)
フォルダ内の録画タイトルを保護します。
※ 初期設定では、表示されていません。

⑤ **「オリジナル」または「プレイリスト」**
オリジナル 録画した番組(タイトル)
プレイリスト タイトルやチャプターから好きなシーンだけ集めたもの(再生順を決める目録)

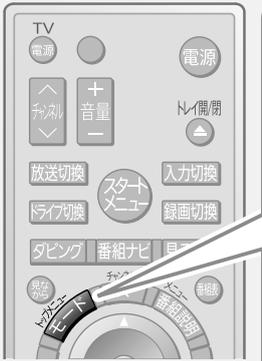
⑥ **タイトルアイコン**
(⇨147 ページ お知らせ⑤)
※ アイコンの表示のないタイトルは、再生を保証できません。

●「見るナビ」を使うときに知っておきたい用語について

用語	説明
タイトル	**録画した番組のことです。**1 冊の本に相当します。本体の画面や本書では、**「タイトル」**や**「録画タイトル」**などと、表示および表記しています。
チャプター	タイトルの内容を、場面ごとに小さく区切ったものです。タイトルを 1 冊の本としたとき、チャプターは「章」やしおりをはさんで区切った箇所に相当します。
プレイリスト	録画した番組(タイトル)で見たい場面(チャプター)だけを集めた仮想のタイトルです。
ごみ箱	削除予定のタイトルを入れておき、あとでまとめて削除することができます。(⇨99 ページ 管理⑦)

次ページへつづく ⇨

録画した番組(タイトル)を再生する(見るナビ)・つづき

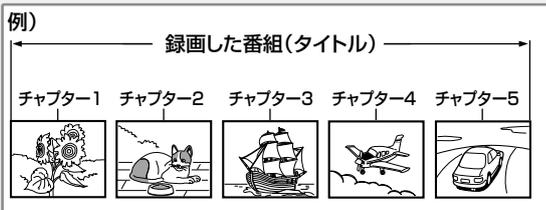
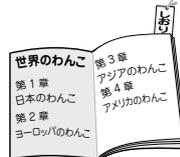
チャプターとは?

タイトルを選んで**フルリモコンの**(トップメニュー/モード)を押すと、**「タイトルサムネイル一覧」**表示と**「チャプター一覧」**表示が切り換わります。

タイトル内の各チャプターの時間や区切られている箇所を表します。

CM	録画した番組内の CM 部分にあたるチャプターです
D	録画した番組内で CM の前後で内容が重複する部分にあたるチャプターです

「CM」「D」チャプターを含む番組を再生するときは、**「おまかせプレイ」**または**「おまかせプレイリスト作成」**での再生をおすすめします。(⇒下記)

●録画番組の区分

録画した番組は、**「タイトル」**という大きい区切りと**「チャプター」**という小さい区切りに分かれています。

「タイトル」を一冊の本に例えると、次のような関係になります。

タイトル : 本のタイトル
チャプター : 章やしおりをはさんだ箇所

おすすめの再生方法(おまかせプレイ/おまかせプレイリスト作成)

おまかせプレイ、**おまかせプレイリスト作成**の機能を使うと、本編以外の部分(チャプター名が**「CM」**や**「D」**(CM の前と後で重複している内容の部分))を除いた**プレイリスト**(⇒92 ページ **編集②**)を作成することができます。

※「おまかせプレイ」、「おまかせプレイリスト作成」は、「マジックチャプター / 本編」を「入」で録画したタイトルにのみ、対応しています。(初期設定では「入」で録画されています。設定の変更は、⇒142 ページ **機能設定⑧**)

おまかせプレイ	おまかせプレイリスト作成
プレイリストを作成し、その後再生が始まります。	プレイリストを作成するだけで、その後再生は始まりません。

1 (スタートメニュー)**を押して【録画番組を見る】を選び、**(決定)**を押す**

「見るナビ」が表示されます。

• フルリモコンの 見るナビ を押すと、直接「見るナビ」が表示されます。

おまかせプレイ	おまかせプレイリスト作成
2 タイトルを選び、(おまかせ)**を押す** 再生が始まります。 「CM」と「D」という名前のチャプターがない場合は、再生は始まりません。	**2 タイトルを選び、**(クイックメニュー)**を押したあと、【編集機能】を選び、**(決定)**を押す** **3 【おまかせプレイリスト作成】を選び、**(決定)**を押す**

録画した番組に、「CM」と「D」という名前のチャプターがあるか無いかは、**「チャプターとは?」**(⇒上記)の方法で確認できます。

録画してあるタイトルやDVDを、録画中に見たい（別タイトル再生）

録画中でも、録画済みの番組やDVDの内容を再生することができます。

※ ただし、「RE」でデジタル放送をVR録画中に、TSタイトルは再生できません。

※ 録画中の番組は、**追っかけ再生**機能で再生できます。（⇨85 ページ 再生①）

最後に止めた位置から再生したい（続き再生）

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム
1タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAM タイトル再生設定」を【タイトル毎レジューム】に設定します。
（⇨ 140 ページ 機能設定⑥ ）

タイトル連続再生
最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり（ディスクの中にまとめて一つの番組）として、最後に止めた1箇所だけを記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAM タイトル再生設定」を【タイトル連続再生】に設定します。
（⇨ 140 ページ 機能設定⑥）

※ ただし、DVD-R/RWではタイトル毎レジューム再生はできません。また、DVD-RAMでソフトプロテクトが設定してあると、タイトル毎レジューム再生はできません。

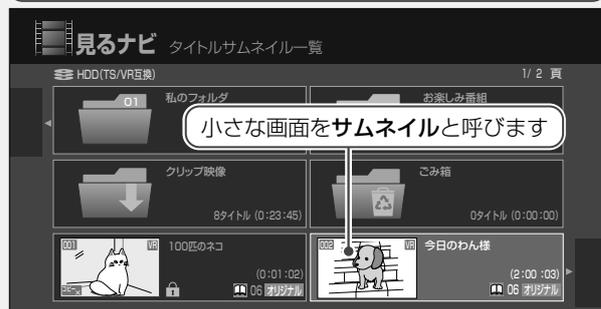
再生中にチャプターが有るか無いか、手早く確認したい

再生中にフルリモコンの タイムバー を押すと、「**タイムバー**」が表示され、チャプターのある場所が確認できます。 （⇨41 ページ はじめに④）

タイムバー上の**線**は**チャプターの区切り**を表します。

見るナビをリストのように表示したい

フルリモコンの ズーム を押すと、「**リスト表示**」に切り換わります。

《**サムネイル表示**》大きくて見やすい表示です

を押す 押すたびに、**サムネイル表示**と**リスト表示**が切り換わります。

《**リスト表示**》一度に多くの番組を表示できます

見るナビのページ移動を手早くしたい

見るナビのページが複数あるときは「**頁指定ジャンプ**」で指定したページへ移動できます。
（⇨85 ページ 再生①）

録画した番組（タイトル）を再生する（見るナビ）・つづき

見るナビを好みの表示順にしたい

「表示切換」で表示順などを変更できます。
（⇨85 ページ 再生①）

再生中にできること

字幕を表示する （⇨87 ページ 再生③）
録画した番組が字幕放送を含んでいるとき、表示／非表示や、表示する言語の設定などができます。

二カ国語放送などの音声を切り換える
（⇨87 ページ 再生③）
主音声（日本語）副音声（英語）など、海外ドラマや映画などの番組を再生するときに、お好みの音声に切り換えることができます。

複数の映像や音声がある録画番組（マルチビュー放送）**を楽しむ** （⇨47 ページ 視聴④）
マルチビュー放送とは、複数の映像を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

1 つのタイトルをくり返し再生する、指定した部分だけをくり返し再生する（リピート再生） （⇨88 ページ 再生④）
タイトルやチャプターなどの単位で、くり返し再生することができます。

指定した部分を拡大する（ズーム）
（⇨89 ページ 再生⑤）
再生画面を拡大して見ることができます。

チャプターやタイトル番号を指定して再生する （⇨89 ページ 再生⑤）
記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

指定した経過時間から再生する（タイムサーチ） （⇨90 ページ 再生⑥）
例えば 1 時間番組の 15 分経過したシーンから再生したいときなどに使います。

画質のビットレートを表示する
（⇨89 ページ 再生⑤）
再生中、画質のビットレートを確認できます。

タイトル名を変更したい

録画した番組などは、タイトル名を変更できます。 （⇨93 ページ 管理①）

チャプターを手動で分割したい

再生しながらチャプター分割することができます。 （⇨91 ページ 編集①）

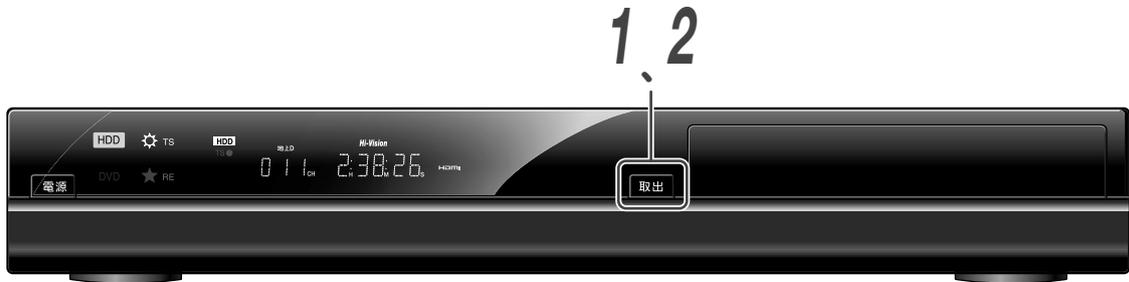
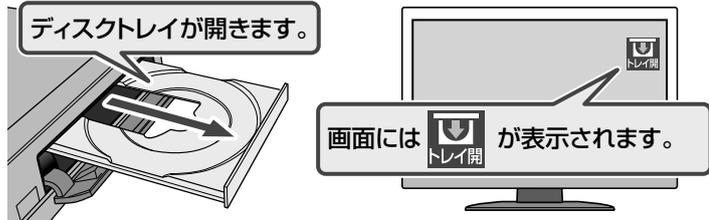
DVD・CDを再生する

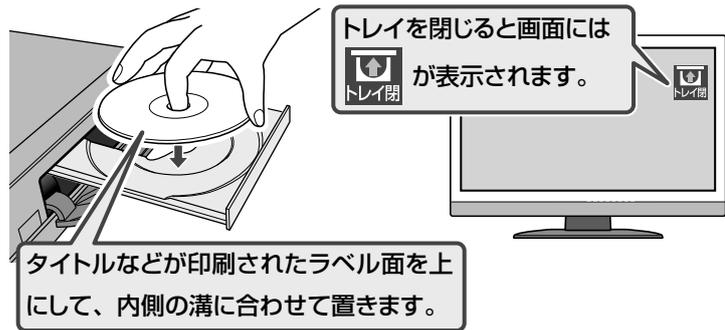
市販の DVD・CD を再生する／本機でダビングした DVD の再生

★〔DVD ディスクの再生〕の準備と確認

• テレビの電源を入れ、テレビのリモコン（または設定済みの本機リモコンの TV入力切換 ）で、本機を接続した入力に切り換える。（ビデオ 1 など）

• 本体の前面にある 電源 、またはリモコン右側にある 電源 を押して、本機の電源を入れる。

1 本体の 取出 を押す

本体電源が「切」状態で 取出 を押すと、自動的に電源が「入」になり、トレイが開きます。

2 DVDディスクを入れ、取出 を押してトレイを閉める

■市販の DVD（CD）ディスクを再生するときは、以下を続けます。

3 ドライブ切換 を押して、画面に DVD Video（CD）を表示させる

再生が始まります。

再生が始まらない場合は、リモコンの **を押します。**

ディスクによっては、**トップメニュー**画面が表示されます。
– トップメニューについて（⇨87 ページ 再生③）

次ページへつづく ⇨

DVD・CDを再生する・つづき

■本機でダビングしたDVDディスクを再生するときは、以下を続けます。

4 ドライブ切換 を押して、画面に DVD RW を表示させる

それぞれディスクの種類によって DVD RW 表示が異なります。

5 スタートメニュー を押して【録画番組を見る】を選び、決定 を押す

【録画番組を見る】を選んで 決定 を押すと、「見るナビ」が表示されます。
フルリモコンの 見るナビ を押すと、直接「見るナビ」が表示されます。

本機の見るナビに対応した、DVD-R/RW(Video フォーマット)も表示できます。
他社機などで作成したDVD-R/RW(Video フォーマット)は、見るナビで表示はできません。

6 見たいタイトルを選び、決定 を押す

選んだ番組のタイトルが始まります。

お知らせ

ディスクの持ちかた

○ ×

- 信号面(光っている面)に手を触れないように持ってください。
  指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。
- DVDディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

トップメニューについて

ディスクの中には、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるメニュー画面が記録されているものがあります。
また、字幕や音声の切換をメニュー画面から行なう場合があります。

(例) DVDディスクのトップメニュー画面

項目を選んで 決定 を押します。

- この手順は基本的な操作手順です。
- ディスクによっては手順が異なることがありますので、画面に表示される操作手順に従ってください。

本機で作成したDVD-Video について

本機で作成したDVD-Videoを本機で再生するときは、市販のDVDビデオの再生方法と見るナビでの再生方法、どちらにも対応しています。
– DVD-Video 作成(⇨112 ページ ダビング⑦)

ワンポイント 再生中に使えるボタンについて

DVDディスクにダビングしたタイトルや、市販のDVDビデオディスクなどの再生時に使えるボタン機能です。

ワンタッチスキップ
ボタンを押すたびに、一定時間(約30秒)先にとばします。

ワンタッチリプレイ
ボタンを押すたびに、一定時間(約10秒)前に戻します。

ワンタッチスキップ/ワンタッチリプレイの時間は、間隔を変更することができます。
(⇨140 ページ 機能設定⑥)

早戻し 再生しながら前に戻します。

早送り 再生しながら先に送ります。

 は押すたびに、速さが切り換わります。

再生 を押すと、普通の再生に戻ります。

停止 を押すと、再生が停止します。

上記以外の再生中に使えるボタンや機能は、「再生するときに使えるボタンや機能」(⇨86 ページ 再生②)をご覧ください。

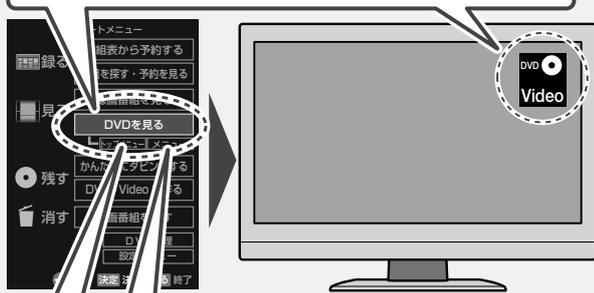
使いこなしのヒント

≫ 手順 3 に関連する使いこなしのヒント

本機で再生できるディスクについて

対応ディスクの確認（⇨125 ～ 126 ページ 参考情報⑦）
ディスクによっては、再生ができないことがあります。

スタートメニューを使って再生する

【DVD を見る】を選び 決定 を押すと、画面右上にアイコンが表示され、再生が始まります。

【トップメニュー】または【メニュー】を選ぶと、ディスクに記録されているトップメニュー（またはメニュー）を表示します。

≫ その他のヒントと使いこなし

最後に止めた位置から再生したい（続き再生）

再生を停止させても、続きから再生させることができます。

タイトル1　タイトル2　タイトル3　タイトル4　タイトル5 …

再生　停止　続きから再生

再生 ▶ を押す ：止めた続きが再生されます。

停止 ■ を押す ：続き再生が解除されます。

静止画が記録されているディスクを再生したい

記録されている静止画を一枚ずつ、再生できます。（⇨90 ページ 再生⑥）

再生中にできること

字幕を表示する（⇨87 ページ 再生③）
複数の言語の字幕が記録されているときに、字幕を切り換えて楽しむことができます。

音声を切り換える（⇨87 ページ 再生③）
複数の音声が記録されているときに、音声を切り換えて楽しむことができます。

複数のカメラアングルが記録されているディスクを楽しむ（⇨87 ページ 再生③）
複数のアングルが記録されているときに、アングルを切り換えて楽しむことができます。

1 つのタイトルをくり返して再生する
指定した部分だけをくり返して再生する
（リピート再生）（⇨88 ページ 再生④）
タイトルやチャプターやトラックなどの単位で、くり返し再生することができます。

順不同に再生する（ランダム再生）
（⇨88 ページ 再生④）
タイトルやチャプター、トラックなどの単位で、順不同に再生することができます。

指定した部分を拡大する（ズーム）
（⇨89 ページ 再生⑤）
再生画面を拡大して見ることができます。

チャプターやタイトル番号を指定して再生する（⇨89 ページ 再生⑤）
タイトルやチャプターには、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

指定した経過時間から再生する（タイムサーチ）（⇨90 ページ 再生⑥）
例えば全体で 2 時間タイトルの 15 分経過したシーンから再生したいときなどに使います。

画質のビットレートを表示する
（⇨89 ページ 再生⑤）
再生中、画質のビットレートを確認できます。

見終わったタイトルを削除する

内蔵 HDD の容量がいっぱいになると、新たに録画できなくなってしまうので、こまめに消してね。

残しておきたい番組は、DVD にダビングすることを、おすすめします。（⇨32 ページ〜）

★〔番組の削除〕の準備と確認

• テレビの電源を入れ、テレビのリモコン（または設定済みの本機リモコンの TV入力切換 ）で、本機を接続した入力に切り換える。（ビデオ 1 など）

• 本体の前面にある 電源 、またはリモコン右側にある 電源 を押して、本機の電源を入れる。

ご注意

一度削除してしまうと、タイトルは元に戻せません。

1 ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる

2 スタートメニュー を押して【録画番組を見る】を選び、決定 を押す

3 消したい番組(タイトル)を選び、クイックメニュー を押す

4【タイトル削除】を選び、決定を押す

録画中は「タイトル削除」は表示されず、タイトルの削除はできません。

5 メッセージを確認して【はい】を選び、決定を押す

タイトルが削除されます。
「見るナビ」を終了したいときは、戻るを押します。

ワンポイント 削除予定の番組を一時的に「ごみ箱」に入れておく

削除する予定のタイトルを**「ごみ箱」フォルダ**に入れておき、あとでまとめて削除することができます。(⇒99ページ 管理⑦)

削除予定の番組を選び、クイックメニューを押したあと、【ごみ箱に送る】を選んで決定を押す。

「ごみ箱」フォルダの中に削除予定の番組が入ります。

●ごみ箱フォルダに入れたタイトルを削除するには？

「ごみ箱」フォルダを選び、「クイックメニュー」から**【ごみ箱を空にする】**をすると、完全に削除されます。

- 録画中などは、**【ごみ箱を空にする】**は表示されないため、できません。

使いこなしのヒント

≫ 手順2に関連する使いこなしのヒント

一度に複数のタイトルを削除したい（一括削除）

【録画番組を消す】を選んで決定を押すと、**「削除」**が表示されます。

上段部分から削除したいタイトルを選び、決定押すと…

下段部分に選んだタイトルが登録されます。
削除したいタイトルを選び終わったら、**「削除開始」**を選び、決定を押します。

詳しくは「タイトルやチャプターをまとめて削除する（一括削除）」(⇒100ページ 管理⑧)をご覧ください。

ダビングについて

HDD ⇔ DVD間でダビングができます。

内蔵 HDD に録画した番組

残しておきたい番組はDVDディスクにダビングします！

ディスクや記録内容によっては、DVD → HDD にダビングすることもできます。

ディスクの選びかた

ダビングする内容や、用途に応じてディスクを選ぼう! 迷ったときは、お店の人に相談してみるのもいいよ。

デジタル放送をダビングしたい！

本機でダビング可能なディスクについて (⇒ 125ページ 参考情報⑥)

同じディスクに、くり返しダビングする？

はい

いいえ

※DVD-R は、容量がいっぱいになってしまうと追加でダビングすることはできません。
(内容を削除しても空き容量は増えません。)

「CPRM 対応」表記のあるディスクを選びます。

ディスクのパッケージなどに記載されています。

お知らせ コピー制限のあるデジタル放送のタイトルのダビングについて

内蔵 HDD に録画したデジタル放送のタイトル (⇒101 ～ 103 ページ ダビング準備①)

「移動」とは？

ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

ダビング元が HDD のとき、一度だけ DVD ディスクにダビング (移動) できます。

「CPRM 対応」の DVD ディスクにだけダビングできます。

デジタル放送は、ほとんどの番組が番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて番組を放送しています。コピー× や ダビング10、コピー可 の付いたコピー制限のあるタイトルは、**CPRM という著作権保護技術に対応した DVD ディスクにだけ、ダビングすることができます。**

ご注意 内蔵 HDD は録画した内容の一時的な保管場所です。

たいせつな映像や残しておきたい映像は、DVD ディスクにダビングして保存してください(内蔵 HDD や DVD ディスクの保存性能を、当社が保証するものではありません)。

コピー制限のない映像をダビングするよ!

同じディスクに、くり返しダビングする?

はい	いいえ
DVD-RW / DVD-RAM	DVD-R

※ DVD-R は、容量がいっぱいになってしまうと追加でダビングすることはできません。
(内容を削除しても空き容量は増えません。)

「コピー」とは?

ダビングしたあともタイトルは元のディスクに残ります。

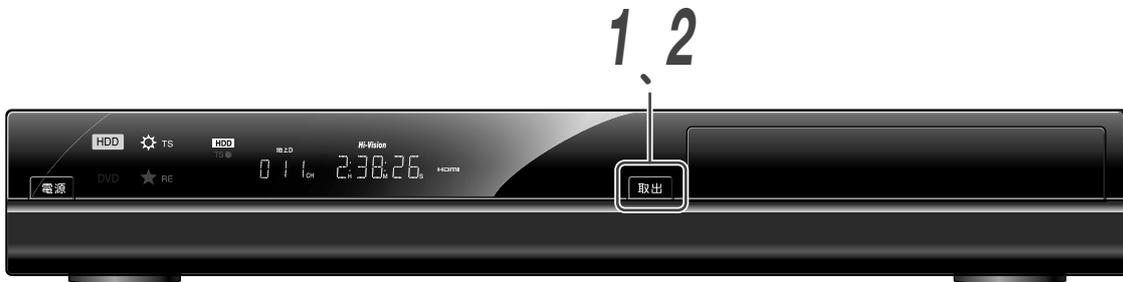
ダビング元が HDD のとき、DVD ディスクにダビング(コピー 9 回)できます。
コピーできる回数が 0 になるとアイコンが に変わり、移動しかできなくなります。

一度DVDディスクにダビングしたコピー制限のあるタイトルは、ダビング(コピーも移動も)できなくなります。
HDDにも戻せません。

内蔵 HDD から DVD にダビングする

内蔵 HDD に録画した番組を DVD ディスクにダビングする

★〔DVD ディスクにダビング〕の準備と確認

• テレビの電源を入れ、テレビのリモコン（または設定済みの本機リモコンの TV入力切換 ）で、本機を接続した入力に切り換える。（ビデオ 1 など）

1 本体の 取出 を押す

2 ダビング用のDVDディスクを入れ、取出 を押してトレイを閉める

ディスクをセットしたあと、画面に右のようなメッセージ画面が表示されることがあります。
決定 を押して表示を消してください。

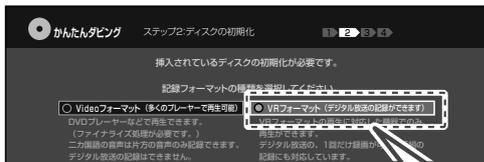
3 スタートメニュー を押して【かんたんにダビングする】を選び、決定 を押す

【かんたんにダビングする】を選んで 決定 を押すと、「かんたんダビング」が表示されます。

フルリモコンの ダビング を押すと、直接**「かんたんダビング」**が表示されます。

4 ダビング元(HDD)を選び、決定 を押す 続けてダビング先(DVD)を選び、決定 を押す

セットしたディスクによっては、手順 7 に進みます。

5 記録フォーマットを選ぶ

本機で録画したデジタル放送の番組をダビングするときは、「VRフォーマット」を選びます。

未使用のディスクをセットしている場合に、どちらかを選びます。選択できる内容は、ディスクによって異なります。
（⇨125 ページ 参考情報⑥）

6 画面右下の【次に進む】を選び、決定を押す

7 ダビングしたいタイトルを選び、決定を押す

8 【移動】または【コピー】を選び、決定を押す

選択したタイトルによっては【移動】しか選べません。（コピー×、コピー1回のタイトルなど）
DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは【コピー】しか選べません。

9 内容を確認して【ダビング開始】を選び、決定を押す

ダビングが始まります。

DVD-R/RW を本機以外の機器で再生させるには、ファイナライズ「する」に設定します。
（項目を選び、決定を押して設定変更します。）

本機以外の機器で再生させるときは、各フォーマット（VR、Video）に対応しているかご確認ください。
フォーマットに対応していても、機器によっては再生できないことがあります。

使いこなしのヒント

≫ 手順 5 に関連する使いこなしのヒント

目的に合わせてフォーマットを選びます

デジタル放送のタイトルをダビングしたい！

▼

VR フォーマット

デジタル放送をダビングするときは CPRM 対応ディスクが必要です。
TS で録画したハイビジョン画質の番組をダビングしたいときは、標準画質に変換してからダビングします。
　– ハイビジョン画質、標準画質（⇨42 ページ はじめに⑤）
- VR フォーマットに対応した機器でだけ再生できます。
- ダビングしたあとも、編集が可能です。
- 二カ国語放送の「マルチ音声」は、記録できません。
  – マルチ音声（⇨42 ページ はじめに⑤）

いろいろなプレーヤーで再生したい！

▼

Video フォーマット

コピー制限のないタイトルのみ記録可能です。
- 他の DVD プレーヤーなどで再生できますが、ファイナライズが必要です。
  – ファイナライズ（⇨110 ～ 111 ページ ダビング⑤）
- 音声多重放送の場合、主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。
  – 音声多重放送（⇨42 ページ はじめに⑤、109 ページ ダビング④）

低 ⟵ 他の DVD プレーヤーで再生できる確率 ⟶ 高

※ フォーマット（初期化）について（⇨127 ～ 128 ページ 参考情報⑧）

次ページへつづく ⇨

内蔵 HDD から DVD にダビングする・つづき

●ディスク別フォーマットやダビングできるタイトルについて

以下もご参考ください。

ディスクの種類	対応フォーマット	ダビングできるタイトルの種類
DVD-R/ DVD-R DL	VR フォーマット	VR
	Video フォーマット	VR※1 (ダビングすると、V※2 という表記に変わります。)
DVD-RAM	VR フォーマット	VR
DVD-RW	VR フォーマット	VR
	Video フォーマット	VR※1 (ダビングすると、V※2 という表記に変わります。)

※ 1　内蔵 HDD に録画するときに、DVD 互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限ります。

※ 2　本機の見るナビに対応した、Video フォーマットの DVD ディスクをいれたときに表示されます。

≫ 手順 7 に関連する使いこなしのヒント

「かんたんダビング：パーツ選択」画面の見かた

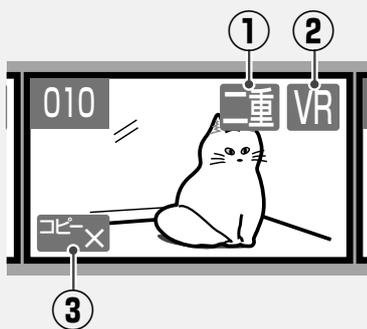
パーツを上段から選んで

下段に登録！

上段部分に内蔵 HDD やディスク内のパーツが表示されます。ダビングしたいパーツを選びます。

下段部分に選んだパーツが表示されます。

① ダビング先	ダビング先には「HDD」、「DVD」、「LAN」があります。 ダビング先が「DVD」のときは、ディスクの種類と記録フォーマット（VR フォーマット、または Video フォーマット）などが表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。
② 選択パーツ	上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。
③ ダビング先の空き容量表示	ダビング先の空き容量を表します。容量の表示は目安です。 例） ①　緑　：ダビング先のすでに使われている容量を表します。 ②　グレー：選択したパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。 ③　黒　：空き容量を表します。 ④　○　：いくつかのパーツを登録していき、○が表示されているときは、高速でダビングすることができます。 　　△　：「ぴったり」ダビングが可能であることを表します。 　　×　：ダビング先の空き容量を超えてパーツを選択しているなど、ダビングができないことを表します。
④ 移動／コピー	**移動**：選択パーツが移動元のドライブからダビング先のドライブに移動します。おもにコピー禁止タイトルのダビングで選択します。 **コピー**：選択したパーツがダビング先にコピーされます。

●サムネイルに表示されるアイコン

① 二重 ：VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトルです。
・DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできないなどの制約があります。

② TS ：TS 録画されたタイトルです。

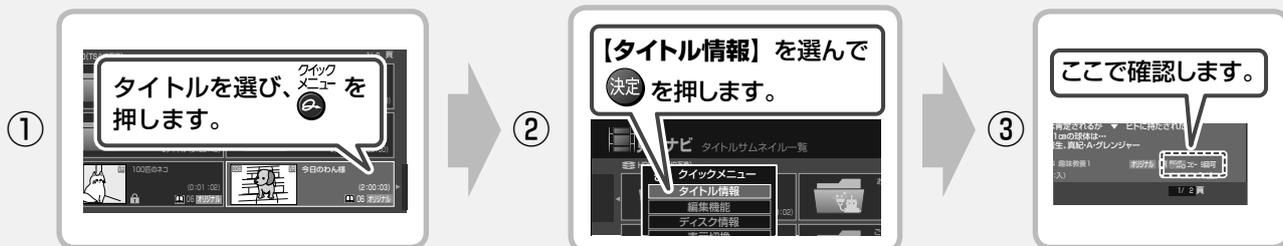
VR ：VR 録画されたタイトルです。

③ コピー× ：コピー禁止タイトルです。
・内蔵HDDからCPRM対応のディスクに、1 回だけ移動ができます。ディスクから HDD などにダビングすることはできません。

ダビング10 ：ダビング 10 タイトルです。
・HDD から CPRM 対応の VR フォーマットのディスクや HDD に、何度かコピーできます。

コピー× ：ダビング 10 タイトルです。
・コピーできる回数が 0 になって、移動が 1 度だけできるタイトルです。

●「ダビング10」タイトルのコピー可能な回数を調べる

タイトルがコピーできるかどうか、またはその回数などを調べたいときは、タイトルを選んで【タイトル情報】を表示します。

詳しい**ダビング**の見かたについては**「ダビング画面について」**（⇨104 ページ ダビング準備④）**をご覧ください。**

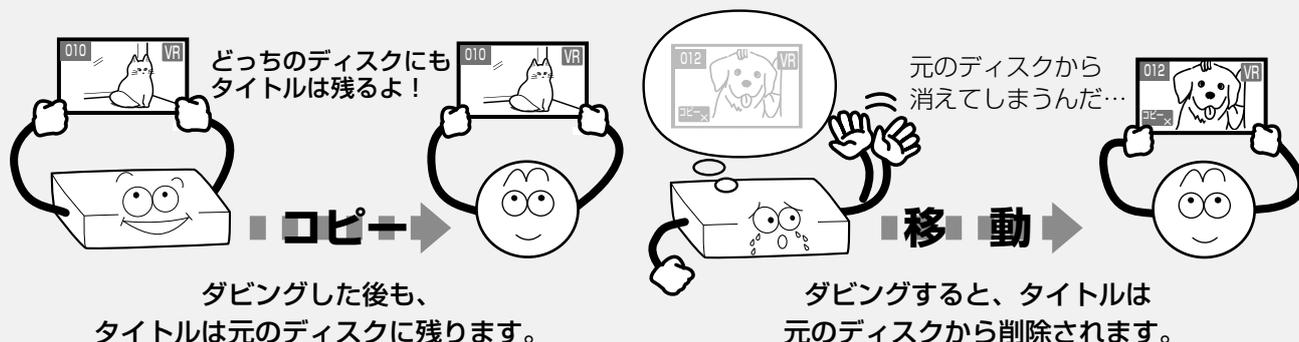
一枚のディスクに収まりきらないときは？

どうしても一枚のディスクにダビングしたいときは、**ダビングモードを変更**して収まるようにします。

– ダビングモード（⇨105 ページ ダビング準備⑤）

≫ 手順 *8* に関連する使いこなしのヒント

「コピー」と「移動」の違いは？

ダビングには、**コピー**と**移動**という二つの方法があります。**コピー**と**移動**は、状況によって選べる場合と自動的に決まる場合があります。

使いかたに迷ったら（スタートメニュー）

スタートメニューには、よく使う機能を集めてあります。本機をはじめてお使いになる方や、操作に慣れていないときに何かを始めたいときは、スタートメニューを表示してみましょう。

■スタートメニューの見かたと操作

1 スタートメニュー を押す

2 項目を▲・▼で選び、決定 を押す

選んだ項目に対応する画面が表示されます。
• スタートメニュー画面を消したいときは、 戻る を押します。

●電源を入れたときに「スタートメニュー」を非表示にする

【設定メニュー】の**【操作・表示設定】**＞**【画面表示設定】**＞**【スタートアップ】**で**【入：動画】**または**【切】**に設定します。
（⇒138 ページ）

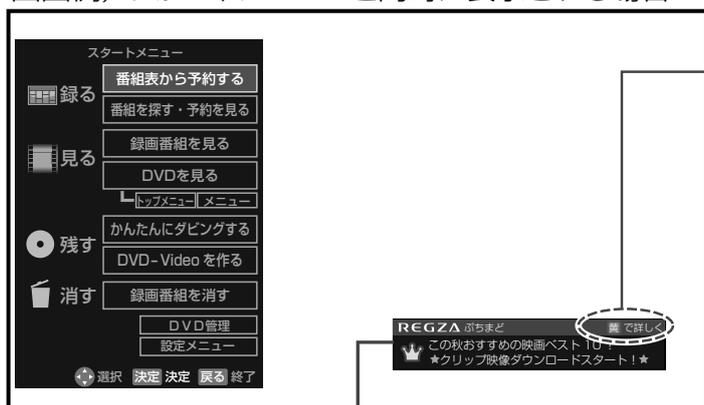
■本機の電源を入れたときに表示されるお知らせについて（ぷちまど）

起動後、お知らせしたい情報があると、「ぷちまど」が表示されます（表示される条件は、下記をご覧ください）。

- ぷちまどは通常「スタートメニュー」と同時に表示されますが、「スタートアップ」設定で【入：メニュー】以外に設定しているときは、ぷちまどのみ表示されます。

●ぷちまどが表示される条件

① 本機をブロードバンド常時接続環境につないでいる（⇨準備編 13 ページ）
② 「イーサネット利用設定」で、【利用する】を選択している（⇨準備編 46 ページ）
③ 「ライン入力の番組データ取得」設定で、【iNET】を選択している（⇨準備編 43 ページ）または、「おすすめサービス」設定で、【利用する】を選択している（⇨準備編 21 ページ）

画面例）スタートメニューと同時に表示される場合

このお知らせが「ぷちまど」です

黄 を押すと、詳しい情報を見ることができます。
詳しい情報を表示すると、その「ぷちまど」は表示されなくなります。

- 「ぷちまど」を消したいときは、戻る または 終了 を押します。見るナビや番組ナビなどを表示させても消えます。

●「ぷちまど」を非表示にする

① 「おすすめサービス」設定で、**【利用しない】**を選択する
（⇨準備編 21 ページ）
② 「ライン入力の番組データ取得」設定で、**【しない】**を選択する
（⇨準備編 43 ページ）

お知らせ

- TVお好み再生中や、追っかけ再生中、またはダビング中などは、「スタートメニュー」画面が表示されないことがあります。作業が終了してから、再度操作してください。
- 「ぷちまど」は、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

画面に表示される情報の見かた

テレビ画面にメッセージが表示されたら

操作中、接続したテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。詳しくは、⇨145ページをご覧ください。

選択項目が二つ

メッセージ内容を確認したあと、◀・▶でどちらかを選び、決定を押す
メッセージ画面が消えます。

選択項目なし

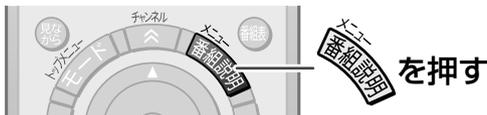
メッセージ内容を確認する
メッセージ画面はしばらくすると、自動的に消えます。

選択項目が一つ

メッセージ内容を確認したあと、決定を押す
メッセージ画面が消えます。

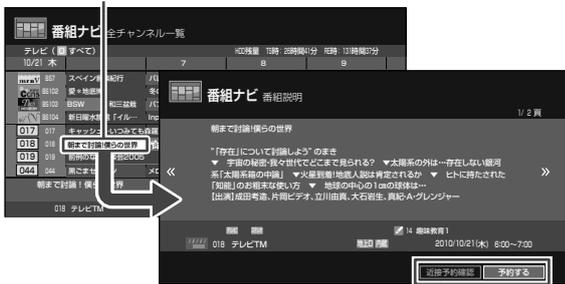
メッセージの表示例

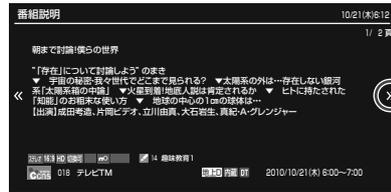
左のメッセージは、未使用のDVD-RをDVDドライブに入れると表示されます。
決定を押してメッセージを消します。

番組の内容や情報を見るには

番組説明を押す

現在視聴している番組や、録画した番組を見ているときに、を押すと、情報を確認することができます。

●番組表を表示しているとき

カーソルで選択している番組

【近接予約確認】（⇨69ページ）では、選んでいる番組を予約する前に、同じ時間帯にほかに録画予約がないか確認ができます。
【予約する】（⇨19ページ）では、選んでいる番組を録画予約できます。

●テレビ番組や録画したタイトルを見ているとき

このマークがある場合、«/»を押すとページがめくれます。

・番組説明を表示中に、戻るまたは番組説明を押すと、元の画面に戻ります。

ワンポイント

「見るナビ」などでも番組説明が表示できます
見るナビ、またライブラリや録画予約一覧からタイトルを選び、番組説明を押しても、番組説明を表示します。

お知らせ

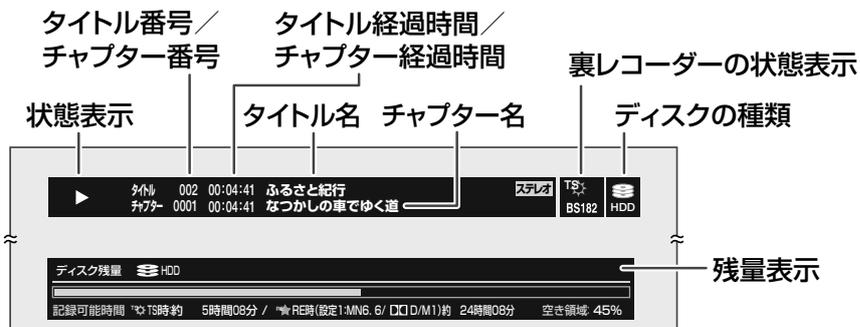
- 番組情報を表示するには、番組表のデータが取得されている必要があります。お使いの環境に合わせて、「はじめての設定」を行なってください。（⇨準備編18ページ）
- 番組によっては番組説明が表示されない場合もあります。
- デジタル放送の番組説明は、簡易説明の後に詳細説明が表示されますが、表示に数分かかることがあります。また、地上デジタル放送を録画中や番組追跡(番組追っかけ)の処理中は、他チャンネルの情報を取得できないことがあります。この場合は、簡易説明が表示されます。
- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときの番組説明の透過度(後ろの画像が透けて見える度合い)は、【設定メニュー】の【操作・表示設定】>【画面表示設定】>【透過度】で変更できます。

内蔵HDDの残量や、本機の設定を表示する

HDD

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます（ディスクや放送によって内容は異なります）。

1 [表示/残量] を押す

表示例：内蔵 HDD 再生中の画面表示

2 もう一度 [表示/残量] を押す

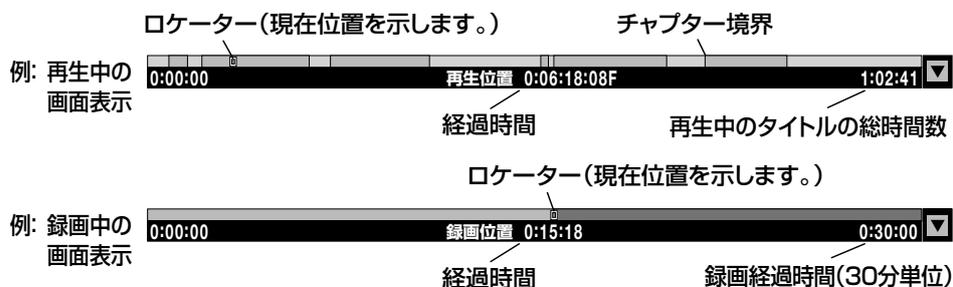
• さらに [表示/残量] を押すと、表示が消えます。

現在再生／録画している位置を表示する（タイムバー）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVD ビデオ | CD

タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。

1 再生中または録画中に [タイムバー] を押す

タイムバーが表示されます（ディスクや録画モードなどによって、内容は異なります）。

2 タイムバーの表示位置を変更するには、▲・▼を押す

通常位置とそれより下方の 2 段階で表示位置が切り換えられます。

• 表示中に [タイムバー] を押すと、表示が消えます。

本機や取扱説明書での用語について

本機の画面表示や取扱説明書で使用している用語です。
※ 特に内蔵 HDD、各対応のディスクを使う上で知っておきたい内容です。

<table>
<tr><th>用語</th><th colspan="2">説明と内容</th><th>関連ページ</th></tr>
<tr><td>録画方式</td><td colspan="2">録画をする方式のことです。
2 種類あり、互換性やダビングなどできることが異なっています。
TS 録画／ VR 録画</td><td>–</td></tr>
<tr><td rowspan="3">レコーダー</td><td colspan="2">録画をするときに使う仮想のレコーダーのことです。
TS、RE を録画にあわせて選びます。
TS ／ RE</td><td>–</td></tr>
<tr><td>TS でできる録画方式</td><td>デジタル放送専用の録画方式で、ハイビジョン放送などをそのままの高画質･高音質で内蔵 HDD に録画したいときに選びます。
TS 録画：容量が多く必要になるため、RE を使って録画するよりも、録画できる時間は短くなります。</td><td rowspan="2">–</td></tr>
<tr><td>RE でできる録画方式</td><td>録画品質（画質・音質）を設定して VR 録画できます。
VR 録画：デジタル放送を標準放送画質（SD）で録画できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">録画品質
（画質レート／画質モード）</td><td colspan="2">どのような品質（画質 / 音質）で録画するかを設定できます。
※ VTR の「標準」または「3 倍」モードのようなものです。</td><td rowspan="3">⇨ 49 ～ 50</td></tr>
<tr><td>VR 録画</td><td>長時間録画したいときや、あとで DVD にダビングしたいときなど、状況に合わせて品質を選ぶことができます。ハイビジョン画質をそのまま録画することはできません。</td></tr>
<tr><td>TS 録画</td><td>モードは選択できません。放送波をそのまま録画します。</td></tr>
<tr><td>録画タイトル</td><td colspan="2">各録画方式で録画されたタイトルのことです。TS 録画されたタイトルは TS タイトル、VR 録画は VR タイトルになります。
TS タイトル／ VR タイトル</td><td>–</td></tr>
<tr><td>記録フォーマット</td><td colspan="2">各ディスクに対して行なう初期化の方法です。ディスクによって使えるフォーマットが異なります。
VR フォーマット／ Video フォーマット</td><td>⇨127</td></tr>
<tr><td>コピー制御</td><td colspan="2">放送番組にかけられているコピー制御の方式です。
ダビング 10 ／コピーワンス／コピーフリー</td><td>⇨101</td></tr>
<tr><td>DVD ディスク</td><td colspan="2">本機で使える DVD ディスクは以下のとおりです。
DVD-R ／ DVD-R DL ／ DVD-RW ／ DVD-RAM</td><td>⇨125</td></tr>
<tr><td>内蔵チューナー</td><td colspan="2">本機では下記チューナーを内蔵しています。
地上デジタルチューナー
BS デジタルチューナー
110 度 CS デジタルチューナー</td><td>–</td></tr>
<tr><td rowspan="3">二カ国語放送</td><td colspan="2">二カ国語放送は、デジタル放送ではマルチ音声放送と二重音声放送の二種類があり、二カ国語両方を記録するには、それぞれにあった別の方法で録画します。</td><td rowspan="3">–</td></tr>
<tr><td>マルチ音声</td><td>5.1 ｃｈの二カ国語放送も可能な方式。音声は複数のストリームで放送しており、二カ国語両方を記録するには、TS で録画します。</td></tr>
<tr><td>二重音声</td><td>二カ国語を左と右のチャンネルにそれぞれ分けて、モノラルで放送しており、それぞれを左右のチャンネルに記録します。
二カ国語ともに記録するには、VR（DVD 互換「切」）、TS で録画します。</td></tr>
</table>

第２章　活用（応用操作）

本機の操作になれて、さらに使いこなしたいときや、機能を詳しく知りたいときにご覧ください。
また、操作手順については、フルリモコンで記載しています。

放送中の番組を楽しむ

番組を見ながら選局・操作をする（見ながら選択）

「見ながら選択」を使って、かんたんにチャンネルを切り換えることができます。また、番組やタイトルを見ながら現在の番組情報を表示したり、かんたんに録画予約することもできます。

●「見ながら選択」機能をお使いいただく条件
① 番組表を使った録画予約ができる状態にある
② [ドライブ切換] を押して、「HDD」を選んでいる

「見ながら選択」画面の見かたと基本操作

1 [見ながら] を押す

①	現在選択している TS または RE のアイコンが表示されます。
②	「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」を、◀・▶で切り換えます。
③	番号ボタンに割り当てられた放送メディアだけに絞り込んで表示します。（⇨55 ページ）
④	放送メディア、放送局番号とアイコンが表示されます。
⑤	録画状態に応じてアイコンなどが表示されます。 TS TS で録画（⇨42 ページ） / TS TS でおまかせ自動録画（⇨72 ページ） RE RE で録画（⇨42 ページ） / RE RE でおまかせ自動録画（⇨72 ページ）
⑥	番組名やサブタイトルなどが表示されます。
⑦	状態に応じたアイコンが表示されます。 現在視聴中の番組を表します。 視聴している番組を録画したいときは、[録画 ●] を押すと録画が始まり、その番組の終了時刻に録画も停止します。 （同じ時間帯に録画が行なわれているときは、この機能は使えません。） ※マルチ表示で折りたたまれているチャンネルを視聴しているときのアイコンは、白地に緑色になります。
⑧	番組の開始時刻と終了時刻が表示されます。
⑨	番組のジャンル番号とアイコンが表示されます。

2 表示したい画面を、◀・▶で選ぶ

「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」が切り換わります。

3 終了するときは、[見ながら] を押す

[終了] または [戻る] を押しても、終了できます。

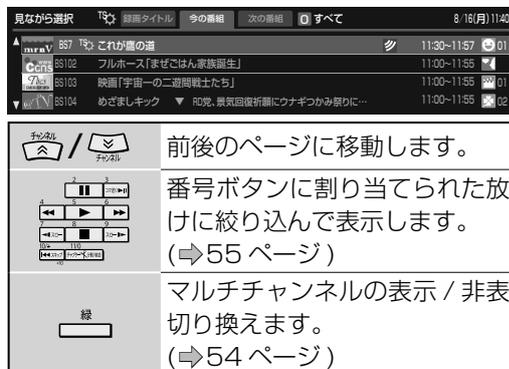
お知らせ

- 「今の番組」、「次の番組」で表示される情報は、番組表で取得した番組データが表示されます。そのため、緊急番組やスポーツ中継の延長などによって、実際の放送と表示される情報が異なる場合があります。（⇨143ページ）

現在放送されている番組を表示する(今の番組)

現在放送されている番組の情報が表示されます。番組情報の一覧から、かんたんに番組を切り換えられます。

1 見たい番組を▲・▼で選び、決定を押す

チャンネル/チャンネル	前後のページに移動します。
番号ボタン	番号ボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示します。(⇨55 ページ)
緑	マルチチャンネルの表示 / 非表示を切り換えます。(⇨54 ページ)

お知らせ

- 録画中は、選んだチャンネルに切り換えることができません。
- 「今の番組」画面を表示中に緊急番組などで番組が変わっても、表示された情報は更新されません。
- 録画中のアイコンは、録画時間が番組データと一致していないときなど、表示されない場合があります。

次に放送される番組をかんたんに録画予約する(次の番組)

各チャンネルごとに、現在放送されている番組の、次に放送される番組情報が表示されます。

1 録画切換 を押して、録画したいTSまたはREを選ぶ

2 録画予約したい番組を▲・▼で選び、決定を押す

予約登録が完了すると、アイコンが表示されます。

●予約をキャンセルする

録画予約されている番組を選び、決定を押します。確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと、予約がキャンセルされます。

お知らせ

- 録画品質などは、現在設定されている内容で録画予約されます。(⇨49ページ)
- 選択した番組の放送時間がVR録画で連続9時間、TS録画で連続23時間59分を超えるときは、「次の番組」画面から録画予約できません。

録画したタイトルを再生する(録画タイトル)

HDD に録画したタイトルやプレイリストを選んで再生することができます。

1 再生したいタイトルまたはプレイリストを▲・▼で選び、決定を押す

①	紫色のアイコン	プレイリスト
	緑色のアイコン	タイトル
②	タイトルの状態に応じてアイコンなどが表示されます。	
	NEW	録画したあと、一度も再生していないタイトルに表示されます。
	(ごみ箱アイコン)	自動削除の対象になっているタイトルに表示されます。
	▶途中	再生が途中のタイトルに表示されます。
③	タイトルが、どのフォルダ内にあるか表示します。	

●不要なタイトルをごみ箱に移動するには

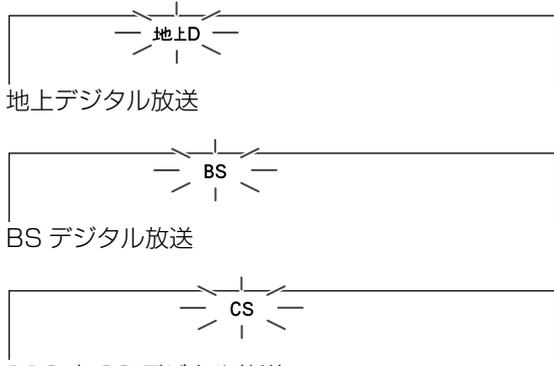
不要なタイトルやプレイリストを選び、ごみ箱へを押します。ごみ箱に移動し、フォルダ表示にごみ箱が表示されます。
また、ごみ箱内に入っているタイトルを選び、ごみ箱へを押すと、ルート上に移動します。

お知らせ

- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトルは表示されません。カギ付きフォルダについては、⇨98ページをご覧ください。

番号ボタンやチャンネルボタンで選局する

地上デジタルなど、放送メディアを切り換える

1 放送切換 を押して、放送を選ぶ

• ボタンを押すたびに、地上 D → BS → CS →地上 D…と切り換わります。

画面表示例

現在選ばれている放送メディア（局名や番組名）などの情報

2 チャンネルを選ぶ

以降、三種類の選局方法の中から選んで行なってください。

■チャンネル（チャンネル△ / チャンネル▽）ボタンで選局する

1）チャンネル（チャンネル△ / チャンネル▽）を押して、チャンネルを選ぶ
チャンネルを順送りで選局します。

■3 けたのチャンネル番号を入力して選局する

1）CH番号入力 を押す

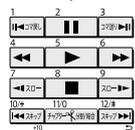
チャンネル番号入力:地上D - - -　画面に 3 けた入力欄が表示されます。

2）番号ボタンを押して、3けたのチャンネル番号を入力する

3）決定 を押す

■番号ボタンで選局する

1）シフト を押しながら番号ボタンを押す

• 1 ～ 12 の番号に割りあてられた放送局が選べます。（割りあてる放送局を変更するには、⇨準備編 38 ページ）
• 頻繁にチャンネルを切り換える場合は、「チャンネル切換／通常」スイッチを「チャンネル切換」側にすると、シフト を押さずに切り換えられます。

お買い上げ時に設定されている内容（BS デジタル放送）

リモコンのボタン	放送	チャンネル
1	NHK BS1	101
2	NHK BS2	102
3	NHK ハイビジョン	103
4	BS 日テレ	BS テレビの各チャンネル
5	BS 朝日	
6	BS-TBS	
7	BS ジャパン	
8	BS フジ	
9	WOWOW	
10/#	スター・チャンネル	
11/0	BS11（BS イレブン）	
12/#	TwellV	

お買い上げ時に設定されている内容（110 度 CS デジタル放送）

リモコンのボタン	放送	チャンネル
1	CS プロモーション CH	001
2	CS プロモーション CH	100

※他のボタンには設定されていません。

ワンポイント

その他の選局方法について（「＊」マークを使った入力方法）
見たいチャンネルの 3 けたの番号がはっきりわからないときは、10/# を使って、以下のように選ぶことができます。

例 BS デジタル放送を選んでいる状態で、300 番台の BS チャンネルを見たいとき
CH番号入力 → 3 → 10/# と押す
300 番台で放送されている一番小さい番号の BS チャンネルが選局されます。
放送されているチャンネルがない場合は、その上のチャンネルから選局されます。

枝番号の異なる放送を選局するには（地上デジタル放送）
枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

例 入力した 3 けたチャンネルに枝番号がある場合

画面に枝番号チャンネル選択の表示がでます。

放送局を▲・▼で選び、決定 を押して選局します。

ラジオやデータ放送を楽しむ

1 メディア を押して、メディアを選ぶ

ボタンを押すたびに、テレビ→（ラジオ）→データ→テレビ…と切り換わります。
• 地上デジタル放送の場合は、ラジオ放送はありません。

番組を見ているときに使える便利な機能

デジタル放送の字幕や音声、マルチビュー放送の映像などを切り換えることができます。
※ただし、「TS」でデジタル放送を録画しているときは、切り換えられません。

字幕を切り換える

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

字幕のある番組を視聴中に、字幕の表示切換えをすることができます。

1 字幕 を押す

現在の字幕設定が表示されます。

字幕：　- - -　切 ― 設定番号および言語

2 【入】または【切】を▶で選び、字幕 を押して切り換える

【切】にすると字幕は表示されません。

3 【入】にした場合は、◀で【字幕】を選び、字幕 を押して好きな言語を選ぶ

- ▲・▼で選ぶこともできます。
- 字幕設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

音声を切り換える

主音声と副音声がある番組を視聴中に、音声を切り換えることができます。

1 音声/音多 を押す

現在の音声設定が表示されます。

2 音声設定の表示中に 音声/音多 をくり返し押して、好きな音声を選ぶ

二重音声の番組
「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

文字スーパー表示の設定を変更する

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

デジタル放送は、番組によって文字スーパーを表示させるサービスがあります。
文字スーパー表示の入／切と、表示言語の設定を変更することができます（お買い上げ時は【表示する】で日本語を優先で表示する設定になっています）。
詳しくは、⇨準備編 39 ページをご覧ください。

データ放送を見る

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

1 データ放送のある番組を視聴中に、dデータ を押す

データ放送の画面が表示されます。
- デジタル放送の録画中は、データ放送を表示できません。

2 見たい項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

- 番組によって、カラーボタンや番号ボタンを使った選択画面が表示されますので、その指示に従ってください。

お知らせ
- データ放送中に番号ボタンや文字を入力する場合は、シフト を押しながら番号ボタン、文字入力画面で各文字入力ボタン（⇨5、122 ページ）を押してください。

マルチビュー放送を見る（映像切換）

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

マルチビュー放送とは、複数の映像を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。
- たとえば野球中継などで、3 方向（バックネット裏、真上、バックスタンド）からの映像を切り換えて見るときに使います。

1 マルチビュー放送を行なっている番組を選局しているときに、アングル を押して、見たい映像を選ぶ

押すたびに、映像が切り換わります。

お知らせ
- 映像を切り換えると、それに伴って音声が自動的に切り換わる場合もあります（これをマルチビューサービスといいます）。

放送中の番組を楽しむ・つづき

クイックメニューを使って切り換える

1 デジタル放送を視聴中に、クイックメニュー を押す

2 【信号切換】を選び、決定 を押す

・【信号切換】は、TS 録画中は表示されません。デジタル放送を視聴中のときだけ表示されます。

3 各項目を選択する

データを切り換える（データ放送のとき）

① 【データ切換】を選び、決定 を押す
② 見たいデータを選ぶ
（例） データ：1/2 データ1

字幕を切り換える（字幕放送があるとき）

① 【字幕切換】を選び、決定 を押す
② 好きな字幕を選ぶ
（例） 字幕：1 日本語 入

音声を切り換える（マルチ音声のとき）

① 【音声切換】を選び、決定 を押す
② 好きな音声を選ぶ
（例） 音声：2/4 音声2

映像を切り換える（マルチビュー放送のとき）

① 【映像切換】を選び、決定 を押す
② 見たい映像を選ぶ
（例） 映像：1/3 映像1

降雨対応放送に切り換える

BS デジタル　CS デジタル

衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。その場合でも、降雨対応放送が行なわれているときには、以下の操作で放送が見られます。

① 【降雨対応放送切換】を選び、決定 を押す
・降雨対応放送が行なわれているときだけ、メニューが表示されます。
② 【降雨対応放送】を選び、決定 を押す

（例）
降雨対応放送切換：降雨対応放送

・通常の放送に戻すときは、ここで【通常の放送】を選び、決定 を押します。また、放送の電波が強くなると、降雨対応放送から通常の放送に自動的に戻ります。

お知らせ
- 降雨対応放送は、通常の放送に比べて品質が落ちる場合があります。
- VR録画中に、降雨対応放送に自動的に切り換わることがあります。
- TS録画中に降雨などで通常の受信ができなくなると、その間の録画は一時停止状態になります。
- 降雨対応放送を視聴中にTS録画を行うと、自動的に通常の放送に切り換わります。

見ている番組を一時的に録画する（TV お好み再生）

番組を視聴中に、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機で選局した番組を視聴中に、タイムスリップ を押す

内蔵 HDD に一時的に放送内容が録画され、自動的に再生が始まります。

●録画した番組を始めから見るときは…

スキップ を押すと、タイムスリップ を押したところに戻ります。

・早戻し / 早送り や スロー戻し / スロー送り で、見たい場面の再生ができます。

2 終了（停止）するときは、タイムスリップ を押す

録画が止まります。録画した内容を保存するかどうか、確認するメッセージが表示されます。【はい】または【いいえ】を◀・▶で選び、決定 を押します。

お知らせ
- 「RE」で外部チューナーの番組を録画しているときは、録画切換 で「TS」に切り換えれば、デジタル放送のTVお好み再生ができます。また、「TS」でデジタル放送を録画中に、録画切換 で「RE」に切り換えると、外部チューナーのTVお好み再生ができます。
- デジタル放送の副映像を視聴中にTVお好み再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。
- TVお好み再生中に内蔵HDDの容量がなくなると、録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。また、空き容量が全くない場合は動作しません。

録画品質（画質／音質）の設定

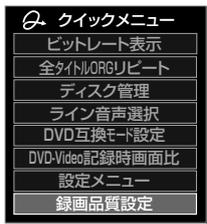
お好みの画質と音質を設定する（録画モードの設定）

「RE」を使って録画する場合、録画品質（画質と音質の組合せ）で、録画できる容量が変わります。
よく使う録画品質をあらかじめ設定しておくと、録画するときに設定する手間がかからず便利です。
録画品質は、［録画モード］で切り換えます。

よく使う録画品質を登録しておく

よく使う録画品質を五つまで登録しておけます。

1 停止中に［クイックメニュー］を押す

2 【録画品質設定】を選び、［決定］を押す

3 画質／音質の設定をする

例）

●画質・音質の組合せを作る

①組合せを変更したい設定（1 ～ 5）を▲・▼で選び、［決定］を押す
②項目（「モード」、「レート」、「音質」の順に並んでいます。）を◀・▶で選ぶ
③設定を▲・▼で変更し、［決定］を押す

●録画品質を選ぶ

①使用したい設定（1 ～ 5）を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す
②【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す
- ここで設定した録画品質は、録画や録画予約などをするときの初期設定となりますが、右の手順で選び直すことができます。（選びなおすと、ここでの設定も変更されます。）

お知らせ

- 画質「SP」「LP」に設定すると、音質「L-PCM」は選べません。

通常録画や外部入力録画時の録画モード選択

録画や録画予約をするときに、録画モードを選ぶことができます。
高画質で録画したい場合、あとで長時間の番組を DVD にダビングするため、画質を落として録画する場合など、お好みで録画モードを選んでください。

1 ［録画切換］を押して、「RE」を選ぶ

2 ［録画モード］を押して、録画モードを選ぶ

TS を選んでいるときは、録画モードは変更できません。

本体表示窓

選んでいる録画モードとレートが表示されます。 SP LP MN

［録画モード］を押すたびに、表示窓に、録画モードとレートが表示されます。録画モードとレートは、録画品質設定の No. ごとに変わります。（登録した設定 1 ～ 5 が選べます。）

例）
MN(1) → SP(2) → LP(3) → MN(4) → MN(5)

録画モード	録画時間	画質
SP	約 2 時間※	標準
LP	約 4 時間※	SP より劣る
MN	録画品質設定で設定した組み合わせから選べます。レートや音質の組合せを変えたいときは、左の「録画品質設定」の操作で、「モード」に「MN」を選び、希望の「レート」と「音質」に設定します。	

※ あとで、DVD-RAM 片面 4.7GB に記録する場合の目安です。
MN を選んだときは「記録可能時間一覧表」（➡120 ～ 121 ページ）をご覧ください。

録画品質（画質／音質）の設定・つづき

設定した録画モードを選ぶ

録画予約時に録画モードを選ぶ

レコーダーで RE を選んだときは、録画品質の設定をします。

1 〔番組〕を押す

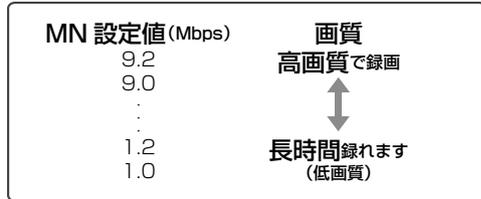
録画したい番組を選び、〔決定〕を押します。

2 【品質】を選び、〔決定〕を押す

3 録画品質を、次のいずれかの方法で設定する

A【設定 1】～【設定 5】のいずれかを、▲・▼で選び、〔決定〕を押す

あらかじめ設定してある内容で、録画品質を設定します。設定については、「よく使う録画品質を登録しておく」（⇨49 ページ）をご覧ください。

B 個別指定で、「画質モード」、「音声」を設定する

① 画質モードの欄に◀・▶で移動し、画質モードを▲・▼で選びます。
- 各画質モードについては、⇨61 ページをご覧ください。
- MN を選んだときは、右の数値欄に移動し、数値を▲・▼で選びます。

② 音声の欄に◀・▶で移動し、音声の種類を▲・▼で選びます。
- L-PCM を選んだときは、MN（画質モード）の最高値は 8.0 です。

③ 設定が終わったら、〔決定〕を押します。

C【高レート節約】（VR 録画時のみ有効）を、▲・▼で選び、〔決定〕を押す

音声を変更するときは、音声の欄に◀・▶で移動し、音声を▲・▼で選びます。

4【登録】を選び、〔決定〕を押す

お知らせ

- 【A1】、【A2】または【DL】を選んで録画する場合は、選んだディスク以上の空き容量が必要です。

ダビング時に録画モードを選ぶ

画質などを変更してダビングすることができます。

≫ 準備

- かんたんダビング（⇨34 ページ）で、画質などを変更してダビングしたいパーツを選んでおく

1 〔赤〕を押す

2 ダビングモードを選び、〔決定〕を押す

ダビングモードが切り換わります。

●「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更する

画面下の【品質変更】を選び、〔決定〕を押して「録画品質選択」を表示します。画質と音質を、【個別指定】でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある 5 種類の組合せから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換える

1【個別指定】または設定1～5のいずれかを選ぶ

2 〔決定〕を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組合せを作る

1【個別指定】を選ぶ

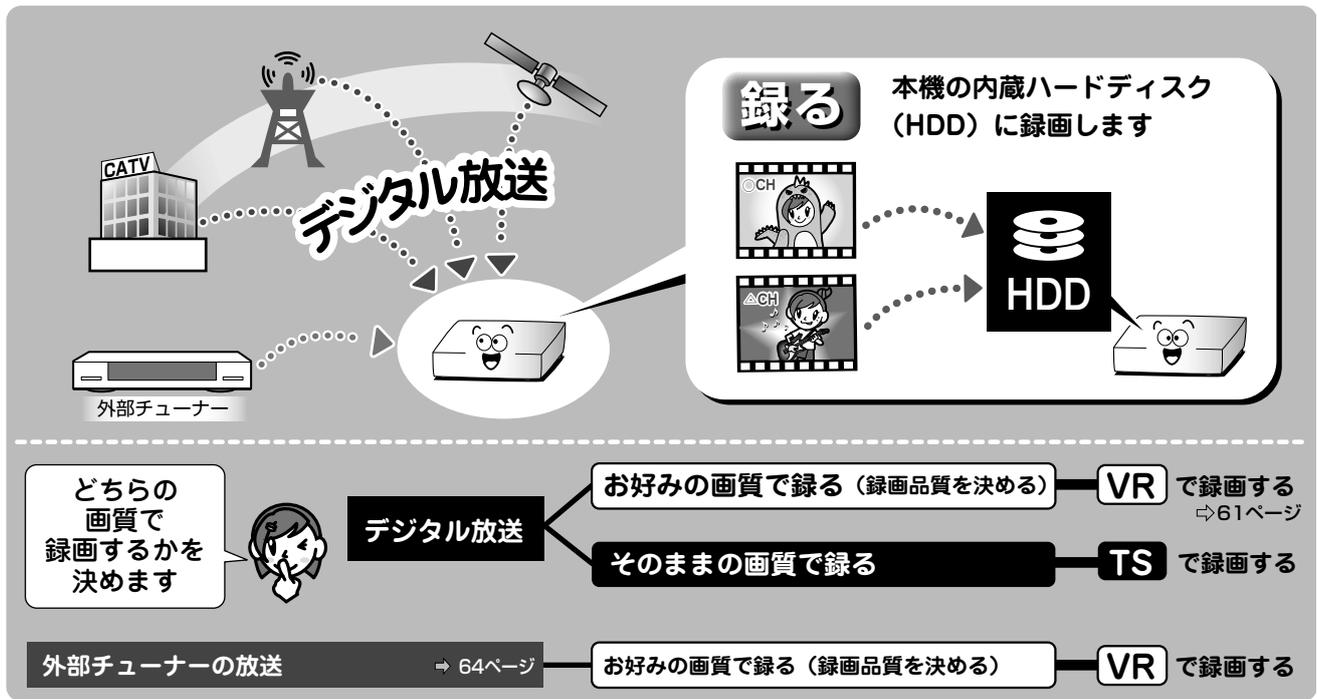
2 項目（【画質モード】、【レート】、【音質】）を選ぶ

各画質モードについては、⇨61 ページをご覧ください。

3 設定を▲・▼で変更し、〔決定〕を押す

お知らせ

- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。

録画について

■放送中の番組を録画するときに知っておきたい用語とお知らせ

タイトル	**録画した番組のことです。**一冊の本に相当します。本体の画面や本書では、**「タイトル」**や**「録画タイトル」**などと、表示および表記しています。
プレイリスト	録画した番組（タイトル）で見たい場面（チャプター）だけを集めた仮想のタイトルです。
チャプター	タイトルの内容を、場面ごとに小さく区切ったものです。タイトルを一冊の本としたとき、チャプターは「章」やしおりをはさんで区切った箇所に相当します。

記録できる最大タイトル数について
内蔵 HDD：792 タイトル／チャプター数・約 3900
VR フォーマットディスク：99 タイトル／チャプター数・約 900
※最大タイトル、チャプター数は目安です。

1 回の最長連続録画予約時間について
VR 録画：9 時間程度
TS 録画：24 時間未満
• 放送内容によっては、この範囲をはずれる場合もあります。

録画中にできること

録画中に録画の終了時刻／終了後の状態を設定する

例:「RE」で録画している番組を 17：30 に終了したいとき

1 録画中に [クイックメニュー] を押す

2 【録画終了時刻／電源設定】を▲・▼で選び、㊋を押す

3 録画中のREを◀・▶で選んで、「17」と「30」をそれぞれ設定し、終了後電源設定で「切る」を設定する

例

録画の終了時刻を設定する

▲・▼：時間／分を設定
（番号ボタンで数値を入力してもできます）
◀・▶：時／分の切換

• 終了時刻は、現在の時刻よりも 5 分以降の時刻にしか設定できません。

録画終了時刻設定 （現在時刻 14:55） TS □:□ RE 17:30 ｜ 終了後電源設定（機器全体） 現在の設定:入り継続 切る

◀/▶

録画終了後の状態を設定する

▲・▼で設定

切る：予約録画終了後に電源が切れます。

入り継続：予約録画が終了しても、電源は切れません。

4 ㊋を押す

• 終了時刻を設定したあと、設定時刻より前に録画を停止する場合は、リモコンの[■]を押して画面のメッセージに従って中止させます。

お知らせ

• 終了時刻 1 分前や、次の予約開始の 2 分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「A1」、「A2」や「DL」(⇨61ページ)で録画中の変更はできません。

二つの番組を同時に録画する

例:「RE」で外部チューナーからの映像を録画中に、「TS」でデジタル放送を録画する

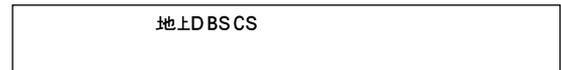
1 [録画切換] を押して、本体前面の「TS」を点灯させる

2 [放送切換] を押して、録画したい放送の種類を選ぶ

TV 画面表示例

• 例の場合は [放送切換] を押すたびに、地上デジタル放送→ BS デジタル放送→ 110 度 CS デジタル放送→地上デジタル放送…と切り換わります。
• 各放送局アイコンと放送局名が表示されます。ただし、放送局名は番組表情報が取得されていないと、表示されません。

各放送局アイコンなどが表示されないとき

本体表示窓

地上D BS CS

本体表示窓でも確認できます。
[放送切換] を押すたびに、本体表示窓の表示が地上 D → BS → CS →地上 D…と切り換わります。

3 [チャンネル ⌃] / [チャンネル ⌄] を押して、録画するチャンネルを選ぶ

• 録画中は「見ながら選択」でチャンネルを選べません。チャンネルの選びかたについて、詳しくは⇨46 ページをご覧ください。

4 [録画 ●] を押して、録画をはじめる

お知らせ

• デジタル放送のラジオ番組やデータ放送は録画できません。
• TS録画の場合、電波の状態によって正しく録画できないことがあります。
• 画質がTS録画以外の録画では、字幕放送は録画されません。
• 上記以外にも、お知らせがあります(⇨143ページ)。

番組ナビについて

番組ナビ を押すと、「番組ナビ　トップ」画面が表示されます。
「番組ナビ」として使用できる各画面の一覧は以下のとおりです。

予約録画　番組表

放送予定の番組を一覧表示します。

録画したい番組を選んで 録画● または決定を押します。

ジャンルリスト　My ジャンル番組リスト

選んだジャンル別に、番組表を絞り込んで表示します。

選んだジャンル別に、番組表を絞り込んで表示します。

自動録画　お気に入り番組リスト

おまかせ自動録画の「お気に入り」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

好きなアーティストが出ている番組を自動で録画したいときに便利です。

予約確認　録画予約一覧

録画予定の番組を確認できます。

録画予約した番組が実行可能かどうかチェックすることもできます。

おすすめ情報　おすすめサービス

インターネットを利用して、おすすめの番組や、ランキング情報を表示します。

映画の予告編などの、「クリップ映像」をダウンロードすることもできます。

自動録画　シリーズ番組リスト

おまかせ自動録画の「シリーズ」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

時間や曜日が定まらないドラマなどを自動で録画したいときに便利です。

ワンポイント　画面を切り換えたいとき

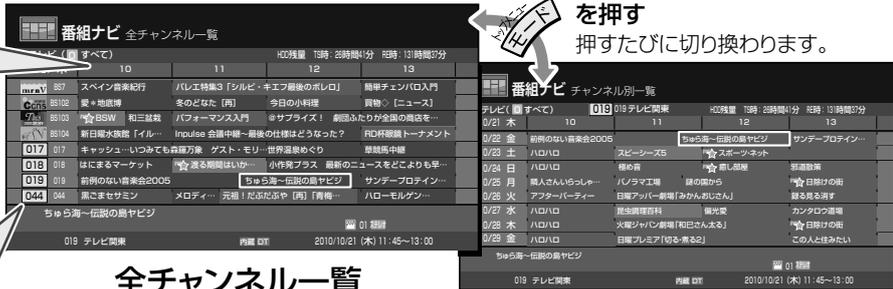
番組表を除く画面でカラーボタンを使うと、スムーズに画面を切り換えられます。

- 青：「番組ナビ　トップ」画面に戻らずに、画面リストを切り換えます。
- 赤：同じリスト内の他のカテゴリに切り換えます。
- 黄：番組表へジャンプします。

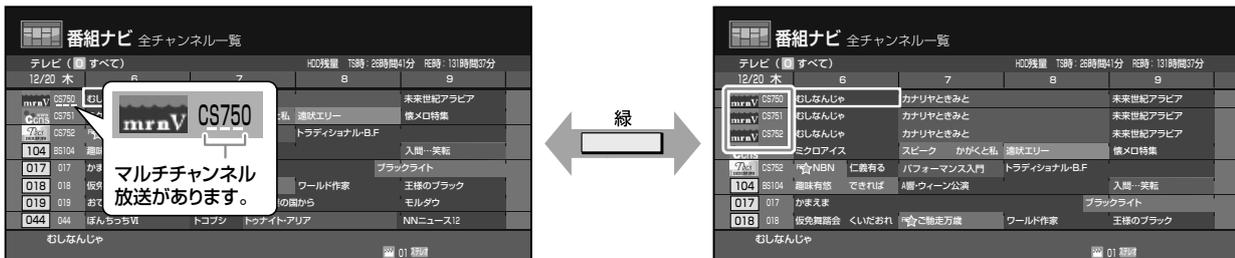
※「おすすめサービス」では、使えないボタンもあります。

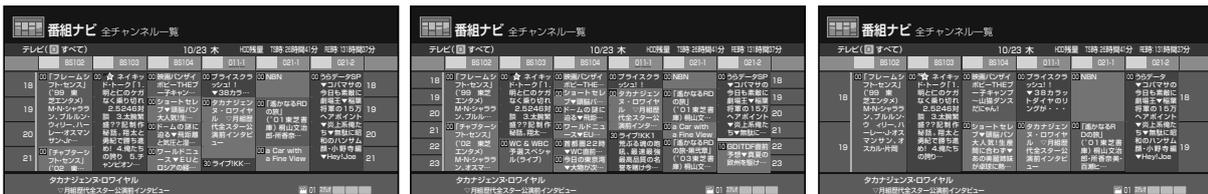
番組表の表示について

「全チャンネル一覧」と「チャンネル別一覧」を切り換える

横表示の場合

縦表示の場合

マルチチャンネルを表示する

デジタル放送の中には、1 つのチャンネルで複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。 緑 を押すと、マルチチャンネルの表示／非表示（チャンネル折りたたみ）を切り換えることができます。

表示する時間帯を切り換える

番組表で表示する表示時間帯の幅を ズーム で変更することができます。押すたびに、表示幅が切り換わります。

メモ **デジタル放送の番組表が歯抜け状態になっているときは？**

番組データを正しく取得するには、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしておいてください。
また、「クイックメニュー」から【番組表更新】を選ぶと、番組データを取得できる場合があります。

番号ボタンで、番組表を絞り込み表示する

番号ボタンを押すと、割りあてられた放送だけの番組表に絞り込んで表示することができます。
絞り込み表示を解除するときは、同じボタンをもう一度押す、または 11/0 チャプター 分割/結合 を押します。

- 11/0 チャプター 分割/結合 すべて
- 2 ❚❚ 地上デジタル
- 3 コマ送り ▶❚❚ BS デジタル
- 4 ◀◀ 110 度 CS デジタル
- 5 ▶ ライン入力 A
- 6 ▶▶ ライン入力 B
- 7 ◀❚スロー ライン入力 C
- 8 ■ 絞り込み表示 A
- 9 スロー❚▶ 絞り込み表示 B
- 10/+ ❚◀◀スキップ 絞り込み表示 C

絞り込みチャンネルを設定する（⇨下記）
番組表をお好きなチャンネルで絞り込んで表示する設定ができます。
3 パターンまで登録できます。

Q：地上デジタル放送の番組表だけを表示したいときは？
A： 2 ❚❚ を押します

Q：受信できる放送すべての番組表を表示したいときは？
A： 11/0 チャプター 分割/結合 を押します

Q：ライン入力 A につないだ外部チューナーの番組表を表示したいときは？
A： 5 ▶ を押します

●絞り込み表示の活用例

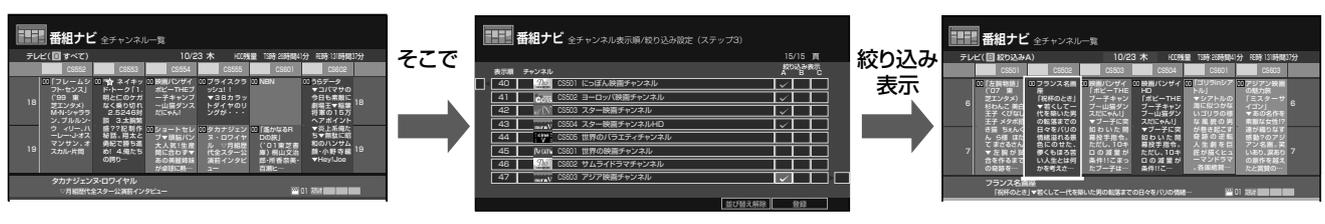
（例）好きなジャンルをメインに放送しているチャンネルだけを集める

CS デジタルなどはチャンネルが多いので番組を探すのが大変…

そこで

例えば映画を主に放送しているチャンネルを集めれば…

絞り込み表示

表示チャンネルを絞り込むので、番組が探しやすくなります。

番号ボタンに、絞り込みチャンネルを設定する

8 ■、9 スロー❚▶、10/+ ❚◀◀スキップ に、お好きなチャンネルを絞り込み表示用として割り当てることができます。

1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 絞り込み表示に割り当てるチャンネルの、A ～ Cを▲・▼・◀・▶で選ぶ

6 決定を押して、「✓」の付けはずしをする

絞り込み表示Ａ・・ 8 ■ に割り当てます
絞り込み表示Ｂ・・ 9 スロー❚▶ に割り当てます
絞り込み表示Ｃ・・ 10/+ ❚◀◀スキップ に割り当てます

- 「✓」をはずすと、絞り込み番組表に表示されません。
- ワイドボタン を押して、放送メディアごとにまとめて「✓」を付けることもできます。

7 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

設定が登録されます。

番組表の表示について・つづき

次の日の同時刻へジャンプする

シフト を押しながら » を押すと、翌日の同時刻の番組表が表示されます。

前日の同時刻を表示するときは、 シフト を押しながら « を押します。

現在日時へジャンプする

全削除 クリア/先頭 を押すと、現在日時が画面左端（横表示のとき）または画面上端（縦表示のとき）になるように番組表が表示されます。

番組の情報を見る

お好きな番組を選び 番組説明 を押すと、その番組の情報が表示されます。（⇒40 ページ）

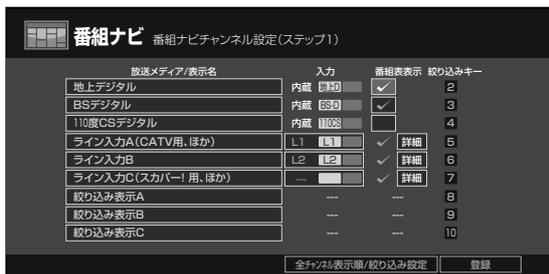
デジタル放送の表示/非表示を設定する

地上デジタル放送、BS・110 度 CS デジタル放送の番組表の表示、非表示設定ができます。

1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 各デジタル放送の「番組表表示」を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押して、表示／非表示を設定する

決定を押して「✓」の付けはずしをします。
「✓」を付ける・・・番組表に表示されます
「✓」をはずす・・・番組表に表示されません

5 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

設定が登録されます。

チャンネルの表示順を変更する

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。

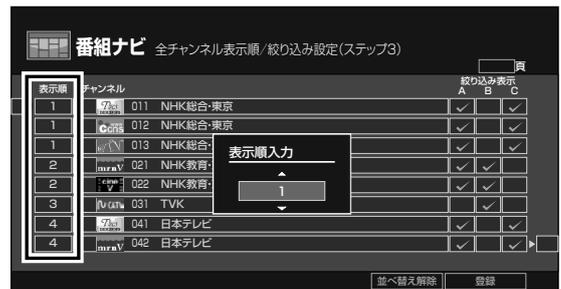
1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 表示順を変更したいチャンネルを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

6 表示する順番を▲・▼で設定し、決定を押す

7 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

設定が登録されます。

ご注意

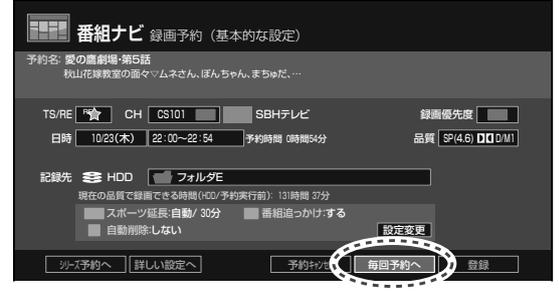
- 表示順を変更し、設定を完了すると、番組表や番組リストを表示した時点で番組データを取得し直すので、表示されるまで時間がかかります。一時的な配列変更のために本機能をご利用になることはおすすめできません。

録画予約の便利な機能

連続ドラマなどを録画予約する（毎予約）

連続ドラマや、毎週同じ時刻に始まるアニメなどを予約する場合は、「毎○曜日」、「月～金」のように設定すると、指定した周期で録画します。一回ごとに予約を入れる手間がなくなるので便利です。

例：毎週月～金曜日の同じ時間に放送されるドラマを「毎予約」で録画したいとき

1 **【毎回予約へ】**を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 毎予約の周期を▲・▼で選び、決定を押す

例の場合は、「月～金」を選びます。

- 毎予約ではなく、指定した日時だけを録画したいときは、左の設定項目に◀で移動して、日時を選びます。

字幕がある番組を録画する

字幕放送を録画したいときは、TS 録画を選びます。

1 録画予約（基本的な設定）画面で、**【TS/RE】**を選び、決定を押す

2 ▲・▼で**【TS】**を選び、決定を押す

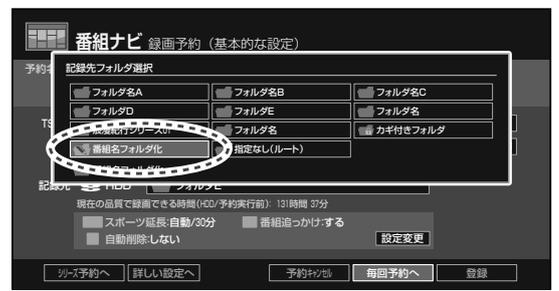
番組名のフォルダを自動作成して、録画タイトルを保存する（番組名フォルダ化）

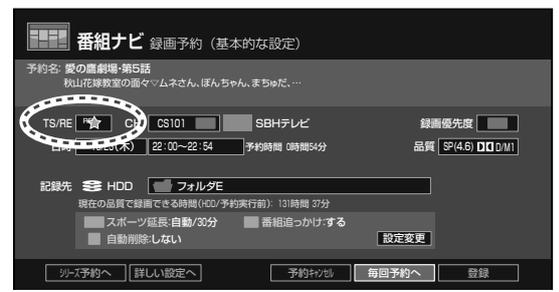
予約するときに、番組名と同じ名前のフォルダを自動的に作成して、録画した番組をその中にいれることができます。

1 「記録先」のフォルダ側を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 **【番組名フォルダ化】**を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

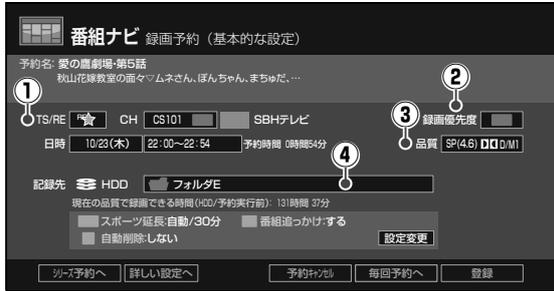
文字入力画面に番組タイトルが表示されます。

- ここでフォルダ名を変更することもできます。

3 **【登録】**を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

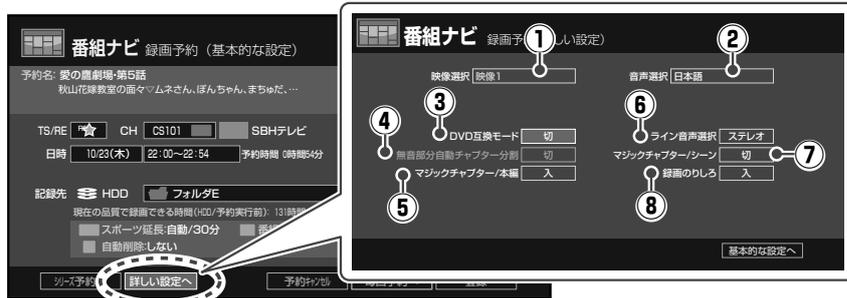
「登録先フォルダ選択」が表示されます。

4 登録したいフォルダ番号を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

録画予約の内容を変更する

基本的な設定を変更する

1 変更したい項目を▲・▼・◀・▶で選び、㊉を押す

① TS/RE	TS	デジタル放送をそのままの画質で録画したいときに選びます。
	RE	デジタル放送を画質を変更して録画したいときに選びます。
② 録画優先度	他の録画予約と時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかを、あらかじめ設定しておくことができます。（⇨69、82 ページ）	
	ふつう	通常はこの設定で利用します。
	最優先	放送時間が変更になって他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたいときにだけ、この設定にします。
③ 品質	①で「RE」を選んだときに、お好みの品質を設定することができます。（⇨61 ページ）	
④ 記録先フォルダ	録画したタイトルを、あらかじめ設定したフォルダに録画したいときに選びます。選択しない場合は、フォルダの外（ルート）に保存されます。（⇨94 ページ）	

詳しい設定を変更する

1 録画予約（基本的な設定）画面で【**詳しい設定へ**】を選び、㊉を押す

2 変更したい項目を▲・▼・◀・▶で選び、㊉を押す

• 項目の内容と値については、以下と次のページの説明をご覧ください。

① 映像選択	デジタル放送では一つの番組内を複数のチャンネル、または高画質放送 1 チャンネルと標準テレビ 1 チャンネルで、同時に放送を行なう場合があります。(例 : 野球中継では通常の放送、バックネット裏固定、バックスタンド固定など) マルチビュー放送を VR 録画するとき、どのチャンネルで録画するかを設定します (TS 録画はすべてのチャンネルを録画します)。 • 設定する内容は放送によって異なります。 • デジタル放送がマルチビューの情報を含まない場合は、設定はできません。
② 音声選択	デジタル放送には最大で八つの音声ストリーム※がある番組があり、番組によってどの音声ストリームで録画するかを設定することができます。選んだ音声ストリームが二重音声放送 (二カ国語など) の場合、DVD 互換設定で選んだ音声で録画されます。 「詳しい設定」の DVD 互換モードを「切」にしている場合は、二重音声となります。 • TS 録画する場合、この機能は設定の必要はありません。 ※音声ストリームとは、デジタル信号の道路のようなものであり、チャンネルという意味ではありません。一つ目の音声ストリームが 5.1ch で二カ国語 (日本語／英語など)、二つ目の音声ストリームが 5.1ch で日本語だけといった場合があります。
③ DVD 互換モード	DVD-R/RW（Video フォーマット）にあとでダビングする場合に設定します。 • 設定する内容については「DVD 互換モードについて」（⇨109 ページ）をご覧ください。

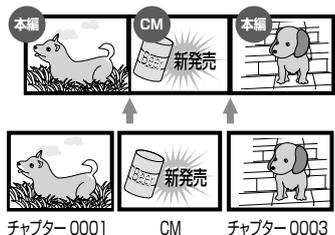
④ 無音部分自動チャプター分割

外部チューナーからの番組などで、音声が無い（聴感上音のない）部分で自動的にチャプター分割をする機能です。
たとえば、音楽クリップ集番組で、再生時の曲の頭出し用などに利用できます。
• 番組の内容や無音部分の状態や、曲調で無音部分に近い部分によっては、チャプター分割されない場合や、分割位置が異なる場合があります。
• デジタル放送の場合は、この機能は設定できません。

切	この機能は働きません。	入	無音部分でチャプター分割をします。

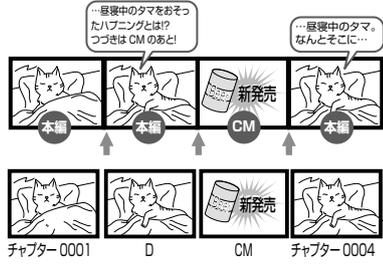
⑤ マジックチャプター／本編

番組の本編とそれ以外の放送（CM など）の切り換わった位置を判別して自動的にチャプター分割をする機能です。

例 1)こんな場面でチャプターが分割されます

本編とその他（CM など）の変わり目などに自動的にチャプターを分割します。
本編だけを頭出しして再生したいときに便利です。

チャプター 0001　CM　チャプター 0003

「マジックチャプター／本編」を設定した録画番組をチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となります。

例 2)こんな場面でチャプターが分割されます

バラエティ番組で CM の前の内容と後で同じ内容がくり返されるときに、CM の前の内容の付近と CM 部分を自動的にチャプター分割します。

チャプター 0001　D　CM　チャプター 0004

ジャンルがバラエティの番組を録画したタイトルをチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となり、くり返される内容の前の部分のチャプター名は「D」になります。

• 番組の内容や受信の状態によってはチャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
• マルチビュー放送を TS 録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
• チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

切	この機能は働きません。	入	自動でチャプター分割をします。

⑥ ライン音声選択

本機に接続している外部機器からの番組を録画予約するときに記録する音声を選びます。
•「主＋副」の設定がされていても、音声を L-PCM で録画する場合は「ステレオ」になります。

ステレオ	この機能は働きません。	R	右チャンネルの音声だけを記録します。
L	左チャンネルの音声だけを記録します。	主＋副 (VR フォーマット用)	二カ国語放送などを二重音声で記録します。

⑦ マジックチャプター／シーン

録画する番組のジャンルに合わせて、それぞれの番組に適した位置で自動的にチャプター分割をする機能です。
番組中のトピックスの切り換わりなどを判別して、チャプター分割します。たとえば、ニュース番組でニュース項目の目安などに利用できます。

例）こんな場面でチャプターが分割されます

画面の切り替わりなどで自動的にチャプターを分割します。

• 番組の内容や受信の状態、録画時間によっては、チャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
• マルチビュー放送を TS 録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。

切	この機能は働きません。	入	この機能を働かせます。

⑧ 録画のりしろ

デジタル放送は、地域によっては最大で約 4 秒の映像遅延がおこることがあります。
録画のりしろ機能が【入】の場合、番組の前後約 5 秒をのりしろとして余分に録画することでタイトルの前後が欠けないようにします。

切	この機能は働きません。	入	録画のりしろを実行します。

録画予約の内容を変更する・つづき

予約オプション設定を変更する

1 録画予約(基本的な設定)画面で【**設定変更**】を選び、決定を押す

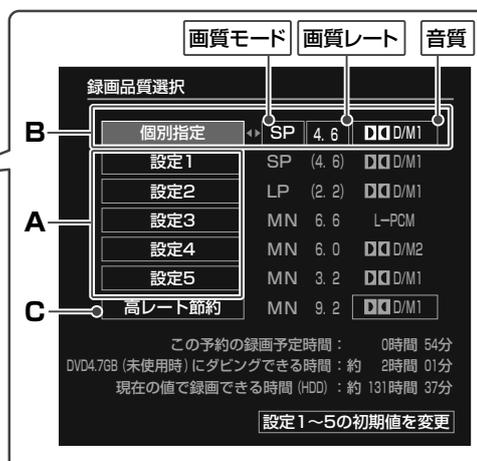
2 変更したい項目を▲・▼・◀・▶で選び、変更内容を◀・▶で選ぶ

• 項目の内容と値については、以下の説明をご覧ください。

項目	内容
① スポーツ延長	野球中継などの放送時間が延長される可能性がある場合に、録画予約した番組の終了時刻を自動的に延長します。 ※ **この設定は、外部チューナーの番組を本機の番組表から録画予約するときのみ有効な設定です。** 本機内蔵チューナーの番組を録画するときに、設定は不要です。 **自動 / ○○分** 番組データから取得した時間分延長します。延長時間が不明の場合は、「手動」で設定した時間分が延長されます。 • 自動の後ろの○○には、設定した時間が表示されます。 **(手動) 30 分／ 60 分／ 120 分** 選択した延長時間でこの機能を働かせます。 **しない** この機能は働きません。 (図: 21:00 22:00 野　球 ドラマA ドラマB / 野　球(30分延長と仮定) ドラマA ドラマB / 録画される時間) (画面: 番組ナビ 録画予約(基本的な設定) 予約名: 愛の鷹劇場･第5話 日時 10/23(木) 22:00～23:24 予約時間 1時間24分 延 30分含む) • スポーツ延長機能は本機の録画時間は延長しますが、外部チューナー側の録画予約時間を延長するわけではありません。外部チューナー側の予約時間は前後に余裕をもって設定することをおすすめします。 • 設定画面に表示される、延長を含めた時間を外部チューナー側の録画予約設定にすることをおすすめします。(あくまでも延長時間などは目安です。録画を保証するものではありません。)
② 番組追っかけ	**予約している番組の放送時間の変更に合わせて、録画予約の開始／終了時刻を自動的に変更する機能です。**例えば、特別番組などで放送が延長されたとき、自動的に放送終了時刻を延長して録画します。(ただし、後ろに録画予約があるときなど、条件によっては働きません。) (図: 予約した時刻 21:00 22:00 バラエティ ドラマA ドラマB / 21:30 22:30 特別番組 ドラマA / 実際に録画される時間) **しない** この機能は働きません。 **する** この機能を働かせます。
③ 自動削除	内蔵 HDD の容量が不足したときに、自動削除するかどうかを選びます。 **しない** 自動削除の対象にしません。 **容量不足時** HDD 内の容量が不足した場合に削除の対象となります。 • タイトルの自動削除は、予約録画が開始する前と番組データ更新時に行なわれます。

お好みの品質(録画品質)を設定する

録画切換で RE★ を選んだときは、録画品質の設定をします。

1 【品質】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押したあと、録画品質を、次のいずれかの方法で設定する

A 【設定1】〜【設定5】のいずれかを、▲・▼で選び、決定を押す

あらかじめ登録してある設定(⇨49 ページ)から選びます。

B 個別指定で、画質モード、音声を設定する

1 画質モードの欄に◀・▶で移動し、画質モードを▲・▼で選びます。

SP	標準の設定です。
LP	長時間録画したいときに選びます。ただし、画質は SP に比べると下がります。
MN	お好みで「画質レート」を変更できます。 「MN」を選んだときは、右の「画質レート」欄に移動し、数値を▲・▼で選びます。 ※画質レートを自分で設定する場合は、「録画可能時間一覧表」(⇨120 〜 121 ページ)をご参考ください。
A1	あとでダビングする際に、未記録の片面ディスク(4.7GB)になるべく高画質でおさまるよう、自動的に画質レートを設定します。約 4 時間以上の番組は設定できません。
A2	あとでダビングする際に、未記録の両面ディスク、または片面ディスク2枚分になるべく高画質でおさまるよう、自動的に画質レートを設定します。この設定で録画したタイトルは、中間点で、前後二つのチャプターに分かれています。
DL	あとでダビングする際に、未記録の DVD-R DL(2層)になるべく高画質でおさまるよう、自動的に画質レートを設定します。

・【A1】、【A2】または【DL】を選んで録画する場合は、選んだディスク以上の空き容量が必要です。

2 音声の欄に◀・▶で移動し、音声の種類を▲・▼で選びます。
・L-PCM を選んだときは、MN(画質モード)の最高値は 8.0 です。

D/M1	標準の音質です。
D/M2	D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画におすすめです。
L-PCM	圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。

・D/M1、D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
・設定 1 として D/M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 として D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

3 設定が終わったら、決定を押します。

C 【高レート節約】を▲・▼で選び、決定を押す

最高画質レートで録画しながら、容量をなるべく節約したいときに選びます。映像に変化が少なく高いレートを必要としない部分だけ、一時的にレートを下げて録画します。

・音声を変更するときは、▲・▼・◀・▶で音声の欄に移動し、音声を▲・▼で選びます。

日時を指定して録画予約する

時間とチャンネルを指定して録画予約する（新規予約）

番組表が取得できないときなどは、自分で日時やチャンネルなどを設定して予約することができます。
※ 本機につないだ外部チューナーの番組を録画したいときは、「CATV やスカパー！の番組を録画する」（⇨64 ページ）をご覧ください。

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 【新規予約】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 設定内容を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

項目	内容	
① TS/RE	項目を▲・▼で選びます。	
	TS	デジタル放送を、そのままの品質で録画する場合に選びます。
	RE	デジタル放送を画質を落として録画する場合に選びます。 【品質】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押して、設定画面に進みます。設定方法は、「お好みの品質（録画品質）を設定する」（⇨61 ページ）をご覧ください。
② CH	**1** 「チャンネル選択（放送メディア）」画面から、▲・▼で放送メディアを選び、決定を押します。 **2** 「チャンネル選択」画面から、▲・▼・◀・▶でチャンネルを選び、決定を押します。 ※「ライン入力」を選びたいときは、①「TS/RE」で、「RE」を選んでおきます。	
③日時	録画したい日を▲・▼で選びます。	
④予約時間	録画の開始時刻と終了時刻を、それぞれ設定します。 設定したい項目を◀・▶で選び、数値を▲・▼で選びます。	
⑤録画優先度	それぞれの録画予約に対して、他の録画予約と録画時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかの優先度をあらかじめ設定しておくことができます。 ・【優先】【非優先】【ユーザー予約にする】については「録画優先度を変更する」（⇨69 ページ）をご覧ください。 ・録画優先度について、詳しくは「二つの予約が重なったときに、どちらを優先して録画するか設定する（録画優先度）」（⇨82 ページ）をご覧ください。	
	ふつう	通常はこの設定で利用します。
	最優先	放送時間が変更になって他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたいときにだけ、この設定にします。

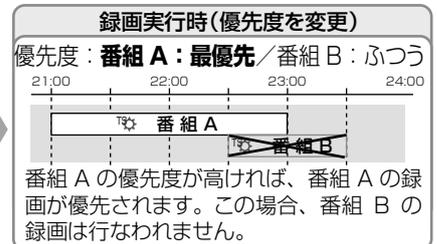
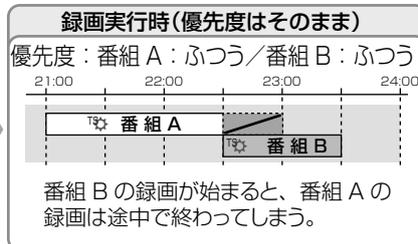
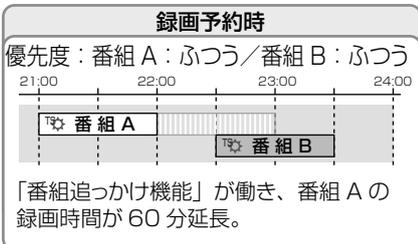
5 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

録画予約が設定されます。

（例）録画優先度の働き

「番組追っかけ機能」が働き、番組 A の録画時間が 60 分延長。

番組 B の録画が始まると、番組 A の録画は途中で終わってしまう。

番組 A の優先度が高ければ、番組 A の録画が優先されます。この場合、番組 B の録画は行なわれません。

■さらに詳しく録画予約を設定する

手順 **4** で設定すると、便利な機能です。

① **品質** **（録画品質）**	お好みの録画品質（画質モード、画質レート、音質、高レート節約）を選び、設定します。 • 設定方法は「お好みの品質（録画品質）を設定する」（⇨61 ページ）をご覧ください。
② **毎回予約へ**	連続ドラマや、毎週同じ時刻に始まるアニメなどを予約する場合は、「毎○曜日」、「月～金」のように設定すると、指定した周期で録画します。一回ごとに予約を入れる手間がなくなるので便利です。 • 設定方法は「連続ドラマなどを録画予約する（毎予約）」（⇨57 ページ）をご覧ください。
③ **記録先フォルダ**	録画したタイトルを、あらかじめ設定したフォルダに録画したいときに選びます。選択しない場合は、フォルダの外（ルート）に保存されます。 録画予約する番組名をフォルダ名にすることもできます。 • 設定方法は「番組名のフォルダを自動作成して、録画タイトルを保存する（番組名フォルダ化）」（⇨57 ページ）をご覧ください。
④ **設定変更** **（予約オプション設定／自動削除）**	「スポーツ延長」「番組追っかけ」「自動削除」の設定をします。ただし、**「スポーツ延長」は外部チューナーの番組を、本機の番組表機能を使って予約するときのみ機能が働きます。** **「番組追っかけ」は、【新規予約】での録画予約では、機能が働きません。** **自動削除** 内蔵 HDD の容量が不足したときに、自動削除するかどうかを選びます。 **しない**：自動削除の対象にしません。 **容量不足時**：HDD 内の容量が不足した場合に削除の対象となります。 • タイトルの自動削除は、予約録画が開始する前と番組データ更新時に行なわれます。
⑤ **シリーズ予約へ**	110 度 CS デジタル放送の、放送する曜日や時刻が、その都度変化する番組（**放送の曜日と時刻が不定期な番組**）を録画したいときにおすすめです。 詳しくは「ユーザー予約と、おまかせ自動録画の使い分け」（⇨72 ページ）と、「出演者や番組名など、自動録画したい条件を設定する（お気に入り、シリーズ予約）」（⇨74 ページ）をご覧ください。
⑥ **詳しい設定へ**	「録画予約 (詳しい設定)」では、自動的にチャプター分割をしながら録画するなどの詳しい設定や、デジタル放送を録画する際の便利な設定ができます。 設定方法は「詳しい設定を変更する」（⇨58 ページ）をご覧ください。

■予約録画中に終了後の電源の入切を設定する

1 **予約録画中に、[クイックメニュー] を押す**

• ナビ画面などが表示されている場合は、[終了]を押すなどして画面を消してから、[クイックメニュー] を押してください。

2 **【終了後電源切る】を選ぶ**

終了後電源を継続して入りにしておきたいときは、手順 **1** ～ **2** を繰り返し行ないます（手順 **2** に表示されるメニュー名が【終了後電源入り継続】になります）

お知らせ

• 終了時刻1分前や、次の予約開始2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「A1」、「A2」、「DL」で録画中の終了時刻設定はできません。

CATV やスカパー！の番組を録画する

HDD

本機にはスカパー！かんたん予約連動／ CATV連動機能があります。この機能を使うと、本機の録画予約だけでかんたんに番組を録画できます（ただし、スカパー！光では、この機能は働きません）。また、連動機能を使わずに、外部チューナーの番組を録画することもできます。以下をご確認ください。

ご注意

- CATV連動とスカパー！かんたん予約連動は、同時に設定できません。録画したいチューナーにあわせて、どちらか設定してください。

連動機能を使って録画する

■番組表を使って録画予約する

1 [番組表]を押す

2 録画したい番組を選び、[決定]を押す

- 項目を変更する場合は、項目を選んで[決定]を押します。

3 【登録】を選び、[決定]を押す

■今、放送している番組を録画する

1 [入力切換]をくり返し押し、CATVまたはスカパー！チューナーを接続した入力端子に合わせて、「L-1」または「L-2」を表示させる

2 [クイックメニュー]を押し、【CATVチャンネル選択】または【スカパー！チャンネル選択】を選び、[決定]を押す

3 チャンネル選択画面でチャンネルを選び、[決定]を押す

例：CATVチャンネル選択画面

例：スカパー！チャンネル選択画面

- [«]／[»]：前後のページに移動します。
- 番組ナビのチャンネル表示登録がされていないと、選択画面は表示されません。（⇨準備編44ページ）

4 [録画●]を押す

録画が始まります。

CATV 連動機能についてのお知らせ

- 加入されているCATVサービス局やCATVチューナーが本機能に対応済みか、連動可能なチャンネルかどうかは、
  http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
  で、確認してください。
- 提供されている番組表は、CATVサービス局のメンテナンスや直前の放送内容の変更等の理由により、表示内容と実際の放送が異なる場合があります。
- 電源制御が正しく動作しないCATVチューナーをご使用の場合は、CATV連動設定で、電源連動設定を【電源連動しない】に設定してください。（⇨準備編26ページ）
- CATVチューナーを複数機器で併用している場合、本機のCATV連動機能によって、接続される別機器の録画内容が別チャンネルに切り換わったり、CATVチューナーのアラート画面やミュート画面等が録画されたりする場合があります。

スカパー！かんたん予約連動機能についてのお知らせ

- 電源制御ができないスカパー！チューナーは、録画開始の約10分前に電源を入れてください。
- スカパー！チューナーから他の機器でも録画している場合には、チューナーが本機から制御される点にご注意ください。

■番組表を使って録画するには

連動機能に対応していない、CATVサービス局の場合やスカパー！などの外部チューナーでも、「iNET」を使って番組表の情報を取得しているときは、主要チャンネルの番組表の表示や予約は可能です。
以下の設定もされているか、ご確認ください。

- **外部機器チューナー（スカパー！や CATV など）の番組を番組表で表示させるには****（⇨準備編 43 ～ 45 ページ）**

本機の録画予約が終わったら、チューナー側の予約を行なってください。

外部チューナーは、録画予約時間の約10分前には、電源を「入」状態にしてください。

CATVとスカパー！の連動設定を切り換える

CATVチューナーとスカパー！チューナーを両方接続している場合は、設定した連動機能を切り換えることができます。ただし、連動機能はどちらか一つしか設定できません。

1 [番組ナビ]を押す

2 【番組ナビ設定】を選び、[決定]を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を選び、[決定]を押す

4 「番組表表示」から、接続した外部機器（ライン入力AまたはC）の【詳細】を選び、[決定]を押す

5 【スカパー！／CATV連動設定】を選び、[決定]を押す

6 連動するチューナーの【連動設定する】を選び、連動しないチューナーの【連動設定しない】を選ぶ

- CATV 連動を「入」にするとライン入力 A に設定され、スカパー！連動を「入」にするとライン入力 C に設定されます。

7 【次に進む】を選び、[決定]を押す

- CATVとスカパー！チューナーで、設定方法が異なります。画面の指示に従って設定してください。

CATV やスカパー！の番組を録画する・つづき

連動機能や番組表を使わずに録画する

連動機能や番組表が使えないCATVチューナーやスカパー！チューナーと本機を接続し、ライン入力（外部入力）として録画します。

■録画予約する

1 **チューナー側で、録画予約する**

録画予約については、チューナー側の取扱説明書をご覧ください。

2 番組ナビ **を押し、【録画予約一覧】を選んで**決定**を押す**

3 **【新規予約】を選び、**決定**を押す**

4 **【CH】を選び、**決定**を押す**

5 **チューナーを接続している端子に合わせて、ライン入力AまたはCを選ぶ**

★例：入力1端子にチューナーを接続しているときは、ライン入力A［L1］を選びます。

入力1端子に接続：ライン入力A［L1］
入力2端子に接続：ライン入力C［L2］

6 **手順1で予約した日時を、この録画予約画面でも設定する**

7 **【登録】を選び、**決定**を押す**

■今、放送している番組を録画する

1 入力切換 **をくり返し押し、チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」または「L-2」を表示させる**

L-1：背面の入力1端子に接続されたチューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力2端子に接続されたチューナーからの映像を録画します。

2 **録画したいチャンネルを、チューナーで選局する**

3 録画● **を押す**

録画が始まります。

CATV やスカパー！を録画するときの Q&A

Q: CATV やスカパー！の番組表が取得できないのはどうして？

A: 「ライン入力の番組データ取得」が「しない」になっていませんか？ CATV やスカパー！の番組表は、「iNET」からしか取得できません。（⇨準備編 43 ページ）

録画予約を確認・変更・キャンセルする

録画予約を確認する（録画予約一覧）

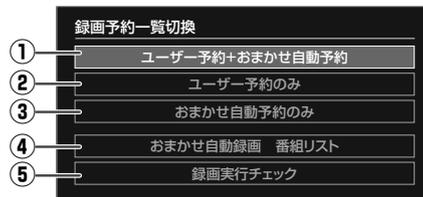
録画予約一覧は、目的に応じて以下の 5 種類に切り換えて表示することができます。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。

1 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

①	選んだあと 決定 を押し、「✓」のつけはずしをします。「✓」のついていない予約の録画は行なわれません。また、アイコンの実行チェックマークをはずすと、関連する予約のチェックマークがすべてはずれる場合がありますのでご注意ください。 「✓c」などは「毎予約」であることを表します。毎予約アイコンの意味については⇨147 ページをご覧ください。
②	TS または RE のどちらで録画されるかを表します。 TS などのロボットのついたアイコンは、おまかせ自動録画などで、自動的に録画予約された番組を表します。
③	「おまかせ自動録画」の条件で録画予約された番組を表します。（⇨72 ページ） お気に入り：【お気に入り】で検索された番組 シリーズ：【シリーズ】で検索された番組 お楽しみ：【お楽しみ番組】で検索された番組
④	「番組追っかけ」「スポーツ延長」の情報アイコンが表示されます。
⑤	選んだあと 決定 を押し、他の録画と重なった場合の優先度（⇨82 ページ）を変更できます。 変更のしかたは、⇨69 ページをご覧ください。

2 録画予約一覧を表示中に 赤 を押す

①	**ユーザー予約＋おまかせ自動予約** はじめに表示される録画予約一覧です。 すべての予約一覧を表示します。
②	**ユーザー予約のみ** 番組表からの予約、または手動での予約一覧を表示します。
③	**おまかせ自動予約のみ** おまかせ自動録画の予約一覧を表示します。

④	**おまかせ自動録画　番組リスト** おまかせ自動録画対象の番組一覧を表示します。（録画予約されていない番組も含まれます。）
⑤	**録画実行チェック** 録画するための容量が足りているかどうかの判定マークつきの予約一覧を表示します。 詳しくは、⇨68 ページをご覧ください。

3 表示したい録画予約一覧を選び、決定 を押す

選択した録画予約一覧の表示に切り換わります。

お知らせ

- 録画予約は、ユーザー予約で32件、おまかせ自動予約で30件まで登録できます。
- 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。ただし、以下のような場合もあります。
  — 予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されないことがあります。
  — デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が赤文字で表示されることがあります。

録画予約一覧の Q&A

Q: 時間帯の色が青色になっているのはどういうとき？

A: 終了時刻と開始時刻が同じ番組 (例 :10:00 ～ 12:00 の番組と、12:00 ～ 13:00 の番組を予約している場合など) があります。このときは番組の一部が録画されない状態です。前の番組の終了時刻を 2 分短くするなど、時間が重ならないように調節すると、設定した時間で録画されます。

Q: 時間帯の色が赤色になっているのはどういうとき？

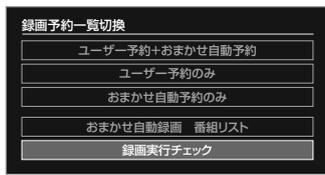
A: 時間帯が重複している番組があります。時間が重複しないように時間を調節してください。

録画できるかどうかを確認する(録画実行チェック)

録画するための容量が不足していないか、また、予約が重複していないかを確認できます。
「✓」がついている予約に対して、録画が可能か、重複があるかどうかをチェックします。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。
- **【録画予約一覧】**を選び、決定 を押して、「録画予約一覧」画面を表示させる。(⇨67 ページ)
- 「録画予約一覧」画面を表示中に 青 を押して「録画予約一覧切換」画面を表示させます。(⇨67 ページ)

1 **【録画実行チェック】を▲・▼で選び、決定 を押す**

①	選択して 決定 を押し、「✓」の付けはずしをします。 **「✓」のついていない予約の録画は行なわれません。** • ✓c などのアイコンがついている予約(毎予約の2番目以降)は、「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能などが、正しく反映されない場合があります。 ✓c のついている予約になったときにご確認ください。
②	○:録画できます。 ×:この条件では最後まで録画できません。(重複した予約がある、または空き容量がないなどが考えられます) △:予約が隣接しているために、録画の一部が切れてしまう可能性があります。
③	録画済みの容量を表します。
④	選択している予約項目分の容量を表します。
⑤	ディスクの残量を表します。(表示は目安です)

お知らせ

- およそ1週間以上先の予約では、実行チェックの判定(○・×・△)に誤差が生じるおそれがあります。
- TSで録画する場合は、24Mbpsで計算しているので、誤差が生じる場合があります。
- 判定は判定時の録画予約をもとに行ないます。「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能などで重複などが変化すると、結果が変わるおそれがありますので、なるべく予約録画開始時刻に近い時点で確認をしてください。

録画予約の内容を変更する

「録画予約一覧」で番組表から予約した録画予約を確認したり、予約した内容を変更したりできます。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。
- **【録画予約一覧】**を選び、決定 を押して、「録画予約一覧」画面を表示させる。(⇨67 ページ)

★例:予約した番組の次に放送される番組もまとめて録画したいので、録画時間を 1 時間延長させる

1 **変更したい予約を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す**

2 **変更する項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す**

★例の場合は、**【予約時間】**を選びます。

3 **設定内容を変更する**

設定内容については、⇨58 〜 63 ページをご覧ください。
★例の場合は、終了時刻を「13:00」から「14:00」に変更します。

必要に応じて手順 **2**、**3** をくり返します。

4 **【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す**

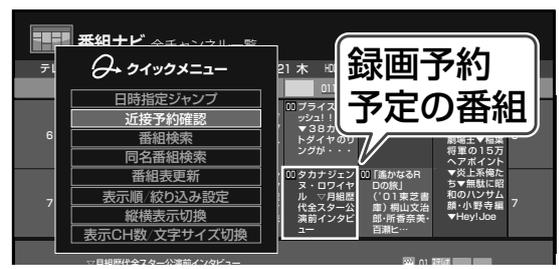
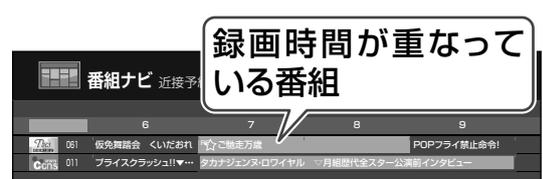
録画予約が設定されます。
- 終了するときは、 番組ナビ または 終了 を押します。

近接している予約を確認する（近接予約確認）

予約する番組と同じ時間帯に、すでに他の番組が予約されていないか確認できます。
9:00 ～ 10:00、10:00 ～ 11:00 などの隣接する予約も表示されます。

≫ 準備

- 番組表 を押して番組表を表示する。
- 録画予約予定の番組を選び、 クイックメニュー を押す。

1 【近接予約確認】を▲・▼で選び、決定 を押す

近接している予約番組が表示されます。

2 予約をキャンセルまたは変更するときは対象の番組を選び、決定 を押す

「録画予約（基本的な設定）」が表示されます。
- 予約のキャンセルや、変更などをします。

録画予約をキャンセルする

■番組表からキャンセルする

1 番組表 を押す

2 キャンセルしたい番組を▲・▼・◀・▶で選び、録画● を押す

予約がキャンセルされます。

■録画予約一覧からキャンセルする

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。
- 【録画予約一覧】を選び、 決定 を押して、「録画予約一覧」画面を表示させる。（⇨67 ページ）

1 削除したい録画予約を選び、クイックメニュー を押す

2 【予約キャンセル】を選び、決定 を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。
- 終了するときは、 番組ナビ または 終了 を押します。

録画優先度を変更する

録画優先度について詳しくは、⇨82 ページをご覧ください。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。
- 【録画予約一覧】を選び、 決定 を押して、「録画予約一覧」画面を表示させる。（⇨67 ページ）

1 「録画予約一覧」で、変更したい優先度アイコンを▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

優先度アイコン

2 「録画優先度選択」画面で、お好みの優先度を▲・▼で選び、決定 を押す

がついていない、ユーザー録画予約の場合

ふつう	通常はこの設定で利用します。
最優先	放送時間が変更になって他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたいときにだけ、この設定にします。

がついている、自動録画予約の場合

非優先	通常はこの設定で利用します。
優先	お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。
ユーザー予約にする	自動録画予約からユーザー予約に切り換えます。

番組情報を取得する

デジタル放送波から該当する番組情報を取得します。
詳しくは、 ⇨40 ページをご覧ください。
※予約録画準備中や実行中は、取得できません。
※外部チューナーなどの番組は、iNET からの情報取得になります。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。
- 【録画予約一覧】を選び、 決定 を押して、「録画予約一覧」画面を表示させる。（⇨67 ページ）

1 「録画予約一覧」で情報を取得したい予約を▲・▼・◀・▶で選び、クイックメニュー を押す

2 【番組情報取得】を▲・▼で選び、決定 を押す

番組を検索する

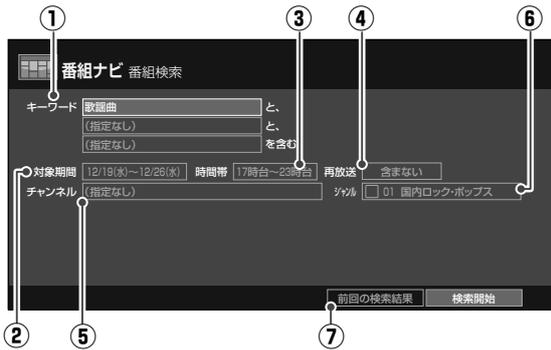
お好きな番組を検索して録画したり、番組の情報を確認したりできます。検索結果から録画予約をすることもできます。

キーワードなどから番組を検索する

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。
- 【番組検索】を選び、決定を押す。

★例：12/19 ～ 12/26 の期間に 17 ～ 23 時に放送される、「歌謡曲」に関する番組を調べる

1 検索に必要な項目を設定する

①キーワード	お好みで入力方法を選びます。 新規入力／変更：キーワードを新規に入力、または変更して設定します。 キーワード選択：あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。キーワードの登録については、⇨81 ページをご覧ください。 指定なし：キーワードを設定しません。キーワード欄のすべてが（指定なし）の場合は、検索できません。 戻る：「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。
②対象期間	「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日間までの指定が可能です。
③時間帯	検索する時間帯を指定します。指定しない場合は「指定なし」を選びます。
④再放送	再放送番組を検索対象に含むかどうかを選びます。
⑤チャンネル	検索するチャンネルを指定します。
⑥ジャンル	ジャンルを設定します。
⑦前回の検索結果	前回検索した結果が表示されます。

★例の場合は、以下のように設定します。
①に「歌謡曲」を入力する
②で「12/19（水）」と「12/26（水）」をそれぞれ選ぶ
③で「17 時台」と「23 時台」をそれぞれ選ぶ
⑥で【すべてのジャンルから選択】を選び、決定を押すと、細かくジャンルを設定できます。「音楽」を◀・▶で選び、【01 国内ロック・ポップス】を選ぶ

2 ▲・▼・◀・▶で【検索開始】を選び、決定を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

3 録画したい番組がある場合は、▲・▼・◀・▶で番組名を選び、決定を押す

4 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

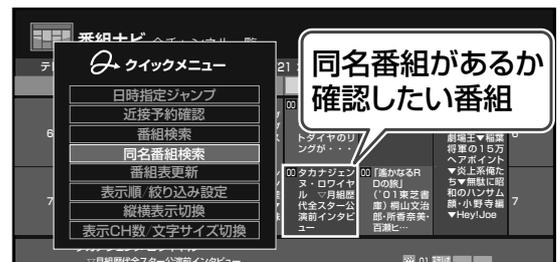
- 予約内容を確認、変更する場合の詳しい説明は、⇨67 ～ 69 ページをご覧ください。

同じ名前の番組を検索する（同名番組検索）

複数回のシリーズ番組を検索したいときなどに便利です。キーワードを追加したり変更したりして、検索することもできます。

≫ 準備

- 番組表を押して番組表画面を表示させます。
- 同じ名前の番組を検索したい番組を選び、クイックを押す。

1 【同名番組検索】を▲・▼で選び、決定を押す

2 【検索開始】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

番組名を変更したい場合や、細かく指定することもできます。

●検索結果に録画したい番組があるときは…

- 録画したい番組名を選んで決定を押すと、「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

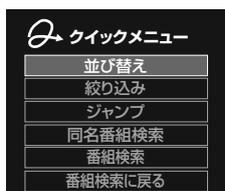
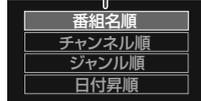
メモ **番組表から検索したいときは…** 番組表を表示中に、クイックを押して【番組検索】を選び、決定を押しても検索画面が表示されます。

検索結果の並べ替えや絞り込みをする（クイックメニュー機能）

■検索結果の表示を並べ替え

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、結果の表示順を並べ替えて見やすく表示させることができます。

1 番組リストを表示中に、（クイックメニュー）を押す

2 【並べ替え】を選び、（決定）を押す

サブメニューが表示されます。

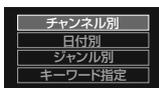
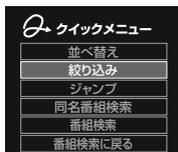
3 項目を選び、（決定）を押す

- ランク順は「おすすめサービス」または「お楽しみ番組」のリストを選んでいるときだけ、おまかせ順は「おまかせ自動録画　番組リスト」を選んでいるときだけ表示されます。

■検索結果を絞り込む

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、条件を付けて、さらに結果を絞り込むことができます。

1 番組リストを表示中に、（クイックメニュー）を押す

2 【絞り込み】を選び、（決定）を押す

サブメニューが表示されます。

3 項目を選び、（決定）を押す

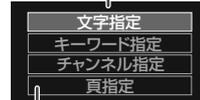
選んだ項目別に絞り込み表示されます。

■検索結果のジャンプ機能

番組検索や同名番組検索などの検索結果から、キーワードなどを指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。先に並べ替えをしておくと探しやすくなります。

1 番組リストを表示中に、（クイックメニュー）を押す

2 【ジャンプ】を選び、（決定）を押す

サブメニューが表示されます。

※【頁指定】は検索結果が複数ページある場合にだけ表示されます。

3 項目を選び、（決定）を押す

文字指定

番組タイトルの先頭の文字を指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。

文字列を入力したあと、【実行】を◀・▶で選び、（決定）を押すと、該当する番組の表示場所にジャンプします。【実行】を押すごとに、次の該当番組の表示場所にジャンプします。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

チャンネル指定

登録してあるチャンネルで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

頁指定

ページ数が多い場合に、指定したページ番号で該当ページにジャンプします。

お知らせ

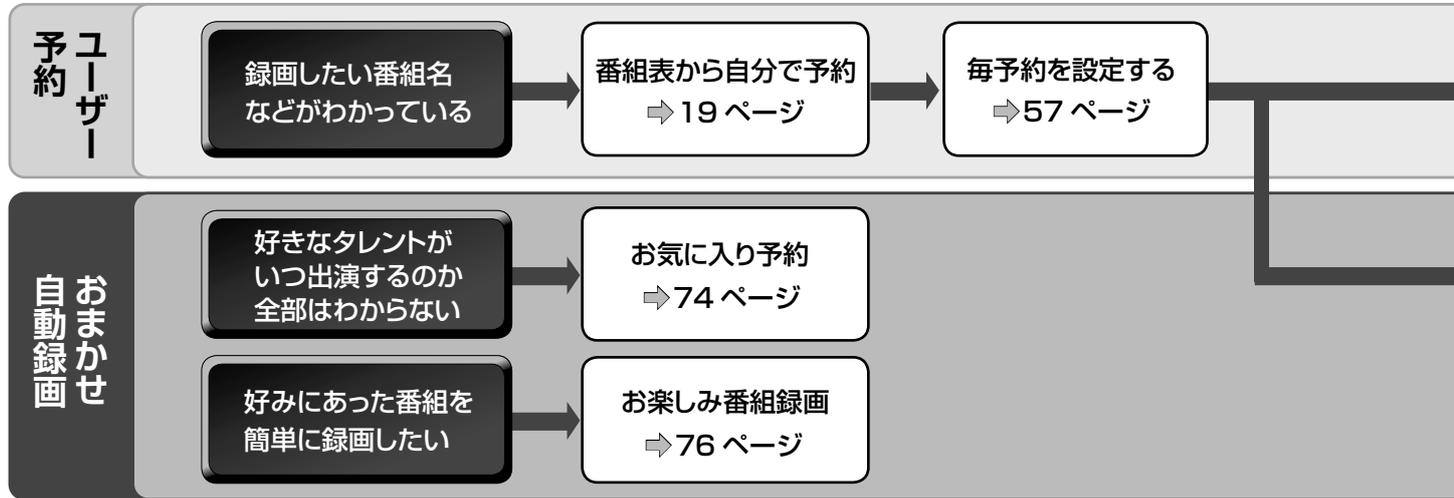
- 並べ替えや絞り込みをすべて解除するには、『クイックメニュー』を押し、【並べ替え／絞り込み解除】を選んで（決定）を押します。
- 番組検索についての詳しいお知らせは、⇨143ページをご覧ください。

番組を自動で検索して録画する（おまかせ自動録画）

ユーザー予約と、おまかせ自動録画の使い分け

おまかせ自動録画を設定すると、条件にあてはまる番組を自動的に検索して、録画予約します。

ユーザー予約……… 確実に録りたい番組は番組表から予約し、必要なら毎予約にしておくのがおすすめです。

おまかせ自動録画… ユーザー予約で見落としがちな番組を自動録画で発見していきましょう。

■ユーザー予約（毎予約も含む）

確実に録画したい番組は自分で番組表から予約しましょう。

- 毎予約にしても、番組追っかけ機能に対応しています。
- おまかせ自動録画の検索で発見された番組リストの中で、確実に録画したい番組は、必ずユーザー予約にしておきましょう。

「番組表から予約」⇨19 ページ

「毎予約」⇨57 ページ

■お気に入り予約（おまかせ自動録画）

特定の人名やキーワードを番組名や番組情報から検索して、検索の見落としを救済したい番組がある場合などに向いています。

- 特定選手が出ていて、曜日や時間の変動する米野球リーグや、再放送待ちをしている番組に最適です。

「お気に入り予約にする」⇨74 ページ

■シリーズ予約（おまかせ自動録画）

番組名に注目して検索します。放送の曜日や時刻がその都度変化する番組で、番組名に「第○回」などの回数番号がついている場合におすすめです。

- 番組改編で曜日が変動する番組にも対応します。
- 特にスカパー！や 110 度 CS デジタルの番組予約が主な用途となります。一部 BS デジタルの番組にも、番号がついている番組は存在しますが、放送日時が一定ならばユーザー予約にしましょう。

「シリーズ予約にする」⇨74 ページ

■お楽しみ番組（おまかせ自動録画）

日々の番組録画や再生など、利用状況からユーザーが好みそうな番組を見つけて自動録画する機能です。

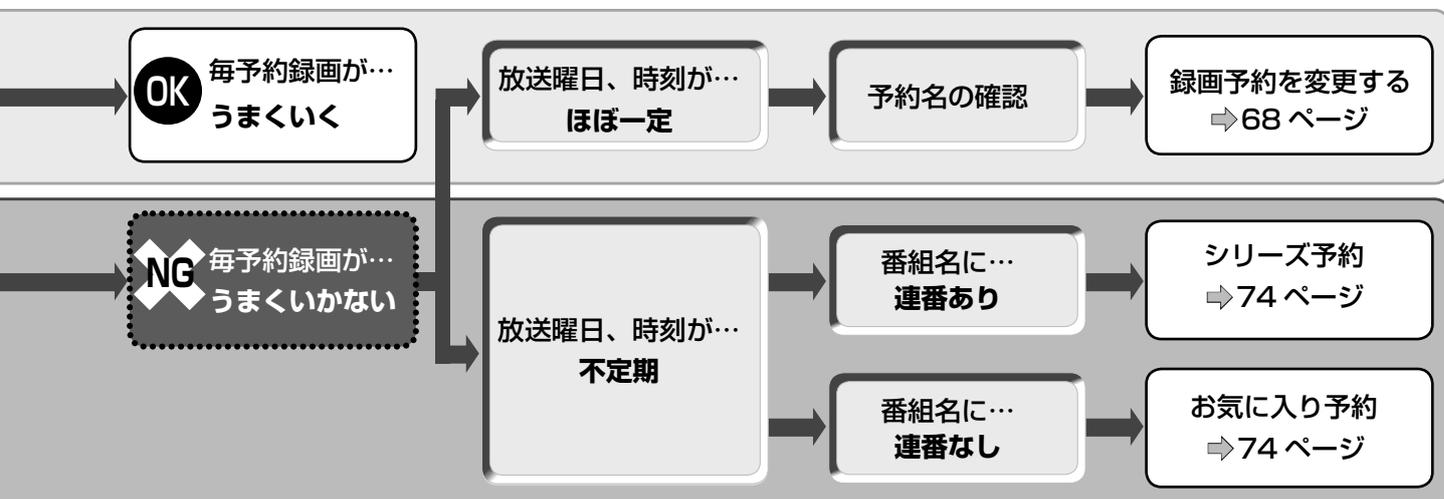
- 番組録画の保険とも言える機能で、忙しくて番組表をチェックできないときなどに、便利です。
- 「おすすめサービス」と同様の機能ですが、ブロードバンド常時接続環境につながなくても使えますが、おすすめサービスを「利用する」に設定すると、おすすめの精度が高くなります。

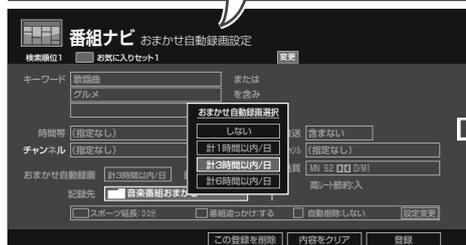
「お楽しみ番組」⇨76 ページ

ワンポイント

おまかせ自動録画予約はどうして 2 日前までの番組だけなの？

一週間前は番組の情報が詳しくないものが多いので、先に見つかった番組から自動予約してしまうと、後で本当に入れたかった番組の時間帯が重複していて、優先順位通りに入らなくなります。番組表のデータは約 2 日前くらいに詳しい情報が追加されたり、直前に放送内容の差し替えがあったりするので、約 2 日後までの予約しか入りません。

確実に録画したい番組は、番組表などから自分で予約しましょう（⇨19 ページ）

●おまかせ自動録画のしくみ

「おまかせ自動録画設定」
で条件を設定します。

設定した条件に合わせて最長 2 日後までの番組が自動的に録画予約されます。

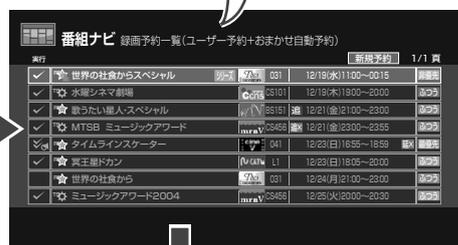
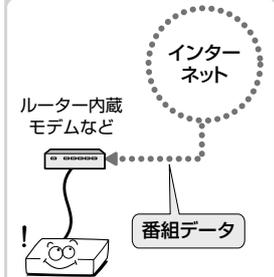
番組データの取得

デジタル放送波1日1回

番組データ

iNET 1日1回

インターネット

ルーター内蔵モデムなど

番組データ

番組データ取得後も、条件に合わせて最長 2 日後までの番組が自動的に録画予約されます。

条件にあてはまる番組は、「お気に入り番組リスト」または「シリーズ番組リスト」で確認できます。

番組を自動で検索して録画する（おまかせ自動録画）・つづき

出演者や番組名など、自動録画したい条件を設定する（お気に入り、シリーズ予約）

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。

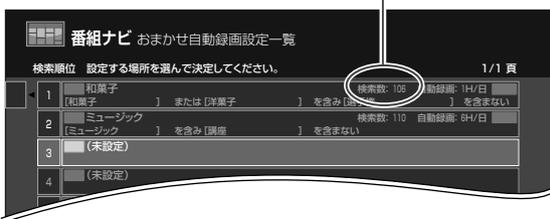
★例：タレントの「山田たろう」に関する番組を自動で録画したいとき

1 **【お気に入り番組リスト】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

- シリーズ番組を設定する場合は、【シリーズ番組リスト】を選びます。

2 **【おまかせ自動録画設定一覧】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

3 **空いているリストを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

検索数:キーワードに合致している番組の数

- 設定を変更する場合は変更するリストを選び、手順 **5** へ進みます。

4 **【お気に入り】を選び、決定を押す**

- シリーズ予約を設定する場合は、【シリーズ】を選びます。

5 **項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押して、条件を設定する**

画面の説明については「おまかせ自動録画設定の画面について」（⇨75 ページ）をご覧ください。

6 **【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

- 条件にあった番組の検索／予約は、登録時と番組データ更新時に行なわれます。

ワンポイント

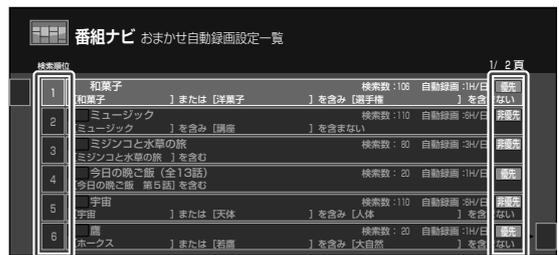
番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。
同時刻の同一番組は重複予約されません。番組によっては同時刻に同一番組がある場合があります。優先的に予約してほしい放送を、「チャンネル」の項目で指定するか、チャンネルの表示順を上の方に並べかえる（「チャンネルの表示順を変更する」（⇨56 ページ））ことをおすすめします。

おまかせ自動録画の設定から番組リストにジャンプする
赤 を押すと一覧が開くので、検索結果の数字の中身を番組リストで確認できます。

検索された番組数の確認をする

検索数が確認できます。

おまかせの検索結果が自動予約となるものの優先順位

1 録画優先度　優先→非優先の順
2 おまかせ設定　1 ～ 12 の順
3 放送の開始日時順（同じ時刻でぶつかったら 4 にいく）
4 番組表配列の順
（番組ナビの番組表の並べ替えの画面の順番。番組表の「クイックメニュー」から確認や変更可能）

4 番組表配列順

地上デジタル	8ch(081)	… 録画○
BS デジタル	181ch	… 録画×
地上デジタル	5ch(051)	… 録画○

地上デジタルが先なのでBSデジタルの181chは自動予約されません。

■おまかせ自動録画設定の画面について

項目		説明
① キーワード		キーワードを設定します。
	新規入力／変更	キーワードを新規に入力、または変更して設定します。
	キーワード選択	あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。キーワードの登録については、⇒81 ページをご覧ください。
	指定なし	キーワードを設定しません。キーワード欄のすべてが（指定なし）の場合は、検索できません。
	戻る	「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。
		※例の場合は、「新規入力／変更」を選び、「山田たろう」を手動で入力します。その他、録画したい時間帯などをお好みで設定します。
② 時間帯		検索する時間帯を指定します。
③ 再放送		再放送番組を検索対象に含むかどうかを選びます。
④ チャンネル		検索するチャンネルを指定します。（連動していない外部機器のチャンネルのおまかせ自動録画はできません。）
⑤ ジャンル		検索するジャンルを設定します。
⑥ おまかせ自動録画		おまかせ自動録画の設定をします。1 日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。
以降は⑥「おまかせ自動録画」で【しない】以外を選んだときに設定します。		
⑦ 録画優先度		録画優先度を設定します。録画優先度については「二つの予約が重なったときに、どちらを優先して録画するか設定する（録画優先度）」（⇒82 ページ）をご覧ください。
	非優先	通常はこちらを選択します。
	優先	お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。

項目	説明
⑧ 品質	(決定)を押すと、「録画品質選択」画面が表示されます（画質の指定については、⇒61 ページをご覧ください）。設定を選んで(決定)を押すと、対象番組をTS録画するか、もしくは画質を指定して録画するかを、選択する画面が表示されます。どちらかを選び、(決定)を押してください。
⑨ 記録先	録画したタイトルの保存先を選びます。
⑩ 設定変更（予約オプション）	予約オプションの設定をします。予約オプションについては、⇒60 ページをご覧ください。

■キーワード設定のコツ

●**キーワードにアルファベットを入力する場合は半角、全角、大文字、小文字の違いは認識しないのでどちらで入力しても良い**

例：SEA、sea、Seaと、どれを入力しても同じ意味として検索できます。

●**複数のキーワードの間に空白（全角もしくは半角）を入れるとAND検索（AかつB）になる**

例：「グルメ（スペース）カレー」と入力するとグルメ番組の中でもカレーに関する番組だけを録画します。
※「お気に入り予約」のみ。「シリーズ予約」では無視されます。

お知らせ

• おまかせ自動録画についてのお知らせは⇒143ページをご覧ください。

番組を自動で検索して録画する（おまかせ自動録画）・つづき

本機がおすすめする番組を自動で録画する（お楽しみ番組）

今までに行なった録画や再生、削除した番組の傾向から、本機がお好みの番組を学習し、自動で検索して録画予約します。特にキーワードの設定は必要ありません。

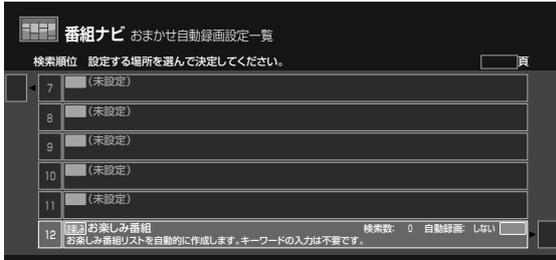
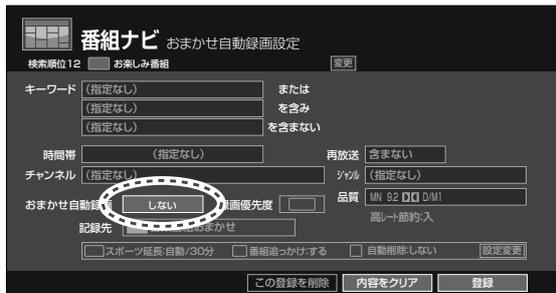
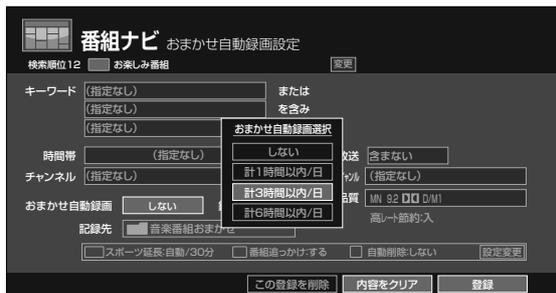
≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。

1 【お気に入り番組リスト】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定を押す

« または » を押して、「お楽しみ番組」項目のある、最後のページを表示します。

3 【お楽しみ番組】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 【おまかせ自動録画】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 おまかせ自動録画したい時間を選び、決定を押す

1 日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。

6 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

番組の検索が登録時と番組データ更新時に行なわれ、「お楽しみ番組」リストが作成されます。このリストから番組が自動で録画予約されます。

- 記録先は選べません。録画した番組はすべて、「お楽しみ番組」フォルダに保存されます。

お楽しみ番組で検索された番組を表示する

キーワードなどを設定しなくても、今までに行なった録画や再生などの傾向から、本機がお好みの番組を自動で検索して一覧表示します。
予測されたお好みの番組をリストで確認したり、リストから録画予約したりできます。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。

1 【お気に入り番組リスト】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 【お楽しみ番組】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

♛の数が多いほど、おすすめ度の高い番組になります。

ワンポイント

「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルについて

王冠のアイコンがつきます。
王冠の数が多いほど、おすすめ度が高いタイトルです。
ただし、「お楽しみ番組」フォルダから移動したタイトルには、アイコンは表示されなくなります。

※お楽しみ番組は、自動削除の設定が「容量不足時」に初期設定されています。録画されたタイトルを自動削除させたくないときは、保護設定をします。（⇨93 ページ）
自動削除対象の録画タイトルは、アイコンが付きます。

おまかせ自動録画で検索された番組を表示する
（お気に入り/シリーズ番組リスト）

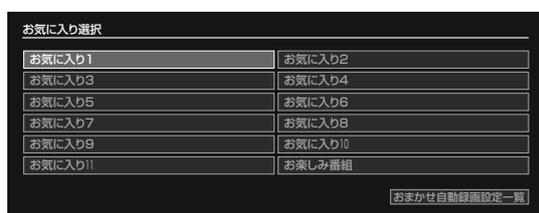
「おまかせ自動録画設定」で条件を設定すると、番組データ更新時に検索された番組の一覧が表示されます。登録したおまかせ自動録画をリストで確認したり、リストから録画予約したりすることができます。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。

1 **【お気に入り番組リスト】**または**【シリーズ番組リスト】**を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 表示したいリスト名を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

例：「お気に入り」番組リスト選択

選択したリストが表示されます。

- リスト表示中は、チャンネル∧／∨で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

おまかせ自動録画の予約をユーザー予約に切り換える

他の番組を自動予約したときなど、おまかせ自動録画で思いどおりに録画できない場合があります。録り逃したくない番組は、ユーザー予約に切り換えることをおすすめします。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる。
- 「録画予約一覧」を選び、決定 押す。

1 「録画予約一覧」画面で、ユーザー予約に変更するおまかせ自動予約の録画優先度を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 **【ユーザー予約にする】**を▲・▼で選び、決定を押す

- ユーザー予約に切り換えると、「録画優先度」は自動的に以下のように切り換わります。
  - 「優先」→「最優先」
  - 「非優先」→「ふつう」

おまかせ自動録画の Q&A

Q: 連続ドラマを「シリーズ予約」したけれど、うまく録画できないのはどうして？
A: タイトルに「#1」や「1 話」などの話数がついていますか？また、番組表に表示される番組名と一致していますか？ 定期的な連続ドラマの場合は、「毎予約」で録画することをおすすめします。

Q: 「録画予約一覧」に番組が表示されない！
A: おまかせ自動録画は、より正確な番組を検索するため、最長 2 日以内の番組を自動的に録画予約します。2 日以内になってからご確認ください。

Q: 予約したはずの番組が録画されていなくて、予約した覚えのない番組が代わりに録画されていた！
A: おまかせ自動録画の優先度が「優先」に設定されていませんか？「優先」に設定されていると、ユーザー予約の「ふつう」よりも、優先度が高くなってしまいます。「非優先」に設定するなど、番組の重要度によって使い分けてください。

お知らせ

- 今までに学習したお楽しみ番組の情報を削除したいときは、【設定メニュー】の【はじめての設定／管理設定】＞【お楽しみ番組情報のクリア】を選びます。また、【HDD初期化】や【設定を出荷時に戻す】を行なったときも削除されます。
- 本機の使用状況によっては、「お楽しみ番組」リストに番組が表示されない場合や、表示されるまで数日かかる場合があります。
- 「おまかせ自動録画設定」の条件を変更した場合、登録時と次の番組データの更新時に結果が反映されます。
- おまかせ自動録画の番組を、毎週決まった時間などに録画したい場合は、ユーザー予約に切り換えたあと、「毎予約」にすると便利です。

予約状況やクリップ映像などを楽しむ（おすすめサービス）

おすすめの番組や番組録画予約状況のランキングなどを表示したり、クリップ映像をダウンロードしたりして楽しめます。以下の設定をすると、過去の録画予約履歴をもとにご使用者の好みを学習し、おすすめの番組リストが表示されるようになります。また、より多くの便利で楽しい情報が表示されるようになります。

※「おすすめサービス」は地上デジタル、NHK BS デジタルのチャンネルが対象です（一部を除く）。利用するには、ブロードバンド常時接続環境と、ネットワーク機能（イーサネット）の設定が必要です。（2010 年 6 月現在）

「おすすめサービス」の設定と使いかた

お好みに合わせた「おすすめサービス」を使うための設定です。

「おすすめサービス」の設定

≫ 準備

- 必要な接続と設定をする（接続：⇨準備編 12、13 ページ、設定：⇨準備編 46 ページ～）
- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる
- 【おすすめサービス】を選び、決定 を押す

1 【おすすめサービス設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

例：「おすすめサービス　トップ」画面

番組ナビ おすすめサービス
おすすめサービス
おすすめサービスのご案内
おすすめサービス設定

2 利用規約を読み、【利用する】を◀・▶で選ぶ

番組ナビ おすすめサービス設定
サービスのご利用について
おすすめサービスは、録画予約が便利になる情報を提供するサービスです。さらに、「利用する」に設定頂くと、あなたの好みに合った番組リストや放送前の様々な番組ランキングからの予約や、色々な映像コンテンツのダウンロードが可能となります。※本サービスで個人を特定することはありません
あなたのお好みに合わせたおすすめ　利用する　利用しない
登録

3 ▼で【登録】を選び、決定 を押す

「おすすめサービス」の使いかた

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる
- 【おすすめサービス】を選び、決定 を押す

1 表示したいメニューを▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

例：「おすすめサービス　トップ」画面

例：「ドラマランキング」を表示する

選択した情報が一覧表示されます。

番組ナビ おすすめ番組リスト
ドラマランキング

順位	番組名	ch	日付	時間
1位	宇宙一の二遊間物語	046	12/19(水)	11:00～00:15
2位	神の手をもう一度	052	12/20(木)	19:00～20:00
3位	Yes!I Can't	022	12/21(金)	21:00～23:00
4位	美肌物語	021	12/22(土)	23:00～23:55
5位	背番号47のわんこ	047	12/23(日)	16:55～18:59
6位	フリーダムKARAKAWA	019	12/23(日)	18:05～20:00
7位	地味エース·直行	018	12/24(月)	21:00～23:00
8位	メタボ招き猫の逆襲?	017	12/24(月)	11:00～11:30

宇宙一の二遊間物語
046 SBHチャンネル

- 「おすすめサービス」で表示されるメニュー項目や並び順は、表示タイミングや利用状況によって変動します。ただし、上記と同様の操作でリスト表示することができます。
- この画面から録画予約をすることができます。

お知らせ

- メニュー項目以外のおすすめサービスの画面表示も、予告なく変更する場合があります。
- リストを表示するタイミングによっては、最新の番組情報が表示されないことがあります。ご使用者の好みに合わせた番組リストは、利用開始後、学習するまでの数日間は表示されません。
- 「おすすめサービス」の設定を【利用する】から【利用しない】に変更すると、学習したお好みのデータが削除されます。再度【利用する】に設定したときは、ご使用者の好みに合わせて再度学習するので、番組リストを表示するまで数日間かかります。

■おすすめ番組リストから手動で録画予約する

各番組リストの一覧表示から、手動で録画予約することができます。

1 **各番組リスト上で、録画予約する番組を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

2 **【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

- 予約内容を変更する場合は、⇨58 ～ 61 ページをご覧ください。

■クリップ映像（動画）をダウンロードする

色々な映像をダウンロードして、お楽しみいただけます。

1 **「おすすめサービス」の使いかた（⇨78ページ）の手順1を行なう**

2 **項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

クリップ映像がダウンロードできるメニューを選びます。

3 **【ダウンロード】を▲・▼選び、決定を押す**

確認画面が表示され、【はい】を選ぶとダウンロードが始まります。ダウンロードしたクリップ映像は、見るナビの「クリップ映像」フォルダに保存されます。

●ダウンロードしたクリップ映像を見る

「見るナビ」画面で「クリップ映像」フォルダを選び、再生したいクリップ映像を選び、決定を押します。（⇨94 ページ）

●ダウンロードを途中で中止する

クイック を押し、【ダウンロード中止】を選びます。

お知らせ

- 録画中やダビング中は、クリップ映像をダウンロードできません。また、ダウンロードを開始すると、ナビ画面が表示できないなど操作が制限されます。
- ダウンロード中は、予約録画を開始することができません。近接する予約がないかどうか、確認してからダウンロードしてください。
- ダウンロードしたクリップ映像は、「クリップ映像」フォルダから移動したり、ディスクにダビングしたりすることはできません。

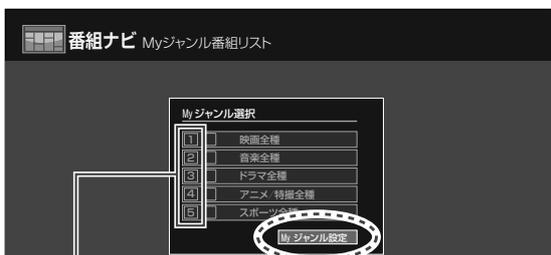
その他の便利な機能とお知らせ

映画やスポーツなど、お好みのジャンルを設定する（「Myジャンル」設定）

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる

1 【Myジャンル番組リスト】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

2 【Myジャンル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

ここの色が、番組表や番組リスト上で該当する番組の帯の色になります。

3 設定を変えたいジャンルを▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

4 設定したいジャンルを▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

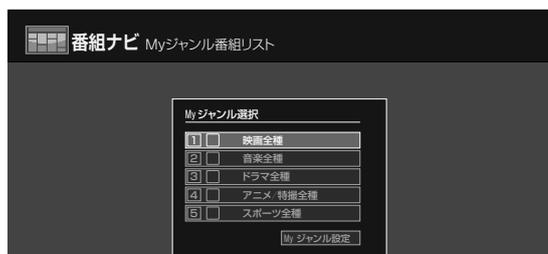
- 「すべてのジャンルから選択」を選ぶと、さらに細かくジャンル指定ができます。

5 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

お好みのジャンル別に番組を表示する（Myジャンル番組リスト）

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる
- 【My ジャンル番組リスト】を選び、決定 を押す

1 表示させたいジャンルを▲・▼・◀・▶で選択し、決定 を押す

- リスト表示中は、チャンネル∧／チャンネル∨で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

番組ナビで「お知らせ」を見る

番組データに関するお問い合わせ先などの情報を表示します。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる

1 【お知らせ】を選び、決定 を押す

番組表サポート情報画面が表示されます。

CATVをご利用のかたへ

CATV 機器と本機を接続している場合で、以下の問題があるときはご確認ください。

問題

CATVが提供するBSデジタル専門チャンネルなどで、番組表が表示されない

原因

ご契約のCATV会社が提供するBSデジタルや、専門チャンネルなどのチャンネルを番組表で表示するには、iNETを利用する必要があります。
以下の接続と設定をしてください。

①本機をブロードバンド常時接続環境につなぐ
（➡準備編12、13ページ）
②「はじめての設定」でネットワーク機能の設定をする
（➡準備編 21、22 ページ）
③番組表の設定をする
（➡準備編 43 ～ 45 ページ）

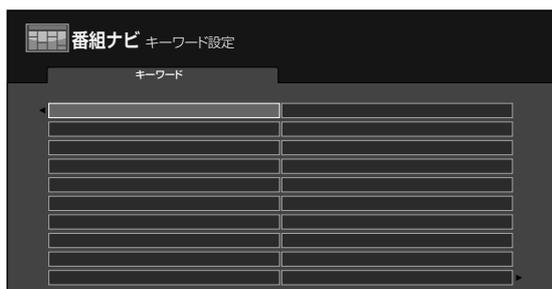
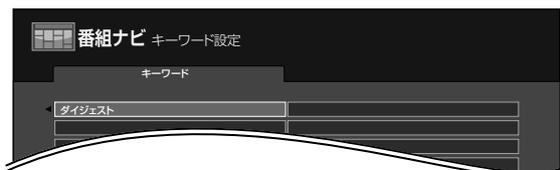
よく使う言葉を登録する(キーワード設定)

「番組ナビ」「見るナビ」などで文字入力をする際に、文字入力画面の【キーワード選択】から呼び出して使用できます。よく使う言葉を登録しておくと便利です。

≫ 準備

- 番組ナビ を押して「番組ナビ トップ」画面を表示させる

1 【キーワード設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 キーワードを登録する場所を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 文字入力画面(⇨ 122ページ)でキーワードを入力する

入力が終わったら、【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押します。

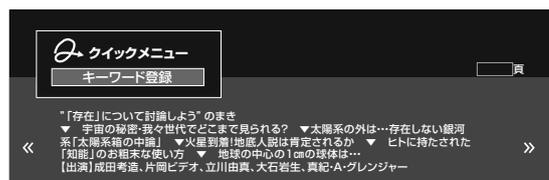
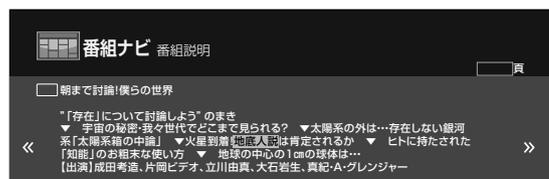
- キーワード設定の内容は、『クイックメニュー』の【キーワード削除】または【キーワード全削除】で消去できます。

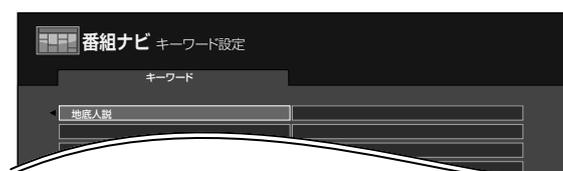
番組説明からよく使う言葉を登録する(キーワード登録)

「番組説明」の文章の中の単語をキーワードに登録できます。最大で全角 48 文字、半角 96 文字まで登録できます。

1 「番組説明」(⇨40ページ)を表示中に クイックメニュー を押す

- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときに表示される、透過した番組説明からは、キーワードを登録できません。

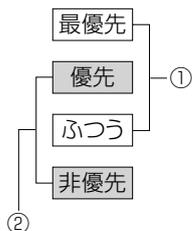
2 【キーワード登録】を選び、決定を押す

3 登録したいキーワードの先頭文字を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押したあと、語尾を選び、決定を押す

4 文字入力画面で【キーワード登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 「キーワード」の入力位置を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

手順 4 の画面に戻ります。さらに 戻る を押すと「番組説明」画面に戻ります。

その他の便利な機能とお知らせ・つづき

二つの予約が重なったときに、どちらを優先して録画するか設定する(録画優先度)

それぞれの録画予約に対して、他の録画予約と録画時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかの優先度をあらかじめ設定しておくことができます。

優先度の設定には以下の二種類があります。
①「録画予約（基本的な設定）」画面または「録画予約一覧」画面（「おまかせ自動予約」以外）の「優先度」で、「ふつう」または「最優先」を選択する。（⇨69 ページ）
②「お気に入り」または「シリーズ」番組リストの「おまかせ自動録画設定」画面と、「録画予約一覧」画面のおまかせ自動予約された予約の「優先度」で、「優先」または「非優先」を選択する。（⇨69、75 ページ）

①「録画予約一覧」で設定（番組表・番組リストから手動で予約：ユーザー予約を含む）
- ふつう： 通常はこの設定で利用します。
- 最優先： 放送時間が変更になって他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたいときにだけ、この設定にします。

②「おまかせ自動録画」関連で設定
- 非優先： 通常はこの設定で利用します。
- 優先： お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。

•「おまかせ自動録画」の予約を「ユーザー予約」に切り換えることができます。（⇨77 ページ）

番組表で表示されるラインや帯について

時間帯の下に引かれているライン

時間帯の下（縦表示のときは右側）に赤いラインが表示されているときは、その時間帯に録画予約が設定されていることを表します。チャンネル別一覧表示では、予約録画のある日付を選ぶと、赤いラインが表示されます。

番組名の下に引かれているライン

ライン入力の予約をした場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインが表示されます。

予約番組の帯の濃さがかわっている

濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複して録画できないことを表します。番組名の下に引かれているラインも、同様に色が濃くなります。
ただし、9：00 ～ 10：00、10：00 ～ 11：00 などの二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。

テレビ 0 すべて）

10/23 木	10	11
CS500	スペイン音楽紀行	バレエ特集3「シルビ・
CS550	愛＊地底博	冬のどなた［再］
CS520	BSW 和三盆栽	パフォーマンス入門

チャンネルの下に引かれている緑色の点線

緑色の点線が引かれているチャンネルは、マルチチャンネルで折りたたみがあることを表します。（⇨54 ページ）

お知らせ

•「番組追っかけ」が働いたときや、開始時刻が判定できないときなど、状況によっては録画優先度機能が働かないことがあります。
• デジタル放送を録画中に、「番組追っかけ」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が濃い色で表示されることがあります。
• 番組表に表示されるアイコンについては、⇨147ページをご覧ください。

e メールで録画予約をする

≫ 準備

- 「メール録画予約設定」をしておく。（⇨準備編 48 ページ）
- メールソフトウェアの設定をテキスト形式に変更しておく。（メール予約は、HTML 形式のメールに対応していません。）

※実際の録画予約をする前に、メール予約ができることを確認しておくことをお勧めします。

1 eメールの送信先（To:）を入力する

「メール録画予約機能の設定」（⇨準備編 48 ページ）で設定した「メールアドレス」を入力します。
例　XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp

2 eメールの本文に録画予約の内容を入力する

文字はすべて半角で入力します。
それぞれの項目の間は、半角スペースを一つずつ入力します。
項目と設定内容は、以下の表をご覧ください。
お使いのメールソフトウェアや携帯電話に、録画予約メールの定型文を登録しておくと便利です。

例　省略可能
項目を省略したときは、本機の「設定メニュー」で選んだ設定になります。
設定メニューにない項目は、下記の表の*印の設定で録画されます。
⑲は、デジタル放送のチャンネルなら「TS」、それ以外は「RE」に設定されます。

open rdstyle prog add 20101221 2100 2154 1 YS VS A1 SH KN DN HN LS CN CMY CPY ELN R1 RY
① ② 予約メールのとき入れる ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

メール録画予約の設定項目

No.	項目		設定内容
①	open		予約メールの先頭に入れます。
②	メール予約パスワード		設定したパスワードを入力します。（⇨準備編 48 ページ）
③	年　月　日		西暦 4 けた（年）　01 ～ 12（月）01 ～ 31（日）（予約できるのは当日を含めて 2 カ月後までです。）
④	録画開始時刻（時）（分）		00 ～ 23（時）　00 ～ 59（分）
⑤	録画終了時刻（時）（分）		00 ～ 23（時）　00 ～ 59（分）
⑥	CH	地上デジタル	DXXX または DXXX-X※
		BS デジタル	BSXXX※
		110 度 CS デジタル	CSXXX※
		スカパー！	SPXXX※（番組ナビ「チャンネル設定」でチャンネルを登録しているときは、対応するライン入力に切り換わります。ただし、連動機能が使えないチューナーは、本機とは別に、チューナー側の予約が必要です。）
		CATV	CCXXX※（CATV 連動用チャンネル用）
			CBXXX※（CATV 連動用 BS デジタルチャンネル）
			C-XXX※（専門チャンネル）（番組ナビ「チャンネル設定」でチャンネルを登録しているときは、対応するライン入力に切り換わります。ただし、本機とは別に、チューナー側の予約が必要です。）
		ライン入力	L1、L2
⑦	録画優先度	ふつう *	YS
		最優先	YX
⑧	画質	SP	VS
		LP	VL
		A1	VA1
		A2	VA2
		DL	VD
		マニュアル	「VM」に続けて、小数点を除いたビットレート数（2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます）を 2 けたで入力します。VM10、VM14、VM20 ～ VM92（音質が LPCM のときは VM80（8.0Mbps）まで）

No.	項目	設定	入力
⑨	音質	M1	A1
		M2	A2
		LPCM	AL
⑩	記録先	HDD	SH
⑪	自動削除	しない *	KN
		容量不足時	KY
⑫	DVD 互換	切	DN
		主音声	DM
		副音声	DS

No.	項目	設定	入力
⑬	高レート節約	しない *	HN
		する	HY
⑭	ライン音声選択	ステレオ	LS
		L	LL
		R	LR
		主＋副	LD
⑮	無音部分自動チャプター分割	切 *	CN
		入	CY
⑯	マジックチャプター（シーン）	切	CMN
		入	CMY

No.	項目	設定	入力
⑰	マジックチャプター（本編）	切	CPN
		入	CPY
⑱	録画のりしろ	切	ELN
		入	ELY
⑲	TS/RE	TS*	RT1
		RE*	R1
⑳	予約の入／切	入 *（予約を実行する）	RY
		切（予約を実行しない）	RN

アルファベットは大文字、小文字どちらも使えます。
※「XXX」はチャンネル番号です。地上デジタルの「-X」は枝番です。枝番号があるときは、枝番号まで指定してください。枝番号を指定しないと、意図しない放送が予約されることがあります。

お知らせ

- 改行して2行目に予約名が入れられます。
- 予約メールを送信するソフトによっては1行目が長いと改行されてしまうことがあり、予約内容が正しく認識されません。
- ⑲のTS/REで「TS（RT1）」を選んだときは、画質と音質の設定、⑮を「入」に設定することはできません。
- ⑥でデジタル放送のチャンネルを選んだときは、⑮を「入」に設定できません。

e メールで録画予約をする・つづき

eメール予約の便利な機能

■予約メールの受信

設定メニューの【通信設定】＞【メール録画予約設定】＞【詳細設定】タブから、「POP3 アクセス間隔」で設定した時間に、予約メールをチェックして受信します。（⇨準備編 49 ページ）

■メール予約ができたら（録画予約完了メール）

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録画予約の失敗の通知をメールで受信できます。以下の設定をしてください。

• 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」、「送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定する。（⇨準備編 49 ページ）

• 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定した場合は、「メール通知用の指定アドレス」に録画予約完了メールを受け取るメールアドレスを入力する。（⇨準備編 49 ページ）

●録画予約ができた場合

例（RD-R200の場合）

件名 <SUBJECT>:
RD-R200 からのお知らせ
本文 <B O D Y>:
メール予約を行いました。
◆ユーザー予約◆
録画日　2010/12/26（日）
録画開始時刻　17:30
録画終了時刻　18:00
チャンネル　BS101
エンコーダ　RE
録画優先度　ふつう
mailto※:　メールアドレス（メール録画予約設定で設定したメールアドレス）?subject=件名（RD-R200 の予約を削除します。）&body=open%20 パスワード（メール録画予約設定で設定したパスワード）%20prog&20del%20 予約 ID（予約した ID）

※ mailto とは ...mailto を選んで決定すると、簡単に予約を削除するメールが作成できます。ただし、mailto 機能に対応した携帯電話またはメールソフトであることが必要です。

●録画予約に失敗した場合

録画予約ができなかった理由が通知されますので、確認してください。

お知らせ

• 本体側でエラーが発生しているときは、録画予約ができません。
• 予約できない理由として以下のような内容があります。
　— 録画開始時刻が予約メールの受信時刻から15分以降でなかった。
　— 録画終了時刻が予約メールの受信時刻から15分以降で、録画開始時刻から9時間以内(TS録画の場合は23時間59分以内)でなかった。
　— 手動で予約できる件数(32件)がいっぱいになっていた。
• 本体側のテレビ画面でナビ画面などを表示中は、メールの送受信ができません。

■e メールで録画予約の設定情報を確認する

e メールで録画予約の設定情報を確認することができます。
e メールの本文に次のように入力します。

お知らせ

• 文字はすべて半角で入力し、項目の間はスペースをひとつずつ入力してください。
• 「l」(エル)を入力した場合は、1行表示が長く表示され、省略すると改行された短いリストが表示されます。
• 「d」を入力した場合は、「録画予約」の詳細が表示され、省略すると簡略されたリストが表示されます。
• 「e」を入力した場合は、「e」に続けて数値を入力することで、1回のメールで受信可能な予約(録画情報)数を指定できます。指定可能な数値は1〜9です。ただし、情報量が多いときには、指定された数値より少ない予約数しか得られない場合があります。

■e メールで残量を確認する

e メールで内蔵 HDD の残量を確認することができます。
e メールの本文に次のように入力します。

例　open rdstyle prog remain
　　　　　　　　　　　　残量

お知らせ

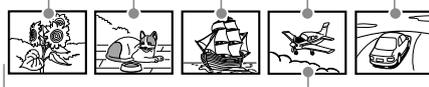
• 文字はすべて半角で入力し、項目の間はスペースを一つずつ入力してください。

再生するときに便利な機能

最後に止めた位置から再生する（続き再生）

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム

1 タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAM タイトル再生設定」を【タイトル毎レジューム】に設定します。
(⇨140 ページ)

タイトル連続再生

最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり（ディスクの中にまとめて一つの番組）として、最後に止めた 1 箇所だけを記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAM タイトル再生設定」を【タイトル連続再生】に設定します。
(⇨140 ページ)

お知らせ

- DVD-R/RWではタイトル毎レジューム再生はできません。また、DVD-RAMでソフトプロテクトが設定してあると、タイトル毎レジューム再生はできません。

見るナビのページ番号を指定してジャンプする

1 見るナビ画面で、クイックメニュー を押す
2 【頁指定ジャンプ】を選び、決定 を押す
3 指定するページ番号を▲・▼または番号ボタンで、入力する
4 決定 を押す

頁番号指定ジャンプ
頁番号 1 2

見るナビのタイトルをお好みの順に並べ替える

1 見るナビ画面で、クイックメニュー を押す
2 【表示切換】を選び、決定 を押す
3 表示方法を選び、決定 を押す

クイックメニュー を押す条件によって、表示される内容は異なります。

お知らせ

- 表示切換をした結果は、電源を切るまで保持されます。
- 解除するには、クイックメニューの【表示切換】から【並べ替え／絞り込み解除】を選択します。
- ジャンル別表示の絞り込みがうまくいかない場合は、【設定メニュー】＞【はじめての設定/管理設定】＞【ジャンル設定】で、ジャンルを細かく設定することをおすすめします。(⇨135ページ)

録画中の番組を録画を止めずに最初から見る（追っかけ再生）

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに、番組の始めから見ることができます。

1 録画中、録画切換 を押して、録画中のTSまたはREを選ぶ
2 タイムスリップ を押す

現在録画している番組の先頭から再生が始まります。
- 再生状態になるまでに、少し時間がかかることがあります。
- ◀◀ / ▶▶ や ◀10 / 30▶ で、見たい場面の再生ができます。

3 終了するときは、タイムスリップ を押す

- 画面が放送中の映像に戻ります。
- 録画は引き続き予約終了時刻まで行われます。

お知らせ

- マルチビュー放送のTS録画の追っかけ再生は、主映像で再生が始まります。
- 追っかけ再生中にHDDの容量がなくなると、録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。また、空き容量が全くない場合は動作しません。

再生するときに使えるボタンや機能

HDD　VRフォーマット　Videoフォーマット　DVDビデオ　CD

内蔵HDDに録画したタイトルやDVDにダビングしたタイトル、本機で再生可能な市販のディスクなどの再生では、以下の機能も使えます。

ボタン	機能	説明
5 ▶	**再生**	再生が始まります。 • 一時停止や早送りなどの再生中に押すと、普通の再生に戻ります。
2 ❚❚	**一時停止**	再生を一時的に止めて、静止画像を表示します。 • [5 ▶]を押すと、普通の再生に戻ります。
8 ■	**停止**	停止位置を記録して、再生を止めます。 • [5 ▶]を押すと、停止した位置から再生が始まります。
4 ◀◀　6 ▶▶	**早戻し／早送り**	ボタンを押すたびに、再生する速さが切り換わります。（早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。） • 普通の再生状態のときに、1回だけ[6 ▶▶]を押すと、音声付きで早送りができます。（CDでは、この機能は働きません。また、再生内容の記録状態などによっては、音声付き早送りの音声や映像が乱れたり、できないことがあります。） • [5 ▶]を押すと、普通の再生に戻ります。
1 ❚❚◀コマ戻し　3 コマ送り▶❚❚	**コマ戻し※／コマ送り※**	一時停止中、ボタンを押すたびに、1コマずつ前後します。 • [5 ▶]を押すと、普通の再生に戻ります。 • タイトルによっては、コマ戻しできません。
10/✱ ❘◀◀スキップ +10　12/# スキップ▶▶❘	**スキップ**	押すたびに、チャプター／トラックを移動します。 [12/# スキップ▶▶❘]：一つ先のチャプター／トラックから再生します。 [10/✱ ❘◀◀スキップ]：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
7 ◀❚スロー　9 スロー❚▶	**スローモーション※**	押すたびに、スローモーションの速さが切り換わります。 • [5 ▶]を押すと普通の再生に戻ります。 • タイトルによっては、戻る方向のスローモーションはできません。
≫	**ワンタッチスキップ**	ボタンを押すたびに、設定した時間分をスキップします。 • 時間を設定したいときは、⇨140ページをご覧ください。
≪	**ワンタッチリプレイ**	ボタンを押すたびに、設定した時間分前に戻し、そこから再生を再開します。 • 時間を設定したいときは、⇨140ページをご覧ください。
決定	**1/20スキップ**	再生中のタイトルやトラックで、その長さの1/20のポイントを、ひとつずつたどっていく機能です。 進む方向戻る方向どちらの場合も、一番近いポイントへスキップします。 • タイトルやトラックの長さが1分以下だと働きません。 • TS録画したタイトルは、[シフト]を押しながら、◀または▶を押します。 • 状態を表示（⇨41ページ）しているときは、[シフト]を押しながら、◀または▶を押します。

※：CDでは働きません。

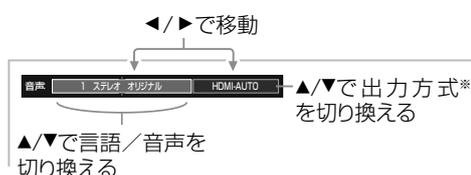
お知らせ

- 再生するディスクによっては、上記の機能が働かないことがあります。
- TS録画したタイトルの場合は、逆スロー再生の速さは1段階だけになります。
- マルチビューの放送をTS録画したタイトルの場合、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20スキップ、スキップは主映像から再生を開始する場合があります。逆スロー再生、コマ戻し再生は主映像だけできます。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（⇨144ページ）

音声を切り換える

HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット

再生中に、音声/音多 を押す

現在の音声設定を表示します。
言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（⇨準備編 58 ページ）と照らし合わせてください。

※ 出力方式については、「デジタル音声出力設定」（⇨140 ページ）をご覧ください。
• 録画した放送内容によって、音声の切り換わりかたが異なります。

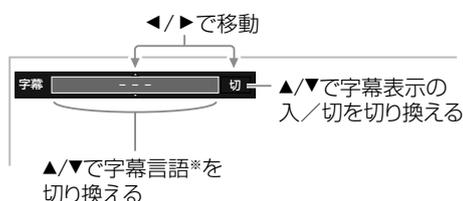
お知らせ

• 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD音声言語」（⇨137ページ）で設定した音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

字幕を表示する

HDD DVDビデオ

再生中に、字幕 を押す

現在の字幕設定を表示します。
字幕言語の切換えや、字幕の表示する／しないを設定できます。

※ 言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。言語コード表（⇨準備編 58 ページ）と照らし合わせてください。

お知らせ

• 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD字幕言語」（⇨137ページ）で設定した言語になります。

アングルを切り換える

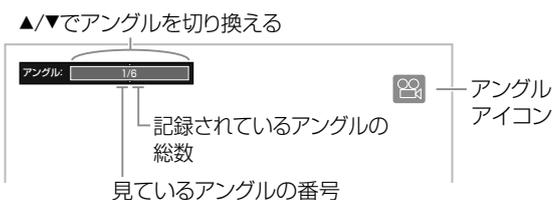
DVDビデオ

映像を切り換える

HDD

複数のカメラアングルが記録されている（マルチアングル）部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

再生中に、アングル を押す

現在のアングル設定を表示します。

• マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが表示されます。
• アングル設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。

トップメニューを使って再生する

DVDビデオ Videoフォーマット

市販の DVD ビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面を選んだりできるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1 トップメニュー を押す

ディスクのトップメニューが表示されます。

2 再生したいタイトルを選び、決定 を押す

各タイトルに番号がついている場合は、 シフト を押しながら番号ボタンを押して、その番号を直接選ぶことができます。

お知らせ

• ディスクによっては手順が異なることがあります。また、『メニュー』ボタンでトップメニューが表示されることがあります。
• ディスクによってはトップメニューが表示されない場合があります。

順不同に再生する

DVDビデオ CD Videoフォーマット

1 再生中に、[クイックメニュー]を押す

2【特殊再生モード】を選び、[決定]を押す

サブメニューが表示されたら、▲・▼と[決定]で、以下の項目を選びます。

タイトルランダム	ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
チャプターランダム	タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。
トラックランダム	ディスクの全トラックを、順不同に再生します。（CD の場合のみ）
ランダム解除（ランダム再生中）	普通の再生に戻ります。

お知らせ
- 録画中やリピート再生中は、ランダム再生はできません。
- ディスクによっては、ランダム再生できないものがあります。

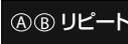
繰り返し再生する

HDD DVDビデオ CD VRフォーマット Videoフォーマット

1 再生中に、[クイックメニュー]を押す

2【特殊再生モード】を選び、[決定]を押す

サブメニューが表示されたら、▲・▼と[決定]で、以下の項目を選びます。

A-B リピート	タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。 これを選んで[決定]を押すと、以下の表示が出ます。 手順①、②の操作をします。 例 Ⓐ Ⓑ リピート A点設定 手順を中止するには、[戻る]を押します。 ① くり返したい範囲の始点になったら[決定]を押す ボタンを押したところが A 点（始点）として記憶されます。表示が「B 点設定」に変わります。 ② くり返したい範囲の終点になったら[決定]を押す ボタンを押したところが B 点（終点）として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。
タイトルリピート	タイトルをくり返します。
チャプターリピート	チャプターをくり返します。
トラックリピート	トラックをくり返します。（CD の場合のみ）
ディスクリピート	ディスク全体をくり返します。 • CD と Video フォーマットの DVD のみ働きます。
全タイトル ORG リピート	ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。 • CD と Video フォーマットの DVD にはありません。
全タイトル PL リピート	ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。 • CD と Video フォーマットの DVD にはありません。
リピート解除（リピート再生中）	普通の再生に戻ります。 • 内蔵 HDD、VR フォーマットのディスクの場合は停止します。

お知らせ
- 録画中やランダム再生中は、リピート再生はできません。
- リピート再生中は、一時停止、早戻し／早送り、コマ戻し／コマ送り、スローモーション、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1／20スキップはできません。
- ディスクによってはリピート再生ができないものがあります。

拡大して見る（ズーム） HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット	**1** ズーム を押す 画面にズームガイドが表示されます **2** ズームする場所と倍率を選ぶ ズーム倍率が上がります。 ズーム倍率が下がります。 ズームする場所を移動します。 ズームする部分が画面の中央に戻ります。 ズームを解除するときは、再度 ズーム を押します。 お知らせ • ディスクによっては、ズームできないものがあります。 • デジタル放送、およびTS録画したタイトルの場合は、ズームはできません。 • ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。 • メニュー表示中は、ズームできません。
ビットレートを表示する HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット	**1** 再生中に を押す **2**【ビットレート表示】を選び、決定 を押す 画面右に、再生しているタイトルのビットレートが表示されます。 ビットレート表示を消すには、同じ手順で【ビットレート非表示】を選びます。 お知らせ • TS録画されたタイトルでは表示されません。 • 再生するタイトルやディスクによっては、実際の画質のビットレートと異なる場合があります。
番号を指定して頭出しする HDD DVDビデオ CD VRフォーマット Videoフォーマット	記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。 **1** サーチ/文字 を押し、頭出し先（【タイトル】または【チャプター】）を選ぶ **例**：チャプターを頭出しするには サーチ:タイトル 002 チャプター 0001 タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。 **2** 番号ボタンで頭出し先の番号を入力して、決定 を押す **例**：チャプター／トラック番号 25 を入力するには 2 → 5 の順に押す 入力した番号の表示を消すときは、 クリア/先頭 を押します。設定画面を消すときは、 サーチ/文字 を数回（ディスクの種類によって異なります）押してください。

再生するときに使えるボタンや機能・つづき

経過時間を指定して頭出しする（タイムサーチ） HDD DVDビデオ CD VRフォーマット Videoフォーマット	**1 サーチ/文字 を押す** ディスクの種類によって押す回数が異なります。 下の表示が出るまで押してください。 サーチ:タイトル 002 時間 17 : 25 : 12 **2 番号ボタンと▲・▼で、時間を入力して、決定 を押す** 指定したところから再生が始まります。 **例：** 1 時間 25 分 30 秒を入力するには チャプター分割/結合(11/0) → コマ戻し(1) →「▶」→ 時間 II(2) → ▶(5) →「▶」→ 分 コマ送り(3) → チャプター分割/結合(11/0) 秒 全削除 クリア/先頭 を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。
静止画が記録されたディスクを再生する DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット	**1 ディスクを入れ、▶ を押す** 静止画の一枚目が再生されます。 **2 コマ戻し ／ コマ送り を押して静止画をめくる** コマ送り ：次の静止画が再生されます。 コマ戻し ：前の静止画が再生されます。 ▶ を押し続けてめくる場合や、決定 や スキップ(10/*) ／ スキップ(12/#) を押してめくる場合があります。

タイトルを区切る（チャプター分割）

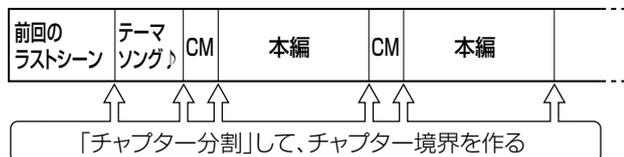
HDD VRフォーマット

見たい場面を頭出しするには、タイトルを区切ってチャプターを作ります。また、自動的に分割されたチャプターを結合して、新たにチャプター分割することもできます。

●チャプターはなぜ必要？

たとえば1本のドラマをチャプター分割しておくと、見たいシーンの頭出しをすることができます。
※編集の最小単位がチャプターです。

前回のラストシーン	テーマソング♪	CM	本編	CM	本編

「チャプター分割」して、チャプター境界を作る

チャプター分割する方法は、2とおりあります。
①録画予約するときに、自動的にチャプター分割する設定をする（⇒59ページ）
②録画中や再生中にチャプター分割をする

録画中にチャプター分割する

1 録画切換 を押して、録画中のTSまたはREを選ぶ

2 分割したい場面で、チャプター分割/結合 を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。
- TS録画の場合、放送の内容によってはチャプター分割ができなかったり、分割する場所がずれたりすることがあります。
- 録画● を押して録画を開始した場合は、チャプター分割をしたい場面で ❚❚ を押し、録画を一時停止することでも、チャプターを作れます。

再生中や一時停止中にチャプター分割する

1 分割したい場面で、チャプター分割/結合 を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

一定間隔でチャプター分割する

1 見るナビ画面でタイトルを選び、クイックメニュー を押す

2 【編集機能】を選び、決定 を押す

3 【チャプター自動生成】を選び、決定 を押す

4 チャプターを生成する間隔を選び、決定 を押す

すでに分割されているチャプター境界に関係なく、チャプター分割されます。

追っかけ再生中にチャプター分割する

録画を止めることなく、シーンを探しながらチャプターが作れます。

1 分割したい場面で、チャプター分割/結合 を押す

チャプターを結合する（チャプター境界をなくす）

■すべてのチャプターをつなげる

1 見るナビ画面でタイトルを選び、トップメニュー/モード を押す

2 クイックメニュー を押して【編集機能】を選び、決定 を押す

3 【全チャプター結合】を▲・▼で選び、決定 を押す

すべてのチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

■前後のチャプターをつなげる

1 一時停止中に、|◀◀スキップ または スキップ▶▶| でチャプター境界を選ぶ

2 チャプター分割/結合 を押す

前後のチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

■前のチャプターとつなげる

1 見るナビ画面でタイトルを選び、トップメニュー/モード を押す

2 ▲・▼・◀・▶で結合したいチャプターを選ぶ

3 クイックメニュー を押して【編集機能】を選び、決定 を押す

4 【前と結合】を▲・▼で選び、決定 を押す

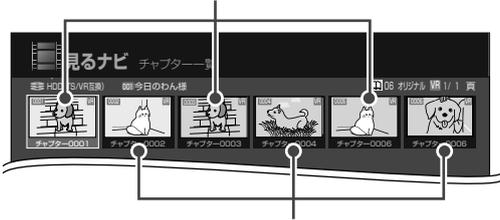
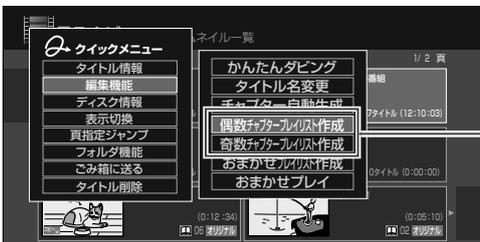
選んだチャプターと、その前のチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

メモ **チャプター分割できないのはどんなとき？**
ダビング中、早送り／早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

特定の場面だけを集める（プレイリスト作成）

偶数または奇数番号のチャプターだけでプレイリストを作る（偶数／奇数チャプタープレイリスト作成）

この機能は、選択したタイトルに必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいるときに使うと便利です。（例：本編のチャプターと CM のチャプターが交互に並んでいるときなど）。

【奇数チャプタープレイリスト作成】を選ぶと奇数番号のチャプターだけを集めたプレイリストを作成

【偶数チャプタープレイリスト作成】を選ぶと偶数番号のチャプターだけを集めたプレイリストを作成

1 見るナビ を押す

2 タイトルまたはチャプターを▲・▼・◀・▶で選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を▲・▼で選び、決定 を押す

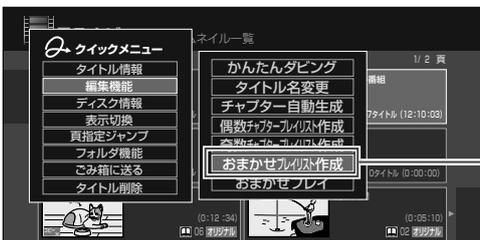
4 【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を▲・▼で選び、決定 を押す

偶数または奇数番号のチャプターだけで構成されたプレイリストが作成されます。

お知らせ

- 「マジックチャプター /本編」を「入」で録画したバラエティー番組は、重複部分もチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。
- 「マジックチャプター /シーン」を「入」で録画した番組は、シーンごとでチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。

プレイリストを自動で作る（おまかせプレイリスト作成）

「マジックチャプター / 本編」を「入」で録画したタイトルは、本編以外の部分（CM や CM の前と後で重複している内容の部分）を除いたプレイリストを、自動で作成することができます。

1 見るナビ を押す

2 タイトルを▲・▼・◀・▶で選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を▲・▼で選び、決定 を押す

4 【おまかせプレイリスト作成】を▲・▼で選び、決定 を押す

本編だけのプレイリストが作成されます。

タイトル名を変更する／タイトルを保護する

タイトル名やチャプター名の変更／タイトルを保護する

タイトルやチャプターの名前をお好みで変更できます。
また、【保護設定】では、録画した内容を削除できないように保護します。

タイトル名やチャプター名を変更する

1 見るナビ画面で、名前を変更したいタイトルまたはチャプターを選ぶ

（表示切換ボタン）を押すたびに、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

2 （クイックメニューボタン）を押して【編集機能】を選び、（決定）を押す

チャプター名を変更する場合は、（クイックメニューボタン）を押して手順 3 へ進みます。

3 【タイトル名変更】（チャプターのときは【チャプター名変更】）を選び、（決定）を押す

文字入力画面が表示され、タイトル名またはチャプター名を変更できます。(⇨122ページ)

間違って削除しないように、タイトルを保護する

1 タイトル情報画面で、（クイックメニューボタン）を押す

タイトル情報画面の表示については⇨131ページをご覧ください。

2 【保護設定】を選び、（決定）を押す

- 保護設定のマーク（🔒）が付きます。
- クイックメニューで【保護解除】を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や【HDD 初期化】、をすると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。

お知らせ

- カギ付きフォルダを使って保護することもできます。(⇨98ページ)

サムネイル画像を別の画像に変更する

HDD　VRフォーマット

サムネイルをお好みの画像に変更できます。

1 見るナビ画面で、サムネイルを変えたいタイトルまたはチャプターを選び、再生する

2 サムネイルにしたいシーンで（一時停止ボタン）を押したあと、（クイックメニューボタン）を押す

3 【タイトルサムネイル設定】（チャプターのときは【チャプターサムネイル設定】）を選び、（決定）を押す

4 見るナビ画面で、サムネイルが変更しているか確認する

選んだシーン（静止画）が新しいサムネイルになっているか、確認します。

- 録画の内容や編集後の状態によっては、サムネイルの設定ができない場合があります。また実際のサムネイルが、設定したシーンとずれる場合があります。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する

HDD　VRフォーマット

見るナビのフォルダを使って、録画したタイトルを整理しましょう。
HDD の初期状態では「私のフォルダ」を用意しています。
フォルダ機能を使う場合は、設定をしてください。（⇨96 ページ）

ルートモード

フォルダが置かれている「見るナビ タイトルサムネイル（またはタイトルリスト）一覧」を「ルート」といいます。

フォルダ内を表示させる場合は、フォルダを選んで 決定 または チャンネル を押します。

①フォルダ番号
表示順は変更可能です。
（⇨97 ページ）

②フォルダ名
フォルダ名は変更が可能です。
（⇨96 ページ）

③お楽しみ番組
「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルが、保存されます。
（⇨76 ページ）
また、ある条件を満たすと、フォルダのアイコンが変化します。

④フォルダ内の録画タイトル
オリジナルのタイトル数と合計時間を表します。

⑤クリップ映像
「おすすめサービス」からダウンロードしたクリップ映像が保存されます。
（⇨79 ページ）

⑥カギ付きフォルダ
フォルダ内の録画タイトルを保護します。
（⇨98 ページ）

⑦ごみ箱
削除予定のタイトルを、しまっておくことができます。
（⇨99 ページ）

⑧ダビング待ち
ダビングしている間や、ダビングを途中でキャンセルした場合にのみ、表示されます。
（⇨157 ページ）

※ ③、⑤、⑥、⑦、⑧はHDDだけの機能です。

フォルダ内モード

フォルダ内からルートに戻る場合は、チャンネル∧を押します。
または、ここを選んで 決定 を押します。

フォルダ内の録画タイトルをルート上に移動したり、他のフォルダに移動したりすることもできます。（⇨97ページ）
※フォルダ内にさらにフォルダを設定することはできません。

こんなときにフォルダを活用!

Q. フォルダはどんなときに使えばいいの？
A. 連続ドラマなどを録画する場合や家族で本機を使っている場合、それぞれフォルダを設定して管理すればスッキリ整理できます。

フォルダ設定でフォルダを作成すれば、録画タイトルをすっきり収納できます。
詳しくは⇨96ページをご覧ください。

Q. 録画をするとき、フォルダを選んで予約はできるの？
A.「番組ナビ-録画予約」でフォルダを指定して予約録画ができます。

「録画予約」画面で「記録先フォルダ」が選べます。（記録先フォルダについては⇨58ページをご覧ください。）

メモ 「クリップ映像」や「お楽しみ番組」フォルダは、他のフォルダとどう違うの？
どちらのフォルダも、フォルダ名の変更やフォルダ解体ができません。また、「クリップ映像」フォルダは、フォルダの中にあるタイトルを他のフォルダ（ごみ箱フォルダを含む）へ移動、ダビング、プレイリスト作成などができません。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する・つづき

フォルダ機能を使う

フォルダ機能を使うには、見るナビを押して「見るナビ」を表示させてください

新しいフォルダを作る（フォルダ設定）

1 クイックメニューを押し、**【フォルダ機能】→【フォルダ設定】**を選び、決定を押す

2 設定するフォルダ番号を選び、決定を押す

3 文字入力画面でフォルダ名を入力する

ワンポイント

あらかじめ用意されたフォルダ名でかんたんに設定することができます

①手順 **2** で決定を押さずにクイックメニューを押す

②【かんたんフォルダ】を選び、決定を押す

③リスト表示からお好きなフォルダ名を選び、決定を押す

フォルダを解除する（フォルダ解体）

解除するとフォルダはなくなり、フォルダ内の録画タイトルはルート上に移動します。

1 解体するフォルダを選び、クイックメニューを押す

2 **【フォルダ機能】→【フォルダ解体】**を選び、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

フォルダ名を変更する

《変更できないフォルダ名》

「カギ付きフォルダ」、「ごみ箱」、「お楽しみ番組」、「クリップ映像」と「ダビング待ち」フォルダは名前の変更はできません。

1 名前を変更するフォルダを選び、を押す

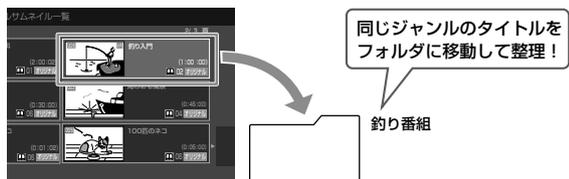
2 **【フォルダ機能】→【フォルダ名変更】**を選び、決定を押す

3 文字入力画面でフォルダ名を変更する

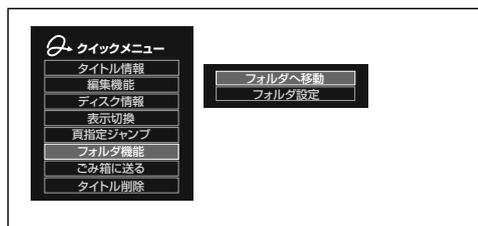
文字入力の方法は⇨122 ページをご覧ください。

• 文字入力が終わったら『番組説明』を押してフォルダ名を設定します。

タイトルをフォルダに移動する

《移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには⇨98 ページ）

1 録画タイトルを選び、クイックメニュー を押す

★例：この録画タイトルを移動させる

2 【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】を選び、決定 を押す

3 移動先のフォルダを選び、決定 を押す

★例：「私のフォルダ」に移動

- フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、【フォルダから出す】を選びます。

フォルダ機能を使う（応用機能）

フォルダの表示順を変更する

フォルダはフォルダ番号が若い順からルートモードで表示されます。

1 表示順（フォルダ番号）を入れ替えるフォルダを選び、クイックメニュー を押す

2 【フォルダ機能】→【フォルダ表示順変更】を選び、決定 を押す

3 表示順を変更するフォルダを選び、決定 を押す

【はい】を選び、決定 を押すと表示順（フォルダ番号）が変更され、見るナビ画面に戻ります。キャンセルする場合は、【いいえ】を選びます。

「私のフォルダ」を選択し 決定 を押す

●設定していないフォルダと表示順を入れ替える

フォルダ名を設定していないフォルダと表示順（フォルダ番号）を変更することもできます。

★例：「フォルダ名　B」と設定していない「フォルダ番号03」と表示順を変更する場合

「フォルダ名　B」のフォルダ番号が「03」になり、変更前の番号「02」が、フォルダ名を設定していない状態に変更されます。

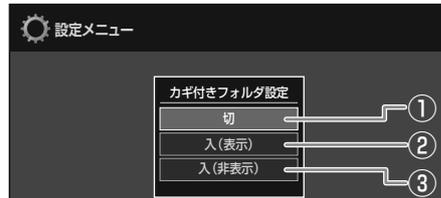
フォルダを使って、録画したタイトルを整理する・つづき

見られたくないタイトルや、削除したくないタイトルを隠す「カギ付きフォルダ」

「カギ付きフォルダ」内のタイトルを、誤って削除してしまったり、暗証番号を知らない人に再生されたりすることを防ぎます。

●「カギ付きフォルダ」の設定を変更する

1) (スタートメニュー) を押したあと、【設定メニュー】を選び、(決定) を押す

2)【はじめての設定 / 管理設定】→【カギ付きフォルダ設定】を選び、(決定) を押す

① 切：カギ付きフォルダを使用しません。

② 入(表示)：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ(ルート上)に表示します。

③ 入(非表示)：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ(ルート上)に表示しません。

3) ②または③を選んだ場合、番号ボタンで4けたの暗証番号を入力し、(決定) を押す

番号を入れまちがえたときは、(決定) を押す前に (全削除 クリア/先頭) を押して、入力し直します。

【入(表示)】から【入(非表示)】に変更する場合や、【入(表示)】や【入(非表示)】から【切】へ変更する場合も、設定した暗証番号の入力が必要です。

- 「カギ付きフォルダ設定」を【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

●暗証番号を変更するには

1) (スタートメニュー) を押し、【設定メニュー】-【はじめての設定 / 管理設定】-【カギ付きフォルダ設定】の順に選び、(決定) を押す

2)【入(表示)】または【入(非表示)】を選び、(決定) を押す

3) 暗証番号を入力する画面で、(10/+ スキップ -10) を四回押し、(決定) を押す

暗証番号が解除されます。次に新しい暗証番号を入力します。

- 暗証番号を忘れたときも、上記の手順で変更できます。

●非表示のカギ付きフォルダの使いかた

他の人に再生されたくない、たいせつな録画タイトルがある場合、非表示のカギ付きフォルダを利用します。

1) (見るナビ) を押し、移動させたいタイトルを選び、(クイックメニュー) を押す

2)【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】を選び、「カギ付きフォルダ」へ移動させる

3)「カギ付きフォルダ設定」で【入(非表示)】に設定する

4) カギ付きフォルダの暗証番号を入力し、(決定) を押す

「カギ付きフォルダ」が非表示になります。

●カギ付きフォルダを開錠する

1)【カギ付きフォルダ】を選び、(クイックメニュー) を押す

2)【フォルダ機能】→【カギ付きフォルダを開錠】を選び、(決定) を押す

3) 暗証番号を番号ボタンで入力し、(決定) を押す

「カギ付きフォルダ」が開錠されます。開錠している場合、フォルダから録画タイトルの移動、タイトルの編集やダビングもできます。(保護されている録画タイトルは保護を解除してください。)

開錠されると、カギ付きフォルダのアイコンが「(アイコン)」になります。

- カギ付きフォルダを施錠するときは、手順2で【カギ付きフォルダを施錠】を選びます。
- カギ付きフォルダの開錠は、カギ付きフォルダを選び、(決定) を押し、暗証番号を入力してもできます。
- 開錠したカギ付きフォルダは、本機の電源を切ると施錠されます。
- カギ付きフォルダ内のタイトルは、【HDD 初期化】で、自動的に削除されます。
- 【HDD 初期化】や【設定を出荷時に戻す】をすると、暗証番号がクリアされます。

お知らせ

- 自動削除対象のタイトルは、「カギ付きフォルダ」に入れても削除されるのでご注意ください。
- 「カギ付きフォルダ」内にあるタイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されますのでご注意ください。

メモ

「カギ付きフォルダ」の中の録画タイトルはライブラリに表示されるの？

「カギ付きフォルダ」が開錠されている状態で【入(表示)】の場合は、ライブラリに表示されます。ただし、「カギ付きフォルダ」が施錠されている状態で【入(表示)】と【入(非表示)】の場合は表示されません。

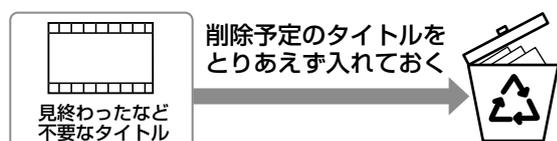
見終わったタイトルを消す

ごみ箱フォルダを使って削除する

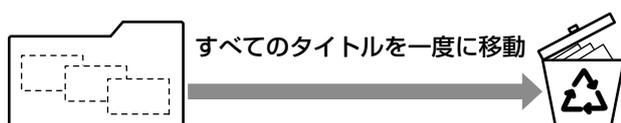
HDD

一度削除してしまった番組は、元に戻せないため、削除予定の番組はいったん「ごみ箱」にいれておき、あとでまとめて削除することをおすすめします。タイトルをごみ箱に移動してもHDD内の空き容量は増えません。

《ごみ箱に移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠するには、⇨98ページ）

ごみ箱に移動する

削除予定のタイトルをとりあえず入れておく
1 **ごみ箱に移動させるタイトルを選び、ごみ箱へを押す**

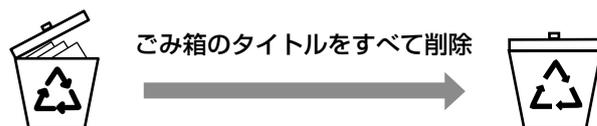
メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコンは、ふたのあいたアイコンに変わります。

フォルダ内のタイトルをすべてごみ箱に移動する

すべてのタイトルを一度に移動
1 **フォルダを選び、クイックメニューを押す**

2 **【まとめてごみ箱に送る】を選び、決定を押す**

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。
- 一度に送れるのは、50タイトルまでです。

ごみ箱にあるタイトルをすべて削除する
（ごみ箱を空にする）

削除を実行するとキャンセルができませんのでご注意ください。
プレイリストで参照しているパーツをごみ箱へ移動しても再生はできます。ただし、空にしてしまうとプレイリストから削除されます。

ごみ箱のタイトルをすべて削除
《以下の状態の場合ごみ箱を空にできません》
- 予約録画準備中や、録画中
- ダビング中

1 **ごみ箱を選び、クイックメニューを押す**

2 **【ごみ箱を空にする】を選び、決定を押す**

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。削除中のキャンセルはできません。
- 【ごみ箱を空にする】は、ごみ箱に削除するタイトルがはいっていない場合、表示されません。

●ごみ箱自動削除について

電源が切れるたびに、ごみ箱にあるすべてのタイトルを自動で削除することができます。
削除したタイトルは元に戻せないため、ご注意ください。
- 設定方法については、設定メニュー、【はじめての設定/管理設定】＞【HDD/ディスク管理】＞【ごみ箱自動削除設定】（⇨136ページ）をご覧ください。

メモ **ごみ箱に移動しないタイトルでも、自動的に削除されるの？**
「録画予約（基本的な設定）- 予約オプション設定」の「自動削除：容量不足時」で録画されたタイトルは、HDDの一定の使用容量を超えると、ごみ箱とは無関係に削除されることがあります。

見終わったタイトルを消す・つづき

タイトルやチャプターをまとめて削除する（一括削除）

HDD　VRフォーマット

ファイナライズ処理をしたDVD-R/RWの内容は削除できません。
DVD-Rの内容を削除しても、削除した分がディスクの空き容量としてふえることはありません。

≫ 準備

- ドライブ切換 を押して、削除したいパーツが記録されているディスクを選んでおく

1 スタートメニュー を押し、【**録画番組を消す**】を▲・▼で選び、決定を押す

2 削除したいパーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

画面下側(削除対象側)に、カーソルが表示されます。

3 もう一度、決定を押す

選んだパーツが、画面下側に表示されます。

4 手順2、3をくり返す

5 【**削除開始**】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと削除が始まります。

※ **一括削除は実行すると取消しできません。実行する前に十分確認をしてください。**

お知らせ

- DVD-RW（Videoフォーマット）では、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ、空き容量がふえます。

ワンポイント

手順2、3で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」

1）確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2）【タイトル情報】を選び、決定を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!

「選択済み全パーツの前後3秒プレビュー」

1）クイックメニュー を押す
2）【選択済み全パーツの前後3秒プレビュー】を選び、決定を押す

●すべてのタイトルを選びたい!

「ディスク内全タイトル選択」

1）クイックメニュー を押す
2）【ディスク内全タイトル選択】を選び、決定を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」

1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2）【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは、【全選択キャンセル】）を選び、決定を押す

ダビングする前に

コピー制限のある番組の記録について

デジタル放送では、ほとんどの番組にコピー制限があり、番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて放送しています。
コピー制限のある番組は、CPRM に対応した録画機器でのみ、録画することができます。
本機はこの技術に対応しています。

●コピーワンス放送のHDDへの録画

（対応ディスクに1回のみ移動可能）
- 録画するとコピー禁止タイトルになり、ダビングは移動のみとなります。
- 内蔵 HDD に録画した番組は、CPRM に対応したディスクに移動することができます。
（移動した部分は、内蔵 HDD から削除されます）

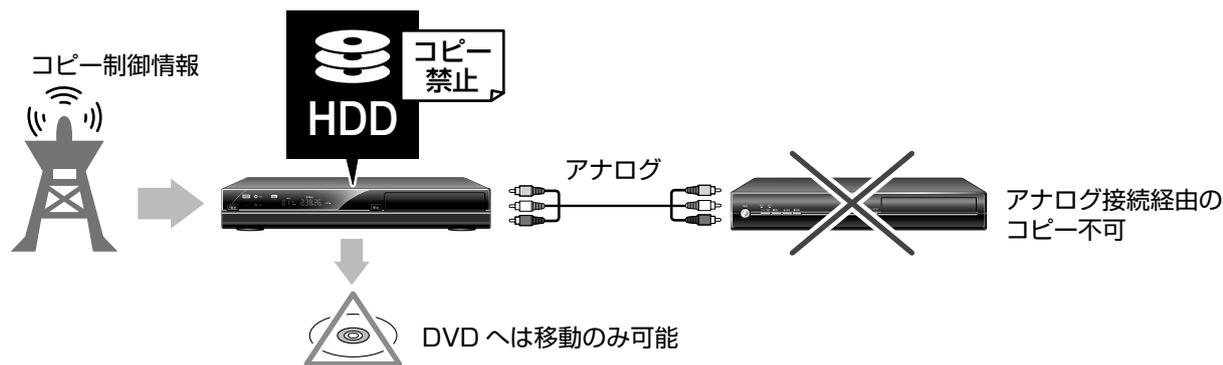
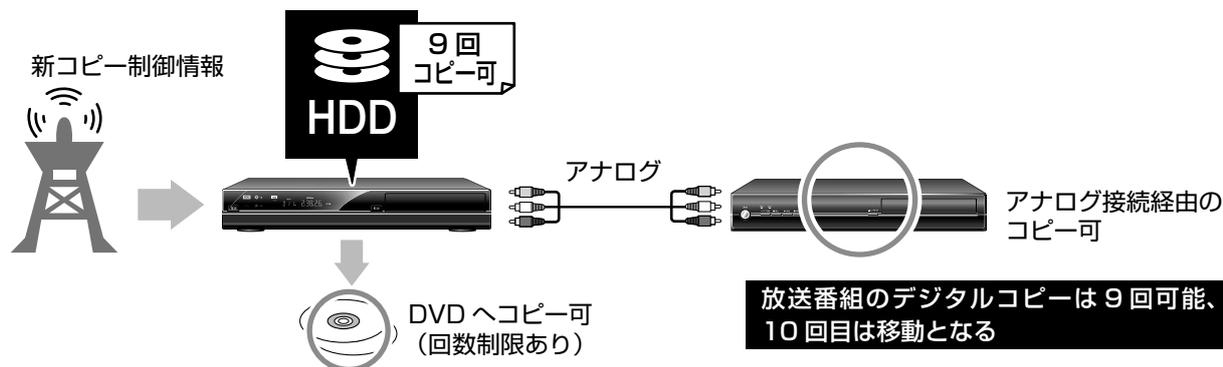
●ダビング10放送のHDDへの録画

（対応ディスクにコピー 9回と移動1 回が可能）
- 録画したタイトルは、9 回コピーが可能ですが、最後の 1 回を行うとコピー禁止のタイトルになります。
- 内蔵 HDD に録画した番組は、9 回まで CPRM に対応した VR フォーマットのディスクにコピーすることができます。
- コピーが 9 回許可されているタイトルでも、DVD に移動したらコピー禁止のタイトルになり元には戻せません。
- チャプター単位で一部分をコピーした場合でも、コピーできる回数は減っていきます。

●ダビング10番組について

ダビング 10 番組 (以下、ダビング 10) とは、デジタル放送でダビング元が HDD のときに、ダビングが最大 10 回（コピー 9 回と移動 1 回）できる番組のことです。

「「コピー」と「移動」の違い」（➡ 103 ページ）もご覧ください。

ご注意 • ダビング 10 でも、ダビングしたものからさらにコピー（孫コピーを作成）することはできません。

ダビングする前に・つづき

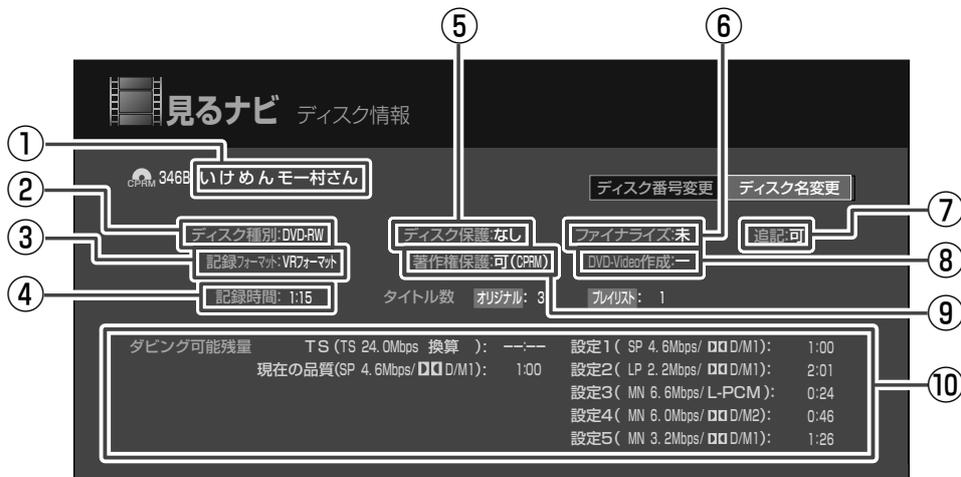
ディスク情報を確認する（記録フォーマットやコピー制限などの確認）

DVD ディスクのフォーマット形式や、コピーワンス番組を記録できるかどうか、または記録できる残り時間などを確認することができます。DVD ディスクだけでなく、内蔵 HDD の情報も確認できます。

1 停止中に、[ドライブ切換]を押して、「DVD」を選ぶ

内蔵 HDD の情報を確認したいときは「HDD」を選びます。

2 [クイックメニュー]を押して【ディスク管理】を選び、[決定]を押す

3 【ディスク情報】を選び、[決定]を押す

①	ディスク名	⑥	ファイナライズしているかどうかを表示
②	ディスクの種類	⑦	追加して記録できるかどうかを表示
③	ディスクの初期化形式	⑧	DVD-Video 作成ができるかどうかを表示
④	現在記録されている時間	⑨	デジタル放送の [コピー×]、[ダビング10] や [コピー1回] などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうかを表示
⑤	ディスクが保護されているかどうかを表示	⑩	あとどのくらいダビングできるか、それぞれのモードごとに表示

■ディスクがコピー制限に対応しているかはここを確認！

ここが **Video フォーマット**になっていると、デジタル放送や [コピー×]、[ダビング10] や [コピー1回] などのアイコンがついたタイトルを記録できません。

デジタル放送や [コピー×]、[ダビング10] や [コピー1回] などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうか、ここで確認できます。
可(CPRM)：VR フォーマットされていて、記録できます。
可：　VR フォーマットすると、記録できます。
不可：　記録できません。

CPRM 対応ディスクでも、Video フォーマットで使用している場合は、「不可」と表示されます。

コピー制限のあるタイトルについて

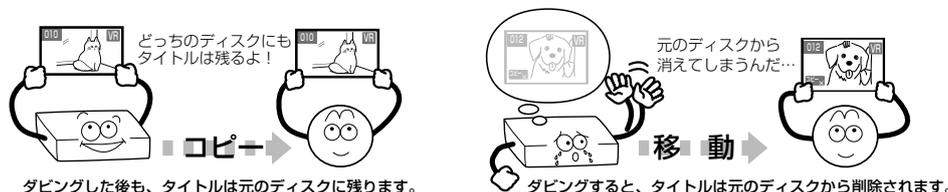
コピー制限のあるタイトルには、 コピー× または ダビング 、 コピー× のようなアイコンが表示されます。
コピー制限のある番組について詳しくは、⇨101 ページをご覧ください。

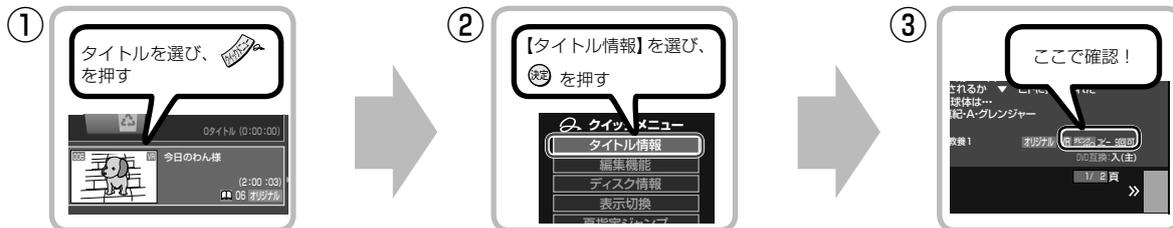
こんなタイトルでも、ディスクにダビングできるのかな？
デジタル放送を記録できる CPRM 対応のディスクなら、ダビングできます。
また、コピー禁止のタイトルは「移動」しかできないので要注意です！

■「コピー」と「移動」の違い

ダビングには、**コピー**と**移動**という二つの方法があります。**コピー**と**移動**は、状況によって選べる場合と自動的に決まる場合があります。

ダビングした後も、タイトルは元のディスクに残ります。

ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

■ コピー可能な回数を調べるには

タイトルがコピーできるかどうか、またはその回数などを調べたいときは、タイトルを選んで【**タイトル情報**】を表示します。

①
②
③
ワンポイント

ダビング 10 番組を2つのタイトルに分けるには
別のタイトルにしたい部分をチャプター分割し、そのチャプターだけを内蔵 HDD 内でダビング（移動）すると、元のタイトルのコピー回数を減らさずに、取り出したチャプターが新しいタイトルになります。新しいタイトルはコピーできる残り回数も維持します。ただし TS タイトルのままダビング（移動）することはできません。

お知らせ

- コピー禁止の部分を含むタイトルやチャプターは、DVD-RAM/R/RW（VRフォーマット）から内蔵HDDへのコピー／移動はできません。

コピー制限のあるタイトルの Q&A

Q: DVD にダビングできない！
A: CPRM 対応のディスクですか？ コピー制限のあるタイトルは、デジタル放送を記録できる CPRM 対応のディスクにしかダビングできません。

Q: CPRM 対応の DVD を使っているのにダビングできない！
A: Video フォーマットしていませんか？ コピー制限のあるタイトルをダビングしたいときは、VR フォーマットを選んでください。

Q: ダビング 10 タイトルをダビング (移動) したときは？
A: コピーできる回数が残っていても、ディスクにダビング (移動) するとコピー禁止タイトルになります。

ダビング 10 について詳しくは⇨101 ページをご覧ください。

ダビングの準備と操作について

ここでは本機のダビングの操作方法と種類について紹介しています。

ダビング画面について

（例）「かんたんダビング　パーツ選択」画面

内蔵 HDD やディスク内のパーツが表示されます。ここからダビングしたいパーツを選びます。

選んだパーツが表示されます。

①②③④⑤⑥⑦

①ダビング先	ダビング先には「HDD」、「DVD」、「LAN」があります。 ダビング先が「DVD」のときは、ディスクの種類と記録フォーマット（VR フォーマット、または Video フォーマット）などが表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。
②選択パーツ	上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。
③モード	選ばれているダビングモードを表示します。
④品質変更	「画質指定」でダビングする画質を設定するときに選びます。
⑤ DVD 互換	「DVD 互換を「切」で録画したタイトルを DVD-R/RW(Video フォーマット) にダビングする」（⇨ダビング④ 109 ページ) をご覧ください。
⑥ダビング先の空き容量表示	ダビング先の空き容量を表します。容量の表示は目安です。 例）①②③④ ① 緑　：ダビング先のすでに使われている容量を表します。 ② グレー：選択したパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。 ③ 黒　：空き容量を表します。 ④ ○　：「高速そのまま」、「高速コピー管理」、「画質指定」ダビングが可能であることを表します。 △　：「ぴったり」ダビングが可能であることを表します。 ✕　：ダビング先の空き容量を超えてパーツを選択しているなど、ダビングができないことを表します。
⑦移動／コピー	移動　：選択パーツが移動元のドライブからダビング先に移動します。おもにコピー禁止タイトルのダビングで選択します。 コピー：選択したパーツがダビング先にコピーされます。

■サムネイルに表示されるアイコン

①②
010 二重 VR
コピー✕
③

① 二重：VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトルです。（このアイコンが表示されるタイトルは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできないなどの制約があります。）

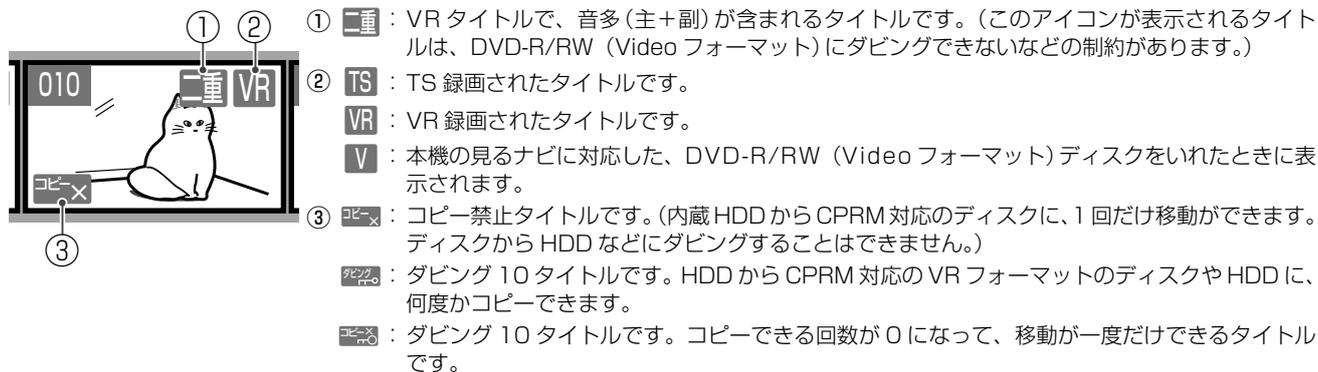
② TS：TS 録画されたタイトルです。

VR：VR 録画されたタイトルです。

V：本機の見るナビに対応した、DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスクをいれたときに表示されます。

③ コピー✕：コピー禁止タイトルです。（内蔵 HDD から CPRM 対応のディスクに、1 回だけ移動ができます。ディスクから HDD などにダビングすることはできません。）

ダビング10：ダビング 10 タイトルです。HDD から CPRM 対応の VR フォーマットのディスクや HDD に、何度かコピーできます。

コピー✕：ダビング 10 タイトルです。コピーできる回数が 0 になって、移動が一度だけできるタイトルです。

ダビング先別の「できること」

ディスクの種類や記録フォーマットの違いによって、以下のような差があります。
• 内蔵 HDD からダビングできる DVD-R/RW は、ファイナライズ処理をしていないものに限ります。

■ダビング元が内蔵 HDD のとき、ダビング先別「できること」

		高速そのまま	高速コピー管理	ぴったり	画質指定
内蔵 HDD	コピーフリー	TS VR※3	TS VR※3	TS VR	TS VR
	ダビング 10	×	TS VR※3	TS VR	TS VR
	コピー禁止※2	×	×	TS VR	TS VR
VR フォーマット	コピーフリー	VR	VR	TS VR	TS VR
	ダビング 10	×	VR	TS VR	TS VR
	コピー禁止※2	×	VR	TS VR	TS VR
Video フォーマット	コピーフリー	VR※1※3	×	×	×
	ダビング 10	×	×	×	×
	コピー禁止※2	×	×	×	×
ネット de ダビング対応機器	コピーフリー	VR※3	×	×	×
	ダビング 10	×	×	×	×
	コピー禁止※2	×	×	×	×

• コピー禁止タイトルやダビング１０タイトルをダビングする場合は、CPRM 対応のディスクが必要です。　× ＝ダビング不可

※１：DVD 互換「入」で録画したタイトルのみ可能です　※３：コピーのみ可
※２：コピー禁止タイトルは、移動のみ可

• ダビング元の TS 録画したタイトルの内容や情報によっては、ディスクにダビング（移動）できないことがあります。
• 長時間録画した TS タイトルは、「画質指定」ダビングができない場合があります。
• フォーマットに関して詳しくは、⇨127 ページをご覧ください。
• DVD-R DL（片面２層）は、VR ／ Video フォーマットに対応しています。（Video フォーマットの場合は、「DVD-Video 作成」のみ対応しています。）

ダビングモードについて

本機でのダビングには、以下の４種類あります。

高速そのままダビング

選んだパーツをそのままの品質で、高速ダビングします。
ダビングが短時間ですむのが特長です。

高速コピー管理ダビング

コピー管理（ダビング 10 など）されているタイトルを、そのままの品質で高速ダビングします。
ダビングが短時間ですむのが特長です。

ぴったりダビング

ディスクの空き容量に合わせて、ぴったり入るようにダビングします。
画質を自動で調整するのが特長です。
コピー管理されているタイトルもダビングできます。

画質指定ダビング

画質や音質を指定してダビングします。画質を手動で調整するのが特長です。
コピー管理されているタイトルもダビングできます。
※ DVD ドライブ側にダビングしたいタイトル（プレイリスト含む）の記録時間が、約９時間を超えるものは、ダビングはできません。

ご注意

• ぴったりダビングと画質指定ダビングで、ダビング元の映像 / 音声よりも高いレートを指定しても、ダビングしたタイトルの映像 / 音声は高くなりません。

■「ぴったり」、「画質指定」ダビングについて

HDD から DVD ディスクに「ぴったり」または「画質指定」ダビングをする場合は、DVD ディスクに収まるよう、タイトルは一度内蔵 HDD の「ダビング待ち」フォルダに保存され、その後 DVD にダビングされます。
そのため、内蔵 HDD に十分な空き容量がない場合は、ダビングすることができません。

「ダビング待ち」フォルダは、ダビングを途中でキャンセルした場合に表示されます。
※ 途中でキャンセルしても、表示されない場合があります。

ダビングする

かんたんダビングでは、DVD（VR フォーマット）または対応する当社製レコーダーで作成した Video フォーマットの DVD からしか、内蔵 HDD にダビングできません。

ワンポイント

CPRM 対応のディスクについて

VR フォーマットしたディスクの場合は CPRM と表示されます。ただし、Video フォーマットされた DVD-R/RW は、表示されない場合があります。

ワンポイント

ダビング／コピー×などのタイトルをダビングしたいときは、VR フォーマットを選びます。

ただし、ディスクが CPRM に対応している必要があります。

ディスク名を入力できます。

容量の表示は目安です

カーソル

1 ダビング を押す

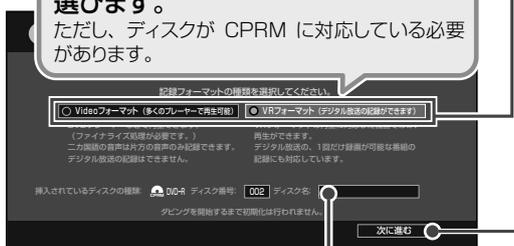
2 ダビング元を▲・▼で選び、決定を押し、ダビング先を▲・▼で選び、決定を押す

ご注意

- ダビング先やダビング元に DVD を選んだときは、ディスクがセットされていないと次の画面に進めません。ダビング先とダビング元は、▲・▼で変更できます。

3 作成したいディスクに合わせて、記録フォーマットを◀・▶で選ぶ

記録フォーマットによっては、選べないパーツがあります。ディスクやフォーマットについて詳しくは、⇨125、127 ページをご覧ください。

※ ディスクによっては、画面が表示されない場合があります。⇨手順 **5** へ

4 【次に進む】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を上段から▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

- 前後のページに移動します。
- 選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

6 パーツを入れる場所を◀・▶で選び、決定を押す

ダビング対象側にカーソルが表示され、選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

並んだパーツは、それぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

●選択したパーツを取り消すには…

1）取り消すパーツを選び、クイックメニュー を押します。

2）【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、決定を押します。

※ この他にも、「クイックメニュー」からパーツの情報を確認することができます。

7 手順5、6をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

●ダビングモードを変更するには…

赤を押し、ダビングモードを▲・▼で選び、決定を押します。

選んだディスクやタイトルによっては、変更できない場合があります。

ダビングモードやレートが変わったときなど、この場所に ! (注意アイコン) が表示されます。

8 【コピー】を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

コピー×のパーツなど、選択したパーツによっては【移動】しか選べません。

●ダビングできるか確認するには…

ダビング先の残量表示を確認します。
○：ダビングできます。
△：「ぴったり」ダビングが可能です。
×：ダビングできません。
「△」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。
「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。
「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更すれば、ダビングできる場合があります。

9 各項目を設定する

選んだパーツやダビング先によっては、設定できない項目があります。

ダビングした後、ファイナライズ処理をするかどうかを設定します。ファイナライズ処理をすると、DVD-R/RW を本機以外の対応する DVD プレーヤーなどで再生できるようになります。

10 【ダビング開始】を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

㊊を押すと、ダビングが始まります。
進行状況の%などが、タイトル単位で本体表示窓と画面に表示されます。

●開始したダビングを中止するには…

1）ダビング中に、クイックメニューを押します。
2）【ダビング中止】を選び、㊊を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、㊊を押します。

お知らせ

- 選んだパーツやダビング先によっては、ダビングモードが変更されたり、切り換えられない場合があります。(自動で変更される場合は、ダビング先空き容量バーの左に ! (注意アイコン)が表示されます。)
- ダビングの終了予定時刻よりも前に録画予約がある場合は、ダビングは開始できません。
- ダビング10タイトルは、ダビングを中止または失敗しても、ダビングが可能な回数が1回減る場合があります。

ダビングするときの Q&A

Q: ダビングするとフォルダはどうなるの？
A: – HDD からディスクにダビングする場合は、あらかじめダビング先に同じ名前のフォルダを作っておくと、タイトルは同じ名前のフォルダにダビングされます。同じ名前のフォルダが無い場合は、ルート上にダビングされます。
– ディスクから HDD にダビングする場合は、自動的に同じ名前のフォルダを作り、その中にダビングされます。ただし、ダビングした後の合計が 24 フォルダを超える場合は、ルート上にダビングされます。

Q: 当社製レコーダー以外で作成されたディスクからも、ダビングできるの？
A: コピーの禁止されていないタイトルで、ファイナライズされているディスクからは、ライン U ダビングすることができます。(⇨108 ページ)

Q: ダビングしたいタイトルがディスクの容量よりも大きい場合は？
A:「ぴったり」または「画質指定」モードで、1 枚のディスクに収まるようにダビングできます。また、ディスクに入る大きさにチャプター分割し、「高速そのまま」または「高速コピー管理」ダビングで、複数のディスクにチャプターをダビングすることもできます。

Q: HDD からディスクへ「高速そのまま」ダビング中にできることは？
A: HDD への録画、または HDD に録画しておいたタイトルの再生ができます。ただし、移動中はできません。
ダビング中に録画をしているときは「見るナビ」などの画面を表示できません。

その他のダビング機能を使う

「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更する

画面下の【品質変更】を選び、決定を押して「録画品質選択」を表示します。画質と音質を、【個別指定】でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある５種類の組み合わせから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換える

1 【個別指定】または設定1～5のいずれかを▲・▼で選ぶ

ダビング先によって表示は異なります。
※時間は目安です。

設定 1～5 の値を変更するときに選びます。

2 決定を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組み合わせを作るには…

1 【個別指定】を▲・▼・◀・▶で選ぶ

2 項目（【画質モード】、【レート】、【音質】）を◀・▶で選ぶ

3 設定を▲・▼で変更し、決定を押す

お知らせ

- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。

再生中の映像を録画する（ラインUダビング）

コピーの禁止されていないディスクの映像を、再生しながら録画することができます。静止や早送り、スローなども含め、ダビング中に画面に表示されるそのままの状態（上下や左右の黒部分を含む、テレビ側がフル表示の状態で表示される内容）が録画されます。
他社機器などで作成した、「見るナビ」に未対応のDVD-R/RW（ファイナライズ済み）の内容を、内蔵HDD にダビングしたいときにご利用ください。

≫ 準備

- ダビングしたいタイトルがはいったディスクをセットする

1 入力切換 をくり返し押して、入力に「ラインU」を選ぶ

黒画面になります。

2 ドライブ切換 を押して「HDD」を選び、録画● を押す

録画が始まります。

元の映像比率でダビングしたいときは、以下の設定をします。

①ダビングしたい映像が【16：9 スクィーズ映像】のとき
→【TV 画面形状】の設定を【16：9 ワイド】にする

②ダビングしたい映像が【4：3 映像】のとき（上下に黒帯があるものも含む）
→【TV 画面形状】の設定を【4：3 ノーマル】にする

【TV 画面形状】について詳しくは、準備編 31 ページをご覧ください。

3 ドライブ切換 を押して「DVD」を選び、ダビングしたい番組を再生する

4 再生が終わったら、■ を押す

再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 ドライブ切換 を押して「HDD」を選び、■ を押す

録画が停止します。

お知らせ

- 次の組み合わせでダビングができます。
  内蔵HDD→内蔵HDD、DVDディスク→内蔵HDD
- ラインUダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されますが、録画実行中は音声出力が切り換えられます。

メモ **ライン U ダビングできないのはどんなとき？**

市販の DVD ビデオディスクや音楽用 CD、コピー制限のあるタイトル、TS タイトル（TS タイトルを含むプレイリストなど）、「見るナビ」などの画面表示はライン U ダビングできません。

コピー制限のないタイトルをダビングする

コピー制限のないタイトルをダビングして、他のDVDプレーヤーなどで再生できるディスクをつくることができます。

DVD互換モードについて

あとで他のDVDプレーヤーなどで再生できるディスクを作りたい場合は、ダビングの前に設定しておきます。

●DVD互換モード

DVD-Video規格によって、Videoフォーマットでは音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切	二カ国語放送などでは主音声も副音声も両方記録します。録画品質（画質・音質）の設定によっては、DVD-Video作成ができない場合もあります。
入（主音声）	音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。
入（副音声）	音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

外部入力から録画するときは、この設定によらず入力された音声信号がそのまま記録されますので、音声多重番組の場合は記録したい音声を外部機器側で選んでおいてください。

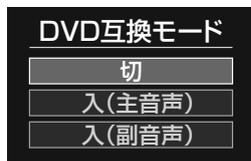
■Videoフォーマットの DVD互換モードを設定する

1 （スタートメニュー）を押し、【**設定メニュー**】を選び、（決定）を押す

2 【**録画機能設定**】を選び、（決定）を押す

3 【**Videoフォーマット記録時設定**】を選び、（決定）を押す

4 【**DVD互換モード**】を選び、（決定）を押す

5 設定内容を選び、（決定）を押す

DVD互換を「切」で録画したタイトルをDVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングする

DVD互換を「切」で録画した音声多重放送のタイトルや、Videoフォーマットのディスクに記録できない解像度で録画されたタイトルなどは、DVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングできません。DVD互換を「入（主）」または「入（副）」に設定したあと、HDD内に「画質指定ダビング」（コピー）し、DVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングできるパーツを作成します。

●ダビングモードが「ぴったり」または「画質指定」のときに「DVD互換」の設定を変えるには

1 ⇨35ページの手順7のあと、画面下の【**変更**】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

2 【**入（主）**】または【**入（副）**】を▲・▼で選び、（決定）を押す

選択した「DVD互換」が設定されます。

4：3と16：9の画面比が混在するタイトルについて

放送によっては、画面比が4：3の部分と16：9の部分が混在する番組があります。録画したタイトルはDVD-Video規格の制限によって、画面比が混在するタイトルは、DVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングできません。ダビングする前に画面比を固定してください。

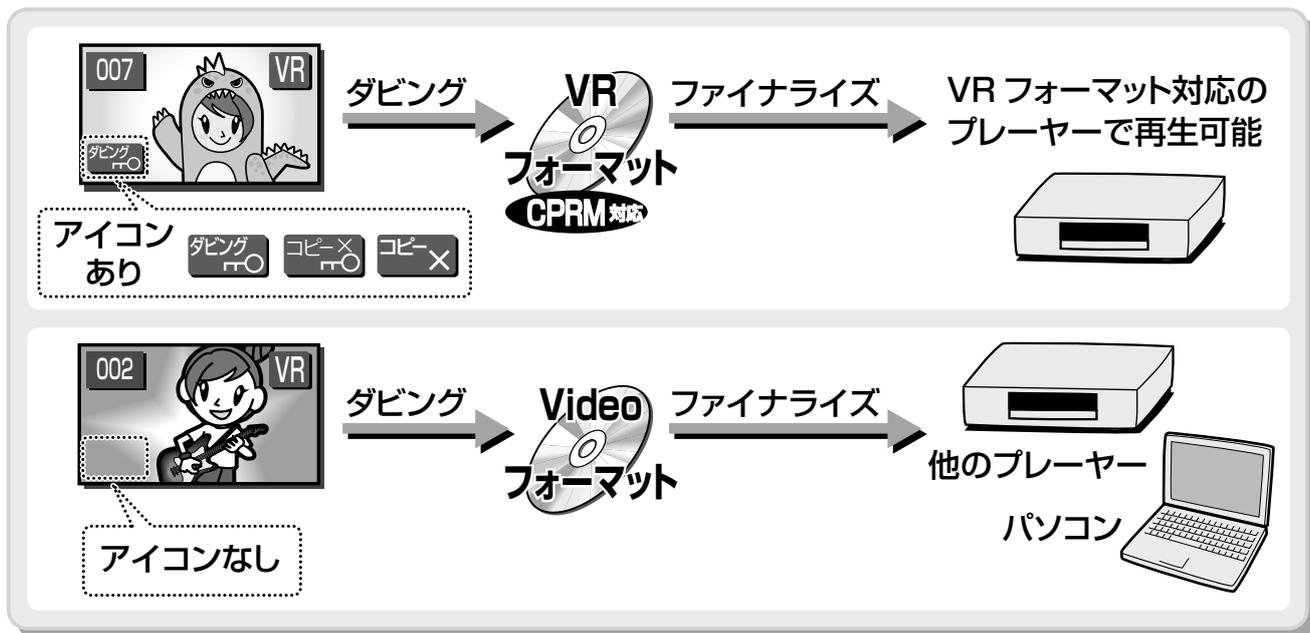
1 （スタートメニュー）を押し、【**設定メニュー**】を▲・▼で選び、（決定）を押す

2 【**録画機能設定**】－【**Videoフォーマット記録時設定**】－【**画面比**】を選ぶ

3 【**4:3固定**】または【**16:9固定**】を選び、（決定）を押す

選んだ画面比で固定されます。

他のプレーヤーで再生できるようにする（ファイナライズ）

ダビングしたディスクをファイナライズすることで、他の DVD プレーヤーでも再生できるようになります。

VRフォーマットのディスクをファイナライズする

本機以外では、VR フォーマットや各ディスクに対応している機器でのみ、再生することができます。
※ DVD-RAM は、ファイナライズすることはできません。

≫ 準備

- ディスクを入れ、［ドライブ切換］を押して「DVD」を選ぶ
- （スタートメニュー）を押したあと【DVD 管理】を選び、（決定）を押す

1 **【DVDファイナライズ／解除】を▲・▼で選び、（決定）を押す**

2 **メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、（決定）を押す**

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。

- 電源を切る場合は【はい】を、切らない場合は【いいえ】を選び、（決定）を押してください。

ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズを実行できません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

≫ 準備

- ディスクを入れ、［ドライブ切換］を押して「DVD」を選ぶ
- （スタートメニュー）を押したあと【DVD 管理】を選び、（決定）を押す

1 **【DVDファイナライズ／解除】を▲・▼で選び、（決定）を押す**

2 **メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、（決定）を押す**

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

- DVD-Rはファイナライズをすると、解除することはできません。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で実行したDVD-RWのファイナライズは解除できないことがあります。
- ファイナライズを解除すると、タイトル・チャプターのサムネイルが変わることがあります。

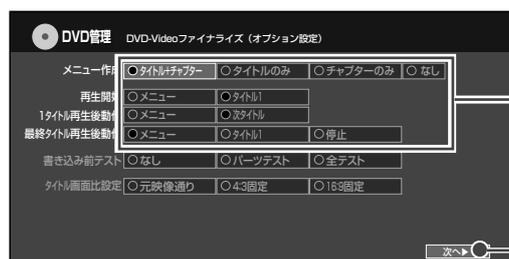
メモ　**ファイナライズは解除できるの？**　DVD-RW は、ファイナライズを解除することができます。DVD-R は一度ファイナライズしたら解除することはできません。ご注意ください。

■ファイナライズできる、ディスクとフォーマット

	VR フォーマット	Video フォーマット
DVD-RAM	×	−
DVD-RW	○	○
DVD-R	一度だけ○ （ただし、解除することはできません）	一度だけ○ （ただし、解除することはできません）

Videoフォーマットのディスクをファイナライズする

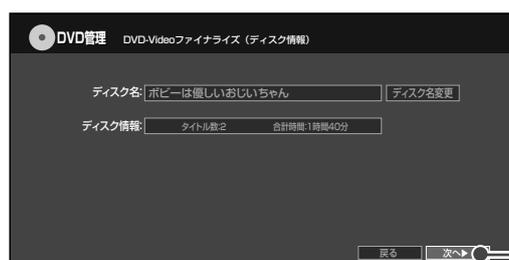
≫ 準備

- ディスクを入れ、停止中に ドライブ切換 を押して、「DVD」を選ぶ
- スタートメニュー を押して【DVD 管理】を選び、決定 を押す

1 【DVDファイナライズ／解除】を▲・▼で選び、決定を押す

2 各項目を設定する

設定の内容は、選択時に画面に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

- 「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、「再生開始」と「1 タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

3 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 ディスクに書き込む内容を確認したら、【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

【ディスク名変更】を選んで決定を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- 手順 **2** で「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。⇨**手順 6 へ**

5 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選びます。

- デザインを選び、 を押すと、トップ（またはチャプター）画面のプレビューが確認できます。

6 確認メッセージの【はい】を◀・▶で選び、決定を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
【はい】【いいえ】を選び、決定を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- DVD-R/RW（Videoフォーマット）は、記録をした本機自身では、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではファイナライズ処理をしていないとディスクが認識されず、使用できません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（⇨143 ～ 144ページ）

他のプレーヤーで再生できるディスクをつくる（DVD-Video 作成）

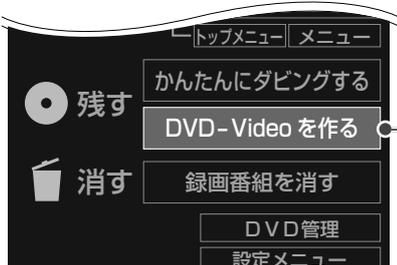
Video フォーマット

コピー制限のないタイトルを、Video フォーマット DVD-R/RW にダビングしてからファイナライズし、いろいろな機器で再生できるようなディスクを作ります。
デジタル放送などのコピー制限のあるタイトルは、DVD-Video 作成できません。

お知らせ

- DVD互換【切】で録画したタイトル(二カ国語放送などの音声多重放送や、Videoフォーマットのディスクには記録できない解像度のもの)でDVD-Video作成をしたいときは、➡109ページをご覧ください。
- 4:3と16:9の画面比が混在するタイトルではDVD-Video作成ができません。➡109ページをご覧ください。

ご注意

- DVD-R で DVD-Video 作成するときは、新規のディスクでしかできません。作成後はファイナライズ済みとなるので、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、その DVD-R は使用できなくなります。
- DVD-RW では、記録された内容があっても消去されますのでご注意ください。本機能で書き込んだ内容に追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合は、ファイナライズを解除すれば新たに追加することもできます。
- DVD-Video 作成のメニューテーマ作成中は、予約録画の開始時刻になっても、録画は実行されません。

≫ 準備

- 未使用の DVD-R または DVD-RW を DVD ドライブに入れておく

1 （スタートメニュー）を押し、【DVD-Videoを作る】を▲・▼で選び、（決定）を押す

DVD-Video 作成画面が表示されます。

●DVD-R DL（2層）に書き込む場合

（クイックメニュー）を押し、【2 層（DL）ディスクを使用】を選びます。
- 1 層ディスクに戻すときは、同じ手順で【1 層ディスクを使用】を選びます。

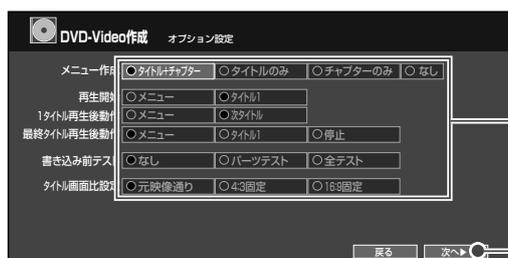
2 パーツ（タイトルまたはチャプター）を上段から▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

3 画面下段でパーツを入れる場所を◀・▶で選び、（決定）を押す

選んだパーツが、カーソルの位置にはいります。

4 手順2、3をくり返す

- ディスクの空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

5 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

6 各項目を設定する

設定内容は、選択時に画面に表示される説明をご覧ください。

• 「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。DVD-RW の場合は、【全テスト】を選択していても、【パーツテスト】として実行されます。

7 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

8 書き込む内容を確認し、【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

【ディスク名変更】を選び㊊を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

• **手順 6 で「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。⇨手順 10 へ。**

9 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選びます。

10 確認メッセージで【はい】を◀・▶で選び、㊊を押す

書込みが始まります。進行状況が画面に表示されます。選んだパーツの書込みの最後に、ファイナライズが自動的に行なわれます。
書込みが終了すると、「続けてもう 1 枚同じ DVD-Video を作成しますか。」というメッセージが表示されます。【はい】を選ぶと、同じ内容の DVD-R/RW を作ることができます。

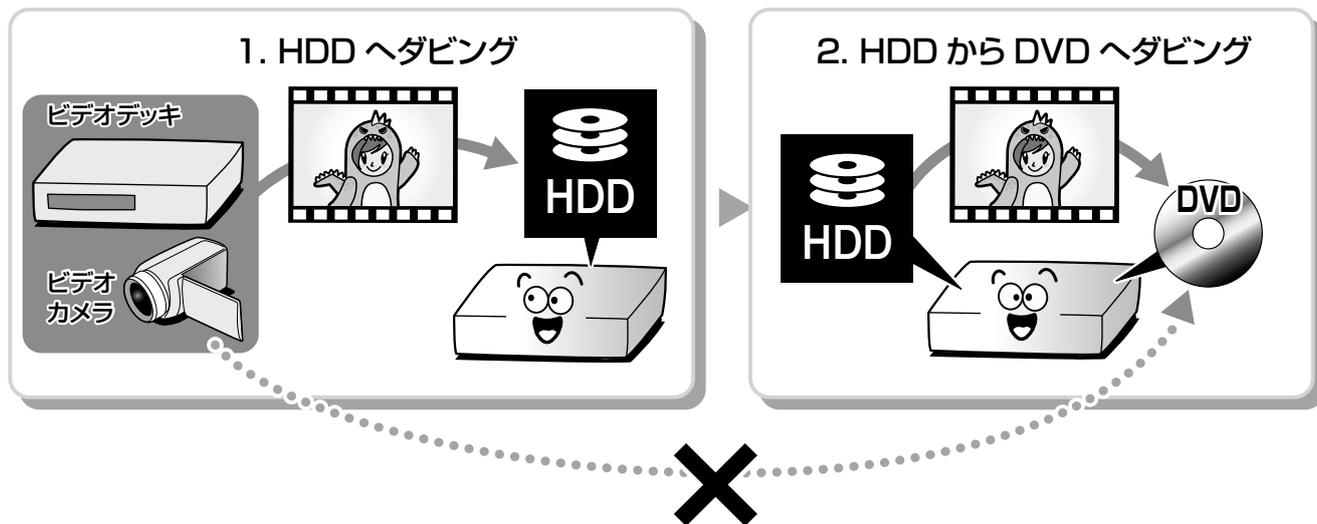
DVD-Video 作成の Q&A

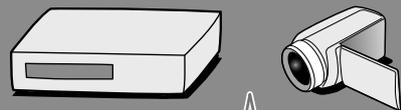
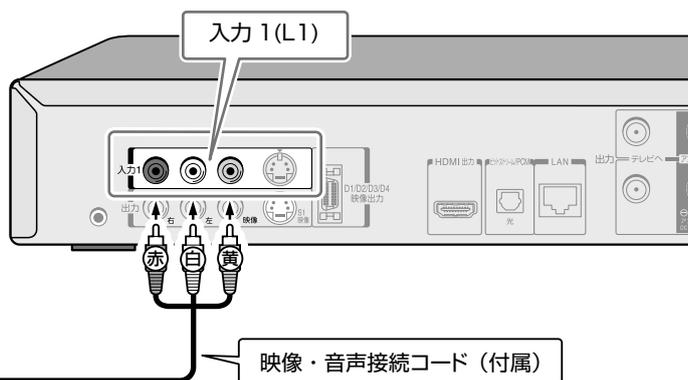
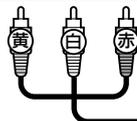
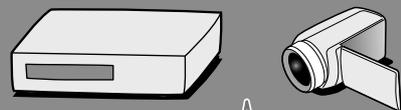
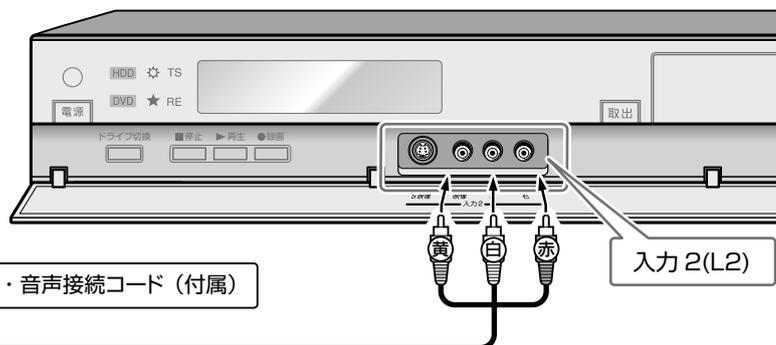
Q: DVD-Video 作成ができない！
A: TS タイトルやコピー制限のある番組を録画したタイトル、または DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルは DVD-Video 作成できません。
※ DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルを DVD-Video 作成したい場合は、DVD 互換を【入 (主)】または【入 (副)】を選んで HDD に「画質指定」でダビング（コピー）し直すと、DVD-Video 作成できるパーツになります。

ビデオやビデオカメラなどからダビングする

ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して、それら外部機器からの映像を本機でダビングします。
本機とビデオやビデオカメラなどの電源を切ってから接続してください。
ビデオなどから直接 DVD にダビングすることはできません。必ず本機の内蔵 HDD にダビングしてから、DVD ディスクにダビングしてください。
ハイビジョンビデオカメラの映像は、ハイビジョンのままダビングすることはできません。SD（標準画質）としてダビングされます。

ダビングの流れ

ダビングしたディスクをファイナライズすることで、他の DVD プレーヤーでも再生できるようになります。

ビデオデッキやビデオカメラと接続する

本機では、前面と背面に入力端子があります。お好みに合わせて、どちらかに接続してください。

ビデオやビデオカメラの映像を、本機にダビングする

≫ 準備

- ビデオカメラの映像をダビングするときは、AC アダプターを使ってください。録画中にバッテリーが消耗すると、正しくダビングできないことがあります。
- 内蔵 HDD に録画したあとに、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、以下の準備をしておく
  ①接続した機器側で希望する音声を選んでおく（例：二カ国語放送のときに日本語を選んでおく）
  ②「DVD 互換モード」（➡ 109 ページ）で、「入 (主音声)」か「入 (副音声)」どちらかを選んでおく

1 入力切換 をくり返し押し、外部機器を接続した入力端子に合わせて「L-1」または「L-2」を表示させる

2 接続した機器で再生を始め、本機の 録画● を押す

3 ダビングを終了するときは、■ を押す

- ダビングした映像は、見るナビで確認することができます。

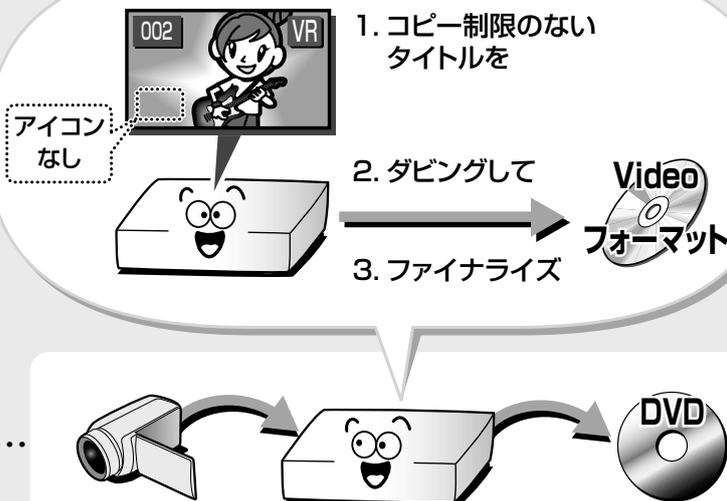
●この後、他のプレーヤーで再生できるようなDVDにダビングしたい場合は、「他のプレーヤーで再生できるようにする」をご覧ください。

お知らせ

- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声や、ダビングした映像・音声が乱れる場合があります。
- 録画が禁止されている映像（コピー禁止）は、録画先に関係なく、録画できません。
- 録画が制限されている映像（コピーワンス）は、内蔵HDD、VRフォーマットのディスク（CPRM対応）に記録できます。

ビデオやビデオカメラなどからダビングする・つづき

本機に録画したビデオなどの映像を、DVD にダビングする

ビデオなどから本機にダビングした映像を、他の DVD プレーヤーでも再生できるように、DVD にダビングします。

≫ 準備

- ビデオやビデオカメラの映像を、本機にダビングしておく（➡ 115 ページ）

1 ダビング を押す

2 「HDD」を▲・▼で選んで 決定 を押し、「DVD」を▲・▼で選んで 決定 を押す

ディスク名を入力できます。

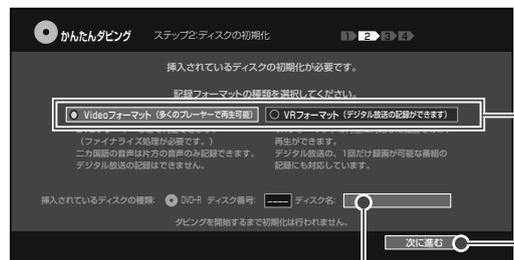
3 【Videoフォーマット】を◀・▶で選ぶ

ディスクやフォーマットについて詳しくは、⇨125、127 ページをご覧ください。

※ ディスクによっては、画面が表示されない場合があります。⇨手順 **5** へ

4 【次に進む】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

容量の表示は目安です。

5 ビデオやビデオデッキなどからダビングしたパーツ（タイトルまたはチャプター）を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

⏮/⏭	前後のページに移動します。
表示切換	選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

6 パーツを入れる場所を◀・▶で選び、(決定)を押す

ダビング対象側にカーソルが表示され、選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

7 手順5、6をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

8 【コピー】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

●ダビングできるか確認するには…

ダビング先の残量表示を確認します。
○ : ダビングできます。
× : ダビングできません。
「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。

9 【ファイナライズ　する】を選ぶ

選んだパーツやダビング先によっては、設定できない項目があります。

10 【ダビング開始】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

確認メッセージで【はい】を選び、(決定)を押すと、ダビングが始まります。
進行状況の%などが、タイトル単位で本体表示窓と画面に表示されます。

ダビングした後、ファイナライズ処理をするかどうかを設定します。ファイナライズ処理をすると、DVD-R/RW を本機以外の対応する DVD プレーヤーなどで再生できるようになります。

メモ　ファイナライズは解除できるの？
DVD-RW は、ファイナライズを解除することができます。DVD-R は一度ファイナライズしたら解除することはできません。ご注意ください。

同一ネットワーク上の機器にダビングする（ネット de ダビング）

ダビング先を【LAN】にしたとき、同一ネットワーク上の機器に、**コピー制限のない VR タイトル**をダビングすることができます。
この機能を使うには以下の条件が必要です。
- 当社製レコーダーの、ネット de ダビング対応機種であること。
- 本機と同一サブネット接続されていること (同一のルーターに接続されている、または LAN ケーブルで直結している、など)。

≫ 準備

- **必要な接続と設定をする。**
  接続：**⇨準備編 12 ページ**
  設定：**⇨準備編 46 ページ**

※ 本機と対応機器の「アドレス / プロキシ」の設定も必要です。
- **ダビング先機器の電源を入れ (必要に応じてディスクを入れ)、停止状態にする。**

※ ダビング先の機器で、ナビ画面などが表示されている場合は、表示を消してください。

1 ⇨34ページの手順4で【LAN】を選び、決定を押す

ネットワーク内でダビング先に指定できる機器名が、8 台まで表示されます。

2 ダビングをしたいネットワーク機器名のダビング先を選び、決定を押す

ダビング先が設定されます。
手順に従ってダビングしてください。

●ダビング終了後に自動的に本機とダビング先の機器の電源が切れるようにする

(ダビング先の機器では設定できません。)

1)ダビング中に、クイックメニューを押す
2)【終了後電源切る (両方)】を選び、決定を押す
【終了後電源切る (両方)】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

お知らせ

- トレイが開いた状態では、ダビングを開始できません。
- ダビング中は、トレイを開けることができません。
- ダビングモードは【高速そのまま】のみで、変更はできません。
- ネットdeダビング中に予約録画が開始されると、ネットdeダビングは中断されます。予約録画終了後に、ネットdeダビングをやり直してください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをおすすめします。

ネット de ダビングの Q&A

Q: ネット de ダビングできない！
A: 以下のような場合、または以下のようなタイトルはネット de ダビングできません。
- － TS タイトル
- － コピー制限のあるタイトル
- － ダビング先やダビング元に Video フォーマットのディスクを選んだ場合
- － ダビング先とダビング元で、ネット de ダビングの設定が合っていない場合
- － ダビング先がネット de ダビング対応機ではない
- － 本機から対応機にダビングするときに、対応機側でナビ画面やスタートメニュー（ぷちまど含む）などが表示されている。
- － 本機から対応機にダビングするときに、対応機側で本体予約が起動している。
- － 上記以外にも、ダビング先の DVD ドライブ (HD DVD ドライブ含む) に HDVR フォーマットディスクが入っている場合は、ネット de ダビングができないことがあります。

- 今後発売される、方式が異なる機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に #5 などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。
- 今後発売される、方式が異なる機種で、一部のドライブへのダビングに対応できない場合があります。
- ダビング先のディスクが DVD-R(VR フォーマット) のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。

さまざまな情報

記録可能時間、各機能やディスクなどに関する情報を詳しく説明しています。
また、本機の設定を、お使いの条件やお好みに合わせて変更できます。

記録可能時間一覧表（RD-R200）

以下の表は RD-R200 での記録可能時間を表しています（記録時間を保証するものではありません）。
表の内容は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。
※番組を DVD ディスクに録画することはできません。以下は、HDD から DVD にダビングできる時間です。

■RD-R200　VR 記録時間表

音質レート	DM1（192kbps）						DM2（384kbps）						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	1788	19	08	06	14	57	1548	32	07	01	12	56	858	09	03	52	07	09	
1.4	1350	29	06	07	11	18	1209	06	05	28	10	06	742	37	03	21	06	11	
2.0	967	29	04	22	08	05	892	42	04	02	07	27	609	51	02	44	05	05	*1
2.2	889	50	04	01	07	26	826	11	03	44	06	54	578	03	02	36	04	49	*2
2.4	823	43	03	43	06	52	768	53	03	28	06	25	549	24	02	28	04	34	
2.6	766	45	03	27	06	24	719	01	03	14	06	00	523	28	02	21	04	21	
2.8	717	09	03	14	05	59	675	13	03	02	05	38	499	52	02	14	04	09	
3.0	673	35	03	02	05	37	636	28	02	52	05	18	478	18	02	08	03	58	
3.2	635	00	02	51	05	17	601	54	02	42	05	01	458	31	02	03	03	48	
3.4	600	36	02	42	05	00	570	54	02	34	04	45	440	18	01	58	03	39	
3.6	569	44	02	33	04	44	542	57	02	26	04	31	423	29	01	53	03	31	
3.8	541	53	02	26	04	30	517	36	02	19	04	18	407	54	01	49	03	23	
4.0	516	38	02	19	04	18	494	31	02	13	04	07	393	25	01	45	03	16	
4.2	493	38	02	13	04	06	473	24	02	07	03	56	379	56	01	41	03	09	
4.4	472	35	02	07	03	55	454	00	02	02	03	46	367	21	01	38	03	03	*3
4.6	453	16	02	01	03	46	436	09	01	57	03	37	355	34	01	35	02	57	*4
4.8	435	28	01	57	03	37	419	38	01	52	03	29	344	31	01	32	02	51	
5.0	419	00	01	52	03	29	404	20	01	48	03	21	334	08	01	29	02	46	
5.2	403	44	01	48	03	21	390	06	01	44	03	14	324	21	01	26	02	41	
5.4	389	33	01	44	03	14	376	50	01	41	03	07	315	08	01	24	02	36	
5.6	376	20	01	40	03	07	364	27	01	37	03	01	306	25	01	21	02	32	
5.8	363	58	01	37	03	01	352	51	01	34	02	55	298	11	01	19	02	28	
6.0	352	24	01	34	02	55	341	58	01	31	02	50	290	22	01	17	02	24	
6.2	341	33	01	31	02	50	331	44	01	28	02	45	282	57	01	15	02	20	
6.4	331	20	01	28	02	44	322	06	01	26	02	40	275	55	01	13	02	16	
6.6	321	43	01	26	02	40	313	00	01	23	02	35	269	13	01	11	02	13	
6.8	312	39	01	23	02	35	304	24	01	21	02	31	262	50	01	09	02	10	
7.0	304	04	01	21	02	31	296	16	01	19	02	27	256	44	01	08	02	07	
7.2	295	57	01	18	02	27	288	33	01	16	02	23	250	56	01	06	02	04	
7.4	288	15	01	16	02	23	281	14	01	14	02	19	245	22	01	05	02	01	
7.6	280	57	01	14	02	19	274	16	01	13	02	16	240	04	01	03	01	58	
7.8	274	00	01	12	02	15	267	39	01	11	02	12	234	58	01	02	01	56	
8.0	267	24	01	11	02	12	261	20	01	09	02	09	230	06	01	00	01	53	*5
8.2	261	06	01	09	02	09	255	19	01	07	02	06							
8.4	255	05	01	07	02	06	249	34	01	06	02	03							
8.6	249	21	01	06	02	03	244	05	01	04	02	00							
8.8	243	52	01	04	02	00	238	49	01	03	01	58							
9.0	238	37	01	03	01	58	233	47	01	01	01	55							
9.2	233	35	01	01	01	55	228	57	01	00	01	53							*6

*1 DD D/M2 時の LP の画質モード　*2 DD D/M1 時の LP の画質モード　*3 DD D/M2 時の SP の画質モード
*4 DD D/M1 時の SP の画質モード　*5 L-PCM 時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

■RD-R200　TS 記録時間表

放送のレート	HDD		備考
	時間	分	
17（地上デジタル放送のとき）	129	38	TS 画質のレートは放送によって異なります。
24（BS ハイビジョン放送のとき）	91	58	TS 画質のレートは放送によって異なります。

- 内蔵 HDD および DVD-RAM を初期化状態で連続録画またはダビングした場合（内蔵HDDでは９時間の録画をくり返した場合）の記録可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 記録後の残量は、本一覧表に書かれた時間から記録時間を引いた時間にはなりません。
- 記録後の内蔵 HDD およびディスクの残量を確認したいときは、⇨ 41、102 ページをご覧ください。
- 記録できる最大タイトル数（HDD：792、VR フォーマット：99、Video フォーマット：99）を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで記録できません。
- 記録された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192Kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384Kbps となっています。

記録可能時間一覧表（RD-R100）

以下の表は RD-R100 での記録可能時間を表しています（記録時間を保証するものではありません）。
表の内容は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。
※番組を DVD ディスクに録画することはできません。以下は、HDD から DVD にダビングできる時間です。

■RD-R100　VR 記録時間表

音質レート	DM1（192kbps）						DM2（384kbps）						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	568	32	08	06	14	57	492	24	07	01	12	56	273	02	03	52	07	09	
1.4	430	01	06	07	11	18	385	00	05	28	10	06	236	27	03	21	06	11	
2.0	308	03	04	22	08	05	284	15	04	02	07	27	194	10	02	44	05	05	*1
2.2	283	20	04	01	07	26	263	04	03	44	06	54	184	03	02	36	04	49	*2
2.4	262	17	03	43	06	52	244	49	03	28	06	25	174	55	02	28	04	34	
2.6	244	08	03	27	06	24	228	56	03	14	06	00	166	40	02	21	04	21	
2.8	228	21	03	14	05	59	214	59	03	02	05	38	159	09	02	14	04	09	
3.0	214	28	03	02	05	37	202	39	02	52	05	18	152	17	02	08	03	58	
3.2	202	11	02	51	05	17	191	39	02	42	05	01	145	59	02	03	03	48	
3.4	191	14	02	42	05	00	181	46	02	34	04	45	140	11	01	58	03	39	
3.6	181	24	02	33	04	44	172	52	02	26	04	31	134	50	01	53	03	31	
3.8	172	32	02	26	04	30	164	48	02	19	04	18	129	52	01	49	03	23	
4.0	164	29	02	19	04	18	157	27	02	13	04	07	125	15	01	45	03	16	
4.2	157	10	02	13	04	06	150	43	02	07	03	56	120	58	01	41	03	09	
4.4	150	28	02	07	03	55	144	33	02	02	03	46	116	57	01	38	03	03	*3
4.6	144	19	02	01	03	46	138	51	01	57	03	37	113	12	01	35	02	57	*4
4.8	138	38	01	57	03	37	133	36	01	52	03	29	109	41	01	32	02	51	
5.0	133	24	01	52	03	29	128	44	01	48	03	21	106	22	01	29	02	46	
5.2	128	32	01	48	03	21	124	12	01	44	03	14	103	16	01	26	02	41	
5.4	124	01	01	44	03	14	119	58	01	41	03	07	100	19	01	24	02	36	
5.6	119	49	01	40	03	07	116	02	01	37	03	01	97	33	01	21	02	32	
5.8	115	52	01	37	03	01	112	20	01	34	02	55	94	55	01	19	02	28	
6.0	112	11	01	34	02	55	108	52	01	31	02	50	92	26	01	17	02	24	
6.2	108	44	01	31	02	50	105	36	01	28	02	45	90	05	01	15	02	20	
6.4	105	29	01	28	02	44	102	32	01	26	02	40	87	50	01	13	02	16	
6.6	102	25	01	26	02	40	99	39	01	23	02	35	85	42	01	11	02	13	
6.8	99	32	01	23	02	35	96	54	01	21	02	31	83	40	01	09	02	10	
7.0	96	48	01	21	02	31	94	19	01	19	02	27	81	44	01	08	02	07	
7.2	94	13	01	18	02	27	91	52	01	16	02	23	79	53	01	06	02	04	
7.4	91	46	01	16	02	23	89	32	01	14	02	19	78	07	01	05	02	01	
7.6	89	26	01	14	02	19	87	19	01	13	02	16	76	25	01	03	01	58	
7.8	87	14	01	12	02	15	85	12	01	11	02	12	74	48	01	02	01	56	
8.0	85	07	01	11	02	12	83	12	01	09	02	09	73	15	01	00	01	53	*5
8.2	83	07	01	09	02	09	81	17	01	07	02	06							
8.4	81	12	01	07	02	06	79	27	01	06	02	03							
8.6	79	22	01	06	02	03	77	42	01	04	02	00							
8.8	77	38	01	04	02	00	76	01	01	03	01	58							
9.0	75	57	01	03	01	58	74	25	01	01	01	55							
9.2	74	21	01	01	01	55	72	53	01	00	01	53							*6

*1 DD D/M2 時の LP の画質モード　*2 DD D/M1 時の LP の画質モード　*3 DD D/M2 時の SP の画質モード
*4 DD D/M1 時の SP の画質モード　*5 L-PCM 時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

■RD-R100　TS 記録時間表

放送のレート	HDD		備考
	時間	分	
17（地上デジタル放送のとき）	41	15	TS 画質のレートは放送によって異なります。
24（BS ハイビジョン放送のとき）	29	16	TS 画質のレートは放送によって異なります。

- 内蔵 HDD および DVD-RAM を初期化状態で連続録画またはダビングした場合（内蔵HDDでは９時間の録画をくり返した場合）の記録可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 記録後の残量は、本一覧表に書かれた時間から記録時間を引いた時間にはなりません。
- 記録後の内蔵 HDD およびディスクの残量を確認したいときは、⇨ 41、102 ページをご覧ください。
- 記録できる最大タイトル数（HDD：792、VR フォーマット：99、Video フォーマット：99）を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで記録できません。
- 記録された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192Kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384Kbps となっています。

文字入力のしかた

●文字入力画面表示例

リモコンのボタンと操作ガイド

文字は次のどちらかの方法で入力します。

- ▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す
- 行頭の数字と同じ番号ボタンをくり返し押す

（たとえば、ひらがなモードでリモコンの コマ戻し を押すごとに、「あ」→「い」→「う」→…と変わります。⇨右の表）

例：画面下部の操作ガイド

ボタン	説明
青／赤	左右にカーソルの位置を移動します。
全削除 クリア/先頭	カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
シフト ＋ 全削除 クリア/先頭	入力欄にある文字を、すべて削除します。
チャンネル ︿／﹀ チャンネル	入力するモードを切り換えます。
戻る リターン	文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
緑／黄	変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
ズーム	ひらがなを漢字に変換します。
サーチ/文字	ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
表示/残量	変換した漢字を決定します。
10/＊ 絞込み C スキップ +10	入力した文字を濁点、半濁点文字にしたり大文字、小文字に変換したりします。

文字入力モードを切り換える

文字を入力する前に、チャンネル︿／﹀チャンネル を押して、入力モードを選びます。選べるモードは以下の四つです。

【英字】	アルファベットや数字を入力できます。
【ひらがな】	ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
【カタカナ】	カタカナを入力できます。
【数字】	数字を入力できます。

お知らせ

- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、▲・▼・◀・▶で選び、決定を押しても切り換えられます。

リモコンを使った文字の入力

本機では、一つのボタンに複数の文字が割り当てられています。携帯電話の文字入力などと同様に、ボタンを押すたびに下図のように文字が切り換わります。

リモコンボタン	漢字変換モード	半角英字モード
1 コマ戻し	あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	1→2→3→4→5→6→7→8→9→0
2 ❚❚	か→き→く→け→こ	a→b→c A→B→C
3 コマ送り	さ→し→す→せ→そ	d→e→f D→E→F
4 ◀◀	た→ち→つ→て→と→っ	g→h→i G→H→I
5 ▶	な→に→ぬ→ね→の	j→k→l J→K→L
6 ▶▶	は→ひ→ふ→へ→ほ	m→n→o M→N→O
7 スロー	ま→み→む→め→も	p→q→r→s P→Q→R→S
8 ■	や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ	t→u→v T→U→V
9 スロー	ら→り→る→れ→ろ	w→x→y→z W→X→Y→Z
11/0 チャプター 分割/結合	わ→を→ん→。→、→ー	.→/→#→!→?→'→:→-→(→)

文字を入力する

例：「ライブ tops 後半」と入力する

1 チャンネル／チャンネルでカタカナ入力モードを選ぶ

2 番号ボタンで文字を入力する

9 → 1 → 1 → 6 → 6 → 6 → 10/* の順に押します。

3 チャンネル／チャンネルで英字モードに切り換えて、手順2の要領で文字を入力する

8 → 6 → 6 → 6 → 7 → 赤 → 7 → 7 → 7 → 7 の順に押します。

4 チャンネル／チャンネルでひらがなモードに切り換えて、手順2の要領で文字を入力する

2 → 2 → 2 → 2 → 2 → 1 → 1 → 1 → 6 → 11/0 → 11/0 → 11/0 の順に押します。

5 ズームを押す

漢字に変換されます。
ひらがなのままで確定したい場合は、サーチ/文字を押して無変換を選びます。
入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

こうはん ⇒ ズーム ⇒ 公判
（変換を押す）

- 変換したい漢字が 1 回で出ないときには、ズームをくり返し押します。
- このとき▲・▼で前後の候補を選ぶことができます。
- 変換したい漢字が出ないときには、その入力文字をいったん削除し、【単漢字】を▲・▼・◀・▶で選び決定を押してから、漢字 1 文字の読みを入力して 1 文字ずつ変換します (単漢字変換)。

6 希望の漢字が表示されたら、表示/履歴を押して確定する

7 文字入力が終わったら、番組説明を押す

【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押しても登録できます。
画面が変わり、入力したディスク名やタイトル名が表示されます。

●文節を移動するには

隣の文節を選ぶ
変換途中に 緑／黄 を押す
文節のくくりが正しくないときは、青／赤でカーソルを移動すると変更できます。

●不要な文字を削除するには

カーソルの左側の文字を 1 字削除する
全削除 クリア/先頭 を押す

文字入力欄の文字をまとめて削除する
シフト を押しながら、全削除 クリア/先頭 を押す。

●文字入力オプションについて

▲・▼・◀・▶で選び、決定を押して切り換えます。

【キーワード選択】
【キーワード設定】（⇨81 ページ）で登録したキーワードを選んで入力できます。
【キーワード登録】
よく入力するキーワードを登録できます。 詳しくは、⇨81 ページをご覧ください。
【記号】
特殊な文字や、絵記号などを選んで入力できます。 ◀◀／▶▶を押すとページがめくれます。
【アドレス選択】
「メールアドレス」と「サーバーアドレス」のタブから、それぞれ選んで入力できます。

お知らせ

- 入力できるのは、最大で全角48文字、半角では96文字です。ただし、VRまたはVideoフォーマットのディスクの場合は、最大で全角32文字、半角では64文字です。
- 文字入力方法は、状況によって異なることがあります。その際は表示されている画面に従って文字入力してください。

ディスクを購入する前に

内蔵 HDD の取扱い

内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめにディスクにダビングして保存してください（ディスクの保存性能を当社が保証するものではありません）。

内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損・消失したり、録画や再生が正常にできなくなるおそれがあります。衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。

詳しくは、⇨準備編 4、5、54 ページをお読みください。

内蔵 HDD からディスクへダビングする

本機では、番組を DVD ディスクに直接録画することはできません。一度内蔵 HDD に録画したあとで、ディスクにダビングしてください。

内蔵 HDD に番組を録画する（Step1）

ハイビジョン放送をそのままの画質で楽しみたい場合は、TS 録画を選びます。

録画するタイトルに合わせて、ディスクを選ぶ（Step2）

ディスクに残す場合は、どの種類のディスクに残せるかをチェックします。デジタル放送をダビングする場合は、CPRM 対応のディスクを用意します。

録画した番組を、DVD ディスクにダビングする（Step3）

■内蔵 HDD に録画できる番組と、ダビングできるタイトル

	ハイビジョン放送		コピーワンス放送		ダビング 10 放送		外部入力（コピー制限なし）
	TS 録画	VR 録画	TS 録画	VR 録画	TS 録画	VR 録画	VR 録画
HDD	○	○	○	○	○	○	○
録画したタイトルを、DVD ディスクにダビング							
DVD	△※3	○	△※3	○※1	△※3	○※2	○

※ 1：一度だけディスクに「移動」できます。移動したタイトルは、HDD から消えます。
※ 2：可能な回数だけ、「コピー」できます。最後の一回は「移動」になり、移動したタイトルは、HDD から消えます。
※ 3：内蔵 HDD 内で VR 録画に変換することで、CPRM 対応の DVD ディスクにダビングできます。ダビングモードは「ぴったりダビング」または「画質指定ダビング」になります。ダビング 10 放送の最後の 1 回や、コピーワンス放送の場合は、「移動」しかできません。移動したタイトルは、HDD から消えます。

ダビングと再生が可能なディスク

DVD ディスクを買う前に本機で使えるディスクを確認しましょう。また、記録する番組によっても使えるディスクが違う場合があります。デジタル放送を録画したタイトルをダビングするときは、「CPRM 対応」(DVD ディスク)と記載があるか、ご確認ください。「CPRM」は、番組制作者などの著作権を守るための**著作権保護技術**です。

<table>
<tr><th></th><th>繰り返し記録</th><th>対応フォーマット</th><th>TS タイトル</th><th>VR タイトル</th><th>V タイトル</th><th>対応ディスクなど</th></tr>
<tr><td rowspan="2">DVD-R
DVD-R DL</td><td rowspan="2">×</td><td>VR フォーマット</td><td>△※3</td><td>○※1</td><td>×</td><td rowspan="2">ディスクタイプ(DVD-R):片面 1 層 4.7GB(12cm)
・CPRM 対応品使用可能
対応バージョン:for General Ver.2.0
for General Ver.2.x/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0
for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0
for General Ver.2.x/16X-SPEED DVD-R Revision 6.0
推奨ディスク(メーカーや倍速)
CPRM 対応品
太陽誘電:DR-C12WPY10SA
日立マクセル:DRD120ES.S1P10S
CPRM 非対応品
太陽誘電:4X、8X、16X
ディスクタイプ(DVD-R DL):片面 2 層 8.5GB(12cm)
・CPRM 対応品使用可能
対応バージョン:for General Ver.3.x/4X-SPEED DVD-R for DL Revision 1.0
for General Ver.3.x/8X-SPEED DVD-R for DL Revision 3.0
確認済みディスク(メーカーや倍速)
三菱化学メディア:4X、8X
他の DVD 機器で再生する場合は、DVD-R DL(2 層)に対応しているかご確認ください。</td></tr>
<tr><td>Video フォーマット</td><td>×</td><td>△※2</td><td>○※4</td></tr>
<tr><td rowspan="2">DVD-RW</td><td rowspan="2">○</td><td>VR フォーマット</td><td>△※3</td><td>○※1</td><td>×</td><td rowspan="2">ディスクタイプ(DVD-RW):片面1層 4.7GB(12cm)
・CPRM 対応品使用可能
対応バージョン:Ver.1.1
Ver.1.x/2X-SPEED DVD-RW Revision 1.0
Ver.1.x/4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0
Ver.1.x/6X-SPEED DVD-RW Revision 3.0
推奨ディスク(メーカーや倍速)
ビクター・JVC:2X、4X、6X
ビデオ用、録画用、120min などの表示があるディスクを選んでください。</td></tr>
<tr><td>Video フォーマット</td><td>×</td><td>△※2</td><td>○※4</td></tr>
<tr><td>DVD-RAM</td><td>○</td><td>VR フォーマット</td><td>△※3</td><td>○※1</td><td>×</td><td>ディスクタイプ(DVD-RAM):片面 1 層 4.7GB(12cm)、両面 1 層 9.4GB(12cm)
・CPRM 対応品使用可能
対応バージョン:Ver.2.0
Ver.2.x/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0
Ver.2.x/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0
推奨ディスク(メーカーや倍速)
Panasonic:2X、3X、5X
本機ではカートリッジ付き DVD-RAM に対応していません。</td></tr>
</table>

※ 1:デジタル放送を録画した VR タイトルをダビングするには、CPRM 対応の DVD ディスクが必要です。
※ 2:DVD 互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限ります。
※ 3:内蔵 HDD 内で VR 録画に変換することで、CPRM 対応の DVD ディスクにダビングできます。ダビングモードは「ぴったりダビング」または「画質指定ダビング」になります。ダビング 10 放送の最後の 1 回や、コピーワンス放送の場合は、「移動」しかできません。移動したタイトルは、HDD から消えます。
※ 4:Video フォーマットのディスクにダビングすると、VR タイトルは V タイトルになります。また、Video フォーマットのディスクから本機にダビングすると、V タイトルは VR タイトルになります。

カートリッジなし、および中のディスクを取り出せるカートリッジ付き DVD-RAM(TYPE2/4) にのみ対応しています。
DVD-R や DVD-R DL は一度初期化をすると、再度初期化しなおすことはできません。また、VR フォーマットにしても、編集回数などの編集機能にいくつかの制限があります。

万一、何らかの不具合が発生した場合でも、記録/編集ができなかった内容の補償、記録/編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
本機で記録したディスクを当社以外の製品で使用した場合や、当社以外の機器で記録したディスクを本機で使用した場合の不具合も含みます。
- 録画用のディスクをご使用ください。
- ディスクに表示された最大記録速度と、本機でのダビング速度とは異なる場合があります。また、ダビング速度(倍速)はすべてのディスクに対して保証するものではありません。

お知らせ

- ディスクの使用可能領域は、表示容量より少なくなります。
- ディスクによっては、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。
- ディスクをお使いになる前に、ディスクに添付されている取扱説明書をよくお読みください。

ディスクを購入する前に・つづき

再生だけが可能なディスク

本機では以下のディスクの再生ができます。

ディスク	内容	備考
DVDビデオディスク	・12cm ／ 8cm ・リージョン番号が 2 および ALL ・映像方式：NTSC	本機のリージョン（地域）番号は 2 です。DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に②のように 2 が含まれているか、または ALL が表示されていないと、本機では再生できません。
音楽用CD	・12cm ／ 8cm ・CD-DA（音楽用 CD）フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。
CD-R CD-RW	・12cm ・CD-DA（音楽用 CD）フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。

- 本機で再生できる映像方式は、日本国内でのテレビ放送方式に従っています。
- 上記のディスクでも規格外のディスクなどは、再生できません。
- 上記以外のディスクは再生できません。上記のディスク（市販されている DVD ビデオディスクや CD など）でもディスクの状態によっては、再生できない場合があります。（上記のディスクすべての再生を保証するものではありません。）
- DVD-R Ver1.0 3.9G (Authoring) は再生できません。

●ディスクの内容の区分

- 一般に、DVD ビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
- 音楽用 CD の場合は、「トラック」で区切られています。

例）

タイトル　：DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック　：音楽用 CD の内容を曲ごとに区切ったものです。

 は DVD フォーマット ロゴ ライセンシング株式会社の商標です。

ディスクのフォーマットについて

DVD ディスクのフォーマットには、VR フォーマット、Video フォーマットの 2 種類があります。かんたんダビングでダビングするときに、タイトルに合わせてフォーマットを選びます。（すでにタイトルを記録しているときなど、「かんたんダビング」でフォーマットを選べない場合もあります。）

※ デジタル放送を録画した番組をダビングするときは、VR フォーマットを選びます。Video フォーマットは、外部入力で録画した、コピーフリーのタイトルをダビングするときに選んでください。

	VR フォーマット	Video フォーマット
記録できるタイトルの種類	VR タイトル	Video タイトル （VR タイトルで「DVD 互換（入）」）
対応ディスク	DVD-RAM/DVD-R/ DVD-R DL/DVD-RW	DVD-R/ DVD-R DL/DVD-RW
外部入力の記録	○ VR タイトル	○ VR タイトル （コピー制限のないタイトルのみ、内蔵 HDD からダビング）
デジタル放送の記録	○ VR タイトル	×
ハイビジョン画質での記録	×	×
プレーヤー互換性	△ **対応機種のみ** ダビングした DVD ディスクの種類と VR フォーマットに対応している DVD 機器でのみ再生ができます。 CPRM 対応のディスクは、CPRM に対応した機器でのみ再生ができます。	○ **ファイナライズ後** ファイナライズした後、Video フォーマットに対応している DVD 機器で再生ができます。ただし、ディスクの状態によっては再生できない場合もあります。
二カ国語放送の記録	○ マルチ音声：× 二重音声：○	×
ディスク上での編集	○ 部分消去やプレイリストの作成等ができます	× 編集は制限されます

●VRフォーマットとVideoフォーマットの違い

VR フォーマット

DVD ディスクにダビングしたあとでも、編集できます。

VR フォーマット

二カ国語（二重音声）の音声を両方記録できます。

VR フォーマット

ダビング 10 やコピーワンスの番組を記録できます。

（CPRM 対応ディスクのみ）

Video フォーマット

DVD ディスクにダビングしたあとは編集は制限されます。

Video フォーマット

二カ国語（二重音声）の音声は、両方を記録することはできません。

ディスクのフォーマットについて・つづき

DVD-RAM/DVD-RWディスクを初期化する

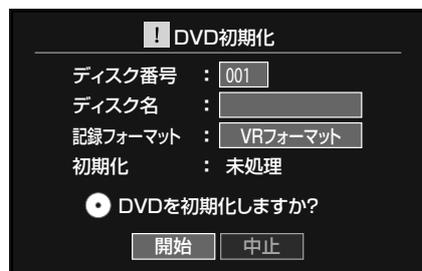
記録されている内容を消去したり、ダビングする前に、あらかじめフォーマットを決めることができます。また、DVD-RW ディスクは、初期化することによって、フォーマットを変更できます。
※ **DVD-R や DVD-R DL ディスクは、この機能を使うことができません。**

1 ディスクを入れ、(スタートメニュー) を押す

2 【DVD管理】を選び、(決定)を押す

3 【DVD初期化】を選び、(決定)を押す

4 記録フォーマットを選ぶ

ディスク番号やディスク名が入力できます。

ディスク番号
変更できます。
ディスク名
変更できます。
記録フォーマット
希望のフォーマットを選ぶ（⇨127ページ）

●ディスク番号

自動で番号が付きますが、好きな番号（3 ケタ）に変更できます。4 ケタ目は、DVD-RAM の両面ディスクの区分用に「A」か「B」を設定します（空欄でも可）。
①ディスク番号を▲・▼で選び、(決定)を押す
②番号を▲・▼・◀・▶で入力し、(決定)を押す
・DVD-RW で【Video フォーマット】を選ぶと、ディスク番号は設定できません。

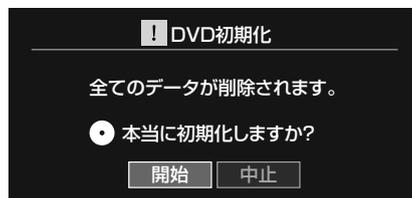
●ディスク名

ディスクに名称を付けることができます。
①ディスク名を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す
②「文字入力のしかた」（⇨122 ページ）にしたがって、ディスク名を入力する
③【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押してディスク名を保存し、初期化画面に戻る

●記録フォーマット

希望のフォーマットを選びます。
• Video フォーマットを選んだときは、⇨109 ページもご覧ください。
①【Video フォーマット】または【VR フォーマット】を◀・▶で選ぶ

5 【開始】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

6 メッセージを確認したあと、もう一度【開始】を選び、(決定)を押す

初期化が始まります。

お知らせ

• ディスクに劣化や欠陥が多くなると、ダビングできなくなることがあります。記録済みの内容は削除されますが、ディスクの初期化を実行すると改善されることがあります。

ご注意

• 記録済みの DVD-RAM や DVD-RW を初期化すると、記録内容はすべて消去されます。また、上記以外のディスクを再初期化することはできません。
• 本機では、以前の当社製レコーダーで作成された「予約ディスク」を記録用として使用できません。ご利用になるには、設定した当社製レコーダーで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち、本機で初期化してお使いください。

ライブラリの使いかた

HDD　VRフォーマット

「ライブラリ」では、本機で録画・ダビングした内蔵 HDD や DVD のタイトルの情報（録画日、チャンネル、タイトル名、ジャンル、推定残量など）を記憶し、管理しています。この情報を利用して、空きのあるディスクを探したり、見たいタイトルがどのディスクにはいっているかを簡単に探すことができます。

●ライブラリでできること

① 見たいタイトルがどのディスクにあるかを探す　⇨130 ページ
② ディスク残量の順に並べ替えたりするなどして、空きのある VR フォーマットのディスクを探す ⇨130 ページ
③ 挿入した DVD ディスクの情報を表示する　⇨131 ページ

ライブラリ対応ディスクについて

●本機ライブラリ対応表(DVDディスク)

ディスク／フォーマット	CPRM対応ディスク		CPRM非対応ディスク	
	プロテクト無し	プロテクト有	プロテクト無し	プロテクト有
VRフォーマット	○	○	○	×
Videoフォーマット	×	×	×	×

ライブラリの基本操作

1 番組ナビ を押す

2 【ライブラリ】を選び、決定 を押す

3 クイックメニュー を押す

4 項目を選び、決定 を押す

• 項目の詳細は、次ページ以降をご覧ください。

表示を切り換える（タイトル名一覧／ディスク名一覧）

用途に応じて、トップメニュー モード で表示を切り換えます。

で切り換える

タイトル名一覧：
本機で管理している全タイトルの一覧です。

ディスク名一覧：
本機で管理している全ディスクの一覧です。

ライブラリの使いかた・つづき

■タイトル名を探す／空きのあるディスクを探す

「ライブラリ」画面でタイトルの表示順を変えたり条件を付けて絞込みをすると、素早く探せます。

表示する順番を並べ替える

1 クイックメニュー を押して【並べ替え】を選び、決定 を押す

2 表示順を選び、決定 を押す

選んだ順で全タイトルが並べ直されます。

お知らせ

- 「残量順」に並べることで、空きディスクを探すことができます。

表示するタイトルを絞り込む

1 クイックメニュー を押して【絞り込み】を選び、決定 を押す

2 絞り込みの条件を選び、決定 を押す

●ジャンル別
選んだジャンルで登録してあるタイトルが選び出されます。

●ディスク別（DVD）

1）入力位置を◀・▶で選び、ディスク番号を▲・▼で入力する

ディスク別（DVD）
ディスク番号 0 0 1 –

2）決定 を押す
選んだ番号のディスクにはいっているタイトルが選び出されます。たとえば「001 –」で検索すると、001、001A、001B のディスクに含まれるタイトルの一覧となります。

●ディスク別（HDD）
内蔵 HDD 内のタイトルが選び出されます。

●曜日別
選んだ曜日に録画したタイトルが選び出されます。

●キーワード指定
登録してあるキーワードで指定して、タイトルを絞り込みます。

お知らせ

- タイトルの表示に戻したいときは、『クイックメニュー』を押し、【全絞り込み解除】を選び、決定 を押します。
- 『戻る』を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

頭出しをする（ジャンプ）

1 クイックメニュー を押して【ジャンプ】を選び、決定 を押す

2 頭出し方法を選び、決定 を押す

●ディスク番号指定

1）入力位置を◀・▶で選び、ディスク番号を▲・▼で入力する

ディスク番号指定ジャンプ
ディスク番号 0 0 1 –

前方一致検索に必要な数値を最大 3 けたと、AB 両面の区別を必要に応じて A または B を入れます。特定のけたを「–」にすることで、それ以下の数値を指定しない検索ができます。たとえば、「10 – –」で検索すると、100、100A、102 などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。あらかじめディスク番号順に並べ替えておくと便利です。

2）決定 を押す
選んだ番号のディスクのタイトルが選ばれます。

●先頭文字指定

「文字列」が選択された状態で、決定 を押す

1）「文字列」が選択された状態で、決定 を押す

2）探すタイトルの先頭（最大 3 文字）を入力し、【登録】を選び、決定 を押す

3）【実行】を▶で選び、決定 を押す
選んだ文字で始まる名前のタイトルがあると、該当のタイトルが選ばれます。

●頁指定

1）ページ番号を▲・▼で入力し、決定 を押す

選んだページが表示されます。

■ライブラリ情報を見る／編集する

ディスク情報を見る

1 〔クイックメニュー〕を押して【ディスク情報】を選び、〔決定〕を押す

本機にはいっているディスクの情報を確認できます。

ダビング可能残量を表示します。

●ディスク番号やディスク名を変える

ソフトプロテクトされていないDVD-RAM、DVD-R/RW（VRフォーマット）の未ファイナライズディスクの場合、以下の操作ができます。

1)【ディスク番号変更】または【ディスク名変更】を選び、〔決定〕を押す

2) ディスク名を入力する

ディスク番号を変更するときは▲・▼・◀・▶で変更します。

●ソフトプロテクトを設定する

未ファイナライズのVRフォーマットのディスクのソフトプロテクトをすることができます。

1)「ディスク情報」を表示しているときに、〔クイックメニュー〕を押す

2)【ソフトプロテクト設定】を選び、〔決定〕を押す

メッセージが表示され、ソフトプロテクトの処理が行なわれます。

• 解除するときは【ソフトプロテクト解除】を選んで、〔決定〕を押します。

お知らせ

• ソフトプロテクトを設定したVRフォーマットディスクは、初期化(⇨128ページ)などすることはできません。ただし、DVD-RAMでは「DVD-RAM物理フォーマット」が実行できます。
• DVD-R（VRフォーマット）では、ソフトプロテクトの変更（設定／解除）をしても、ディスク残量を消費します。
• DVD-R（VRフォーマット）はソフトプロテクト設定にかかわらず、初期化はできません。

タイトル情報を見る

1 〔クイックメニュー〕を押して【タイトル情報】を選び、〔決定〕を押す

2 〔クイックメニュー〕を押して以下の項目から選び、〔決定〕を押す

VRフォーマットの未ファイナライズのディスクのみ、変更などできます。

●タイトル名変更

文字入力画面が表示されます。

●チャプター名変更

名前を入力するチャプターを、«／»で表示させてから選んでください。
文字入力画面が表示されます。

●チャプター名削除

対象のチャプターを、«／»で表示させてから選んでください。

●ジャンル変更

ジャンルを▲・▼で選び、〔決定〕を押します。

●録画日時入力

日付の項目に移動します。

●保護設定

選んでいるタイトルの保護を設定します。
保護設定のマーク「🔒」が付きます。
（すでに保護設定されている場合は、メニュー名が「保護解除」になります。）

不要なライブラリ情報を消す

ライブラリ情報は3000件まで登録できます。

●タイトル情報を消す

1) 消したいタイトルを選び、〔クイックメニュー〕を押す

2)【ライブラリ管理】→【タイトル情報削除】を▲・▼で選び、〔決定〕を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、〔決定〕を押します。

●ディスク情報を消す

指定したディスクに含まれるタイトルの情報をまとめて削除します。

1) 消すディスクを選び、〔クイックメニュー〕を押す

2)【ライブラリ管理】→【ディスク毎の情報削除】を選び、〔決定〕を押す

3) 削除するディスクの番号を、▲・▼で入力し、〔決定〕を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、〔決定〕を押します。

ライブラリの使いかた・つづき

ライブラリ情報をすべて消す

ライブラリ情報を最初から作りなおしたいときなどに使います。

1 クイックメニュー を押して【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、決定 を押す

2 【DVD全情報削除】または【全ライブラリ情報削除】を▲・▼で選び、決定 を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定 を押します。

DVD 全情報削除
内蔵 HDD のライブラリ情報は残し、VR フォーマットのディスクの全ライブラリ情報を削除します。

全ライブラリ情報削除
内蔵 HDD、VR フォーマットのディスクの全ライブラリ情報を削除します。

ディスク番号を削除する

使わなくなった VR フォーマット（未ファイナライズ）のディスク番号は、削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。

1 クイックメニュー を押して【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、決定 を押す

2 【強制ディスク番号削除】を▲・▼で選び、決定 を押す

3 削除するディスク番号を▲・▼で入力し、決定 を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定 を押します。

お知らせ
- 【強制ディスク番号削除】を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。
- 同じディスク番号のディスクが複数ある場合、この機能を実行するとすべて削除されます。

手動でディスクを登録する

本機以外の機器で記録されたディスクをライブラリに登録するには、「手動ディスク登録」をしてください。

1 本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる

2 クイックメニュー を押して【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、決定 を押す

3 【手動ディスク登録】を▲・▼で選び、決定 を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定 を押します。

お知らせ
- ディスク登録されていないディスクに追加で録画しても、ライブラリには登録されません。
- ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は【ディスク番号変更】（⇨131ページ）することをおすすめします。

ライブラリ機能を使用する / 使用しないを選ぶ

未登録のディスクを本機にいれたときに、ライブラリ起動時に自動的にディスク登録するかどうかを設定できます。

1 クイックメニュー を押して【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、決定 を押す

2 【ライブラリ機能】を▲・▼で選び、決定 を押す

使わない
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されません。また、ダビングをしても、新たにライブラリ登録されなくなります。

使う
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されます。

3 設定する項目を▲・▼で選び、決定 を押す

●ライブラリ機能が「使う」に設定された場合、以下の便利な機能があります。

- ライブラリ画面を開いた状態で、ライブラリ管理に有効な VR フォーマットのディスクを挿入すると、自動登録されます。
- 他の機器でダビングや変更を加えたディスクは、本機に挿入し、ライブラリに表示するだけで、ディスク側の最新の状態をライブラリに反映することができます。ライブラリを表示したまま、ディスクを挿入した場合でも、同様に更新されます。

ライブラリ情報をバックアップする	**1** 保存に使うDVD-RAM(VRフォーマット)を本機に入れる **2** [番組ナビ] を押し、【ライブラリ】を選び、(決定)を押す **3** (クイックメニュー) を押し、【ライブラリ管理】を選び、(決定)を押す **4** 【バックアップ作成】を選び、(決定)を押す メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、(決定)を押します。 お知らせ • ライブラリ情報のバックアップをDVD-RAMに保存する場合は、本機以外のライブラリ情報をすでに保存してあるDVD-RAMを使わないでください。本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。
ライブラリ情報のバックアップを本機に上書きする	**1** 上の「ライブラリ情報をバックアップする」で作成した、書き戻したいライブラリ情報を保存してあるDVD-RAMを本機に入れる **2** [番組ナビ] を押し、【ライブラリ】を選び、(決定)を押す **3** (クイックメニュー) を押し、【ライブラリ管理】を選び、(決定)を押す **4** 【バックアップ書戻し】を選び、(決定)を押す メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、(決定)を押します。 お知らせ • 本機のライブラリバックアップを、本機以前の機種に書き戻すことはできません。
ディスクの残量を再計算する	**1** ライブラリ画面の【変更】を選び、(決定)を押す 「録画品質選択」画面が表示されます。 **2** 項目を◀・▶で選び、数値を▲・▼で変更する **3** (決定)を押す お知らせ • 残量は推定です。HDD内のTSタイトルの残量の計算基準は画面表示と異なり、約24Mbpsで計算しています。

本機で受信できるテレビ放送の種類

テレビ放送の番組をお楽しみになるには、⇨46 ページをご覧ください。

各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

放送メディア(種類) （　）は本書での表示	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上デジタル放送 地上デジタル	• 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも 2006 年末までに放送が開始されました。 • 該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。 • 最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送） 5.1ch サラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 • **携帯電話などで受信できるワンセグ放送（部分受信サービス）は、受信できません。**	番組表 データ放送 字幕放送
BS デジタル放送 BS デジタル	• ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行なわれる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110 度 CS デジタル放送 CS デジタル	• 通信衛星（Communications Satellite）を使って行なう放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向通信」について

小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

●データ放送（設定：⇨準備編 39ページ）

データ放送には**「番組連動データ放送」「独立データ放送」**などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。（番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。）独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）などの、番組とは無関係の内容です。

※ 本機はデータ放送やデータ放送チャンネルは記録できません。

静止画などが表示されます。

●ラジオ放送（⇨46ページ）

ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行なわれます。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、**番組によって音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。**

※2010 年 6 月現在、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。本機ではラジオ放送の記録はできません。

例）青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などができます。

●双方向通信（接続と設定：⇨準備編12、46ページ）

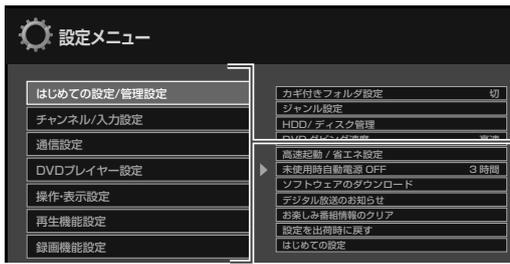
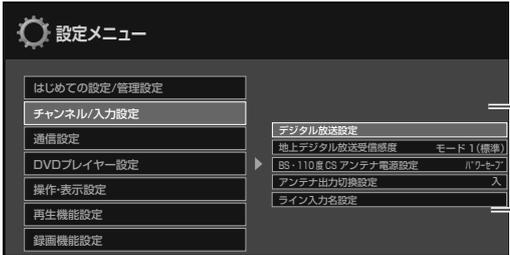
デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境につなぎます。

※ 本機は、インターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応しています。電話回線を使用する双方向通信サービスには、対応していません。

お知らせ

• 「WOWOW」や「スカパー！e2」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

機能の設定と変更

本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

例：「チャンネル / 入力設定」を選んだとき

例：「チャンネル / 入力設定」⇨「デジタル放送設定」を選んだとき

1 (スタートメニュー) を押す

2 【設定メニュー】を▲･▼で選び、(決定)を押す

3 設定したい項目のグループを▲･▼で選び、(決定)を押す

• 目的の項目になるまで、この手順をくり返します。

4 ⇨同ページ以降の説明を参照して、▲･▼･◀･▶などで設定し、(決定)を押す

同じグループの他の項目を設定するときは、手順 **4** をくり返します。

• 他のグループに移るには、(戻る) を押してから、手順 **3**、**4** を行ないます。

※ 一部、(戻る) が効かないメニューがあります。その場合は (終了) を押して画面を閉じ、再度手順 **1** から行なってください。

5 (終了) を押す

画面が消え、設定は完了です。

お知らせ

• 「設定メニュー」は、録画中、別タイトル再生中、TVお好み再生中、追っかけ再生中、ダビング中には使えません。
• 「設定メニュー」は『クイックメニュー』からも、選べる場合があります。

●ディスクやフォーマットを表すマーク

マーク	説明	マーク	説明	マーク	説明	マーク	説明
HDD	内蔵ハードディスク	VRフォーマット	VR フォーマットのディスク	DVD-R (VRフォーマット)	VR フォーマットで使用している DVD-R	DVDビデオ	DVD ビデオディスク
DVD-RAM	DVD-RAM	Videoフォーマット	Video フォーマットのディスク	DVD-RW (VRフォーマット)	VR フォーマットで使用している DVD-RW	CD	音楽用 CD
DVD-RW	DVD-RW			DVD-R (Videoフォーマット)	Video フォーマットで使用している DVD-R		
DVD-R	DVD-R			DVD-RW (Videoフォーマット)	Video フォーマットで使用している DVD-RW		

はじめての設定／管理設定

設定メニュー	設定項目
カギ付きフォルダ設定 カギ付きフォルダを使う、使わないを設定します。	⇨98 ページをご覧ください。
ジャンル設定 よく使うジャンル名を登録しておけます。ここで登録したジャンル名が、「番組ナビ」の「My ジャンル番組リスト」、「My ジャンル設定」の「ジャンル選択」画面（⇨80 ページ）などに表示されます。	**1 【設定 1】～【設定 10】から変更したい項目を▲･▼で選び、(決定)を押す** ジャンルグループの選択画面が表示されます。 **2 【すべてのジャンルから選択】を選んだあと、登録したいジャンルを含むグループを、▲･▼･◀･▶で選ぶ** ジャンル名の選択項目に移動します。 **3 ジャンル名を▲･▼･◀･▶で選び、(決定)を押す** 選んだジャンルが選んだ項目の場所に設定されます。 **4 手順 1 ～ 3 をくり返してジャンル名を登録する** 登録が終わったら、(戻る) を押して、「はじめての設定／管理設定」のメニューに戻ります。

設定メニュー	設定項目
HDD ／ディスク管理	
HDD 初期化 HDD 内蔵 HDD を初期化します。 内蔵 HDD は通常初期化する必要はありませんが、HDD 自体が何らかのトラブルで正常に使用できなくなった場合は、初期化をすることで元どおり使用可能になる場合があります。	**1【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** **2 メッセージを確認し、【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** お知らせ •「HDD初期化」を実行すると、カギ付きフォルダ設定は【切】となり、暗証番号も解除されます。また、内蔵HDD内に録画してあるタイトルと、それまでのライブラリ情報や番組表（iNETのみ）がすべて消去されます。
DVD-RAM 物理フォーマット DVD-RAM DVD-RAM の物理フォーマットを実行します。 何度初期化をしても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった DVD-RAM に対して行なってください。（使用可能になることを保証するものではありません。）	**1【はい】を◀・▶で選び、決定を押す** メッセージが表示されます。画面に従って操作を進めてください。 お知らせ • ディスクに問題がない場合は、物理フォーマットはしないでください。 • 途中で物理フォーマットに失敗したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
ごみ箱自動削除設定 HDD 電源が切れるときに、ごみ箱にあるすべてのタイトルを削除するかどうかを設定します。	**する**　：ごみ箱にあるタイトルを、自動で削除します。 **しない**：ごみ箱にあるタイトルを、自動で削除しません。
DVD ダビング速度 HDD / DVD-RAM / DVD-RW / DVD-R 「高速そのまま」ダビング、「高速コピー管理」ダビング（⇨105 ページ）をする際のダビングの速さを設定します。	**高速**　：高速でダビングします。 **低速（静音）**：速度は少し遅くなりますが、ダビングの時の動作音がおさえられます。
高速起動 / 省エネ設定	
高速起動設定 本機の電源を入れたときに、高速で起動するかどうかを設定します。	**切**：高速で起動しません。待機時に、表示窓に時刻を表示しません。 **入**：高速で起動します。待機時に、表示窓に時刻を表示します。
HDD パワーモード 無操作時の内蔵 HDD の回転を、一定時間経過後に自動的に止める省電力機能です。	**標準**　：HDD パワーモードの設定をしません。 **セーブ**：約 5 分以上にわたって、内蔵 HDD に何もアクセスがないときや使わないときに、内蔵 HDD の回転を止めます。（省電力モード） 内蔵 HDD が停止している状態では、HDD 側の再生ボタンや録画ボタンを押してから実際の動作が開始するまでの時間が少し長くかかります。
未使用時自動電源 OFF 節電のため、本機を操作しないときに、自動で電源を切るかどうかを設定します。	**利用する（30 分 /1 時間 /2 時間 /3 時間 /6 時間）：** 本機を操作しないときに、録画や再生など、最後に本機を操作してから、設定した時間が経過すると、自動で電源が切れます。 **利用しない：** 本機を操作しないときに、自動で電源を切りません。
ソフトウェアのダウンロード	
放送からの自動ダウンロード	この設定をすれば、デジタル放送の放送局から送信される自動ダウンロード用のソフトウェアを自動的にダウンロードすることができます。 準備編⇨53 ページをご覧ください。
サーバからのダウンロード開始	東芝サーバーからソフトウェアのダウンロードをします。 準備編⇨53 ページをご覧ください。
ソフトウェアバージョン	現在の本機のソフトウェアのバージョンが表示されます。
デジタル放送のお知らせ	デジタル放送に関わるお知らせをここで読むことができます。 • 受信後まだ読まれていないお知らせがあるとき、本体表示窓に✉マークが点灯し、本機で選局したテレビ番組を見ているときの放送画面には、ⓘ マークが表示されます。
放送局からのお知らせ	放送局から送られてくるお知らせを表示します。地上デジタル放送で 7 通まで、BS デジタル／ 110 度 CS デジタル放送で 24 通まで表示が可能です。表示数の上限を超えた場合は日付の古いものから削除されます。（未読のものも削除されます。）
本機に関するお知らせ	本機に関する情報を表示します。表示数の上限を超えた場合は日付の古いものから削除されます。（未読のものも削除されます。）
ボード	110 度 CS デジタル放送のご案内やお知らせを表示します。110 度 CS デジタル放送のそれぞれに対し、現在送信されているものが 50 通まで表示されます。
お楽しみ番組情報のクリア	本機が学習したお楽しみ番組の情報をすべて削除します。削除したあとは、また新たにお好みの番組を学習します。（⇨76 ページ）
設定を出荷時に戻す	時刻設定の日付・時刻、リモコンモードなどを除いた各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。 「デジタル放送設定」－「視聴設定」の「暗証番号設定」で暗証番号を登録していた場合は、その暗証番号の入力が必要になります。
はじめての設定	⇨準備編 18 ～ 27 ページをご覧ください。

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨135 ページをご覧ください。

	設定メニュー	設定項目
チャンネル／入力設定	**デジタル放送設定**	⇨準備編 36 ページ〜をご覧ください。
	地上デジタル放送受信感度	⇨準備編 30 ページをご覧ください。
	BS・110 度 CS アンテナ電源設定	⇨準備編 41 ページをご覧ください。
	アンテナ出力切換設定 本機とテレビなどを接続しているときに、アンテナ出力端子から送られる信号の増幅機能（ブースター）を、本機の電源に合わせて、入／切するかどうかを設定します。	**入**：本機の電源が「切」状態でも、信号の増幅機能（ブースター）は、「入」のままです。 **切**：本機の電源が「切」状態では、信号の増幅機能（ブースター）も「切」になるため、接続したテレビで放送が受信できない場合があります。
	ライン入力名設定 本機に接続している外部機器に合わせて機器名の表示を設定します。設定した機器名は番組ナビー録画予約一覧の「CH」などに表示されます。	**L1**：入力 1 に接続した外部機器名を設定します。 **L2**：入力 2 に接続した外部機器名を設定します。 ・設定無し／DTV／CS／110CS／BS-A／BS-D／地上 D／CATV／VTR1／VTR2／VTR3／LD／CAM／ゲームからそれぞれ選択します。
通信設定	**イーサネット設定**	⇨準備編 46 ページ〜をご覧ください。
	イーサネット利用設定	⇨準備編 46 ページ〜をご覧ください。
	メール録画予約設定	ブロードバンド常時接続のパソコンと接続しているときに、メール録画予約をするかどうかなどを設定します。 詳しくは、⇨準備編 48 ページをご覧ください。
DVDプレイヤー設定	**DVD ディスクメニュー言語** DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**英語**：英語でディスクメニューを表示します。 **日本語**：日本語でディスクメニューを表示します。 **その他**：ディスクメニューを表示する言語が選べます。 （決定）を押したあとで、以下の手順 1 〜 4 の操作をします。 お知らせ ・該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。
	DVD 音声言語 DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	**英語**：英語で音声を再生します。 **日本語**：日本語で音声を再生します。 **その他**：音声を再生する言語が選べます。 （決定）を押したあとで、以下の手順 1 〜 4 の操作をします。 お知らせ ・ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
	DVD 字幕言語 DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**英語**：英語で字幕を表示します。 **日本語**：日本語で字幕を表示します。 **字幕なし**：字幕を表示しません。 **その他**：字幕を表示する言語が選べます。 （決定）を押したあとで、以下の手順 1 〜 4 の操作をします。 お知らせ ・ディスクによっては、ディスクで決められている言語になります。 ・ディスクによっては、『メニュー』でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選ぶものがあります。

「その他」の言語の選びかた

1. 「言語コード表」（⇨準備編 58 ページ）で、希望の言語のコードを確認する
2. コードの第 1 字を▲・▼で選ぶ
   例
   DVD字幕言語
   ▲
   J A
   ▼
3. カーソルを◀・▶で移動させ、コードの第 2 字を▲・▼で選ぶ
4. （決定）を押す

	設定メニュー	設定項目
DVDプレイヤー設定	**DVD D レンジコントロール** DVDビデオ 夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。	**切**：D レンジコントロール機能が働きません。 **入**：D レンジコントロール機能が働きます。 お知らせ ・ドルビーデジタルで記録された市販のDVDビデオのときだけ、この機能が働きます。 ・この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
	ムービーボイス DVDビデオ 再生するときの音量を全体的に上げる機能です。 映画などのセリフを聞きやすくするために使用します。	**切**：ムービーボイス機能が働きません。 **入**：ムービーボイス機能が働きます。 お知らせ ・ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。 ・この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
	カラオケボーカル DVDビデオ 市販の DVD カラオケ対応ディスクで再生ボーカルを出力するかしないかを設定します。	**切**：ボーカル（歌声）を出力しません。 **入**：ボーカル（歌声）を出力します。 お知らせ ・ドルビーデジタルマルチチャンネルで記録されたDVDカラオケのときだけ、この機能が働きます。

機能の設定と変更・つづき

DVDプレイヤー設定（つづき）

設定メニュー	設定項目

DVD パレンタルロック

DVDビデオ

パレンタルロックに対応した市販の DVD ビデオには、あらかじめ規制レベルが設定されています。規制レベルの内容および規制方法はディスクによって異なります。たとえばディスク全体が再生できない場合のほか、過激な暴力シーンをカットしたり、別のシーンに自動的に差し替えたりなどして再生されます。

お願い

- ディスクによっては、パレンタルロックに対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。設定したパレンタルロックの機能が働くことを必ず確認してください。

入 ： パレンタルロック機能を働かせたり、設定の内容を変えたりするときに選びます。
決定を押したあとで、以下の手順 1 ～ 3 の操作をします。

切 ： パレンタルロック機能は働きません。
決定を押したあとで、以下の手順 1 の操作をします。

1 番号ボタンで４けたの暗証番号を入力し、決定を押す

初めてお使いになる場合は、番号ボタンで４けたの暗証番号を入力し、設定します。

- 番号を入れまちがえたときは、決定を押す前に クリア/先頭 を押して、入力し直します。

2 表を参照して、設定したい規制レベルの国／地域のコードを入力する

1) コードの第 1 字を▲・▼で選ぶ
2) カーソルを◀・▶で移動させ、コードの第 2 字を▲・▼で選ぶ

国／地域	コード	国／地域	コード	国／地域	コード	国／地域	コード
オーストラリア	AU	フランス	FR	オランダ	NL	スウェーデン	SE
ベルギー	BE	ドイツ	DE	ノルウェー	NO	スイス	CH
カナダ	CA	インドネシア	ID	フィリピン	PH	台湾	TW
中国	CN	イタリア	IT	ロシア	RU	タイ	TH
中国香港	HK	日本	JP	シンガポール	SG	イギリス	GB
デンマーク	DK	マレーシア	MY	スペイン	ES	アメリカ	US
フィンランド	FI						

3 設定したい規制レベルを▲・▼で選ぶ

地域コード　J P　視聴制限レベル　レベル8　登録

選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックのレベルを上げるか【切】にしないかぎり、再生できなくなります。たとえばレベル７を設定すると、レベル８以上はロックされ再生できなくなります。

4 【登録】を◀・▶で選び、決定を押す

【US】以外を選んだ場合のレベル設定は将来のために用意されたものです。適切な設定レベルは、実際にパレンタルロックに対応した市販の DVD ビデオをお買い上げになられたときに、お客様ご自身で動作させてご確認ください。
【US】を選んだときの規制レベルは、次のように対応しています。
レベル７：NC-17　**レベル６**：R　**レベル４**：PG13
レベル３：PG　**レベル１**：G

●パレンタルロックの規制レベルを変えるには

手順 1 ～ 4 を行なう

●暗証番号を変えるには

1 【入】または【切】を選び決定を押し、暗証番号入力画面で スキップ を４回押し、さらに決定を押す

暗証番号が解除されます。

2 番号ボタンで新しい４けたの暗証番号を入力する

3 決定を押す

お知らせ

- DVDパレンタルロックの暗証番号は、「デジタル放送設定-視聴設定」の「暗証番号設定」での暗証番号とは別のパレンタルロック専用の番号です。お間違いのないようにしてください。

DVD ビデオタイトル停止

Videoフォーマット DVDビデオ

一つのタイトルが終わったら再生をやめるか、そのまま続けるかを設定します。

無 ： 一つのタイトルが終わってもそのまま次のタイトルが再生できます。
有 ： 一つのタイトルが終わったら、ディスクの作りに応じた動作をします。
- 本機でダビングした未ファイナライズの DVD-R/RW の場合は、次のタイトルが再生されます。ただし次のタイトルがない場合、再生が停止します。

操作・表示設定

画面表示設定

設定メニュー	設定項目
画面表示 本機の動作状態（「▶」など）を画面に表示するかどうかを設定します。	切 ：「▶」などの動作状態を画面に表示しません。 入 ：「▶」などの動作状態を画面に表示します。
透過度 メニューやアイコンなどの画面表示の濃さを変えて、下の画像が透けて見えない度合いを選びます。	**透過しない／やや透過／透過する**
スタートアップ 電源を入れたときに自動的に表示するスタートアップ画面の有無を設定します。	切 ： スタートアップ画面を表示しません。 入：動画 ： 電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示します。 入：メニュー ： 電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示したあと、スタートメニューを表示します。

お知らせ

- 「レグザリンク(HDMI連動)設定」を【利用する】に設定した場合、【入：メニュー】に設定していても、電源を入れたときにスタートメニューは表示されません。(【入：メニュー】は、【入：動画】と同じ動作になります。)また、スタートアップ設定の変更もできません。
- 高速起動設定にしている場合は、【入：メニュー】と【入：動画】を選んでいても、動画が表示されません。

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨135 ページをご覧ください。

	設定メニュー	設定項目
操作・表示設定（つづき）	**画面表示設定（つづき）**	
	ブラウン管保護 テレビ画面の焼付き軽減のために、再生画像の一時停止状態や GUI 表示（「見るナビ」画面など）が無操作で約 15 分続くと、テレビ画面などに戻る機能です。	**切**： ブラウン管保護機能は働きません。 **入**： ブラウン管保護機能が働きます。 ・【入】にしておくと、本機がフリーズしても 15 分ほど放置しておくと復帰できる場合があります。 ・この機能は、テレビ画面の焼付き防止を保証するものではありません。
	バックカラー 放送のないチャンネルを選んだときなど、映像入力信号のないときの画面の色を選びます。	**切**： 色を設定しません。 **黒**： 黒の画面色が設定されます。 **青**： 青の画面色が設定されます。 **お願い** ・受信の状態などによっては、映像が見えるときにバックカラーが働いたり、映像が見えないときにバックカラーが解除されたりすることがあります。バックカラーの途切れが気になるときは【切】にしてください。 **お知らせ** ・デジタル放送の場合は、この機能は働きません。
	時刻設定	⇨準備編 34 ページをご覧ください。
	TV 画面形状 HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット 接続しているテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。	⇨準備編 31 ページをご覧ください。
	レグザリンク（HDMI 連動）設定 HDMI ケーブルを使って、「レグザリンク（HDMI 連動）」に対応する当社製テレビと接続する場合に、連動機能を利用するかどうかを設定します。	**利用しない**： 連動機能が働きません。 **利用する**： 連動機能が働きます。 詳しくは、⇨準備編 35 ページをご覧ください。 **お知らせ** ・レグザリンク（HDMI連動）機能が使えるのは、対応する機種のみです。 ・設定を【利用する】にした場合、スタートメニューや「ぷちまど」が表示される設定状態でも、電源を入れたときには表示されなくなります。（『スタートメニュー』ボタンを押すと表示されます。） ・接続機器や接続状態によっては、機能が働かないことがあります。 ・新たにレグザリンク（HDMI連動）対応機器をテレビに接続したときに、機能が働かないことがあります。すべての機器の電源を入れ直すと、正常に機能する場合があります。
	リモコンモード リモコンのモードを設定します。2 台目、3 台目の当社製レコーダーを使うときに、それぞれ異なったリモコンモードに設定すれば、誤操作の防止に役立ちます。	DR1 ／ DR2 ／ DR3 設定の詳細は、⇨準備編 52 ページ「当社製レコーダーを 2、3 台使うときのリモコン設定」をご覧ください。
再生機能設定	**静止画** HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット 一時停止させたときの画像の解像度を設定します。	**自動**： 通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。 **フレーム**： 動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。
	映像調整選択 HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット	**標準／設定 1 ／設定 2 ／設定 3** 画質の設定を 4 種類のうちから選びます。
	映像調整 HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット	**設定 1 ／設定 2 ／設定 3** 調整した画質の設定をそれぞれに記憶できます。 **1 記憶する番号（設定 1 〜 3）を▲・▼で選び、決定を押す** **2 調整項目を▲・▼で選び、値を◀・▶で調整する** **明るさ** (0) 暗くなる ⇔ 明るくなる (14) **コントラスト** (－ 7) 淡くなる ⇔ 濃くなる (7) **色の濃さ** (－ 7) 薄くなる ⇔ 濃くなる (7) **色調** (－ 7) 赤色が強くなる ⇔ 緑色が強くなる (7) **シャープネス** （ソフト）輪郭をソフトに ⇔ 切 ⇔ 輪郭をシャープに（シャープ） **ガンマ** 切／ 1 ／ 2 暗い画面で動作が見えないときに調整します。 **3 調整が終わったら、決定を押す** **お知らせ** ・HDMI出力時には映像調整は無効となります。

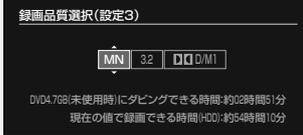
機能の設定と変更・つづき

再生機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
プログレッシブ変換 HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット 市販の DVD ビデオの記録内容には、一般的にフィルム素材（フィルム映像を 24 コマ / 秒で記録）とビデオ素材（映像情報を 30 コマ / 秒で記録）の 2 種類があります。映像の種類に合わせて設定します。	**自動**：通常の設定です。映像の種類がフィルム素材かビデオ素材かを自動的に判別し、それぞれ適した方法でプログレッシブ出力に変換します。 **ビデオ**：映像をフィルター処理し、プログレッシブ出力に変換します。一般放送やビデオカメラで撮影された映像を見るのに適しています。 **フィルム**：フィルム素材の映像を最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。映画番組などを見るのに適しています。 お知らせ • 映像によっては、輪郭がギザギザになったり、映像が二重にぶれて見えることがあります。
再生 DNR HDD DVDビデオ VRフォーマット Videoフォーマット ノイズを低減して再生する設定を選びます。 ▲・▼で、設定する項目を選び、◀・▶で、【入】または【切】を設定します。 • DNR とは、Digital Noise Reduction（デジタル ノイズ リダクション）の略です。	**3D-DNR** **切**： この機能は働きません。 **入**： 映像信号に混入している全体的なノイズを低減します。 **モスキート NR** **切**： この機能は働きません。 **入**： MPEG 圧縮時に映像の輪郭部分に発生するモスキート（ちらつき）ノイズを低減します。 **ブロック NR** **切**： この機能は働きません。 **入**： MPEG 圧縮時に動きの激しい映像で画面の一部がブロック状にみえるノイズ（ブロックノイズ）を低減します。 お知らせ • ディスクや場面によって、DNR効果がわかりにくいことがあります。 • 設定を【入】にしたときに、場面によっては、細かな画像が見えにくくなることがあります。 • 設定を【入】にしたときに、ディスクや場面によっては残像が発生したり、輪郭部のノイズが増加したりすることがあります。このときは設定を【切】にしてください。 • DVDビデオディスクおよび録画したタイトルを再生したときに働きます。
デジタル音声出力設定 接続のしかたに合わせて、どの音声方式を出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、⇨準備編 33 ページをご覧ください。	**PCM**： 2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、AAC のコンテンツを再生すると、音声を PCM（2ch）に変換して出力します。 **HDMI-AUTO**： ドルビーデジタル、DTS、AAC、リニア PCM のデコーダーを内蔵した HDMI 機器を本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、DTS、AAC のコンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。 接続した HDMI 機器がドルビーデジタルまたは AAC に対応していないときは、リニア PCM に音声を変換して出力します。DTS に対応していないときは、音声は出力しません。
ワンタッチスキップ設定 HDD DVDビデオ CD VRフォーマット Videoフォーマット （ワンタッチスキップ）を押したときにスキップする幅を選びます。	**5 秒：10 秒：30 秒：5 分** お知らせ • (例)スキップする幅を「5秒」に設定した場合、実際にスキップする幅は以下のようになります。 • 3秒→8秒→13秒→18秒(1回目は2秒少なくなります。)
ワンタッチリプレイ設定 HDD DVDビデオ CD VRフォーマット Videoフォーマット （ワンタッチリプレイ）を押したときに戻る幅を選びます。	**5 秒：10 秒：30 秒：5 分** お知らせ • (例)戻る幅を「5秒」に設定した場合、実際に戻る幅は以下のようになります。 • 7秒→12秒→17秒→22秒(1回目は2秒多くなります。)
HDD/RAM タイトル再生設定 HDD DVD-RAM 最後に再生を停止した場所をタイトルごとに記憶させるかどうかを選びます。	**タイトル毎レジューム**： 最後に再生を停止した場所をタイトルごとに記憶させ、次回はそこから再生します。 **タイトル連続再生**： 内蔵 HDD または DVD-RAM それぞれの中にあるタイトル（オリジナル、プレイリスト）を通して再生できます。停止位置は最後の一箇所を記憶します。 タイトルごとの停止位置の記憶はせず、内蔵 HDD、DVD-RAM それぞれに一つずつになります。 お知らせ • タイトル連続再生を設定していても、「追っかけ再生」の際に一度再生を停止して、再び再生を始めたときは、その録画タイトルの先頭から再生になります。
スチル集再生速度 DVD-RAM VRフォーマット 静止画集を再生するときの、静止画 1 枚あたりの表示時間を設定します。	**1 秒：2 秒：3 秒：5 秒：10 秒：ディスク指定値**

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨135 ページをご覧ください。

録画機能設定

設定メニュー	設定項目
録画品質設定 HDD 録画またはダビングするときの画質と音質を組み合わせて、あらかじめ5とおり設定しておけます。（⇨49 ページ） デジタル放送を内蔵 HDD に高画質で録画する場合は リモコンの［録画切換］を押して、「TS」を選択することで TS 画質を選択できます。 ここでの設定は、通常録画、および録画予約時の初期値として使うことができます。	**画質・音質の組合せを作る** **1 組合せを変更したい設定（1 ～ 5）を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す** **2 項目（「録画モード」、「レート」、「音質」）を◀・▶で選ぶ** **3 設定を▲・▼で変更し、（決定）を押す** **録画品質を選ぶ** **1 ▲・▼で録画予約の初期値に指定したい設定（1 ～ 5）を選び、（決定）を押す** **2 【登録】を選び（決定）を押す** お知らせ ・組合せの変更は、停止中、「ライブラリ」画面、録画予約画面、ダビング画面などからでもできます。変更はそれぞれ一時的なものですが、【設定1 ～ 5の初期値を変更】を選んで変更すると、本機の設定が更新されます。 ・「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。 ・音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
録画映像効果設定	
録画映像モード HDD ライン入力からの映像信号の明るさを調整します。（本機の「再生機能設定」の「映像調整」（⇨139 ページ）で調整しきれない場合に使用してください。）	お願い この設定は録画される映像信号に影響し、録画後に設定を変更しても録画済みの映像は元に戻りませんのでご注意ください。 ビデオテープからダビングするときなど、事前に画像の記録状態が確認できる場合は、まずしばらく再生して明るさの全体的な傾向を確認し、その上で設定することをおすすめします。 **外部入力1／外部入力2** **標準**：本機で受信した信号や外部入力からの信号の明るさを、自動的に調整して録画します。通常はこの設定でご使用ください。 **モード1**：画面が明るすぎた場合に暗くして録画します。 **モード2、3、4**：数字が大きくなるに従って徐々に明るくなります。明るさの調整にご使用ください。
録画解像度設定 HDD VR 録画の際に設定されている画質（モード／レート）にあわせて、最適な解像度で録画するか、できるかぎり高い解像度で録画するかどうかを設定します。	**最適解像度：** 画質（モード／レート）によって、レートが高い場合は高い解像度が、低い場合は低い解像度が利用されます。 DVD 互換モードの設定※によって、異なる解像度が利用されます。 **高解像度：** LP モード同等の 2.0Mbps 以上の画質は、すべて最も高い解像度に固定されます。 DVD 互換モードの設定に関わらず、同じ解像度が利用されます。

参考：画質レートと録画解像度の対応表

画質（レート）	最適解像度		高解像度
	DVD 互換モード		DVD 互換モード
	切（VR フォーマット用）	入（Video フォーマット用）	切／入（VR/Video フォーマット用）
9.2～4.0	720 × 480（フル D1）	720 × 480（フル D1）	720 × 480（フル D1）
3.8～3.0	544 × 480（3/4D1）	352 × 480（1/2D1）	
2.8～2.0	480 × 480（2/3D1）		
1.9～1.0	352 × 240（SIF）	352 × 240（SIF）	352 × 240（SIF）

※「Video フォーマット記録時設定」（あとで DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングすることを前提とした設定）の「DVD 互換モード」が【入】ならば Video フォーマット、【切】ならば VR フォーマットと判断します。

機能の設定と変更・つづき

録画機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
マジックチャプター設定 HDD 録画する番組それぞれに適した位置で、自動的にチャプター分割をするかどうかを設定します。 ここで選択した項目（入／切）は「番組ナビ-録画予約（詳しい設定）」画面で、はじめに選ばれている設定になります。	**本編** **切**：マジックチャプター／本編を設定しません。 **入**：録画する番組の本編とCMの切り換わり目でチャプター分割をします。 **シーン** **切**：マジックチャプター／シーンを設定しません。 **入**：録画する番組のジャンルに合わせて、映像の切り換わり目や音楽の前後など、それぞれの番組に適した位置でチャプター分割をします。
ライン音声選択 HDD 本機に接続している外部機器から録画するときに音声を設定します。	**ステレオ**：ステレオで記録します。 **L**：左チャンネルの音声だけを記録します。 **R**：右チャンネルの音声だけを記録します。 **主+副**：二カ国語放送などを二重音声で録画するときに選択します。
Videoフォーマット記録時設定	
DVD 互換モード HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R VR 録画するときに、DVD-Video 規格に記録できるようなかたち（映像や音声などの情報）で録画をするかどうかを設定します。 HDD に録画したタイトルを DVD-R/RW にダビングするときや DVD-Video を作成する際に必要となる設定です。	**切**：DVD-Video作成を前提としません。画質・音質の設定によってはDVD-Video作成ができない場合もあります。 **入(主音声)**：DVD-R/RW（Videoフォーマット）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左右のチャンネルに記録します。 **入(副音声)**：DVD-R/RW（Videoフォーマット）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左右のチャンネルに記録します。 お知らせ • 画質のマニュアルレートが2.0から3.8のときは、【入】に設定すると、【切】の場合よりも画質が下がる場合があります。 • 『クイックメニュー』からもDVD互換モードが設定できます。 • 録画後にDVD 互換モードを【入】にして高速そのままダビングしても効果はありません。 • デジタル放送では、録画時と同じ音声出力となります。
画面比 HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R DVD-R/RW にダビングするときの画面比を設定します。	**4：3固定**：画面比を4：3で固定します。 **16：9固定**：画面比を16：9で固定します。 お知らせ • DVD-R/RW（Videoフォーマット）には、レート1.4Mbps以下で画面比16：9のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
録画のりしろ初期設定 HDD 「番組ナビ － 録画予約（詳しい設定）」画面での、予約録画の前後をそれぞれ約５秒間ふやして録画する機能を使うかどうか設定します。 デジタル放送は、地域によっては最大４秒の映像の遅れが発生することがあります。この設定をすれば、映像の遅れが発生しても録画が欠けないように対応することができます。	**切**：予約にのりしろはつきません。 **入**：予約にのりしろがつきます。 （例）録画のりしろ設定 19:00 20:00 【切】のとき 予約番組 録画される時間（時間どおり録画） 【入】のとき 予約番組 録画される時間（前後約５秒ずつ余分に録画される） お知らせ • 別の予約との重複や隣接することで録画番組の後ろが欠けた場合は、後ろ側の「のりしろ」も付きません。
タイトルサムネイル設定 HDD 録画したタイトルの先頭からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。	0秒：3秒：10秒：35秒：1分：5分 お知らせ • サムネイルは他の場面にも変更できます。⇨ 93ページをご覧ください。

各機能やディスクに関するその他のお知らせ

本機の機能やディスクについての制限事項、お知らせです。各項目の操作で疑問があったときに、お問い合わせの前にお読みください。

■DVD-RAM について

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM 物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットできても、ダビングに失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けない傷やよごれがある場合、物理フォーマットはしないでください。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。

■DVD-R/RW について

- DVD-R/RW にダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「他のプレイヤーで再生できるディスクを作る（DVD-Video 作成）」で DVD-R/RW に書き込んだ場合と、サムネイルの位置が変わることがあります。
- DVD-R/RW（Video フォーマット）にはレート 1.4Mbps 以下で画面比 16:9 のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
- 「高速そのまま」で DVD-R/RW にダビングするとき、アスペクト比（画面比）は「Video フォーマット記録時設定（画面比）」で固定されます。
- 予約録画の準備中では、DVD-RW のファイナライズ解除を実行できません。
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW（Video フォーマット）に正しく書き込めないことがあります。

■録画について

- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を録画したときは、ステレオ音声（主＋副）として記録されます。
- 録画中に同じ TS または RE を使う予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- VR 録画でレート設定をおおよそ 4.0Mbps より低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- DVD ディスクの再生中に内蔵 HDD への予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止する場合があります。
- DVD ディスクへのダビング時には、「DVD」での各ナビ画面は表示できません。（「HDD」に切り換えてください。）
- 内蔵 HDD の残量が少なくなると、録画予約の時間に対して残量に余裕があっても、録画ができなかったり、録画が途中で止まったり、後の予約録画のほうが実行されたりすることがあります。大切な録画の前には「録画実行チェック」（⇨68 ページ）で確認することをおすすめします。また、長時間 TS 録画するときにもこのようなことが起こる場合があります。

■番組表について

●iNETでの制限事項

- 「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。
- 「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は、起動する状況や画面によって、表示される内容が異なります。録画予約一覧では予約設定時の内容または、一日 1 回更新された内容が、見るナビ、ライブラリでは、録画時の内容が表示されます。
- ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
- 番組データは本機の設定を変えたり、HDD を初期化したりしたときなどに、一度空の状態になります。次回番組表や番組リストを表示するときにデータを取得し、再表示ができます。（再表示できるまで数分かかります。待ち時間は環境によって異なります。）
- iNET の「スポーツ延長」機能は、本機の録画時間は延長しますが、本機に接続している外部チューナー（スカパー！や CATV チューナーなど）側の延長には、対応していません。

●デジタル放送の番組表での制限事項

- 番組表取得のため、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態（リモコンで電源を切った状態）にしてください。
- デジタル放送の場合、番組についての情報（番組名や放送時間など）が放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表表示やジャンル検索、予約などに使用します。そのため、番組情報の取得ができていないときには、番組表が正しく表示されないといったことが起きます。番組情報の取得は電源待機時に行なわれます。（本体の電源プラグを抜いている場合や、「番組ナビチャンネル設定」で各デジタル放送の「番組表表示」のチェックマークをすべてはずしている場合（⇨56 ページ）には、番組情報は一切取得できません。）
- 本機が対応していない放送サービスや番組データのないチャンネルは、番組表に表示されません。
- お買い上げ後、デジタル放送のチャンネル設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかることがあります。
- 番組表で表示できるのは、最大 7 日後までですが、チャンネルや放送メディアによって異なる場合があります。

●その他の制限事項

- 本機は、1920 × 1080 又は 1440 × 1080 で入力された映像信号を、そのままの解像度で記録しますが、再生する際に 1440 × 1080 でデコード処理し、1920 × 1080 にアップコンバートして出力するため、画質は元の映像に対して劣化する場合があります。
- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
- 番組説明を表示するとき、予約情報や録画結果には、番組名は最大 48 文字（DVD ディスクの場合は 32 文字）、番組説明は最大 400 文字（全角換算）までです。
- 番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号（マーク）は目安です。
- 番組情報の内容、更新のタイミング、予約状況や本機の動作状態によっては、「番組追っかけ」機能が正しく働かない場合があります。
- 番組表から選択して予約した番組の予約時刻やチャンネルを変更した場合、正しい番組名や番組説明が表示されないことがあります。

●免責事項

- 番組ナビは DEPG 機能に番組内容を表示する機能を提供するもので、表示する内容や利用結果に対して当社は責任を負いません。
- 検索結果や「お気に入り」「シリーズ」などの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- イーサネット (ネットワーク) を利用する設定にした場合、機器はサーバーと通信し、お使いの機器に設定されたチャンネルやキーワード、録画予約、検索キーワードなどの情報に基づいて、サーバーから番組名や番組説明などのデータを機器に送信します。サーバーには、お客さまのアクセスログが残ることがありますが、この情報で個人を特定することはありません。これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取扱いについては東芝の個人情報保護方針（http://www.toshiba.co.jp/privacy/）をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報（番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります。）が含まれていない場合があります。
- iNET などのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

●番組検索について

- キーワード検索では、以下の点にご注意ください。
  - ― 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  - ― 空白（全角、半角）をはさんで文字列を指定すると、AND 検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR 検索はありません。
  - ― ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。
  - ― 全角／半角は区別しません。
  - ― 大文字／小文字は区別しません。
- デジタル放送、iNET のどの番組データであるかによって、検索条件に以下の違いがあります。
  - ― 記号の検索（＋、－、＝、！、＃、＄、％、￥、{} など）
  - ― デジタル放送：記号を含めて検索／ iNET：記号以外のキーワードで検索
- iNET でのキーワード検索の条件（全角／半角の区別をしない、など）はサーバーの都合で変更することがあります。
- 番組表の中に含まれていないキーワードの場合は検索できません。

●おまかせ自動録画について

- おまかせ自動録画では、以下の場合、「お気に入り」「シリーズ」番組リストにある番組でも自動的に予約登録を行ないません。予約をしたい場合は、番組リストから手動で予約をしてください（録画できない場合もあります）。
  - ― 視聴年齢制限で制限されている番組
  - ― 未契約チャンネルの番組
  - ― 録画禁止の番組
- キーワードの設定には以下の点にご注意ください。

各機能やディスクに関するその他のお知らせ・つづき

— 自動録画予約は、設定された録画優先度順に、同じ優先度のときはリスト番号の順に実施されます。
— キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」「シリーズ」にはいらない場合があります。読みがな（最大5文字）をキーワード設定しても、検索される場合があります。
例）「とうしばた」で「東芝太郎」が検索されます。
— 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
— 大文字／小文字は区別しません。
— 全角／半角は区別しません。
—「お気に入り」「シリーズ」番組リストの番組検索の対象はテレビ放送番組だけです。ラジオ、データ放送番組は対象外となります。
—「お気に入り」と「シリーズ」ではキーワード欄に半角や全角スペースを入れて単語を並べると、下の表のように検索が行なわれます。

	お気に入り	シリーズ
1・2番目キーワード欄（OR検索）	スペース間はAND検索	スペースは無視
3番目キーワード欄（NOT検索）	スペース間はOR検索	

— シリーズ番組の検索では、番組表の性質上、シリーズ番組リストに追加されない場合があります。キーワードを短くしたり（例：自然大紀行アジア編→自然大紀行）、おまかせ自動録画の種類を「お気に入り」に変更するなどしてお試しください。
— 番組データ更新時と、「おまかせ自動録画設定」画面の【登録】を押したときに該当番組を検索し、自動で録画する設定にしていた場合は、自動で録画予約されます。その後キーワードを変更して登録しなおしても、登録済みの予約は削除されません。自動録画をする設定でキーワードを頻繁に変えて登録すると、その分の予約が蓄積されます。
•「おまかせ自動録画設定一覧」で表示される「検索数」は、更新のタイミングによっては、録画予約一覧や番組リストの表示内容と一致しないことがあります。

●番組追っかけについて

• 番組追跡がうまくいかない場合（失敗すると、録画予約一覧画面に 追? マークが表示されます）、予約名を変更すると、番組追跡が正しく機能することがあります。
（例）
予約名：自然大紀行アジア編
番組名：自然大紀行日本編
例の場合、予約名を「自然大紀行」に変更すると、番組追跡ができるようになる場合があります。

■ネットワーク動作環境

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3規格に準拠しています。
番組ナビ機能（iNET）をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。
• DEPG機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要（ブロードバンド接続が必須）
— ハブ機能を持ったブロードバンドルーター
（DHCP機能搭載を推奨）
— 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合
無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANコンバーター（市販品）

■ライブラリについて

• 本機で録画されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響したりする場合があります。
• ライブラリのディスク名とタイトル名は、全角で32文字、半角で64文字までです。これより長い場合、末尾が登録されません。

■再生について

• 作ったフォルダを録画予約時に記録先として設定できます。
• 本機でフォルダを設定したディスクを、フォルダ機能に対応していない当社機器や他社機・パソコン等で使用すると、フォルダ分類が失われたり、タイトルがルート上に出たりすることがあります。
• ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE（タイトル）」ボタンと呼んでいる場合があります。
• 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
• タイムサーチできるのは、内蔵HDDやDVD-RAM/R/RW、市販のDVDビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、音楽用CDでは現在選択している同じトラック内です。
• TSタイトルの場合、再生中に一時的に再生が停止したり、コマ落ちしたりすることがあります。また、黒画面が入ったり、画像が乱れたりすることがあります。
• TSタイトルの場合、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあと復帰することがあります。
• 複数の映像・音声を含むTSタイトルのオリジナルの再生と、プレイリストにした同タイトルの再生では、チャプター境界などを再生するときや、レジューム再生やスキップしたときの映像・音声が異なることがあります。
• デジタル放送をVR録画中のとき、TS録画したタイトル／チャプターのサムネイルが見るナビ画面に表示されないことがあります。
• マルチビューなどの複数の映像と音声を含むTSタイトルを再生しているときに、映像切換や音声切換をすると、映像または音声だけが切り換わるなど、受信時とは異なる組み合わせで再生されることがあります。

■チャプター／ダビングについて

• タイトル（オリジナル）の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。
• チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
• 内蔵HDDでチャプター分割したタイトルをDVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングした場合は、チャプター境界の位置がDVD-Video規格の制限によって変更される場合があります。
• 名前を付けられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
• チャプター名変更は、ファイナライズ前のDVD-R/RWでもできます。
• 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。

■高速起動設定について

•「高速起動設定」を「入」にすると、電源「切」状態から「入」にしたときに、通常よりも早く本体が起動します。ただし、本機の状態などによっては、高速起動にならない場合もあります。
•「高速起動設定」を「入」にすると、電源終了時間は「切」設定のときに比べて時間がかかることがあります。
• 高速起動中に表示された番組表データは、表示内容が変更される場合があります。

■ソフトウェアの更新について

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能アップや機能の改善などができます。ソフトウェアを更新するには以下の方法があります。
• 放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによって更新する。（「放送からの自動ダウンロード」には本機が地上デジタル放送またはBSデジタル放送を受信できる環境と設定が必要です。）
• 東芝サーバーからLAN端子を使ったイーサネット通信で、ソフトウェアをダウンロードすることによって更新する。詳しくは、⇨準備編53ページをご覧ください。

■CATV連動機能の制限事項について

• CATV専門チャンネルのすべての番組表の表示と連動予約ができる機能ではありません。
• すべてのCATVサービス局を対応するものではありません。対応CATVサービスや地域については、
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
をご覧ください。
• CATVチューナーの仕様によって、正しく動作できない場合や、特定チャンネルのみ正しいチャンネルの録画ができない場合があります。対応チューナーや 制限事項については、
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
をご覧ください。
• 番組表に表示される内容は番組データ配信元からの情報であり、各CATVサービスでのメンテナンス日時、放送内容の変更、複数のチャンネルの複合編成など、実際に放送される内容と異なる場合があります。
• 番組表が表示できても、CATVサービスとのご契約の状況により、正しく録画できない場合があります。CATVサービスとのご契約をご確認のうえ、設定してください。
• 本サービスの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

テレビ画面に表示されるメッセージ

テレビ画面に以下のような内容のメッセージが表示された場合の対応についてご紹介します。
（メッセージの内容は、実際に画面に表示される文言とは一部異なる場合があります。）

メッセージの内容	ここをお調べください
■録画状態に問題があり録画も再生もできません。	・録画した番組データが破損、または異常のために録画に失敗した可能性があり、ディスクが読み書きできなくなっています。この状態になると録画内容のダビングなどが一切できなくなります。この状態から回復するにはディスクを初期化してください。ただし、初期化をすると、録画内容はすべて消去されます（ディスクによっては初期化できない場合があります）。 ・⇨準備編 54 ページにある免責事項に基づき、データの復旧・補償は一切応じかねますことをご了承願います。
■ディスクに問題があり、再生以外できません。	・ディスク上で何らかのトラブルが発生していますので、ディスクを初期化してください。**ただし、初期化をすると、録画内容はすべて消去されますので、あらかじめご了承ください。**
■ディスクの読み込みができません。別のディスクでもお試しください。	・ディスクの認識が正常にできておりませんので、ディスクの入れ直しを行なってください。ディスクの入れ直しでも改善されない場合は、別のディスクでも試してみてください。
■ディスクがよごれている可能性があります。	・ディスクの記録面にホコリやよごれがついていないか確認してください。また、別のディスクでも試してみてください。
■このディスクは初期化できませんでした。ご使用になれません。	・ディスクのトラブルの可能性があります。複数枚のディスクで同じメッセージが表示されるときは、本体異常の可能性があります。
■記録できないパーツが含まれているため、中止します。	・DVD 互換モードを入（主音声）にして、画質指定ダビングを行なってください。高速・無劣化でのダビングはできません。
■ DVD 互換モードが切で録画されたパーツのためダビングできません。	・DVD 互換モードを入（主音声）にして、内蔵 HDD 内で画質指定ダビングを行なってください。その後、ディスクにダビングをしてください。
■コピープロテクション情報を検出しました。	・コピー禁止の情報が含まれているデータです。録画したデータの情報を確認してください。
■ IP アドレスを取得できませんでした。DHCP を使わない設定で運用してください。	・IP アドレスを取得できていない状態ですので、DHCP を使わずに IP アドレスなどを手動で設定してください。
■ DNS サーバーからの応答がありません。DNS サーバーのアドレスを確認してください。	・DNS サーバーアドレスが正しく取得できていません。PC での設定値を確認するか、またはご契約されているプロバイダーに確認していただき、正しい DNS サーバーアドレスを設定してください。
■ DNS サーバーを利用した名前の解決ができません。	・ご契約されているプロバイダーに確認していただき、正しい DNS サーバーアドレスを設定してください。
■ルーターからの応答がありません。ルーターとの接続を確認してください。	・ルーターとつながっていない状態にありますので、接続を確認してください。LAN ケーブルを抜き差しすると改善される場合があります。
■ディスクトレイ、又は扉の異常です。	・電源が待機状態の時に、本体の『取出』を押して強制排出を行なってください。どうしても取り出せない場合は、本体異常の可能性があるため、⇨167 ページをご覧になり、修理をご用命ください。
■ HDD の認証情報に異常を検出しました。	・物理的、あるいは何らかのトラブルによって、HDD の内容または接続情報に異常を検出した状態です。 ・正常に認識させるためには HDD を初期化してください。**ただし、HDD の内容はすべて消去されます。**あらかじめご了承ください。
■録画できる信号がありません。	・録画可能な信号が入力されていない状態です。接続やアンテナレベルを確認してください。
■再生できませんでした。	・ディスクの読み取りに失敗している状態です。 ① HDD の場合は、いちど、電源コンセントを入れ直してください。それでも改善されない場合は HDD を初期化してください。 ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。 ② DVD の場合は、ディスクの記録面によごれやホコリがないか確認し、何度か入れ直してください。また、別のディスクでも試してみてください。
■録画に失敗しました。	・HDD で何度も起こってしまう場合、HDD の記録状態に異常が発生していることが考えられます。HDD の初期化を行なってみてください。ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
■録画を開始できません。ディスク情報を確認してください。	・録画できない条件が発生しています。ディスク情報を見て、記録時間、残量、タイトル数、ディスク保護を確認してみてください。
■正常に電源が切られませんでした。録画内容が失われた可能性があります。	・強制終了か、または正常に電源が切られなかった可能性があります。録画内容を確認してください。
■ HDD の内容が複雑になりました。必要な内容をバックアップの上、HDD を初期化してください。	・HDD 内に細かいパーツが多くなり複雑化しています。早めに HDD を初期化してください。ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。 ・HDD に細分化された録画データや、不完全な録画データが多くなると、データ管理ができなくなる場合があります。動作がおかしくなり、このメッセージが出た場合には、HDD を初期化してください。ただし、**初期化すると HDD の内容はすべて消去されてしまいます。あらかじめご了承下さい。**

表示窓に表示されるメッセージ

表示窓に「ALERT」などのメッセージが表示されたら

表示例

ALERT

本体表示窓には、本機の状態を表すさまざまなメッセージが表示されます。ここでは、おもなメッセージやエラーの表示について説明します。

特定の操作をすれば、消すことができます

表示	説明
ALERT	テレビ画面に何らかのメッセージが表示されています。 →テレビ画面を確認してみてください。
LOCK	トレイロック中であることを示します。 →トレイロックを解除すると UNLOCK と表示されます。(⇨160 ページ)
H-ID-1 H-ID-2 H-ID-4	HDMI接続時のエラーです。HDMIケーブルが接触不良、または故障している可能性があります。 →HDMI ケーブルの抜き差ししたり、本機と接続機器の電源を入れ直したりしてください。 →HDMI セレクターを使用している場合は、セレクターを使わずに直接接続してください。

「DR-」と表示されて、リモコンが効かないときは

表示	説明
DR-1 DR-2 DR-3	本体とリモコンで、異なるリモコンモードが設定されています。 →本体とリモコンで、同じリモコンモードを設定してください。(⇨準備編 52 ページ)
DR-OFF	リモコンの操作が、一時的に効かないようになっています。 →解除するには、本体の［ドライブ切換］を押しながら、本体の［■停止］を約 3 秒以上押してください。

本機での内部処理が終了すれば消えます。しばらくお待ちください

表示	説明
WAIT	電源投入時などの、本機内部での動作処理中です。
UPDATE	ソフトウェアの更新中です。

本体内部に異常があります

表示	説明
ERXXXX	本体内部異常のエラーです。(ERXXXX の「XXXX」は英数字 4 桁) →本体の電源ボタンを 10 秒以上押し続けると、電源が切れます。電源を入れ直して正常に起動する場合は、しばらく様子を見てください。電源を入れ直しても、再び「ERXXXX」などと表示される場合は、本体内部で異常が発生している可能性があります。「東芝 DVD インフォメーションセンター」にお問合せください。(⇨裏表紙)

頻繁にエラーが表示される場合や、上記の操作をしてもエラー表示が消えない場合は

本体異常をはじめ、ディスクやケーブル類の不具合、または本機と接続機器との相性などさまざまな原因が考えられます。状況の確認を含め、「RD シリーズサポートダイヤル」または「東芝 DVD インフォメーションセンター」にご相談ください。(⇨裏表紙)
ご依頼の際には、エラー番号や症状などを詳しくお知らせください。
※リモコンや本体での操作を受け付けない場合には、性急に電源プラグを抜いたりしないでください。本体の電源ボタンを押し続ければ電源を切ることができます。(⇨160 ページ)
※電源が「入」のときに電源プラグを抜いたりすると、本機に著しい障害を及ぼす可能性があります。電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源を切ってください。

表示窓に「□」が点灯したら

表示例

「□」が点灯しているときは、電源が「切」状態でも、番組表データの取得などで内部処理中であることを表します。また、起動が遅くなります。
「□」が点灯中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になります。

表示アイコン一覧

電源を入れたときなどに表示されるアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
読込み中	ディスクの読み込み・記録の終了時に表示されます。	処理中	ディスクの取り出し・本機の終了時に表示されます。
準備中	電源を「入」にしたとき、本機が使える状態になるまで表示されます。	■・・・	高速起動しているときに表示されます。

番組表や番組に関するアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
TS	TS で録画予定、または録画中の番組	切換可	複数の映像・字幕・音声などがある番組
RE	RE で録画予定、または録画中の番組	PPV	ペイ・パー・ビュー番組
i	デジタル放送からの、未読のお知らせ		視聴年齢制限が設定されている番組
DT	デジタル放送による番組データ		現在に一番近い毎予約
NK	日刊編集センター情報による番組データ（iNET）		二番目以降の毎予約
	スカパー！による番組データ（iNET）	追（青色）	番組追跡の結果、予約時間が自動で変更された番組
ステレオ	ステレオ音声放送	追（緑色）	番組開始時刻をリアルタイム追跡中（デジタル放送のみ）
二重	二重音声放送	追？	番組追跡に失敗した予約 最大録画可能時間を超えた予約
モノラル	モノラル放送	追×	手動で予約するなど、追跡対象外となった予約 「番組追っかけ」を【しない】に設定している予約
SS	サラウンドステレオ放送	TS	おまかせ自動録画などで、自動的に録画予約された番組
16:9	画面の横と縦の比が 16：9 の番組	お気に入り	おまかせ自動録画の、【お気に入り】で検索された番組
HD	デジタルハイビジョン放送	シリーズ	おまかせ自動録画の、【シリーズ】で検索された番組
SD	デジタル標準テレビ放送	お楽しみ	おまかせ自動録画の、【お楽しみ番組】で検索された番組

見るナビやダビング画面に表示されるアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
TS	TS タイトル（「TS」で録画された番組）	▶途中	再生して、途中で止めたタイトル
VR	VR タイトル（「RE」で録画された番組）	二重	VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトル
V	本機の見るナビに対応した、DVD-R/RW(Video フォーマット) ディスクに記録されたタイトル	コピー×	コピーワンス（放送から一回だけ録画可能）番組を録画した、コピー禁止タイトル
オリジナル	録画した、そのままのタイトル	ダビング	コピー回数が最大９回残っている、ダビング１０タイトル
プレイリスト	タイトルやチャプターから、好きなシーンだけ集めたもの（再生順を決めるリスト）	コピー×	コピーできる回数が０になり、移動しかできなくなった、ダビング１０タイトル
NEW	録画したあと、一度も再生していないタイトル		保護されているタイトル
NEW	「お楽しみ番組」で録画され、一度も再生していないタイトルの中で、特におすすめなタイトル		自動削除の対象になっているタイトル

困ったときは？

故障かな…？と思ったときや、操作ができずに困ったときなどは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

●表示窓にメッセージなどが表示されるときは？ ⇨ 146 ページ
●困っている内容から調べたいときは？ ⇨ 148 ページ
●用語がわからないときは？ ⇨ 161 ページ

東芝 DVD サポートページ

よくあるお問い合わせやトラブル情報について
以下のホームページでも掲載しています。
合わせてご活用ください。

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
電源	電源が入らない	• 電源プラグが抜けていませんか。	• コンセントに差し込んで電源を入れてください。	—
		• 停電で電源が切れていませんか。	• 安全保護装置が働いていることがあります。その際は、再度コンセントに差し込んで電源を入れてください。	—
	電源を入れて画面が表示されるまでに時間がかかる	———	• 本機が起動している途中であり、正常に動作しています。 •【高速起動設定】を【入】にすると、起動時間が早くなります。	— 操 136
	電源「切」状態のときに動作音がする	———	• 電源が「切」状態でも、本機内部では録画予約メールの取得や番組データの取得などの動作をしていることがあるため、ファンが回転します。	—
テレビとの接続	テレビに映像が出ない	• 本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、または抜けかけていませんか。	• 接続を確認し、再度接続しなおしてください。	準 8、9
		• テレビ側の入力切換が間違っていませんか。	• 本機と接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせてください。	準 17
	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	———	• アンテナ線を本機→テレビに接続したときや、分配器を使って接続した場合、受信電波レベルが減衰してしまうことがあります。この場合、市販のブースターを使うと改善されることがあります。	準 30
		• アンテナ線が劣化していませんか。	• 販売店にご相談ください。	—
	本機を接続したら、テレビが映らないことがある	•【アンテナ出力切換設定】が【切】になっていませんか。	•【アンテナ出力切換設定】が【切】になっていると、本機の電源が入っていない状態では、テレビで放送を受信できない場合があります。 →設定メニューから【チャンネル / 入力設定】＞【アンテナ出力切換設定】＞【入】の順に選ぶと、本機の電源が入っていなくても、テレビを見られるようになります。	準 41、操 137
	TV にハイビジョン映像を映したい	———	• 一番のおすすめは、HDMI 端子での接続です。HDMI で接続していただくと、ハイビジョン映像が表示されます。HDMI 端子がない場合でも、D 端子が搭載されていて、D3,D4 まで対応していれば、ハイビジョン映像を表示できます。	準 8

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
テレビとの接続	D 端子を使ってテレビと接続したが、映像が出ない	• HDMI 端子を同時に接続していませんか。	• D 端子からの映像を見る場合は、HDMI 端子に接続しないでください。	準 9
	映像(黄)端子や、S1 端子を使ってテレビと接続したが、映像が出ない	• HDMI 端子、または D 端子を同時に接続していませんか。	• [解像度切換] を押して「D1・480i」に設定するか、HDMI 端子、または D 端子には接続しないでください。	準 9、32
	HDMI ケーブルで接続したが、映像や音声が出ない/急に出なくなった	• 設定メニューから、次の設定を確認してください。	• 音声が出ない場合、【デジタル音声出力設定】を【HDMI-AUTO】に設定してください。	準 15、32 操 140
		• 本体表示窓に「HDMI」と点灯していますか。	• 点灯していない場合は、再度接続しなおしてみてください。	準 8
		――――	• HDMI 対応テレビの電源を入れ直してください。	—
		――――	• 本機または HDMI 対応テレビの電源が「入」状態のときに、HDMI ケーブルを接続しなおしてみてください。	準 8
		――――	• HDMI 対応テレビの電源を入れてから約 30 秒後に、本機の電源を「入」にしてみてください。	—
		• HDMI 規格に準拠したケーブルを使っていますか。	• HDMI 規格に準拠したケーブルを使っているか確認してください。	準 8
	テレビと本機、どちらでも有料チャンネルを見たい	• 契約は B-CAS カードごとになります。	• テレビでも本機でも、それぞれ有料チャンネルを視聴したい場合はそれぞれに契約が必要になります。	—
	地上デジタル放送を見たいけれど、TV が対応していない	• 本機は地上デジタルチューナーを内蔵しています。	• 地域やご自宅の環境が整っていれば、本機を通して地上デジタル放送を見ることができます。	—
表示	画面右上に [i] マークが表示されている	――――	• 未読のデジタル放送のお知らせ(放送局からのお知らせ/本機に関するお知らせ)があるときに表示されます。	操 136
		――――	• お知らせを読みたいときは、設定メニューから【はじめての設定 / 管理設定】>【デジタル放送のお知らせ】の順に選んでください。お知らせを表示するとマークは消えます。	操 136
	チャンネル表示や再生マークなどが画面に表示されない	――――	• 停止中に [スタートメニュー] を押し、【設定メニュー】を選んで [決定] を押します。【操作・表示設定】>【画面表示設定】を順に選び、【画面表示】を「入」にすると表示されるようになります。	操 138
デジタル放送全般	受信できない / 映りが悪い	• 地上デジタル放送/ BS・CS デジタル放送の項目を参照してください。	――――	—
	アンテナレベルを確認したい	――――	• 設定メニューの【チャンネル / 入力設定】>【デジタル放送設定】>【初回設定】>【受信設定】の順に選び、【地上 D アンテナレベル】または【BS・110 度 CS アンテナレベル】を選ぶと、確認できます。	準 42
	データ放送が録画できない	――――	• 本機ではデータ放送を録画することはできません。	操 134
	引越しをしたら、データ放送や文字スーパー表示が表示されなくなった	• データ放送用の地域設定は正しいですか。	• 「郵便番号と地域の設定」を行なってください。	準 39

困ったときは？・つづき

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
デジタル放送全般	視聴年齢制限のある番組を視聴 / 録画したい	• 暗証番号と年齢制限の設定が必要です。	• 暗証番号を設定したあと、視聴年齢を設定してください。年齢を制限しない場合は、【20 歳（制限しない）】を選んでください。	準 40
	視聴設定の暗証番号を忘れてしまった	• 視聴設定の暗証番号は、パレンタルロックやカギ付きフォルダの暗証番号と異なり、忘れてしまったときはご自身で変更することができないため、有料での対応となります。	• 暗証番号を忘れた場合は、「RD シリーズサポートダイヤル」にご連絡ください。	準 40、裏表紙
地上デジタル放送	突然、地上デジタル放送が映らなくなった	• お住まいの地域で、デジタル放送用周波数再編（リパック）が行われた可能性があります。	• 地上デジタル放送のチャンネル設定を、もう一度行います。 →設定メニューの【チャンネル／入力設定】－【デジタル放送設定】－【初回設定】－【チャンネル設定】－【地上 D 自動設定】を順に選び、【初期スキャン】または【再スキャン】を行ってください。	準 36
	地上デジタル放送が受信できない／映りが悪い	• B-CAS カードが正しく挿入されていますか。	• B-CAS カードを挿入しないと、放送や「放送局からのお知らせ」の受信ができません。 →B-CAS カードを正しい方向で挿入してください。	準 16
		• 地上デジタル放送に対応したアンテナを使用していますか。	• 地上デジタル放送は UHF 帯を使用するので、UHF アンテナが必要です。 →地上デジタル放送に対応した UHF アンテナを使用しているかご確認ください。	準 6、7
		• 地上デジタル放送用アンテナの方向は正しいですか。	• 地上デジタル放送用アンテナを地上デジタルの放送局側に向けてください。 • アンテナレベルの数値が小さい場合は、アンテナの方向調節を行なってください。	準 42
		• 地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか。	• 地上デジタル放送に対応したアンテナ線が正しく接続されているかご確認ください。	準 6、7
		•「初期スキャン」をしましたか。	• UHF アンテナを接続した上で地上デジタル放送が映らないときは、以下の手順で初期スキャンを行なってください。 ① (スタートメニュー) を押し、【設定メニュー】を選んで (決定) を押す ②【チャンネル / 入力設定】>【デジタル放送設定】>【初回設定】>【チャンネル設定】>【地上 D 自動設定】>【初期スキャン】の順に選び、地域を選択する	準 36
		• 積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。	• 天候が回復すればもとの状態に戻ります。	—
		• お住まいの地域は地上デジタル放送の受信可能エリアですか。	• 地上デジタル放送が行われているかをもよりの放送局にお問い合わせください。以下のホームページのリンク先で確認することもできます。 http://vip.mapion.co.jp/custom/DPA_B/	—

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
地上デジタル放送	地上デジタル放送が受信できない／映りが悪い	• CATV や共聴システムをご利用の場合は地上デジタル放送に対応していますか。	• CATV の場合はご契約の CATV 会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問い合わせください。（CATV がパススルー方式でない場合は CATV 用チューナーが必要な場合もあります。）	—
		• アンテナからの電波は強すぎませんか。	•【地上デジタル放送受信感度】の設定を【モード2】にすると改善されることがあります。	準 30
		• アンテナからの電波は弱すぎませんか。	• 市販の地上デジタル放送対応ブースターを使うと改善されることがあります。	準 30
アナログ放送	地上アナログ放送が見られない	――	• 本機はアナログチューナーを搭載していないので、地上アナログ放送を受信することも、録画することもできません。	—
BS・CS デジタル放送	BS・CS デジタル放送が受信できない／映りが悪い	• B-CAS カードが正しく挿入されていますか。	• B-CAS カードを挿入しないと、放送や「放送局からのお知らせ」の受信ができません。 →B-CAS カードを正しい方向で挿入してください。	準 16
		• 個人で BS・110 度 CS デジタル放送対応アンテナを設置していますか。	•【BS・110 度 CS アンテナ電源設定】を【パワーセーブ】に設定してください。	準 41
		• BS・110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナを使用していますか。	• BS デジタル放送のみを受信する場合でも、従来の BS アンテナでは受信できないときがあります。	—
		• BS・110 度 CS デジタル放送対応アンテナの方向は正しいですか。	• 風や振動で、アンテナの向きが変わっていませんか。アンテナを調整し、【BS・110 度 CS アンテナレベル】でアンテナレベルが最大になる角度にしてください。 • アンテナレベルの数値が小さい場合は、アンテナの方向調節をしてみてください。	準 42
		• BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか。	• BS・110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナ線が正しく接続されているかご確認ください。	準 6、7
		• 積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。	• 悪天候で電波が弱くなると、チャンネルによっては電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換わることがあります。降雨対応放送は画質、音質が悪くなります。天候が回復すればもとの画質、音質に戻ります。	操 48
		• アンテナからの電波は弱すぎませんか。	• 市販の BS・CS デジタル放送対応ブースターを使うと改善されることがあります。	準 30
		• アンテナ線やアンテナプラグが劣化、またはショートしていませんか。	• 劣化やショートしている場合は新しいもの（市販品）に交換してください。	—
		• 放送衛星がメンテナンス中ではありませんか。	• 放送衛星のメンテナンスのために一時的に放送されていない場合があります。	—
	有料放送が視聴できない	• 放送事業者と契約しましたか。	• 有料放送の視聴には、事前に放送事業者と契約する必要があります。視聴時には契約した B-CAS カードを挿入してください。	準 16

困ったときは？・つづき

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
ネットワーク	イーサネット通信ができない（LAN 端子を使った双方向サービスができない）	• LAN ケーブルは正しく接続されていますか。	• 接続を確認し、再度接続しなおしてください。	—
		• ネットワーク（イーサネット）機能を利用する設定にしましたか。	•【イーサネット利用設定】を【利用する】に設定してください。	準 46
	通信速度が遅い、不安定	• LAN ケーブルが長すぎませんか。	• 通信速度が遅くなることがあります。	—
		• データ量が多くありませんか。	• 接続機器の使用状況によっては、通信速度が遅くなる場合があります。	—
		• 通信環境によるもの（ADSL の場合、電話局から遠いなど）ではありませんか。	――――	—
		• 回線が混んでいませんか。	• 通信速度が遅くなることがあります。	—
外部機器との接続	ケーブルテレビ (CATV) で地上デジタル放送を受信したい	• CATV パススルー方式でサービスが行なわれていれば、受信できます。	• 受信できるのは「UHF、VHF、ミッドバンド（MID：C13 ～ C22）帯、スーパーハイバンド（SHB：C23 ～ C63）帯」です（トランスモジュレーション方式には対応しておりません）。詳しくは、提供の CATV 会社にお問い合わせください。	—
	DVI 端子がついたモニターとつなぎたい	• 本機の HDMI 出力端子と DVI 入力機器（モニターやプロジェクターなど）と接続するときは、HDMI-DVI 変換ケーブルが必要です。	• ただし、接続する機器やケーブルによっては、映像が出ないことがあります。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。	—
	AV アンプなどを接続したい	――――	• 本機のデジタル音声出力を、5.1ch 対応の AV アンプ などに光ケーブルで接続すれば、5.1ch のシアターサラウンドを使用することができます。	準 15
視聴	映像が伸びてしまったり、画面内におさまらなかったりする	• お使いのテレビに合った画面比ですか。	• 設定メニューから【操作・表示設定】>【TV 画面形状】を選び、画面比を変更してください。	準 31
		――――	• DVD-R/RW(Video フォーマット) に 16：9(ワイド) の映像を録画したときは切り換わりません。	—
		――――	•【4：3 ノーマル】に設定しても DVD ビデオディスクや録画モードによっては【4：3LB】に切り換わることがあります。	—
		• オートワイド機能に対応している端子で接続していますか。	• ワイドテレビと接続するときは、画面比（画面の横・縦比）の異なった映像を自動的に識別する機能（オートワイド）を持つ、テレビの S1（または S2）、D 端子または HDMI 映像入力端子と接続してください。	準 8
		• ワイド放送や市販の DVD ビデオディスクのなかには、映像がフルモードで記録されたものがあります。	• このような場合には、S1（または S2）、D 端子または HDMI 映像端子で接続していると、再生時にワイドテレビ画面で自動的に 16:9 の画面比で映像を表示します。	準 8、31
		――――	• 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。	—

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
ディスク	8cm の DVD を使いたい	• 市販 DVD-Video ディスクですか。	• 8cm の市販 DVD-Video の再生は可能ですが、DVD-R/RW/RAM については、記録・再生いずれも対応していません。	—
	静止画（JPEG）を記録した CD/DVD を再生したい	――――	• 静止画（JPEG）の記録または再生には対応していません。	—
	DVD+R/RW を使いたい	――――	• DVD+R/RW には対応していません。	—
	DVD のリージョンコードを変更したい	――――	• 本機で作成された DVD には、リージョンコードは付きません。	—
	2層の DVD-R に、コピーワンス番組を記録したい	――――	• CPRM 対応のディスクを、VR フォーマットすると記録できます。	操 125
番組表	番組表が表示されない	――――	• 番組ナビから【番組ナビ設定】>【番組ナビチャンネル設定】の順に選び、表示したい放送に「番組表表示」のチェック（✓）がはいっているかどうか、ご確認ください。	操 56
		• 番組表データを受信するまでは表示されません。	• 設定してからはじめて受信するまでに一日程度かかることがあります。	—
		• 常時通電の状態にしていますか。	• 電源コードを抜いたり、電源プラグを抜いていたりすると、番組表データを受信することができません。長期的にお使いにならない場合を除き、常時通電状態でお使いください。	準 17
	iNET から番組表を取得したい	――――	• iNET から番組表を取得する場合は、本機がインターネット常時接続環境に接続している必要があります。	準 13
	CATV やスカパー！の番組表を使いたい	• CATV やスカパー！の番組を番組表に表示するには追加設定が必要です。	① 本機がブロードバンド常時接続環境につながっている。 ② 番組表情報取得先が iNET に設定されている。 ③ 番組表に表示するチャンネルの追加設定が済んでいる。	準 13、43 ～ 45
	デジタル放送の番組表が受信できない	• 本機でデジタル放送が視聴できる状態ですか。また、本体の電源プラグを抜いている状態ではありませんか。	• デジタル放送の番組表は、放送電波の中に入って送られてきます。本機でデジタル放送が視聴できない状態や、本体の電源プラグを抜いている場合は番組表の更新・取得ができません。 **※ 番組表の取得のためには、最低でも一日「3 時間」以上は電源を待機状態にしてください。**	—
		――――	•【番組ナビチャンネル設定】で登録のチェックが外れている場合や、チャンネル設定でスキップされている場合には、番組表は表示されません。	準 44 操 56
	BS・110 度 CS デジタル放送アンテナと接続したところ、放送は受信できたが、番組表が表示されない	• BS デジタルまたは 110 度 CS デジタルの「番組表表示」設定をしていますか。	• 番組ナビから【番組ナビ設定】>【番組ナビチャンネル設定】の順に選び、BS デジタルまたは 110 度 CS デジタルの「番組表表示」にチェック（✓）を入れてください（番組表データを受信するまでに、しばらく時間がかかることがあります）。	操 56
	デジタル放送の番組表がところどころ抜けている	――――	• デジタル放送の受信状況などによって起こるもので、故障ではありません。	—
		――――	• 番組表を表示中に [サブメニュー] を押して、【番組表更新】を選び、最新の番組データを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。	操 20
		• 毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしてありますか。	• 番組データを正しく取得するには、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしておくことが必要です。	—

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
録画予約	録画予約ができない	・時計の時刻設定はしていますか。	・時刻設定をしてください。	準 34
		・予約内容がいっぱいになっていませんか。	・不要な予約を取り消してください。	操 69
	日時を指定して録画予約をしたい	① 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで 決定 を押す ② 画面右上の【新規予約】を選び、決定 を押す ③ 日付や時間など各項目を設定する ④ すべて設定したら、【登録】を選び、決定 を押す 続けて予約する際は手順２～４を繰り返し、すべて完了した場合は、番組ナビ または 終了 を押して終了する		操 62
	録画予約の予約名を変更したい	① 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで 決定 を押す ② 変更したい予約を選び、決定 を押す ③「録画予約（基本的な設定）」画面で 青 を押す ④ 文字入力画面に切換わるので、タイトル名を変更し、登録する		—
	G コード予約したい	――――――	・G コード予約の機能はありません。	—
	予約をキャンセルしたい	① 番組表 を押す ② キャンセルしたい予約を選び、録画● を押す		操 69
		① 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで 決定 を押す ② キャンセルしたい予約を選び、クイックメニュー を押す ③【予約キャンセル】を選び、決定 を押す ④ 確認メッセージが出てきたら、「はい」を選び、決定 を押す		操 69
	録画中に、他の録画予約をキャンセルしたい	・録画中は、その他の録画予約をキャンセルできません。	・現在の録画が終了してから、予約キャンセルしてください。	—
	おまかせ自動録画を設定したはずなのに、「録画予約一覧」に番組が表示されない	・おまかせ自動録画は、最長２日以内の番組を、設定した自動録画時間の範囲（合計）で自動的に録画予約します。	・２日以内になってからご確認ください。	操 72
録画	内蔵 HDD に録画ができない	・内蔵 HDD の空き容量が足りなくなっていませんか。	・不要なタイトルを消去するか、またはとっておきたいタイトルを DVD-RAM などにダビング（移動）してください。	操 30~37、99~107
		・停電などで HDD に保護がかかっていませんか。	・必要なタイトルを DVD-RAM などにダビングしたあと、HDD の初期化をしてください。	操 102、136
	録画が止まらない	・ナビ画面などが表示されていませんか。	・ナビ画面などが出ていると ■ を押しても止まりません。	—
		・現在 TS と RE のどちらが選ばれていますか。	・録画をしている TS または RE に合わせて、リモコンの 録画切換 を押して切り換えてください。	操 17
		・リモコンの『チャンネル切換／通常』スイッチが「チャンネル切換」側になっていませんか。	・「通常」側に切り換えて ■ を押してください。	操 5
	できるだけ綺麗に録画したい	・デジタル放送をそのままの画質で録画する場合は、「TS」を選びます。	・画質を変換する場合は、録画モードで、お好みに合わせて設定します。	操 50、61
	できるだけ少ない容量で録画したい	・録画モードで、「MN」を選びます。	・レートが低い程、長時間録画できますが、画像は荒くなります。	—
	自動で CM をカットしたい	・CM のオートカット機能は搭載していません。	・ただし、マジックチャプター（本編）を利用し、おまかせプレイリストを作成することにより、擬似的に CM がないタイトルを作成することは可能です。	操 59、142

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
録画	**二カ国語の主音声 / 副音声を両方とも記録したい**	• ディスクに記録する場合は、VR フォーマットのディスクにのみ、記録できます。	• Video フォーマットのディスクには、二ヵ国語は記録できません。	操 127
		• HDD に「RE」を使って記録する場合は、「DVD 互換モード」の設定を「切」にしてください。	• デジタル放送の場合は流れてくる音声信号によって DVD 互換モードが「切」でも二ヶ国語で録画出来ない場合があります。	操 142
	マジックチャプター機能が働かない	——————	• チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。	操 165
	コピーワンス放送を録画したい	• 内蔵 HDD であれば記録できます。	• HDD に記録したタイトルは、記録可能なディスクに一度だけ移動することができますが、ディスクから HDD に移動することはできません。	操 101、124
	ダビング 10 放送を録画したい	• 内蔵 HDD であれば記録できます。	• HDD に記録したタイトルは、記録可能なディスクに 9 回コピーして、最後の 1 回は移動することができますが、ディスクから HDD に移動することはできません。	操 101、124
	BS・110 度 CS デジタル放送を録画したい	——————	• BS・110 度 CS 放送の受信には、別途アンテナが必要です。	準 6、7
	DVD-R/DVD-RW に直接録画したい	• 本機では、DVD ディスクに直接録画することはできません。	• 内蔵 HDD に録画したあと、DVD ディスクにダビングしてください。	操 124
	市販の DVD ビデオの映像を録画したい	——————	• 市販されているほとんどの DVD ビデオなどは、録画禁止処理がされているため、録画はできません。	—
	複数番組を同時に録画したい	——————	• デジタル放送を TS で録画して、外部チューナーの番組を VR で録画すると、同時に録画することができます。	操 52
	通常録画中に、終了時刻を設定したい	① 録画している TS または RE を選び、[ワンタッチメニュー] を押す ②【録画終了時刻 / 電源設定】を選び、[決定] を押す ③ ▲・▼ボタンで終了させたい時刻に変更し、[決定] を押す ※ 現在時刻より 5 分以降の時刻にしか設定できません		操 52
	TV お好み再生ができない	——————	• 録画中の TS または RE では TV お好み再生ができません。	操 48
再生	**DVD や CD の再生ができない**	•「HDD」が選ばれていませんか。	• [ドライブ切換] を押して、「DVD」に切り換えてください。	操 27
	市販の DVD を再生しているときに、[音声/音多] を押しているのに音声が日本語に切り換わらない	• DVD ビデオに日本語の音声がはいっていますか。	• 日本語の音声がはいっているのにもかかわらず、[音声/音多] を何度か押しても切り換わらないときは、DVD のトップメニュー画面から音声を切り換えてください。 ※ リモコンのボタンでの切換えはディスクによっては制限されている場合があります。	操 87
	内蔵 HDD に録画したタイトルが、再生できない	•「DVD」が選ばれていませんか。	• [ドライブ切換] を押して、「HDD」に切り換えてください。	操 22
	HDD に録画中、HDD 内のタイトルを再生したい	• デジタル放送を TS モードで録画中、また、外部入力などを RE で録画中に、HDD 内のタイトルを再生することができます。	• ただし、RE でデジタル放送を録画中に、TS タイトルを再生することは出来ません。	操 14
	録画した字幕放送の字幕を入 / 切したい	• TS 録画したタイトルで、字幕の入 / 切が可能なタイトルであれば、再生中に切り換えることができます。	① 再生中に [ワンタッチメニュー] を押す ②「信号切換」を選び、[決定] を押す ③「字幕切換」を選び、[決定] を押す ④ 入 / 切を選択し、▲・▼で字幕を選ぶ	—

困ったときは？・つづき

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
再生	作成したDVDビデオディスクの番組説明が表示できない	――――	・本機で作成したディスクの番組説明を表示するには、見るナビ画面を表示し、対象のタイトルにカーソルを合わせた状態で 番組説明 を押してください。	操 40
	録画したはずのタイトルが見つからない	・自動削除対象になっているタイトルではありませんか。	・削除したくないタイトルは、自動削除を【しない】に設定して録画するか、タイトルを保護してください。	操 60、93
		――――	・デジタル放送の録画実行時に、受信状態が悪いなどの理由で、受信エラーが発生した場合は、録画が実行されないことがあります。	―
	他の機器で作成したディスクが再生できない	――――	・他の機器で作成されたディスクは互換性が低く、再生できない場合があります。	―
	JPEG画像の再生ができない	・JPEG画像などが記録されているディスクの再生はできません。	・CD-DAフォーマットで記録されたCD-RやCD-RWは再生できます。	―
	海外で購入したDVDビデオディスクを再生したい	――――	・以下のディスクは再生可能です。 ―映像方式がNTSCで記録されている。 ―DVDビデオの場合、リージョンコード／番号が「ALL」または「2」を含んでいる。（ディスクのジャケットなどに記載されています。）	操 126
	市販のDVDビデオが再生できない	・リージョンコード/番号が「ALL」または「2」を含んでいますか（ディスクのジャケットなどに記載されています。）	・リージョンコード「ALL」または「2」以外のディスクは再生できません。リージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。リージョン番号がない（規格を満たしていない）場合は再生できません。	操 126
	市販のHD DVD、ブルーレイディスクが再生できない	――――	・本機はHD DVD、ブルーレイディスクに対応していません。	操 126
	再生をすると勝手にチャンネルが切り換わる	・リモコン右側面の切換スイッチが「チャンネル切換」になっていませんか。	・「通常」に切換えてください。	操 5
	画面の右側に目盛りのようなものが出ている	・現在表示している映像の画質が確認できる、「ビットレート表示」という機能が働いています。	・表示を消すには、ナビ画面や設定画面を表示していないときに サブメニュー を押し、【ビットレート非表示】を選んで 決定 を押してください。 ※ ビットレート表示の機能はTSチューナー及び録画済のTSタイトルでは使用出来ません。（表示もしません）	操 89
	早送りが何段階あるか知りたい	・四段階あります。	・早送り / 早戻しのボタンを押す回数によって、切り換えることができます。（ディスクによっては制限される場合があります。）	操 86

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
見るナビ	見るナビに、以前にはなかった「ダビング待ち」フォルダが表示されている	• HDD から DVD ディスクに、「ぴったり」または「画質指定」ダビングしていませんか。	• 「ぴったり」または「画質指定」でダビングする場合は、タイトルは一度「ダビング待ち」フォルダに記録され、それから DVD にダビングされます。ダビングが終了すると、「ダビング待ち」フォルダは表示されなくなります。	—
		• 「ぴったり」または「画質指定」ダビングしている最中に、ダビングを中止していませんか。	• 「ぴったり」または「画質指定」ダビングの途中でダビングを中止すると、見るナビに「ダビング待ち」フォルダが表示される場合があります。フォルダ内のタイトルは、「高速コピー管理」ダビングなどで、DVD にダビングすることができます。	—
	「ダビング待ち」フォルダを消したい	• フォルダ内にタイトルが残っていませんか。	• 「ダビング待ち」フォルダを解体することはできません。フォルダ内のタイトルをダビング、移動または削除すると、「ダビング待ち」フォルダは表示されなくなります。	—
削除	タイトルを削除したい	① 見るナビ を押し、削除したいタイトルを選ぶ ② クイックメニュー を押し、【タイトル削除】を選んで 決定 を押す ③ 確認メッセージが表示されたら、【はい】を選ぶ		操 30 ～ 31、99 ～ 100
	チャプターを削除したい	① 見るナビ を押し、削除したいチャプターが入ったタイトルを選ぶ ②『モード』を押し、チャプター一覧の表示に切り換える ③『クイックメニュー』を押し、【チャプター削除】を選び、決定 を押す ④ 確認メッセージが表示されたら、【はい】を選ぶ		—
	フォルダを削除（解体）したい	① 見るナビを表示し、クイックメニュー を押す ②【フォルダ機能】を選び、決定 を押す ③【フォルダ設定】を選び、決定 を押す ④ 削除したいフォルダを選び、クイックメニュー を押す ⑤【フォルダ解体】を選んで 決定 を押す フォルダが解体されると、フォルダ内にタイトルやプレイリストが入っていた場合はルート上（フォルダの外）に表示されます。		操 96
編集	チャプターを結合したい	① 見るナビ を押す。 ② 結合したいチャプターが入っているタイトルを選び、モード を押す ③ 結合したいチャプターを選び、クイックメニュー を押す ④【編集機能】を選び、決定 を押す ⑤【前と結合】または【全チャプター結合】から結合方法を選び、決定 を押す		操 91
	ファイナライズしたら、解除できなくなった	――――	• DVD-R ディスクは、一度ファイナライズしたら解除することができませんのでご注意ください。	操 111
ダビング	DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングができない	• ダビングしたいタイトルが次の条件にあてはまるときは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にはダビングできません。	―選択したパーツが TS タイトル ―Video フォーマットでは記録できない解像度で録画されたタイトル ―コピー制限のあるタイトル ―DVD 互換モードを【切】で録画したタイトル	—
	Video フォーマットの DVD-R/RW に、画質を指定してダビングしたい	• 直接 Video フォーマットのディスクに、画質指定ダビングすることはできません。	• 一度 HDD から HDD へ画質指定ダビングを行い、それを DVD-R/RW に高速ダビング、または DVD-Video 作成をします。	操 109
	コピー× が表示されているタイトルを、ダビングしたい	• CPRM 対応の VR フォーマットのディスクに、1 回だけ「移動」ができます。	――――	操 101、103

困ったときは？・つづき

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
ダビング	HDD に録画した ダビング10 、コピー1回 が表示されているタイトルのダビングができない	• コピーできる回数に制限のあるタイトルを表します。ダビング（コピー）するたびに、コピー可能な回数が減っていき、表示が コピー1回 に変わると「移動」しかできなくなります。DVD ディスクにダビングしたタイトルは、ディスクからはコピーも移動もできなくなります。	• コピー可能な回数を確認してください。	操 103
		• CPRM 対応のディスクを使っていますか。	• デジタル放送などを記録できる CPRM 対応のディスクを用意してください。	操 125
		• Video フォーマットを選んでいませんか。	• DVD-R/RW（Video フォーマット）には、コピーも移動もすることができません。VR フォーマットを選んでください。	操 127 〜 128
	ダビング 10 タイトルをディスクにダビングしたら、HDD から消えてしまった	• ダビングするときに「移動」を選びませんでしたか。	• ダビングするときに「移動」を選ぶと、元のタイトルは削除されます。また、コピーできる残り回数が 0 になると、自動的に移動しかできなくなります。	操 103
	ネット de ダビングできない	• 次のような場合、または次のようなタイトルはネット de ダビングできません。	—TS タイトル（ダビング先が TS 録画対応機でもできません） —コピー制限のあるタイトル —ダビング先やダビング元に DVD-R/RW（Video フォーマット）を選んだ場合 —ダビング先がネット de ダビング対応機ではない —上記以外にも、ダビング先の DVD ドライブ（HD DVD ドライブ含む）に HDVR フォーマットディスクが入っている場合は、ネット de ダビングができないことがあります。	操 118
		―――	• 今後発売される、方式が異なる機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に #5 などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。	操 118
		―――	• 今後発売される、方式が異なる機種で、一部のドライブへのダビングに対応できない場合があります。	操 118
		―――	• ダビング先のディスクが DVD-R(VR フォーマット) のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。	操 118
	ダビングしたディスクが、他の機器で再生できない	• 他の機器で再生するには、ファイナライズする必要があります。	① ファイナライズしたいディスクを挿入する ② ドライブ切換 を押し、「DVD」に切り換える ③ スタートメニュー を押す ④【DVD 管理】を選び、決定 を押す ⑤【DVD ファイナライズ／解除】を選び、決定 を押す ⑥ メッセージに従い、操作する	操 110、111
		• VR フォーマットのディスクにダビングしていませんか。	• VR フォーマットのディスクにダビングすると、VR フォーマットに対応したプレーヤーでしか再生することはできません。	操 35、110

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
ダビング	ラインUダビングできない	• 以下の場合はラインUダビングできません。	—市販のDVDビデオディスクの内容 —コピー制限のあるタイトル —TSタイトル、またはそれらを含むタイトル（プレイリスト）など —音楽用CDや見るナビなどの画面表示 —L-PCM 96kHz音声で記録されたDVDビデオディスク	操108
	PAL方式のビデオテープに記録された内容を、HDDにダビングできない	――――――	• 本機ではPAL方式の入力信号をダビングすることはできません。録画およびダビング可能な信号方式は日本国内で標準のNTSC方式のみです。	—
リモコン	リモコンが効かない	**• リモコンモードは合っていますか。**	**• リモコンのボタンを押したときに、本体表示窓に「DR-1」「DR-2」「DR-3」のいずれかが表示される場合は、本機とリモコンのリモコンモードを合わせてください。**	準52
		• リモコンの電池を入れ換えたり、本体の時刻表示が点滅していませんか。	• それぞれのリモコンモードを確認してください。	—
		• リモコン操作をオフに設定していませんか。	• リモコンを使えるように、オフ設定を解除してください。	準52
		• 押されたままになっているボタンはありませんか。	• ふたの中のボタンも確認してください。	—
		• 『チャンネル切換／通常』スイッチが目的の操作に合っていない。	• 操作に合わせてスイッチを切り換えてください。（通常の操作時は「通常」側）	操5
			• 数字などはリモコンの［シフト］といっしょに押してみてください。	—
		• ［シフト］ボタンを利用する必要がある主なケースは、次のとおりです。	—タイトル再生時、1/20スキップやワンタッチスキップ／リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合。 →［シフト］を押しながら、目的の操作ボタンを押します。 —文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。 —本機を通してテレビ放送を視聴中に、直接チャンネル番号を入力してチャンネルを切り換える場合。 —『CH番号入力』を使わずに、直接チャンネル番号を入力したい場合。 —データ放送の入力画面で、数字を入力する場合。	操5
		• シフトロックしていませんか。	• 無操作で約1分経つと、シフトロックは自動的に解除されます。手動で解除する場合は、［シフト］を3秒以上押してください。	操5
表示窓	「ERXXXX」が表示されている	• 本体内部異常のエラーです。	• 本体の電源ボタンを10秒以上押し続けると、電源が切れます。電源を入れ直して正常に起動する場合は、しばらく様子を見てください。電源を入れ直しても、再び「ERXXXX」などと表示される場合は、本体内部で異常が発生している可能性があります。「東芝DVDインフォメーションセンター」にお問合せください。	裏表紙

困ったときは？・つづき

	こんなときは	確認事項	ここを調べてください	ページ
表示窓	表示窓の明るさを変えたい	**電源「入」の状態で、 [表示/残量] を3秒以上押し続けるたびに、表示窓の明るさが切り換わります。** 普通の明るさ ──▶ 減光 ──▶ 消灯	•電源を入れ直すと、消灯の設定は解除されます（減光の設定は解除されません）。	—
時計	時計表示が「0:00」で点滅している ※ デジタル放送が受信できる場合、本機は電源を入れると自動的に時刻を合わせます。	•長時間コンセントを抜いていませんでしたか。	•時刻設定をしてください。	準 34
		•停電など起きませんでしたか。	•時刻設定をしてください。	準 34
	時刻がずれている	――	•設定メニューから【操作・表示設定】－【時刻設定】を選び、変更します。	準 34
	表示窓に時計が表示されない	•【高速起動設定】が「切」になっていませんか。	•【高速起動設定】が「切」になっていると、表示窓に時計は表示されません。	操 136
本体の異常	本機底面が熱い	――	•本機の底面の温度が高くなることがありますが、性能・品質には問題ありません。本機の底面を手で触れると熱く感じる場合があります。移動させるときなど、底面を触れる際には、電源プラグを抜いて 5 分以上経ってから移動させてください。	—
	リモコンのボタンにも本体のボタンにも反応しなくなった	**■注意 電源が入ったままコンセントから電源プラグを抜いたりしないでください。機器の更なる異常・故障につながります。また、右記の操作を正常動作時（特に画面右上に「読込み中」「処理中」が表示されている時）に行わないでください。この作業は非常時のための機能であり、機器自体やディスクに障害が発生する可能性があるため、強制終了を行う前に RD シリーズサポートダイヤルで状況の確認を行ってください。**	•15 分以上そのままの状態でお待ちください。場合によっては復帰する可能性があります。15 分以上経過しても復帰しない場合は、本体に異常が発生している状態であることが考えられます。以下の操作を行ってください。 ① 本体の「電源」ボタンを 10 秒以上押しつづけてください。強制終了となり、電源が切れます。 ② その後、数分してから電源を入れ、正常に動作するかどうか確認してください。 **上記の操作をしても電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。**	裏表紙
その他	ディスクトレイが開かないようにしたい（トレイロック）	**本体の [■停止] を押しながら [II] を押すと、トレイがロックされます。解除するときも、停止中に本体の [■停止] を押しながら、 [II] を押します。** •電源を「切」にしても、ロックは解除されます。		—
	本機のソフトウェアバージョンを確認したい	① [スタートメニュー] を押す ②【設定メニュー】を選び、[決定] を押す ③【はじめての設定 / 管理設定】を選び、[決定] を押す ④【ソフトウェアのダウンロード】を選び、[決定] を押す メニュー最下部の選択できない項目がソフトウェアバージョンです。		操 136
	自動削除が行われる条件を知りたい	――	•自動削除対象のタイトルは、HDD の空き容量が 35%未満になったとき、予約録画開始前と番組データ更新時に自動削除されます。	操 60、63

■アフターサービスをご依頼になる前に

•本機を修理に出す前に、内蔵 HDD の内容とライブラリ情報を DVD-RAM にダビングし、バックアップしてください。修理の際に内蔵 HDD の記録内容が消える場合があります。内蔵 HDD が異常になった場合でも、再生できるものはダビングしてください。修理の依頼をされるときは、付属の診断カルテへの記入をお願いします。なお、破損・消失した記録内容の復旧はできませんので、あらかじめご了承ください。

総合さくいん・用語解説

数字・アルファベット順

110度CS中継器切換 準備編42

110度CSデジタル放送 操作編134

1125i(1080i)

デジタルハイビジョン放送(HD)の一つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を奇数番目と偶数番目で半分に分けて交互に描くインターレース(とび越し走査)方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

1125p(1080p)

デジタルハイビジョン放送(HD)の一つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を描くプログレッシブ(順次走査)方式です。
インターレース方式のように交互に描かないので、ちらつきが少なくなります。

3けたのチャンネル番号を入力 操作編46

525i(480i)

1/60秒ごとに525本の走査線を奇数番目と偶数番目で半分に分けて交互に描くインターレース(とび越し走査)方式です。

525p(480p)

1/60秒ごとに525本の走査線を描くプログレッシブ(順次走査)方式です。
インターレース方式のように交互に描かないので、ちらつきが少なくなります。

750p(720p)

デジタルハイビジョン放送(HD)の一つで、1/60秒ごとに750本の走査線を描くプログレッシブ(順次走査)方式です。
インターレース方式のように交互に描かないので、ちらつきが少なくなります。

A1 操作編61

A2 操作編61

AAC 準備編15、32、33、56 操作編140

音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Codingの略です。
地上デジタル/BSデジタル/110度CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。

A-Bリピート 操作編88

ADSL

電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダとの契約が必要です。

B-CASカード 準備編16、39

デジタル放送(地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送)を受信するために必要なカードです。
有料放送やデータ放送の双方向サービスなどの放送サービスを利用するためにも必要となります。
また、このカードはデジタル放送の番組などの著作権保護にも利用されます。

BS・110度CSアンテナ電源設定 準備編41

BS中継器切換 準備編42

BSデジタル放送 操作編134

BS放送

衛星放送のことで、BSとはBroadcasting Satelliteの略です。静止衛星から直接家庭に電波が送られるので、きれいな画面で受信することができます。

CATV 準備編10、24、29、43～45 操作編64～66

ケーブルテレビ(有線放送)のことです。

CATV連動 準備編45 操作編64、65

CHコード表 準備編45

CPRM (Content Protection for Recordable Media) 準備編57 操作編101～103、125

デジタル放送コピー制限のある番組に対する著作権保護技術のことです。コピー制限のある番組は、CPRMに対応した機器とディスクで録画できます。

DHCP

サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

DL 操作編61

DTS

デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。
音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

DVD互換モード 操作編58、109、142

DVD初期化 操作編128

DVDファイナライズ 操作編110、111

DVDダビング速度 操作編136

DVD-RAM物理フォーマット 操作編136

DVD-R/RW (VRフォーマット)のファイナライズ 操作編110

DVD-Video作成 操作編112

D端子 準備編3、9、32

コンポーネント(色差)ビデオ信号と制御信号を一つにまとめた端子で、デジタル放送やDVDプレーヤーなどに対応しています。
色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の三つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成するので、より自然に近い映像が楽しめます。

HDD (内蔵ハードディスク) 準備編54 操作編124

HDD初期化 操作編136

HDDパワーモード 操作編136

HDD/RAMタイトル再生設定 操作編140

HDMI 準備編3、8、15、32

デジタルHDTV映像信号とデジタルオーディオ信号を1本のケーブルで伝送する新しいAV信号の伝送方式です(High Definition Multimedia Interface)。
HDMI端子のある機器同士を接続すれば、高画質・高音質な映像と音声をデジタル伝送できます。

HDMI接続 準備編8、15

iNET 準備編29、43、45 操作編143

IPアドレス

インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターを識別する番号のことです。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てられるのが一般的です。

L-PCM(リニアPCM)

圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた音声信号です。CDでは、44.1kHz/16bitで記録されているのに対し、DVDでは48kHz/16bit～96kHz/24bitで記録されていますので、CDよりも高音質での再生が可能です。

MACアドレス

ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、イーサネットアドレスやハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

MPEG

Moving Picture Experts Groupの略で、映像/音声圧縮方法の国際標準です。
DVDビデオの映像やビデオCDの映像／音声はこの方式で記録されています。

Myジャンル 操作編80、135

PCM(Pulse Code Modulation)

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

RE 操作編14、42、49、61、62

S映像出力

映像信号をカラー(C)信号と輝度(Y)信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。

S端子 準備編3、9、32

TS 操作編14、42、62

デジタル放送から送られてくる信号をそのままに録画する方式です。ハイビジョン画質や5.1ch音声をそのままの高品質で録画することができます。ただし、録画先は内蔵HDDに限られています。
TS録画をした番組は、「TSタイトル」として保存されます。

TVお好み再生 操作編48

TV画面形状 準備編31

Videoフォーマット(DVD-Video Format) 操作編35、42、109、125、127

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある記録方式(フォーマット)です。

Videoフォーマット記録時設定 操作編109、142

VRフォーマット 操作編35、42、105、125、127

録画の際の制限事項が少なく、CPRM対応ディスクならコピー制限のある番組を録画することもできる記録方式(フォーマット)です。

VR録画 操作編42、50、141

デジタル放送とライン入力や外部入力を録画できる方式で、任意の録画品質(SP、LP、MN、A1、A2、DL)を選ぶことができます。(ハイビジョン画質や5.1chの音声をそのままの高品質で録画することはできません。)
録画または録画予約するときに、「RE」を選び、録画品質で「VR」を選びます。VR録画をした番組は、「VRタイトル」として保存されます。

あいうえお順

あ

空き容量を調べる 操作編36、68、102、104、131

頭出し 操作編89、90、130

アングル切換 操作編29、87

暗証番号設定 準備編40 操作編98、136、138

総合さくいん・用語解説・つづき

た

な

は

ま

市販のDVDビデオディスクの特長の一つです。位置の異なる複数のカメラで角度（アングル）を変えて撮影した映像を一枚のディスクに収録し、再生時に好みに応じてアングルを選んで楽しめる機能です。
マルチアングルで収録されたディスク以外では、選べません。

市販のDVDビデオディスクの特長の一つです。同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。

や

おまかせ自動録画で録り逃したくないときに使います。

ら

世界を六つの地域に分け、それぞれの地域に定めた1から6までの番号をリージョン番号といいます。リージョン番号はソフト（市販のDVDビデオディスク）とプレーヤー（再生機器）の両方に付けられ、これが一致しないと再生できません。
日本のリージョン番号は「2」です。

「L-PCM」の項目をご参照ください。

わ

仕様

	型名		RD-R200 または R100
一般	電源		AC100V 50/60Hz
	外形寸法		幅 430 ×高さ 67 ×奥行 253mm（突起含まず）
	質量		RD-R200：4.4kg ／ RD-R100：4.2kg
	内蔵 HDD 容量		**RD-R200：1000GB(1TB) ／ RD-R100：320GB**
	使用温度範囲		5℃～ 35℃
	動作姿勢		水平
	信号方式		NTSC カラーテレビジョン方式
	半導体レーザー		波長 650nm/780nm
	時計表示		24 時間デジタル表示
	時間精度		クォーツ方式（月差約± 30 秒程度）
	リモコン	フルリモコン	SE-R0383
		シンプルリモコン	SE-R0392
電力	動作時消費電力		RD-R200：28W（BS アンテナ電源供給時 33W） RD-R100：27W（BS アンテナ電源供給時 32W）
	待機時消費電力	高速起動設定：入 アンテナ出力切換設定：入	3.2W
		高速起動設定：入 アンテナ出力切換設定：切	2.7W
		高速起動設定：切 アンテナ出力切換設定：入	1.1W
		高速起動設定：切 アンテナ出力切換設定：切	0.7W
	年間消費電力量（区分名）		**RD-R200：36.7kWh/ 年（d）** **RD-R100：35.1kWh/ 年（a）**
記録	記録可能ディスク	DVD-RAM ディスク	片面：4.7GB ／両面：9.4GB*
		DVD-RW ディスク	片面：4.7GB*
		DVD-R ディスク	1 層：4.7GB ／ 2 層：8.5GB*
	フォーマット	DVD ディスク	DVD-VR 規格／ DVD-Video 規格
	録画方式		MPEG2
	録音方式		ドルビーデジタル M1/M2、リニア PCM、AAC
	録画予約件数	ユーザー予約	32 件／ 2 ヶ月
		おまかせ自動予約	30 件
		終了時刻設定用	2 件
	記録可能オリジナルタイトル数（タイトルやチャプターの最大数は目安です）	HDD	タイトル数・792 ／チャプター数・約 3900
		VR フォーマット	タイトル数・99 ／チャプター数・約 900
	ライブラリ登録件数		3000 件まで
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル	VHF（1 ～ 12）、UHF（13 ～ 62）、CATV（C13 ～ 63）
		BS デジタル	BS000 ～ BS999
		110 度 CS デジタル	CS000 ～ CS999

仕様・つづき

	型名		RD-R200 または R100
接続端子	入力端子	地上デジタル(VHF/UHF)	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター(最大 DC15V、4W)
		映像	1.0V(p-p)(75 Ω)、同期負、ピンジャック× 2 系統(背面 1、前面 1)
		S 映像(入力 1 のみ S1/S 対応)	(Y)1.0V(p-p)(75 Ω)、同期負/(C)0.286V(p-p)(75 Ω)、ミニ DIN4 ピン× 2 系統(背面 1、前面 1)
		音声	2.0V(rms)、入力インピーダンス 22k Ω以上、ピンジャック(L、R)× 2 系統(背面 1、前面 1)
	出力端子	地上デジタル(VHF/UHF)	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター
		映像	1.0V(p-p)(75 Ω)、同期負、ピンジャック× 1 系統(背面 1)
		S1 映像	(Y)1.0V(p-p)(75 Ω)、同期負/(C)0.286V(p-p)(75 Ω)、ミニ DIN4 ピン× 1 系統(背面 1)
		D1/D2/D3/D4	14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　出力信号 D1/D2/D3/D4 Y 出力 1.0V(p-p)(75 Ω)、C_B 出力 0.7V(p-p)(75 Ω)、C_R 出力 0.7V(p-p)(75 Ω)
		音声	2.0V(rms)、出力インピーダンス 2.2k Ω以下、ピンジャック(L、R)× 1 系統(背面 1)
		音声(ビットストリーム/PCM)	光コネクター× 1 系統(背面 1)
		HDMI	19 ピン type A 端子(背面 1)
	その他の端子	LAN ポート(LAN)	100BASE-TX/10BASE-T × 1(背面 1)
		制御端子	スカパー! /CATV 連動ケーブル接続用(背面 1)

・意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
・本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
・本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。
※国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
(**It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this product in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.**)

ディスク容量に関して

・HDD、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-R の容量は 1GB=10 億バイト、1TB = 1000GB、として計算しています。
・実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

年間消費電力量

・「省エネ法」において、ハードディスクや VTR など内蔵記録機能の種類別に定められた算出式および、一般家庭での 1 日の平均使用時間から算出した、1 年間に使用する電力量です。(一般家庭での平均使用時間は 1 日あたり、平均ハードディスク録画時間は 2 時間、平均ハードディスク再生時間は 1 時間、平均 DVD 動作時間は 0.5 時間、平均待機時間 (電子番組表データ取得時間を含む) は 20.5 時間とみなしています)

区分名

・「省エネ法」では、DVD レコーダーに内蔵された録画装置(ハードディスクや VTR など)、ハードディスクの記憶容量、および付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。その区分の名称を表します。

商品の保証とアフターサービス　必ずお読みください

保証書（別添）

・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

・当社は、ハイビジョンレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
・補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
・修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～持込修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	ハイビジョンレコーダー
形名	RD-R200 または RD-R100
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝 DVD インフォメーションセンター

フリーダイヤル **0120-96-3755**
受付時間：365日　9:00～20:00

携帯電話からのご利用は
ナビダイヤル 0570-00-3755（通話料：有料）

PHS や IP 電話などからのご利用は
03-6830-1855（通話料：有料）

・「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■新商品などの商品選びや、お買い上げ後の基本的な取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

B-CAS カード ID 番号記入欄

●下欄に B-CAS カードの ID 番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

商品のお問い合わせに関して

① 基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝 DVD サポートページをご覧ください

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

② 商品選びのご相談や、お買いあげ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
- 内蔵チューナーのチャンネル設定
- 電子番組表の設定
- 録画／再生／削除などの基本操作
- 表示窓に「ER XXXX」などが表示されたとき

注) ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は	ナビダイヤル（通話料：有料）	**0570-00-3755**
PHS や IP 電話からのご利用は	（通話料：有料）	**03-6830-1855**
FAX	（有料）	**03-3258-0470**

③ 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法

- ネットワークに関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について
- その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談

上記についてのお問い合わせは

『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-0233**

（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00（12:30 ～ 13:30 は休止）

- 「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
- お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

★長年ご使用のハイビジョン レコーダーの点検を！

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった	● ディスクが傷ついたり、取り出しができない ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	▶	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 東芝

デジタルプロダクツ＆サービス社

〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79105098
Ⓓ GX1D00007163